

Kカードレスアップエンタメマガジン

KCAR

Kカーズスペシャル

2015年11月号(毎月26日発売) 9月26日発売
第22巻第11号(通巻273号)

ハスラーのライバル出現?

キャスト誕生



若者応援プロジェクト

U-22



俺たちが実現させたいこと

新世代からの挑戦状



11

2015
November
VOL.273

KSP Goods Navi

愛車の足元を彩る

ホイールナットカタログ

新企画 THE MAKING

ヘッドライト加工ができるまで



DIYビギナーズ

必須メニューとなった今だから

ブレーキキャリパーアレンジを楽しもう

軽ONE STARS

ドレスアップdeしゃべりまSHOW

はっするハスラー

ベース車博物館



U-22

新世代からの挑戦状



あの大技の製作過程に迫る

The Making

「ヘッドライト加工ができるまで」.....50

NEW K INFORMATION

三つの個性を持つ「キャスト」誕生.....45

NEXT CHAPTER OF MODE PARFUME

ブローデザイン新章開幕.....58

KSP Goods Navi

愛車の足元を彩る

ホイールナット カタログ

.....79



ドレスアップの裏側にある物語

Another Story.....103

ACG2015 in 関東.....148

今年もやります!!

スタイルワゴン&Kカーズスペシャルフェスタ.....172

The Masterpiece.

MK32S スペーシアカスタム

▶ 江田耕治さん(茨城県).....127



■本誌に掲載した商品の価格・仕様・発売元等は編集部調べです(2015年8月現在)。■商品の価格は消費税抜きの本体価格と消費税込みの総額表記が混在しております。また、2014年4月1日から消費税率が変更になりましたが、税率5%、8%での総額表記が混在している場合もあります。恐れ入りますが、商品を購入される場合は、メーカー、ショップで必ず価格、仕様、返品方法等についてご確認の上、お買い求めください。■購入後のトラブルについて、出版元、編集部は一切関知しません。また責任も負いかねますのでご了承ください。

大好評車種別企画

話題の新作パーツをチェック!

はっするハスラー.....132

大好評連載

Kカーベース車博物館.....63

ドレスアップお悩み相談室

何でもアンサー!.....66

ブレーキキャリパーアレンジを楽しもう

DIYビギナーズ.....71

K-BREAK 大林さんがパーツメーカーの社長に突撃インタビュー

ドレスアップ de しゃべりま SHOW.....96

現役オーナーに聞くシリーズ vol.5

DIYで失敗しない方法は?.....122

第25回 TRUE杯 Queen Cup2015に潜入!!

EVENT GIRLS COLLECTION.....134

チャレンジDIY ハスラー編.....153

人気ブランド裏ヒット商品 翔プロデュース編...171

KSP RECOMMEND

「プレス」から初のKカー用エアロ登場!

プレス・ウェイク.....100

国道16号線沿いにオープン!

タイヤ&ホイール館フジ柏沼南店.....107

新店舗完成!!

プロショップライブラ・リニューアルオープン...147

HOT WHEELS

レオニス/ナヴィア04.....140

ワークエモーション/TR7.....142

バーンズテック/タイプ902.....143

エーテック/シュナイダーDR01.....144

マナレイススポーツ/ヴァーテックCKライン.....145

フェニーチェ/TW1.....146

新作モノコレ

シンケ・ブロスクラッツィオススペシャルセット.....151

NEW AERO COLLECTION

ブラックス/S500P ハイゼットトラック.....86

ノベル/S500P ハイゼットトラック.....87

ハイスティール/DA17V/W&DA64V/W エブリイ.....88

慶虎/S500P ハイゼットジャンボ.....90

CLSナビックエディション/HA36S アルト.....91

アスリート+S/MH44S ワゴンRスティングレー&DA17W エブリイワゴン.....92

情報満載

イベントカレンダー.....68

超SCOOP!.....99

今月の千客万来.....124

情報スクランブル.....125

NEW PARTS INFORMATION.....178

LIVE! 660OWNERS

第7回北のドレコン.....164

第8回OTG杯.....168

主役はキミだ!!

珠玉のドレスアップカーを見よ!

軽ONE STARS!!!.....108

読者みんなの投稿企画

オーナーズサロン.....119

飛び出せ!! Kスペミーティング

リフェクト(兵庫県).....160

スペシャルワンショット.....177

編集後記.....126

Kカーズスペシャルは

フェイスブックをはじめました!!

<https://www.facebook.com/kcarspecial>



が実現させたいこと



若者応援プロジェクト

若者はいつの時代も宝だ。若いチカラが未来を切り開いてくれる。
それはドレスアップシーンにおいても同じこと。今回は22歳までの若者たちに
彼らの思い、そして「これからやりたいこと」などを語ってもらった。

PHOTO●秋元栄二郎／高原義卓／西野キヨシ／渡部祥勝／Kカーズスペシャル編集部
TEXT●岩田直人／小泉聡志／清水 勤／Kカーズスペシャル編集部

新世代からの挑戦状



オシ達
ワタシ達



U-22

MASAMI × HE275 LAPIN

SPECIFICATIONS WHEEL ●ワーク・マイスター CR01(15×F6.5J+32、15×R7J+7) TIRE ●ハンコック(165/45-15) AERO PARTS ●F/R=エヌデザイン加工、S=エヌデザイン
EXTERIOR ●テールレンズ=ユーロテール、ボンネット=エヌデザイン INTERIOR ●ステアリング=モモ、シートカバー=クラッツィオ、フロアマット=カロ、インパネ=塗装&レザー張り替え
SUSPENSION ●車高調=エヌデザイン MUFFLER ●ワンオフ AUDIO ●ウーファー&アンプ=ロックフォード MAKING SHOP ●R-SPOT

イベント会場で注目を集めたい。購入してから約1年でここまで進化した中村さんのラパンは、個性あふれるワザが満載。「まだ家庭を持っていないし、全力でクルマにお金を注ぎ込める。若さを武器に頑張っています」。

ボディをスィフト純正イエローでオールペンしたのも、もちろん目立つため。街中を走るスィフトを見て、「黄色のクルマは目立つ!」と確信した勝負カラー。各部は黒で塗り分けているが、こちらは引き締め効果が高いツヤ消し。メリハリの効いた色使いで魅了する。エアロはエヌデザインを選び、フロントはひと目見てビビッと来た16アリスト用の社外エアロ風加工。開口部を大きく広げ、威圧的なフロントマスクを形成。一方リアは86用の社外バックフォグを埋め込み、スポーツ色を強調。ハイレートなバネに組み替えたエヌデザインの車高調で、常に低いまま疾走する。

内装に関しても、イエローと黒の2色でまとめて統一感を向上。極力塗装は使わず、張り替えて完成度を高めた。ロックフォードで揃えたオーディオも高度な仕上がりがりだ。



オーディオの機材は、重低音に惚れたロックフォード。アンプはブラックはアクリルで作り、LEDで間接的に光らせる。

天井もレザーで張り替え、中央に黒のラインを通して締める。ロックフォードのロゴを入れたブラックホールも注目度たまり。

もちろんドア内張りもレザーを使用。「塗装はテカるのがイヤで、徹底的に張り替えました。スピーカーのインストールもキレイ。

ダッシュボードもスキなくイエロー。ステアリングはスポーティなD形状が気に入ったモモ。こちらもイエロー×ブラックでキメ。



クラッツィオのシートカバーを筆頭に、徹底的にイエロー×ブラックでまとめられたインテリア。カロのフロアマットも2色のチェック柄をチョイス。





左右の開口を上に広げ、ツリ上がった形状に仕上げてイカツさを強調。アンダーリップは両端をカナルド風に立ち上げた。



顔つきをイカツく見せるには、エアロ加工だけでは物足りない。そこでエヌデザインのバートフェイスボンネットが目元をワルッぽく。



スポーティなデザインと段リムに惹かれ、マイスターCR01をセッ。イエローのキャリパーカラーがワンポイントとなっている。

周囲の視線を釘付けにする カラーコードが最大の武器



ガレが実現 させたいこと

イベントで多くの方と交流するのが好きで、自分から積極的に話しかけるようにしています。これからも各地のイベントに参加して、知り合いをもっと増やしたいと思っています。見かけたら交流よろしくお願いします!

新世代からの挑戦状

中村 真実

HE215 15年式

22歳

岡山県

ドレスアップ歴 1年



佐藤 恵理子

MH235 WAGON R 22年式

さん

22歳

秋田県

ドレスアップ歴 3年

ワゴンが実現
させたいこと

派手にならないように、カッコよくしていきたいです。女の子じゃなくて、男の子が乗ってるような、男前仕様で！ それで、いつかは雑誌の表紙になれたりとか、イベントで部門1位とか、総合とか入れたら最高ですっ♪

V-22
新世代からの挑戦状



リアバンパーのデザインは恵理子さん自身で、「フォグが4灯なので、マフラーもそれに合わせて左右4本出しにしています」。

ERIKA ×
MH235 WAGON R

SPECIFICATIONS WHEEL ● SSR・エグゼキューター MB01 (16×F6J+45、R6J+38) TIRE ● ハンコック (165/40-16) AERO PARTS ● F/S/R=エムゲイン・ユーロエ디션タイプⅡ加工 EXTERIOR ● ウイング&ヘッドライト&テールレンズ=純正加工、各部スモーキング、ボディカラー=マツダアテンザ純正ブルー(全塗装) SUSPENSION ● 車高調=タナベ、リアアクスル=ジェーライン MAKING SHOP ● オートスタイルBASE



恵理子さんがドレスアップに興味を持ったのは、先輩のシーマを見て。「実際に見たわけじゃなくて、雑誌とかフェイスブックなんですけど、自分のクルマもやってみたいと思ったんです」。ただ、以前乗っていたタントカスタムは、4WDを選んでいたので車高が下がらなかった。「それで、パーツもたくさんあるワゴンRに乗り換えました。本格的にドレスアップをはじめたのは、その頃からです」と恵理子さん。まずは、足まわりからホイール、車高調、リアアクスルを交換して乗っていたところ、ついに恵理子さんがドレスアップをはじめるときかけとなった先輩のシーマを実際に見る機会が訪れる。「シーマはイベントのときしか乗らないって聞いて、去年のヒッツ&アピ杯に出るっていうので見学に行きました。そしたら、自分も出たくなって、そこからエアロ加工とかはじめたんです」。

完成したワゴンRは“ザ・男前仕様”。今年のアピ杯でデビューし、見事トロフィーをゲット。さらに、Kスぺ&Kスタから雑誌取材も受けるなど、華々しいデビュー戦を飾った。恵理子さんのシンデレラストーリーは、はじまったばかりだ。



男前なワゴンRに乗る シンデレラガール!



テールレンズのイメージはベントを参考にLED基板の上にアクリルを配置。アクリルはワゴンRのテールに合わせて、2本使う。

前後のキャンバー角は3度/5度とバランスのいい角度にセッティング。「前は3度通したけど、物足りなくて5度に変えました」。



ジェイユニットのツインフォグは、なかなかキレイにハマらず苦労した部分。開口部のフィン、浮いているように加工しているのも魅せ場のひとつ。



エイムゲインのクラウンをイメージしたフロントバンパー。「もともとはグリルの下が平らでしたけど、段を作って、セダンらしさを意識しました」。

岡坂直輝

MH235 WAGON R STINGRAY 23年式

21歳
兵庫県

ドレスアップ歴 3年

最初は足として購入したけど
いつの間にか頼れる相棒へ



オレが実現
させたいこと

シンプルを貫き通したい。自分が目指しているのは“シンプル”。シンプル路線しか頭にな
ないので、なんぼ他のスタイルが流行ってもシ
ンプル。賞を獲得するために作るクルマとかでは
なく、自分の好きなシンプルを貫きたい。

新世代からの挑戦状



ジュンリアバンパーはその丸みフォルムを嫌い、マフラー出口やバック
フォグをスモーキングしつつ下方向へ延長させている。



フロントは上部にファントム雅夢、下部にワゴンR用ジュンをニコイチ。
ジュンの開口部やフォグまわりはそのままのフォルムを残す。



このフォグまわりの
デザインに惚れ込
んだという。「シ
ンプルでカッコいい」 ジ
ュンのシンプルさは
自分の中では絶対
条件なんです」と語
る岡坂さん。

NAOKI ×

MH235 WAGON R STINGRAY

SPECIFICATIONS WHEEL ●BBS-RS(16×7J+50) TIRE ●クムホ(165/40-16) AERO PARTS ●F=ブローデザイン・モードバルファムファントム雅夢
& ブローデザイン・モードバルファムジュン加工、S/R=ブローデザイン・モードバルファムジュン加工 EXTERIOR ●テールレンズ=ワゴンR純正 SUSPENSION ●
車高調=RS-R、リアアクスル=ワンオフ MAKING SHOP ●FREAX

現在21歳の岡坂さんの相棒はMH23Sスティングレー。「もともと学校に通う足として購入したクルマ。雪国なんで4駆だし、最初はいじる気はなかったんですよ」というが、購入当初から純ベタ仕様。クルマが好きで、先輩たちのセダンに憧れた。「学校が結構厳しくてあまりいじれなかった。でも1年で学校やめて今の仕事に就いたので、その後は自由に解放された感じで……」とドレスアップを加速させる。「今の足まわりを作ってくれた人とみんなカラで知り合って、最初はブラケット加工とかで4駆を活かしていたんですが、いろいろ話して2駆

化ということに」。しかし、外観が思うような仕上がりにならず心折れたこともあるという。エアロは「ジュンのシンプルさは絶対条件」とファントム雅夢とジュンをニコイチして理想のシンプルスタイルを演出する。

身近に同仕様のライバルがいることもいい刺激になっている。「ライバルでありいい仲間。負けたくないですね」とお互い切磋琢磨して愛車を仕上げる。今後は「冬の間は雪が降って乗れなくなるので、内装を全部バラして基本塗装と張り替えを自作で考えています」と抜かりはない。



「いつかBBSを履きたい」とオークションで見つけたBBS RS。ワンオフしたリアアックスルにインナーやガソリンパイプを加工する。

小さな頃から慣れ親しんだ ドレスアップの世界へ



「17インチならコレだと決めていた」とBBS-LMをセット。キャリパーは好きなレッドのヴァルムント。



リアは「ガチャガチャしないようにほぼほぼシンプルに」と加工。左右4本出しマフラーは欧州ブランドのレムスを選択。



両サイドのダクト形状に立体的な張り出しを作り出してアウディA1純正フォグまわりをメッシュ部ごと移設する。



「レクサスが好きなので好きなパーツを入れよう」とヘッドライト下にIS250純正ディライトをインストール。



HAYATO × MH345 WAGON R STINGRAY

SPECIFICATIONS WHEEL ●BBS-LM(17×7J+48) TIRE ●ナンカン(165/35-17) AERO PARTS ●F/S/R=ケイブレイク・コンプリートゼロカスタム加工
EXTERIOR ●グリル=フレアカスタム移植、テールレンズ=クリアワールド INTERIOR ●ステアリング=イゾッタ、シート=レカロ、フロアマット=オートワールドア
タック SUSPENSION ●車高調=オートワールドアタック BRAKE ●イデアル MUFFLER ●レムス加工 MAKING SHOP ●オートワールドアタック

小野 颯斗

MH345 コゴロステイナブル 25年式

20歳

広島県

ドレスアップ歴 2年半



お父さんに連れられて、小さな頃からカーショップへ通っていたという小野さん。お父さんのランクルの変わった所を見てドレスアップの楽しさを知り、クルマ好き繋がりでお父さんの知り合いだった“オートワールド アタック”で、アタッカーズのチームのクルマを見て、ドレスアップに興味を持ったという。そんな環境で育った小野さんは迷うことなくこの世界へと足を踏み入れた。「初めからドレスアップするつもりでステイナブルを買ったんです。父も応援してくれるし、先輩たちのクルマを見て勉強してます」とアタックでは最年少の小野さん。

エアロはケイブレイクゼロカスタムなのだが「自分のスタイルに一番合いやすいデザイン」と加工を前提でチョイス。もともと入れたかったという雷克萨斯ISのデイトナ、アウディA1のフォグまわりをインストールし、独自のフェイスを作り上げる。「冬までにお金を貯めて、今のイメージを突き詰める感じでボディカラーを変えたい。それから内装もガラリと変えて、落ち着いたカラーで高級感を出していきたいです」とまだまだ進化の途中なのだ。



オレが実現 させたいこと

夢はカバカーになること。それからイベントで安定してトロフィーが獲れるような、いつ見てもスゴいと思ってもらえるようなクルマを作りたい。冬に向けて、内装をガラリとイメージさせたいです。

新世代からの挑戦状



レカロシートに合わせ、レーシーな真っ赤なDタイプを選択するイソタウワレルンガステアリング。

フロントシートにはセミバケットのレカロSR-7Fを装着。ボディカラーとマッチする鮮烈なレッドカラーをチョイス。



MH235 WAGON R STINGRAY

SPECIFICATIONS WHEEL ●ワーク・マイスターM1R(17◇5.5) TIRE ●ルッチーニ(165/40-17) AERO PARTS ●F/S/R=スベック! エススタイル
EXTERIOR ●フェンダー=純正加工、テールレンズ=ステラファイブ INTERIOR ●シートカバー=グレイス SUSPENSION ●車高調=ファイナルコネクション、リアアク
スル=ジェーライン MUFFLER ●スベック! AUDIO ●ヘッドユニット=ケンウッド、ウーファー&アンプ&スピーカー=MTX MAKING SHOP ●パワーサウンドエム



下部のバッフルと対応するように、ドア上部にも紫のラインを入れる。「ここはあまりやっている人はいないかなと思って」。



リアゲートの裏側には、アクリルを使ったパネルを追加。スピーカーも吊り下げて、見せ場のひとつに変える。



ドアの下側にはアウターバッフルを製作。「元々好きな色だし、ショップでは誰もやらないので差し色は紫です」。

落ちなかつた四駆も今は二駆化で理想のフォルム



菊地 正

MH235ワゴンRステイグレー 22年式

22歳

山形県

ドレスアップ歴 3年

シートカバーはグレース。黒ベースに紫のラインが入ったものをチョイス。オーディオやドア内張りとも雰囲気合わせている。



フロアのウーファーにアンプ2枚を重ねるように配置した立体感に溢れるトランクオーディオ。「音も見た目も負けずに。ただ、デザインはショップお任せです」。

ワゴンが実現 させたいこと

オーディオで手をつけてないのはあとリアドアだけなんです。だから絶対やりたいんです。それに、いつかはエアロの加工とかインテリアとかもやってみたい。あれもこれもつてやりたいことがたくさん過ぎるんです。

U-22
新世代からの挑戦状

ドレスアップを始めたのは約3年前。勤めている会社にステイグレーをイジっている人がいたことで、初めてこんな世界があることを知った。「自分もやってみよう」なんて思って、最初に挑戦したのがローダウン。ところが、どうも雑誌のように車高が落ちない。“雪国”で“クルマに興味がなかった”とくれば……。そう、このステイグレーは四駆だったというわけ。そんなエピソードもとくに昔の話。今の正さんのクルマはフルエアロにオーディオメイク、車高調でのローダウンも。しかも、理想のフォルムにするために二駆化までも。3年前を考えればこの成長速度はかなりのものと言って良い。

「もう良いかなって思うこともあるけど、イベントに行くと結局『まだまだ。もっとイジりたい』ってなっちゃうんです。それに『凄いね!!』って言われるのがとってもうれしいんです♥」。

ちなみに、ドレスアップを続ける秘訣は“あんまりコンビニに寄らないこと”。「だって余計なものを絶対買っちゃうじゃないですか。それならクルマに注ぎたいんです」。

フロントマスクにドンとあしらわれたスピードルデザイン。このインパクトが気に入って、エアロはスベックをフルで巻いた。



マフラーもエアロと同じスベックで統一。リフレクターやバックフックが迫力あるリアビューのアクセントとなっている。



フェンダーはリアのみツメ切り。たたき出しなどは一切していない。「純正フェンダーでキレイなツライチにしたかったんです」。





フロントは短縮したが、デザインを崩さないように気を使った。オプションのアンダーリップも装着。カーボングリルもエヌデザイン。



フロントフェンダーには、ワンオフでシングルダクトを刻む。上部は純正のプレスラインに沿わせることで、自然な仕上がりをゲット。



オレが実現 させたいこと

今の「チャライ」というコンセプトを崩さずに、まわりから「カッコいい」と言われる仕様を作りたいです。次は車高をもっと落としたい。低さに関してはまだ納得していないので、じっくり煮詰めていこうと思います。

122
新世代からの挑戦状



田中翔大

MH215 コゴロ 16年式

ドレスアップ歴 4年

22歳

滋賀県

SHOTA × MH275 WAGON R

SPECIFICATIONS WHEEL ●ワーク・リザルタードメッシュ(16×F6.5J+35、R7J+30) TIRE ●クムホ(165/40-16) AERO PARTS ●F/S/R=エヌデザイン加工 EXTERIOR ●フェンダー&ヘッドライト&テールレンズ=純正加工 INTERIOR ●ステアリング=モモ、インパネ=塗装&張り替え SUSPENSION ●車高調=レオン、リアアクスル=ちび鬼 MUFFLER ●エヌデザイン加工 MAKING SHOP ●三浦工業

若さを最大限に活かして チャラ路線でキメッ!



「スキルを上げたいから」、内装は自作。天井の張り替えもDIY。シワなく張るのが大変だったそうだが、おかげで美しい仕上がりを得た。



友人と一緒に作ったというラゲッジオーディオ。誰もが振り向くパワフルなサウンドを求め、機材は音圧がウリのダイコックで揃えている。

ドア内張りやダッシュなど部品を可能な限りハブし、缶スプレーで自家塗装。もっとチャラく見せるため、アクセントにパープルを足した。

実はこのワゴンR、クルマの免許を取得した時に親から譲ってもらったもの。もともと田中さんはドリ車が好きで、スポーツ系のクルマを買うまでのつなぎで乗ろうと思っていた。しかしイベントを見学したら、今までの考えが一変。「クルマをドレスアップしたらこんなにカッコ良くなるんだ」と、ワゴンRをとことんイジることに決めたのだった。

クルマのコンセプトは、「チャラスポーツ」。ボディはハスラー純正のピンクで塗装し、内装もピンク×パープルの組み合わせでとことんハデに。ピンクが好きでメインカラーをピンクに選んだら、まわりから「チャライ」と言われることが多かったのだとか。「年齢的に、ピンクのクルマに乗ってもまだ恥ずかしくはない。ノリと勢いでイジってます(笑)」。

色使いはハデだが、それ以外はスポーティにまとめている。エアロとマフラーは、カッコ良さに惚れたエヌデザインで統一。車高調で颯爽と走るために、フロントとリアはそれぞれ1センチ短縮した。各部をツヤ消し黒で塗り、チャラだけでなく渋さも注入した。



中学生の頃からドレスアップカーに興味があった希さん。免許取得と同時に、「イジっている人が少ないクルマが良くて」ラパンを購入。今まではユーロスポーツを意識した仕様でまとめていた。しかしいつかはセダンをイジりたいという想いをラパンに思いっきりぶつけ、シンプルVIPスタイルに路線変更。

外装はラパンのシンプル系エアロの決定版、モードパルファムに巻き替えて重厚感を底上げ。加工はしていないが、開口部のフィンやグリルをゴールドで塗り分けてゴージャスなムードをかもし出す。ワンオフのサイドデカールの色もゴールドを選び、統一感を高めた。彼女が好きなロックバンド、UVERworldのロゴを入れたのがこだわりのポイントだ。

一方内装の見どころは、オーナーが自ら仕上げたパネルのラップ塗装。「自分でも何かやってみたい」と、知り合いにやり方を教わって悪戦苦闘しながら完成させた。ドレスアップ歴はまだ浅いが、「経験豊富な人に聞いたりして、もっと勉強したいです」と語ってくれた。向上心なら誰にも負けない自信あり。



NOZOMI × HE215 LAPIN

SPECIFICATIONS WHEEL ●ワーク・マイスター S1R (16×6.5J) TIRE ●ヨコハマ (165/40-17) AERO PARTS ●F/S/R=ブロー
デザイン・モールドバルファム EXTERIOR ●テールレンズ=ユーロテール、ボンネット=エヌデザイン INTERIOR ●シートカバー=ベレッツァ、イ
ンパネ=ラップ塗装 SUSPENSION ●車高調=RS-R、リアアクスル=ジェーライン MAKING SHOP ●グランドスラムマニアック

ノゾミが実現
させたいこと

イベントにも数多く出ていますが、入賞歴は
最高でもアナザー部門2位。もっと頑張ってド
レスアップして、大きなトロフィーをもらいた
い。そのために次はドア内張りを仕上げて、
内装の完成度を高めようと思います。

新世代からの挑戦状

シンプルVIPを武器に
さらにも上を目指したい



シンプルだが、存在感のある造形に惚れたバ
ルファムのエアロ。イカヅク見せるため、エヌ
デザインのバッドフェイスを装着。



ホイールはマイスター S1Rに履き替えたばかり
こちらもシンプルなディテールが気に入った
ボディ色に合わせて白ディスクを選んだ。



リア周りにインパクト
が欲しく、ネットで購入した社外のユーロ
テールをセット。ラバ
ンのイメージが大きく
変化。

江藤 希

HE215ラビ 17年式

22歳

熊本県

ドレスアップ歴 4年



自作とは思えないほどキレイな模様が表現された、各パネルのラップ塗装。シ
ートカバーとダッシュマットはベレッツァでコーディネート。

スピーカーのアウトタープフル
製作もDIY。良質なサウンドが
決め手となった。キッカーのスピー
カーをインストール。デザイン
もお気に入り。





K'S PRODUCE

RYU



プロショップと叩きあひ方

希望に満ちた若者たちと
プロショップの最強タッグ!!

ドレスアップの世界に飛び込んだ若者には、夢を叶えるために手助けするショップが必要だ。亀の甲より年の功、餅は餅屋ってやつだね。清水竜さんと大坪弘美さん、ふたりとプロショップとの間にはどんなストーリーがあったのでしょうか。これを参考に、みんなもプロショップの門を叩いてみよう!



HIROMI



auto messe



想像していたよりも
ずっとかっこいい!!



PARTNER SHOP ケースプロデュース



ケースプロデュースは板金塗装を得意とする群馬県のプロショップ。手がけたクルマが本誌表紙を獲得するなどそのワザは折り紙付き。店長の小林さんも現役オーナーであることからオーナー目線のアドバイスがもらえる。

住所●群馬県高崎市大八木町517-1 ☎027-393-6523
http://ksproduce.com
営業時間●10:00～19:00 定休日●月曜日・第一日曜日・祝日

清水 竜&ケースプロデュースの場合

子どもの頃から憧れていたドレスアップの世界。
高校時代はひたすらアルバイトに明け暮れた。
既にできあがっていたビジョン、
パンパンにふくれあがった妄想。
ケースプロデュースはそれらを真っ向から受け止めた!



ケースプロデュース マネージャー

後藤雄也



MH23S ワゴンR

清水 竜

U-22

新世代からの挑戦状



一緒に考えれば、
きっと良いクルマが作れるんだ!!

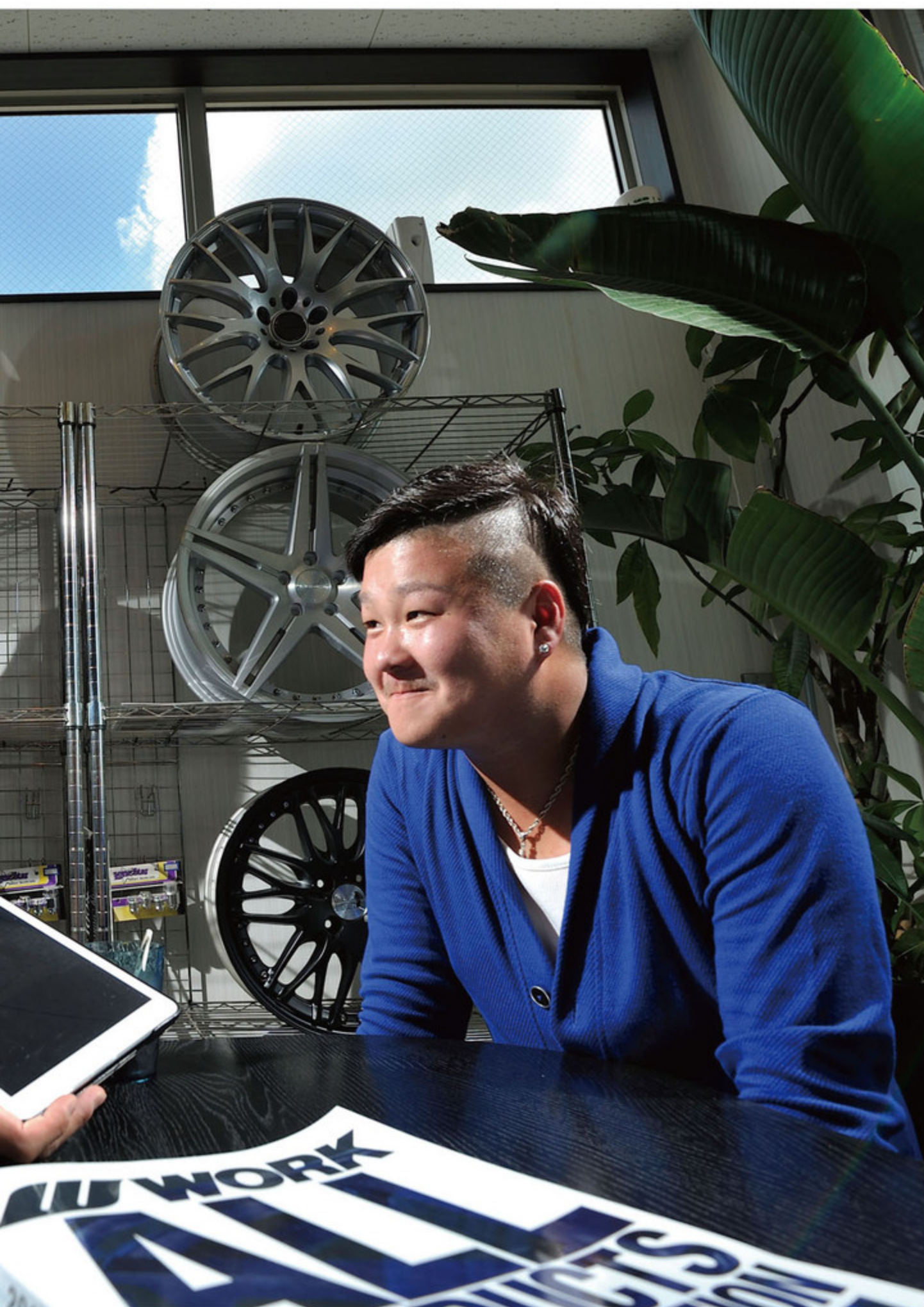
RYU

K'S PRODUCE

希望に満ちた若者と
最良のパートナー

清水さんがケーズプロデュースと出会ったのは、所属するチームのメンバーが同店でクルマを製作していたのがきっかけ。結果的にはクルマを持ち込むカタチになったが、ベース車探しからお願いしており、ドレスアップをやるならここと決めていた。高校時代はアルバイトを掛け持ちするなど、ひたすらドレスアップ費用のために貯金。クルマも、ドレスアップも現金で一括というのだから、その意志の強さには驚かされる。

ケーズプロデュースも清水さんの思い描いていたドレスアップライフ実現のため、随所で適切にアドバイスした。ベース車を選ぶ段階で、既に頭はドレスアップ一色。小林店長からは、ワゴンRが一番競争が激しい車種だと聞いていたが、「それなら、そこで挑戦しよう」とあえてワゴンRに。また、イベントで遠征することを考えたらターボのほうがいい、とも言われていたので、ワゴンRでは僅かな期間しか販売されなかったターボ車を探した。「お客様の要望に対して、こちらからアドバイスすることがあっても、ごこうしたほうがいいよ」ということは一切ありません」とはマネージャーの後藤さん。憧れていた世界へ飛び込んだ若者にケーズプロデュースは最良のパートナーだった。かくして清水さんのドレスアップライフがスタートした。



RYCON UPGON-R ポヨの ポイント

2017.フェンダー



小振り、ミミ、絞り込みにこだわったフェンダー。特にミミは車高を下げたときに「ミミがリムとタイヤの間に刺さった状態」を作り出すことを目標に製作。出し幅こそオーダーしたもの「僕よりも、実際に何台もフェンダーを作ってきた人のほうがわかる」と、実際にスケールを当てて、数字と現実の見え方のギャップを埋めながらの作業だった。



相棒であり師匠 ふたりの蜜月の日々

清水さんのクルマ作りを主に担当したのがケースプロデュースのマネージャー・後藤さん。パーツ選びや、ドレスアップの方向性を一緒に考えただけでなく、実際にエアロやフェンダーの加工にも携わっている職人でもある。ふたりにはドレスアップのほかに、オートバイという共通の趣味があったことから、すぐに意気投合した。清水さんにとって後藤さんはクルマ作りの相棒であり、師匠でもある。「ドレスアップのアドバイスももらうのですが、『ここはこういう風にできているんだよ』ってクルマの仕組みも教えてくれる。当然僕よりもずっと詳しいですから、本当に勉強になります」。

ボディカラーや各部の加工な

2012.マフラー



インパクトを求めて、エイムゲインのセダン用出口をチョイス。さらにこだわったのが、出し幅と音量。「カーボンがちょっと見えるくらい」に設定。音量はワゴンRは大きくなりすぎるくらいがあると知り、控えめになるようにオーダー。それらを踏まえて、ケースプロデュースがリアピースをワンオフした。



2013.ホイール

はじめに「メッシュありき」だったホイール選び。SSRとワークで迷ったが、後藤さんとカタログを見比べているうちにマイスターM1RはKカー向けサイズが16インチまでということを発見。それならば反対にマイスターM1Rの17インチを履いている人は少ないだろうと、マイスターM1Rの17インチに決めた。



市コネを聞かせて！ 一問一答

Q1 ショップ選びのポイント？

ショップさんの技術も大切ですが、同じくらい“居心地の良さ”も大切だと思います。用事が無くても気軽に遊びに行ける関係になりましょう(笑)。それを知るためにはまずはショップのスタッフさんと話してみることが大切です。



Q2 ケーズプロデュースにお願いして良かったことは？

それはやっぱり、ドレコンで結果が出たことですね。もうひとつは一番こだわったフェンダーの仕上がり。イベントで話しかけられてフェンダーを褒めてもらえると「ケーズプロデュースにお願いしてよかったな」って思います。



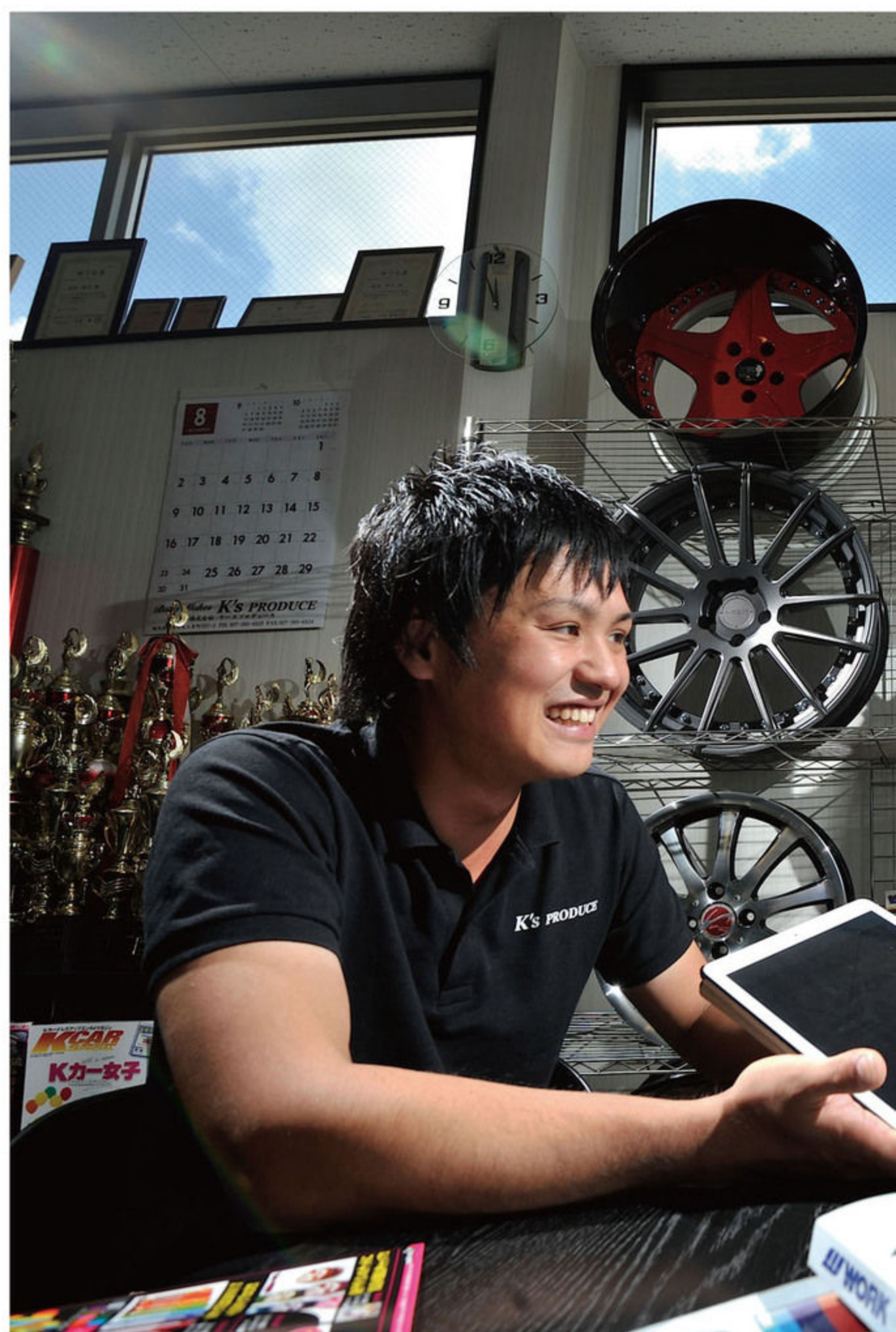
Q3 お金のやりくりはどうしてる？



僕はとにかく一括派。それからパーツ選びに妥協しないことですね。あとから買い直すと結局余計なお金を使ってしまうから。加工も同じ。そのためには「ココをもっとこうして欲しい」と言える仲になっておくのも大切です。

Q4 クルマ作りの方向性はどうやって決める？

僕もはじめから決まっていたわけじゃないですが、とにかくいっぱいクルマを見るようにしました。雑誌とイベントは別モノなので、イベントにもたくさん見学に行きましたね。そのうちにどういうクルマを作りたいか決まりました。



ど清水さんの希望に対し後藤さんが適切にアドバイスをし、ひとつひとつ積み上げていく。そんな中でも、清水さんがもっともこだわったポイントに挙げるのがフェンダー。「実際に作っている人と直接話ができるのは大きい」という。想定の時点で綿密な打ち合わせがあったのはもちろんのこと、鉄板溶接の段階で一度現車を確認。そこでOKを出し、次の工程に進むというお互いに妥協を一切許さないスタイルで作り上げた。それもこれも、ふたりの間に確かな信頼関係があるからなせること。本気で臨むから、本気で応える。オーナーとプロショップのコール&レスポンスが、ひとりの若者の想像を遙かに超えたクルマを作り出す。

おめでとう!!

見て! 雑誌に載ったんです!

ある日のひとコマ

こんにちは!!

頑張っ
てね!!

いつかは俺も
ビッグタイトルを
獲って
みせる!

いっしょに
ませ!!



ガムはのっぺりすぎていると、ジュンをチョイス。レンズカバーは純正のデザインを見せるため、シックスセンスの一番薄いスモークに。



フォグランプはバンパーを加工してプリズムシンクをインストール。トータルバランスを考慮してインナーはオフブラックをチョイスした。



インタークーラーはフロントフェイスに力強さを出すのが狙い。はじめはシルビア用を考えたが、ショップのすすめでDワークス製に。



ACCのエアサスにジェーラインのリアアクスルで「リムとタイヤの間にミミが刺さる」ツラを構築した。



シートカバーはベレッツァ。「白だとなんか汚れが気になるっやいますね(笑)」。今後は張り替えを検討中だそう。



86やZが増えてきたからとアウディのローマウントをチョイス。エアロはカタチを崩さないよう、マフラーで迫力を出す。



ルーフは「ボディを締める色」として赤よりも前に使うことを決めていた黒で塗装。リアバンパーのディフューザー部も同色だ。



リアウイングもバンパー同様にモードバルファムジュン。リアウインドウのデカール「Valentina」は所属チーム。



RYU × MH235 WAGON R

SPECIFICATIONS WHEEL●ワーク・マイスター M1R(17×F7J+25、R8J+13) TIRE●ナンカン(F165/35-17、R185/35-17) AERO PARTS●F/S/R=ブローデザイン・モードバルファムジュン加工 EXTERIOR●ウイング=ブローデザイン、オーバーフェンダー=ワンオフ INTERIOR●シートカバー=ベレッツァ、インパネ=塗装 SUSPENSION●エアサス=ACC、リアアクスル=ジェーライン MUFFLER●カッター=エイムゲイン ほか MAKING SHOP●K's Produce

清水 竜

MH235コゴロ 21年式

21歳

群馬県

ドレスアップ歴 7年



クルマ作りの大前提は「シンプル」。その中でどう目立つかを模索し、開口を設けるなども考えたが“色”で勝負することに。そして選んだのはマツダ・アテンザの赤。街で走っているのを見て、ひと目惚れだったとか。実際には下地にオレンジを入れたことで、本物よりも明るい色になった。

外装はできるだけエアロを加工しないことを意識。そのためベースのラインがキレイなものを探し、モードパルファムジュンをチョイス。フロントフェイスのアイキャッチとなるインタークーラーの投入に伴い、パイピングのために開口を加工したが、バンパーのフォルムはしっかりとキープした。最大の魅せ場であるフェンダーは、特にリアからの見た目を意識し、アーチからボトムに向かい“キレイに降りてくる”造形。

自らのこだわりを細部に渡り注入した現仕様だが、チームの先輩や、製作ショップの支えがあったから完成した、と清水さんは語る。「とにかくまわりの方たちには感謝しています。僕がこのクルマで活躍することが最大の恩返しだと思っています」。

V22
新世代からの挑戦状

シンプルの中に潜むこだわり 洗練さと力強さを融合!



一緒にいじってくれる人が
いるって大事ですよ



PARTNER SHOP オートメッセ

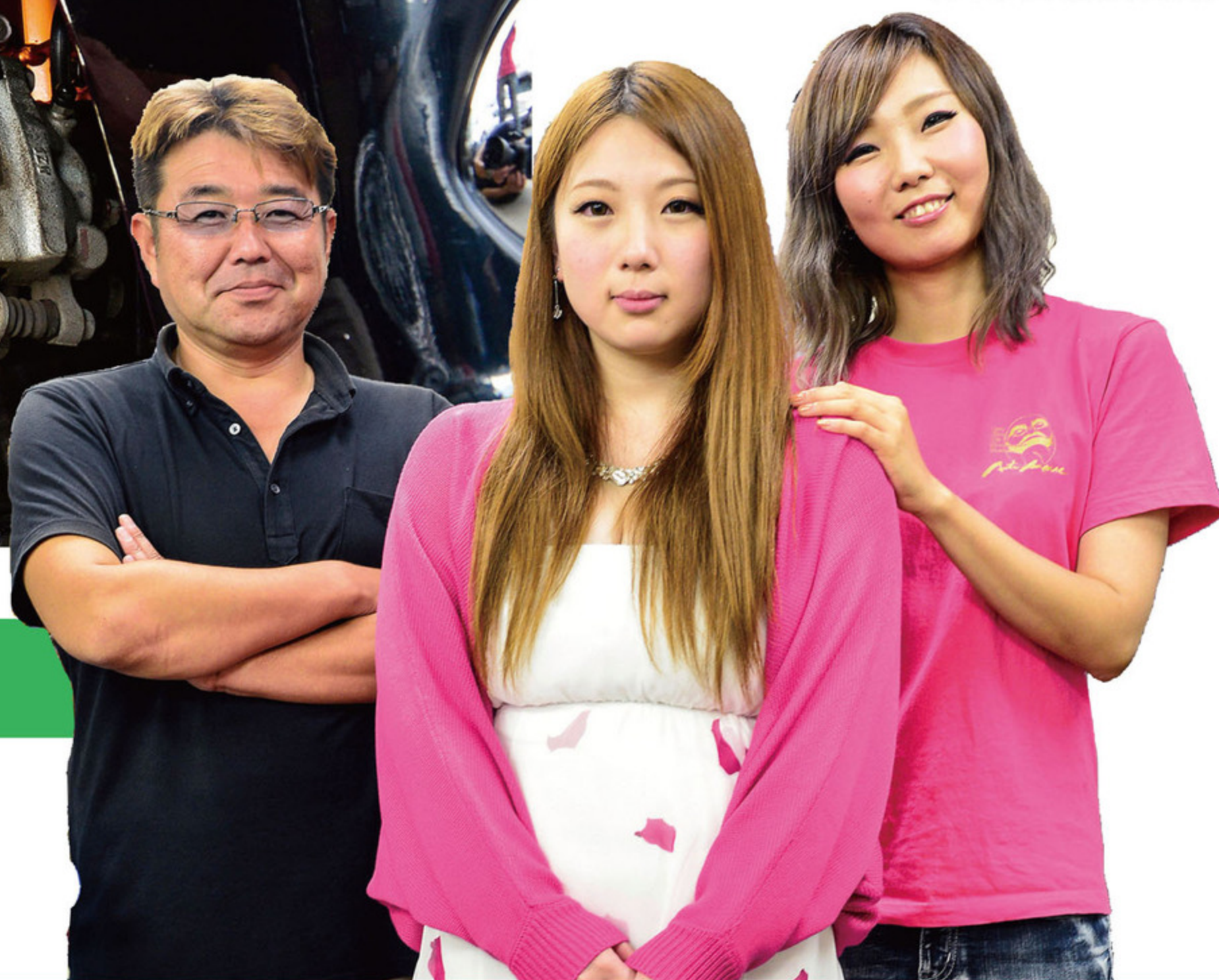


有名なセダンチームである“T.F.Lコンプリート”のプレミアムメンバーである佐藤一夫さん率いるプロショップ。ベース車探しから、玄人好みの加工ワザまで、幅広く対応してくれる。東北らしいシンプルなクルマ作りは、多くのユーザーから支持を集めているのだ。

住所●岩手県盛岡市上堂4-11-11 ☎019-643-6331
http://kaz-sus.com
営業時間●10:00～19:00(日祝～18:00) 定休日●水曜日

大坪弘美&オートメッセの場合

負けず嫌いの弘美さんと、東北仕様を地で行くオートメッセ。
お互い強いこだわりを持つからこそ、
出来上がるクルマからは自然とオーラが放たれる。
そこには、お客さんとお店を超えた
ドレスアップ好きの絆がある。



オートメッセ 代表

佐藤一夫

MH23SワゴンR

大坪弘美

オートメッセ スタッフ

菅原エリカ



ひとつひとつこだわって
作るとカッコよくなるよ

HIROMI

auto messe

協力してくれる人がいる
それがクルマ作りの秘訣

弘美さんとオートメッセを結びつけたのは、以前付き合っていた彼氏。度々、一緒にお店を訪れていたところ、オートメッセに並んでいたMH23SワゴンRを買ったことから、本格的なドレスアップがスタートした。

弘美さんが買ったワゴンRは、もともとジェーラインが製作したロアアームのデモカーだったこともあり、足まわりはコンプリート状態。そこから、低いまま走れるエアサスを目指してオートメッセが仕掛ける「カズサス」の開発車両になるなど、お店との関係をうまく築き上げている。

実際に、ワゴンRを仕上げてきたオートメッセ佐藤代表は「クルマのイジリ方に前向きなんです。自分の進みたい方向がわかっているというか。いまだき、そういうコツで珍しいですよ」とこだわりに応えるべく、間違いないクルマ作りでサポートする。

しかし、クルマ作りだけが、ふたりをつなげているわけではない。「彼氏と別れたとき、やめようと思ったこともありましたが、でも、一夫さんがいてくれたから、続けようと思ったんです。一夫さんたちのように、協力してくれる人がいるからドレスアップを続けていけるんです。ひとりじゃクルマはできないと思いますから」と弘美さん。お客さんとお店という関係ではなく、クルマ好きの仲間という意識が、弘美さんのドレスアップの源になっているのだ。



エエロミ ワゴンR ポイント

POINT 3

やっぱりBBS!!!

弘美さんのワゴンRを語る上で欠かせないのがBBS。装着しているRSは、もともと5穴だったものを4穴仕様にするなど、ジェーラインで加工されたもの。「ジェリーちゃんもBBSを履いていたんですけど、それがすごく似合ってた。わたしのワゴンRも、BBSが似合うクルマにしたかったんです」。



着実なステップアップが 間違いのないクルマに

ワゴンRに乗って最初にしたことは、車高調からエアサスへの変更。オートメッセで開発中だったエアサスのラインアップ拡大のため、開発車両に抜擢される。「低いクルマが好きなんですけど、1台しか持っていないので通勤もこのワゴンRなんです。それで、エアサスにしたいと思っていたのもあったので、タイミングよく声をかけていただきました」。首尾よくエアサス化が進み、次のステップはフルエアロ。「フログまわりのカタチが気に入ったんです」とシンプル主義の弘美さんにとって、一番しっくりきたのが、モードパルファムシヨンのそれを加工するわけだが「よく、シンプルはスルメっていうんですけど、納得のいくまで同じトコロをやり直すんです。『このしぼりが』とか『コンマ何mm内側に』とか。まさしくTFLEコンプリートのメンバーたちと同じようなやり方でクルマを作ってるんですよ」と佐藤さん。

まさに二人三脚といった弘美さんとオートメッセのドレスアップ物語だが、佐藤さん曰く「これからドレスアップを始めようという若いコにひとつだけ。大きい借金はしないようにして欲しいですね。ガソリン使っただけで終わらだともったいないじゃないですか。ぼくらは、間違いのないクルマ作りでお手伝いするので、身の丈に合わせたドレスアップを心がけてください」。

Q1 弘美さんにとって オートメッセってどんなお店?



やっぱり有名なお店なので「オートメッセで作ってるクルマだ」といわれるんです。そんなお店でドレスアップしているのが自慢ですね。あと佐藤社長には、すごくよくしてもらってるので感謝してます。

Q3 ドレスアップをされていて うれしかったことは?

MH23SワゴンRは、2年前に買ったんですけど、はじめて出たイベントで部門1位をいただいたことです。わたし、負けず嫌いなので、もっといい成績をおさめたい。総合とかに入れるようになります!



Q2 ドレスアップの費用は どうやって捻出しているの?



もともとローンは好きじゃないので、少しずつ貯めてからドレスアップするようにしています。エアロはローンだったんですけど、途中で繰り上げ返済したので、いまは車体のローンが、あと2年くらい……。



Q4 これからD-UPを 始める人にアドバイス

わたしは女の子なので、クルマのことなんでも詳しいわけじゃないんです。元カレやオートメッセの社長がいてくれたから続けられてると思います。協力してくれる人を見つけるのが長く続けるヒケツです。

ホントに聞かせて！
一問一答



POINT 1



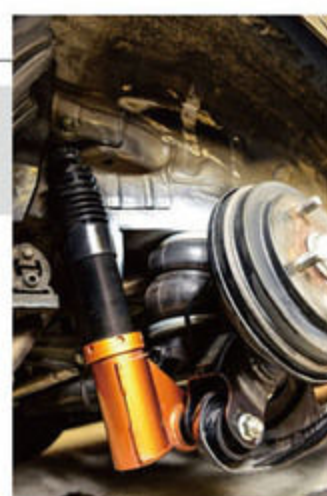
ジェーラインのデモカーにひと目惚れ

弘美さんがドレスアップをはじめたきっかけは、ジェーラインのデモカー。“ジェリーちゃん”と呼ばれていたMH23SワゴンRの全体の雰囲気が、好きだったから。「エアロはデモカーではないですけど、一番カッコいいと思ったので、モードバルファムジュンをベースに選びました」。

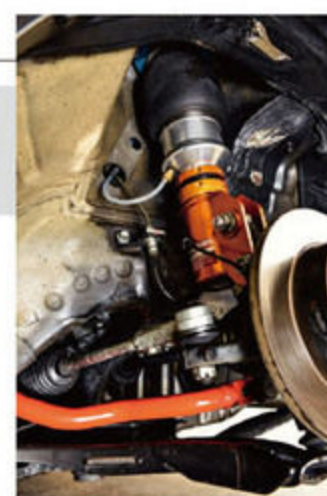
POINT 2

低くても走れるエアサス

「もともと車高調だったんですけど、通勤にも使っているのでエアサスにすることも考えていたんです」と弘美さん。そんなとき、佐藤さんから「カズサスの開発をしたいのでクルマを貸して欲しい」という話があり、弘美さんの希望と一致。カズサス1号車として、昨年の春SAMにもエントリーした。



エアサス化されたものの、リアアクスルが車高調のときの仕様だったため「思ったように落ちきらなかった」と佐藤さん。



低車高のまま走れることも考えた専用スタビも用意されている。また、ロアブラケットでキャンバー調整できるのも特徴。



弘美と一夫の愛のドレスアップ劇場

仕事に打ち込む一夫





HIROMI X

MH235 WAGON R

SPECIFICATIONS WHEEL ● BBS-RS (16×F6.5J+49, R6.5J+35) TIRE ● クムホ (165/40-16) AERO PARTS ● F/S/R=ブローデザイン・モールドバルフアムジュン加工 INTERIOR ● シートカバー=クラッツイオ、インパネ=ステイグレイ純正 SUSPENSION ● エアサス=カズサス、リアアクスル&ロアアーム=ジェーライン AUDIO ● ヘッドユニット&スピーカー&ウーファー=カロツツェリア

「ワゴンR用で一番シンプルで、フォグのカタチが気に入った」ジュンを装着。短縮や絞り込みなど、玄人好みの加工を駆使して作り込む。



リアバンパーも短縮や絞り込みで、極シンプルな作りに。「全部ツヤありにすると、メリハリがなくなるので」ディフューザー部はツヤ消し黒。



ロアアームとリアアクスルは、車高調のときから受け継ぎ、キャンバー角は3度/5度というナチュミルキャンバー仕様。

「わたし的に、RGよりRSのほうが高級感があると思うんです」。5穴を4穴にしたほか、リムを組み替えた弘美さん憧れのジェーライン仕様。



シートカバーはクラッツイオ。高級感のあるギャザードデザインで、インテリアをより上質な空間に変貌させているのだ。



外装だけではなく内装も黒にしたいと、同型のステイグレイを購入。そこからほぼすべての内装パーツを移植した。



ラゲッジボックスにはエアサスのタンク&コンプレッサーを収める。「純正カーペットみたいな生地で違和感がないです」。

大坪弘美

MH23SワゴンR 24年式

さん
岩手県

ドレスアップ歴 3年

21歳



ジェーラインのデモカーにひと目惚れした弘美さんだったけど、免許を取って最初買ったのは、実はMH21SワゴンR。「ドレスアップするなら、みんなが乗ってるクルマで、競争率が高いところで戦いたかったんです」と弘美さん。その21ワゴンRも1年乗っただけでMH23Sに乗り換えたのも自ら「負けず嫌い」と評する、勝ち気な性格によるところが大きい。「元カレが、オートメッセで一夫さんとクルマを作る話をしていて。負けたくないと思って、ほとんど勢いで23ワゴンRに乗り換えました」。

そんな弘美さんの目指すスタイルは「とにかくシンプル。それ以外は考えられない」と一途。`近くだと小振りに見えて、引きで見るとしっかりとボリュームがある。加工を施したモードパルファムジュンのフルエアロをはじめ、使っているパーツの数々は、いわゆるシンプルな鉄板。中でも強いこだわりを感じさせるのが、ステイングレーを移植した内装。「外も内も黒じゃないとダメ」といい切るだけに、わざわざ23ステイングレーを1台買って、移植するほど。熱い魂は、そこらのオヤジたちに引けをとらない。

シンプルだけは譲れない
負けず嫌いな女子の自信作





DAIHATSU
CAST

ダイハツ・キャスト

便利で快適、燃費も優れた軽自動車は、今では人気のジャンルになった。
しかし自分流の個性は演出したい。そこで登場したのがダイハツキャストだ。
3つの個性を選べてオプションパーツも多彩。購入する時から楽しさを満喫できる。

CAST
ACTIVA | **SUV**



CAST
STYLE | **都会派**



CAST
SPORT | **スポーツ**



ハスラーのライバル出現？

個性を持つ
「キャスト」の誕生

キャスト「SUVテストのアクティバ」

キャストのアクティバは流行に乗ったSUV感覚のモデル。外観をワイルドに仕上げた。最低地上高を30mm拡大して悪路を走りやすく、4WDには走破力を高める機能も備わる。滑りやすい急斜面を安定して下れる安全装備など、万一の時の安心感も高めている。



水平基調のデザインで視認性と操作性が優れ色彩の変更も可能



インパネは機能的なデザイン。メーターやカーナビの画面は見やすい位置に配置され、インパネの下側に装着されたATレバーとエアコンのスイッチも操作しやすい。インパネの基本色はブラックだが、アクセントカラーでオレンジとブルーに変更できる。

丸型のフォグランプやテールランプで個性を演出



リヤコンビネーションランプも丸型にデザインされている。LEDストップランプが内蔵され、後方からの視認性も良好だ。



G・SAIIとGターボSAIIには、LEDフォグランプを標準装着。XとX・SAIIでは、デフォルトオプションによって装着できる。

ムーヴと同等の広さで後席の頭上や足元も広い



全高が1630mmに達する背の高い軽自動車とあって、車内はムーヴと同様に広い。前後席とも頭上と足元の空間に余裕を持たせ、大人4名が快適に乗車できる。後席は左右独立して前後にスライドさせたり格納できる。

キャストアクティバ				
グレード	エンジン	スマートアシストII	駆動	価格
X	NA車	—	2WD	122万4000円
			4WD	135万円
X SAⅡ		○	2WD	128万5200円
			4WD	141万4800円
G SAⅡ		○	2WD	141万4800円
			4WD	154万4400円
GターボSAⅡ	ターボ車	○	2WD	151万7400円
			4WD	164万7000円

※価格は消費税込みです



ACTIVA

さまざまな色の組み合わせを実現

キャストはボディカラーが豊富だ。モノトーン、2トーンカラーともに多彩に選べる。「ワードローブ8」として、ストライプなどを含めて個性的なコーディネーションを8種類設定している。内装のアクセントカラーと併せて選択できる。

▶ トニコオレンジメタリック



▶ ブラックマイカメタリック



▶ ファイアークォーツレッドメタリック



▶ ディープブルークリスタルマイカ



▶ パールホワイトⅢ



▶ シャイニングレッド



▶ フレッシュグリーンメタリック



最低地上高を30mm拡大して走破力を向上 外装パーツを充実させて ワイルドなSUV感覚を演出

▶ スプラッシュブルーメタリック



3種類のボディを設定して アクティバはSUV感覚

今では新車として売られるクルマの35〜40%が軽自動車で、多彩な個性が求められている。このニーズに応えたのが新型キャストだ。

基本部分をムーヴと共通化した背の高い軽自動車で、SUV感覚のアクティバ、都会派のスタイル、走りをイメージさせるスポーツという3種類がある。15年9月に発売されたのはアクティバとスタイルで、スポーツは10月末を予定する。

エンジンはノーマルタイプとターボを設定。グレード構成はアクティバ、スタイルともに、X、X・SAⅡ、上級のG・SAⅡ、最上級のGターボSAⅡとなる。SAⅡは「スマートアシストⅡ」の略で、万一の時には緊急自動ブレーキを作動できる安全装備が備わる。

全高はスタイルが1600mm、アクティバは最低地上高(路面

とボディの最も低い部分との間隔)を30mm拡大して1630mm。天井が高いから車内も広い。

シートは十分なサイズを確保して、前後席に座る乗員同士の間隔は1000mmに達する。Lサイズセダン並みだから、大人4名が快適に乗車できる。

アクティバの外観はSUVの雰囲気であり目立つ。ボディの下側にはガンメタリック塗装の樹脂パーツやサイドドアモールを装着した。さらにその下側のボディ前後には、シルバーのアンダーガードも備わる。

アクティバの最低地上高は2WDが180mm、4WDは175mmだから、悪路のデコボコを乗り越えやすい。

さらにアクティバ4WDにはグリップサポート制御、DAC(ダウンヒルアシストコントロール)制御も採用した。滑りやすい急斜面を安定して下れるなど走破力を高めている。横滑り防止装置の応用技術なので、スタイルの4WDに5400円の上乗せでこの機能が加わったことも魅力だ。

メッキパーツや上質な 内装で高級感を演出

前のページで紹介したアクティバはSUV感覚のモデルだが、スタイルはオシャレで都会的な雰囲気だ。

どこが都会的かといえば外観のコーディネートになる。ヘッドランプはアクティバと同様に丸い形状だが、スタイルではメッキパーツを効果的に使う。

ボディ前後の下側には、メッキバンパーモールを装着した。ボディサイドにはメッキサイドロックスモールが備わる。さらにバックドアガーニッシュ(ボディ後部のナンバープレートの上に装着された横長の装飾)、前後のドアハンドルにもメッキを施した。

そしてブラックで塗装されたフロントグリルのデザインも異なり、メッシュ状ながらもスタイルの見栄えは緻密な印象だ。

内装の造りにも違いがある。助手席の前側を見ると、グローブボックスの上にも収納設備を備えるが、アクティバとスポーツはオープントレイになる。スタイルはこの部分にフタを装着している。

シートの生地も異なり、アクティバはディープボダー柄だが、スタイルはスエード調になる。シートの色は明るいグレーで仕上げた。インパネなどのアクセントカラーも、アクティバはオレンジとブルーだが、スタイルはパーガンディとライトブラウンだ。以上のようにスタイルの内外

オシャレな都会派 キャスト「スタイル」

スポーティ感覚や可愛らしさを表現した軽自動車は従来から選べるが、上質な雰囲気にした車種は意外に少ない。スタイルはこのニーズにピッタリだ。華美にならない範囲でメッキパーツを巧みに使い、内装のデザインもセダン感覚だ。



インパネは落ち着いたデザインに仕上げた。グローブボックスの上側に装着された収納設備は、スタイルではフタの付いたボックスになる。



スタイルの内装は明るい雰囲気だ。上の写真はプライムインテリアで、シートの表皮はホワイトのレザー調になって質感をさらに向上させている。



グレード	エンジン	スマートアシストII	駆動	価格
X		—	2WD	122万4000円
			4WD	134万4600円
X SAI	NA車	○	2WD	128万5200円
			4WD	140万9400円
G SAI		○	2WD	141万4800円
			4WD	153万9000円
GターボSAI	ターボ車	○	2WD	151万7400円
			4WD	164万1600円

※価格は消費税込みです

STYLE



丸型のテールランプはLEDを使うが、スタイルでは前面がレッドになる。クッキリと見えて後方からの視認性も良好だ。



G・SAIとGターボSAIには、LEDフォグランプが標準装着されている。XとX・SAIもディーラーオプションで選択できる。

スタイルの外観は上品な印象。ボディの下側、ドアハンドルなどにはメッキパーツが装着され、華美にならない範囲でキレイに仕上げた。フロントグリルも緻密な造形だ。



SPORT



スポーツはスプリングとショックアブソーバーを専用チューニングした。硬めの設定にして、運転感覚が機敏になり、安定性も高めている。走りは「ヘン」とは同義という。



キャスト 走りを楽しむ 「スポーツ」

キャストにはクルマ好きにピッタリなスポーツも用意される。サスペンションはアクティバやスタイルとは設定が異なり、コペンのノウハウを応用して専用のチューニングを施す。

パドルシフトなど 独自の装備も豊富だ

キャストには、外観のカッコ良さと運転の楽しさを味わえるスポーツも設定される。発売は15年10月下旬の予定だ。

まずは外観だが、ボディの下部にエアロバンパーやサイドストリンガーを装着する。レッドピストライプも備わり、フロン

キャストはハスラーの 好敵手となるか?!

キャストの月販目標台数は5000台。内訳はアクティバ:2500台、スタイル:2000台、スポーツ:500台だ。アクティバが多い背景には、今日のSUV人気とハスラーの好調がある。ハスラーは1か月に7000台前後を売り、ダイハツの「軽自動車販売No.1」を脅かす存在。キャストにはハスラーの売れ行きに対抗する使命

があるわけだ。

キャストアクティバG・SAⅡの価格は141万4800円で、同等の装備を持つハスラーXの142万3440円よりも若干安い。JC08モード燃費はキャストが30km/ℓ、ハスラーは32km/ℓだから少し不利だが、スマートアシストⅡはカメラを併用して歩行者も検知対象に入る。緊急自動ブレーキの作動速度も時速50km/hが上限で、ハスラーを20km/h上まわる。内外装の色彩も豊富だ。キャストの商品力も高くライバルになり得る。

ただしキャストアクティバがアクセントカラーにも採用するオレンジとブルーは、ハスラーのテーマカラーとして以前からカタログなどに大きく掲載されていた。キャストは価格を含めて、ハスラーに対するライバル意識が過剰に思える。

ダイハツはアルトラパンに続いてミラココアを投入した経緯もあり、先頭を切って市場を開拓することも考えて欲しい。商品開発力の違いではなく、商品化をするか否かの判断に差がある。スズキは判断の方向が積極的でしかも素早い。

今のダイハツは市場の変化に迅速に対応することも視野に入れ、開発期間の短縮に乗り出した。今後はダイハツがスズキをリードするようになるかも知れない。

ト側にはオートライトの状態でも昼間も点灯するLEDイルミネーションランプを配置する。フロントグリルはメッシュ状のデザインで、レッドの「S」マークをあしらう。

アルミホイールは標準装着され、2WDはスポーツ専用の16インチ。アクティバやスタイルが採用する15インチとはデザインが異なり、タイヤもハイグリップ指向を採用する。スポーツ感覚をさらに強めるわけだ。このほかアミラーや後部の

ピラー(柱)をレッドにするなど、外観も個性的に仕上げる。サスペンションに専用のチューニングを施すことにも注目したい。前後ともにスプリングのバネ定数とショックアブソーバーの減衰力を向上。安定性を高めて車両の動きを機敏にする。この足まわりの開発では、コペンで得たノウハウも活用された。

またCVT(無段変速AT)には7速の疑似変速モードを採用。ハンドルに装着されたパドルスイッチで変速操作が行える。スポ

ハスラーX		キャストアクティバG-SAⅡ
3395mm	全長	3395mm
1475mm	全幅	1475mm
1665mm	全高	1665mm
2425mm	ホイールベース	2455mm
直3DOHC	エンジン	直3DOHC
52ps/6500rpm	最高出力	52ps/6800rpm
6.4kgm/4000rpm	最大トルク	6.1kgm/5200rpm
CVT	トランスミッション	CVT
32.0km/ℓ	モード燃費	30.0km/ℓ
142万3440円	価格	141万4800円



あの大技の製作過程に迫る

The Making

ザ・メイキング

クルマの雰囲気を変えさせる大技の数々。
だが、どういうふうに行われているかは意外と知られていない。
そこで、製作現場の裏側をレポートしよう。
きっと今までに見た事のない景色が広がっているはず。

今月のテーマはヘッドライト加工。LEDを敷き詰め、イカリリングを装着する。そんなインパクト十分のヘッドライトはどのようにして生まれているのか。ショップ“ボディファクトリー プレイズ”のプロフェッショナルの技を紹介しよう。それでは製作過程スタート!!

今月のテーマ

Today's Menu

- [Chapter 1] ▶ ヘッドライトの分解
- [Chapter 2] ▶ LED基板の製作
- [Chapter 3] ▶ LED基板の組み込み
- [Chapter 4] ▶ ヘッドライトの組み立て

いかにキレイに仕上げるか
それがプロフェッショナルの技

ヘッドライトの加工は大きく分けて四つの工程に分けられる。それが①ヘッドライトの分解、②LED基板の製作、③LED基板の組み込み、④そしてヘッドライトの組み立てだ。求められる技術は各工程で異なるのは言うまでもないだろう。ただ、絶対に必須となるのはやはり「ハンド付け」の技術。ここが拙いとか美しく見えず、またトラブルの多いヘッドライトになってしまう。

う。なお、ボディファクトリープレイズが製作時にもっとも気をつけているのも「いかにキレイに仕上げるか」だという。そのため、少しでも決まらない部分があれば（例えば基板のカタチなど）、何度でも手直しを加えている。今回は上澄みの工程風景を追いかけているため伝わりにくいかもしれないが、実はその裏には数多くの試行錯誤が隠されている。

ヘッドライト加工が でかくなるまで



ボディファクトリープレイズ代表
大川 賛さん



ボディファクトリー プレイズ



専用の塗装ブースを持ち、板金塗装を得意とする名古屋のショップ“ボディファクトリー プレイズ”。ごんた屋のグループ企業でもあり、LED加工の腕もピカイチ。

住所 ▶ 愛知県名古屋市港区善進本町555
☎052-389-6550
営業時間 ▶ 9:00~19:00 定休日 ▶ 不定休

MH23S MH23SワゴンR スティングレー WAGON R STINGRAY

ヘッドライトを製作するワゴンRスティングレーはボディファクトリー プレイズのデモカー。カスタムペイントを加えた鮮やかなグリーンボディカラーも、純正バンパーの加工も、もちろんプレイズの力作。



サイドミラーには矢印型にLEDを敷き詰めたウインカー。グリルも純正をベースに大きめの粒を埋め込み。加工したヘッドライトがしっかりと収まる下地は、すでにできている。



Chapter 1

▶ ヘッドライトの分解

1 純正状態のヘッドライト

加工前のヘッドライトを車体から取り外し、バルブ類もすべて抜き去った状態。まだこの段階では中身を取り出して加工を施すことはできない。言ってみれば“加工ビフォー”。



今回はヘッドライトのインナーフレームにLED基板を取り付ける。そこで、まず初めに行ったのがヘッドライトの分解工程。ライト全体を温めてレンズ・インナーフレーム・バックユニットの三つのパーツにバラバラにするという作業だ。これをカラ割りという。

2 カラ割りの第一段階はライトの温め

ヘッドライトはレンズとバックユニットがシーリングで密着することでひとつに留まっている。ところが、このシーリングが実は温めると柔らかくなるという性質を持っている。そこで、まずはライト全体を温める。なお、温める前に大川さんはボルト類など外せるものはすべて外していた。

3 ガバツと開くとレンズが外れる

レンズとバックユニットを留めているツメを外し、端から力を入れて外していく。すると、ガバツという感じにレンズが離れていった。なお、軍手は火傷を防ぐために着用。



4 インナーフレームはビスで留まっている

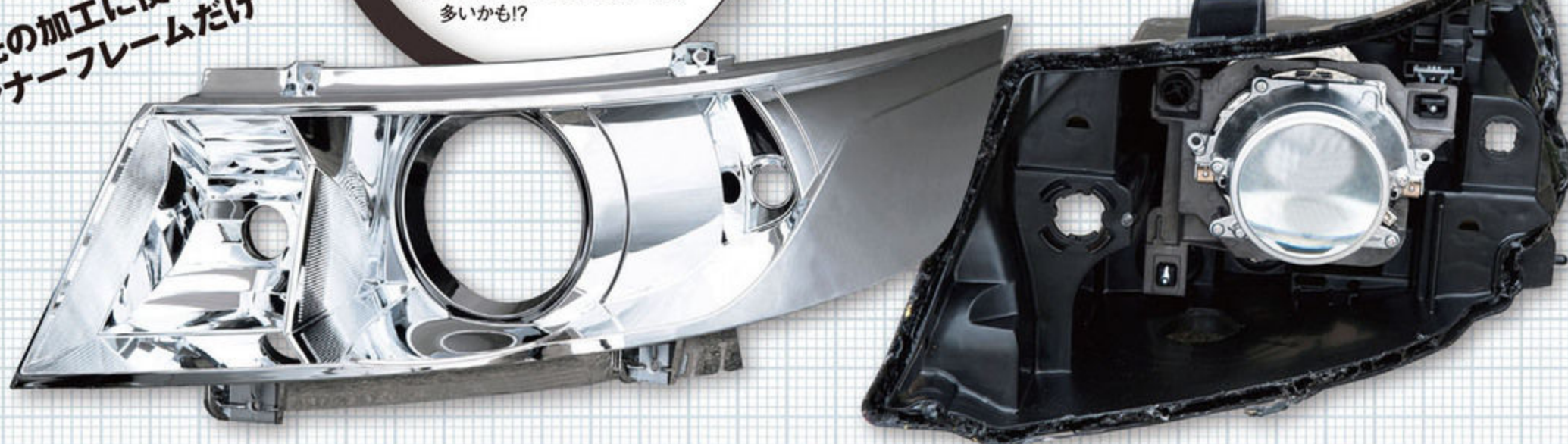
レンズが外れたら、ライトの冷却を経て次はインナーフレームを取る作業。小さなビスをドライバで外していくだけ。これでレンズとメッキのインナーフレームが完全に分離した。



5 ヘッドライトの分解、完了!!

下写真はスティングレーヘッドライトのインナーフレームとバックユニット。プロの手にかければ、こんな風にバラバラにできるのだ。こんな状態、見たことない人も多いかも!?

この先の加工に使うのはインナーフレームだけ



Chapter 2

▶ LED 基板の製作

一度ヘッドライト自体の加工から離れて、LED 基板の製作工程に入っていこう。そのためには「どの部分をどうやってLED化するか」を事前に決めておく必要がある。今回はポジション部分の3発LEDに加えて、ウインカー部分とプロジェクター側面をLED化する計画。

1

基板製作の工程は ポジション部分を 詳しくレポート

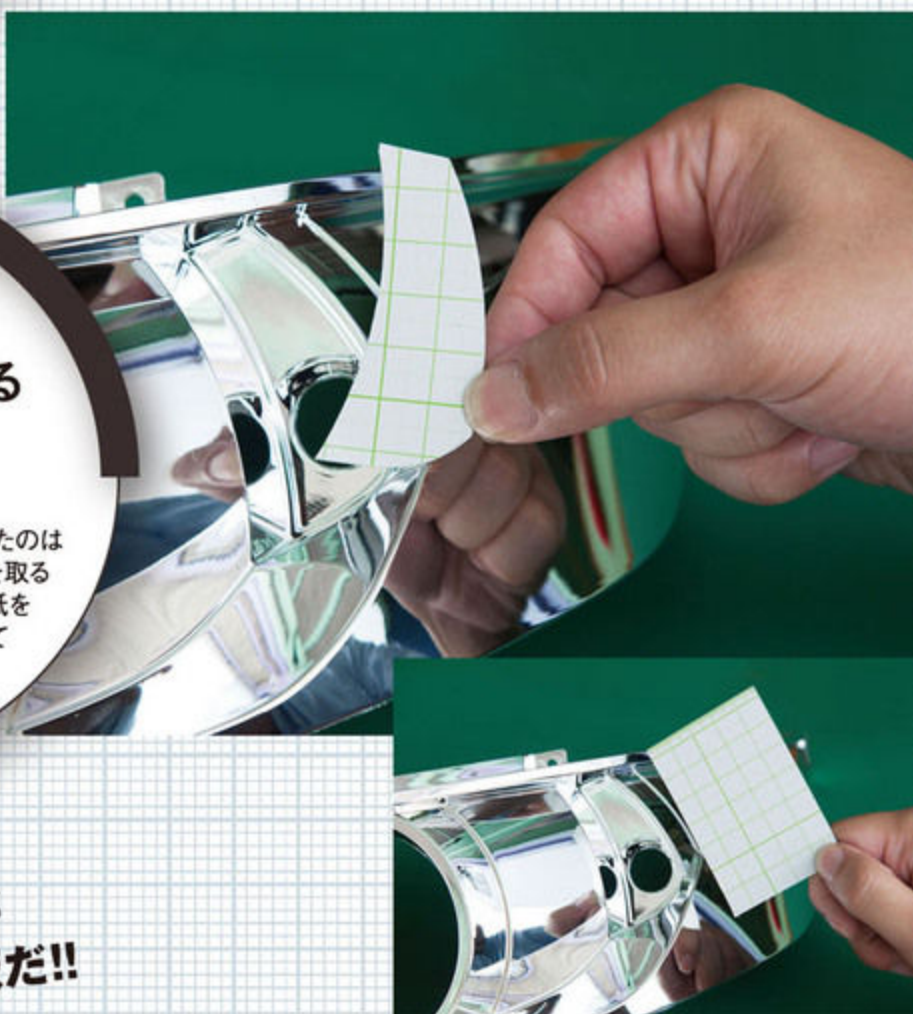
基板製作の工程は、純正ポジション部分に入れた3発のLEDでレポート。ここであれば作業自体はそれほど難しいので「どんな風に作っているのか」がわかりやすいはず。



2

基板のベースとなる 型紙を製作

基板を作る前に、大川さんが取り出したのは方眼紙。実はこれ、基板製作用の型を取るためのもの。大まかに切った方眼紙を基板を製作する部分に合わせて何度もカットし、カタチと大きさを揃える。

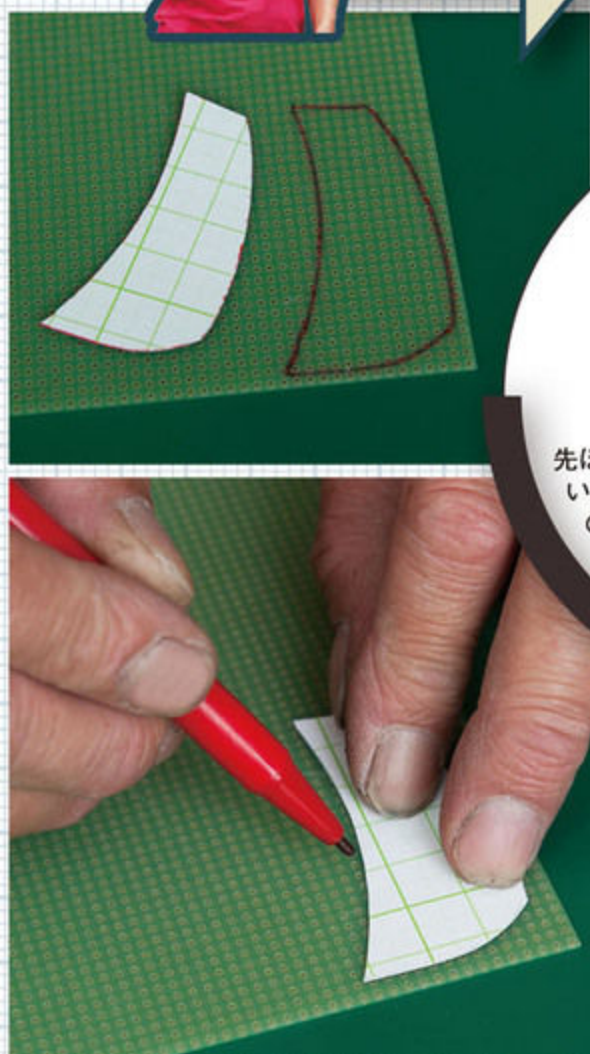


流線型のコレが
切り出した基板だ!!

3

型紙に合わせて 基板にマーキング

先ほど作った型紙を基板に転写していく。といっても、サインペンで周囲をなぞるだけの工程。左右ヘッドライト用に向きを反転させた型や他の基板用の型もとっておくべき。



4

超音波カッターで 基板をカット

先ほどひいたラインに合わせて基板をカットしていく。なお、超音波カッターの刃はノコ刃をチョイス。これが一番切りやすいという。切ったらインナーフレームに当てて、合わない部分を調整する。



5

切り出した基板は シートでデコレーション

切り出した基板をそのまま使ったのでは、緑色の面が見えて目立ってしまう。そこで、表面にキラキラの装飾シートを施工。これもごんた屋で購入できる(スターダストシート)。



ごんた屋
☎0774-73-2397
<http://www.gontaya.com>



大川さんの愛用品
工具編

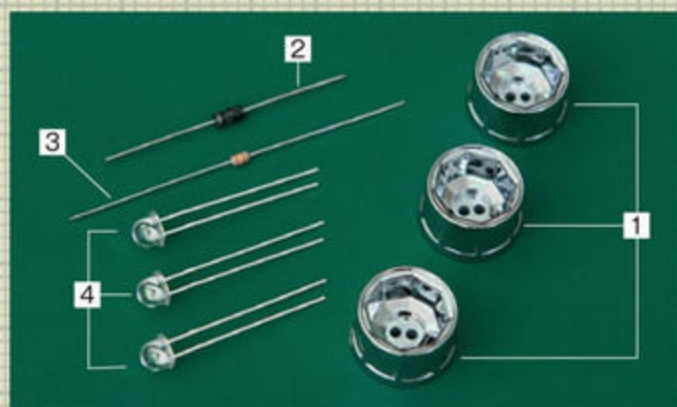


超音波カッター
R31GONTA
価格:4万6008円

プラスチックやアクリルの切断に大活躍。「刃を交換するだけで何通りもの使い方ができる」のが愛用の秘密だという。大川さんのカッターは初期モデルのためオレンジだが、現在はブラックに仕様変更。

基板を光らせる基本素材はこの4つ LEDだけじゃないでいる 訳ではない!!

基板を製作する際に「LEDだけ」をつないでいると思ったら大間違い。他に必須となるのが、まず「抵抗」だ。また、電気の逆流を防ぐ整流ダイオードなども用いられている。



1 純正ワンピースリフレクター 価格:86円

LEDの光をより強調するリフレクター。必須というわけではないが、発光を抑えてもハッキリと明るく見せることができるのが利点。

2 整流ダイオード1A 細線 価格:162円

電気が逆流するのを防ぐためのパーツ。今回は1Aを使用しているが、ごんた屋では2A・3A・6A・8A・10Aもラインアップあり。

3 抵抗 1/4W 価格:108円(10本セット)

LEDにかかる電圧を制御するのに必要となる抵抗。必要な数は抵抗計算で求める。なお、ごんた屋の抵抗はコンパクトなのに安定性抜群。

4 ピュアホワイト鉄兜LED 価格:162円

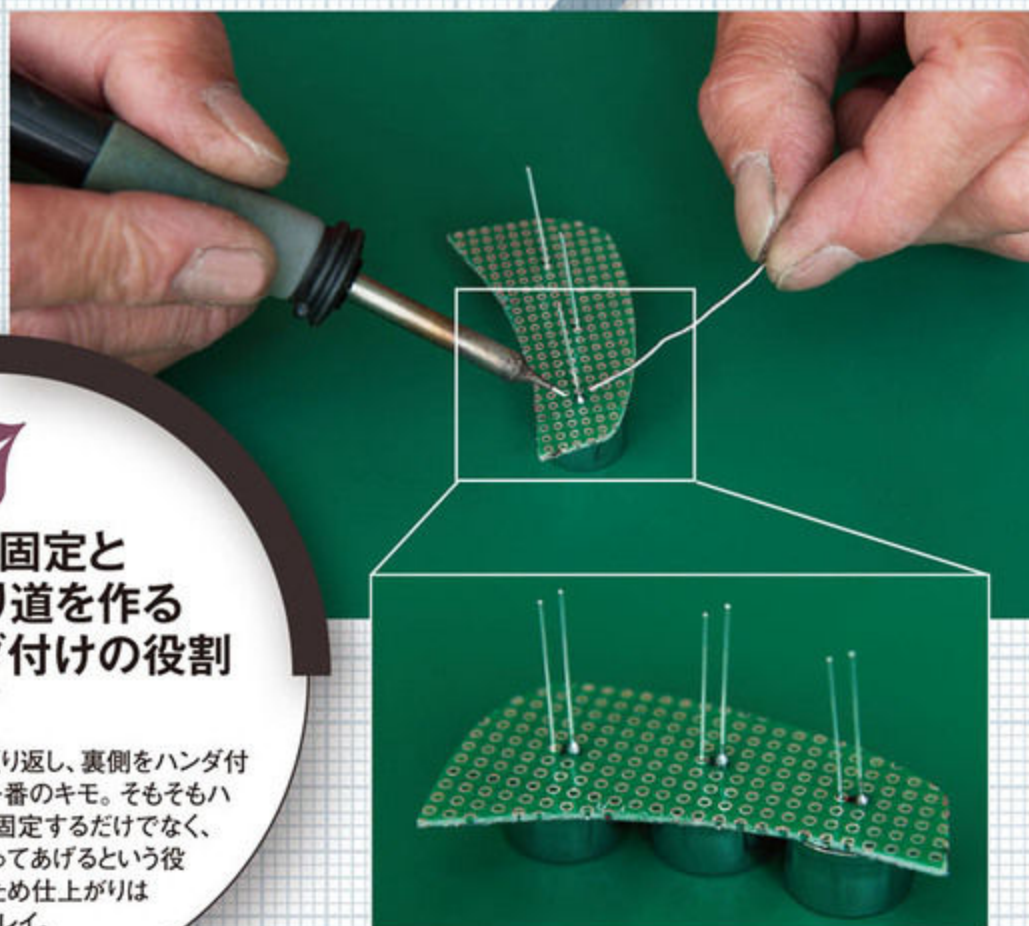
光源となるLEDは基本中の基本。美しい発光色が特徴の鉄兜はポジション灯だけでなくルームランプなど場所を選ばず使えるのが長所。



6

縦に並べる3つのLEDは 差し込む位置で バランスを取る

基板の穴にLEDの足を差し込んで固定位置を決める。この時、どこの穴にLEDを刺すかでLEDの見た目が変わる。そのため、バランスを取るのがカッコよくキメるポイントだという。



7

LEDの固定と 電気の通り道を作る それがハンダ付けの役割

LEDを刺した基板をひっくり返し、裏側をハンダ付け。ここが基板製作の一番のキモ。そもそもハンダはLEDや抵抗を固定するだけでなく、電流の通り道を作ってあげるという役割もある。そのため仕上がりはココまでキレイ。



ステーション半田こて ごんた屋プロフェッショナル 価格:3万3804円

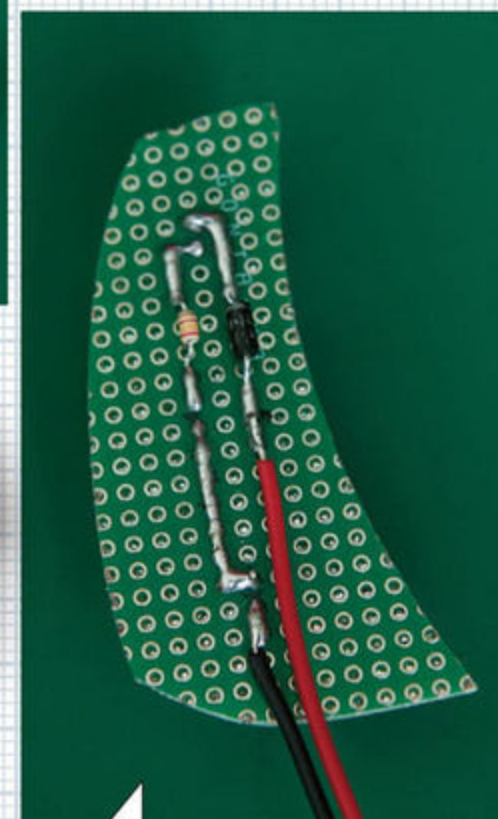
ハンダの仕上がりを求めるならハンダこてにもこだわりたい。ステーション半田こてごんた屋プロフェッショナルは、50℃から450℃までの温度設定が可能な高性能工具。一度使ったらもう手放せない。



8

これでポジション部分の 基板はでき上がり

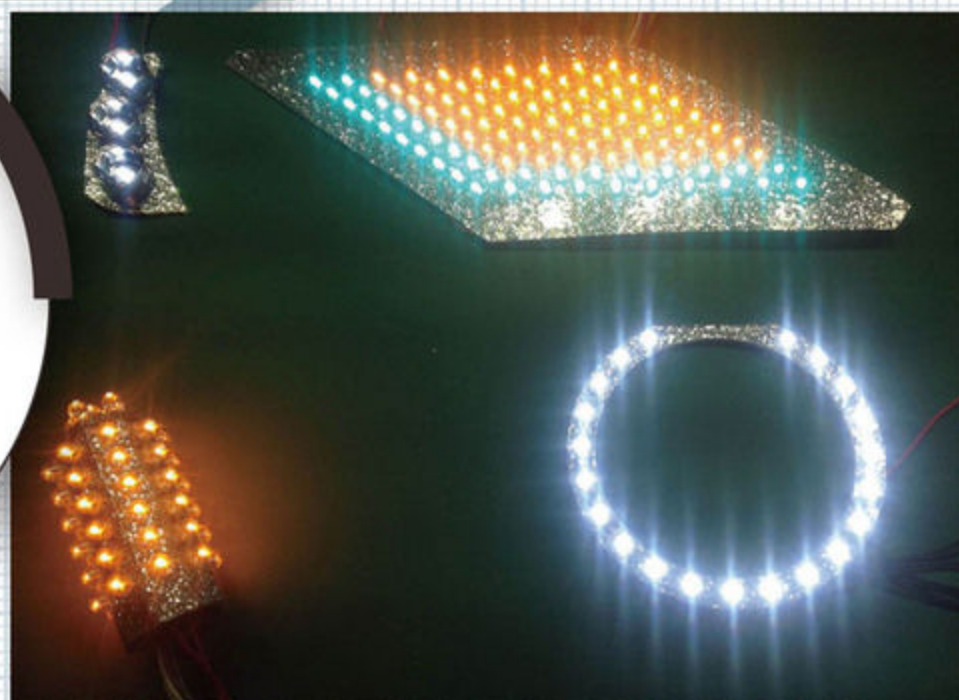
LEDと抵抗、そして整流ダイオードをハンダ付けて配線を作れば、ポジション部分の基板は完成。その様子が右の写真。配線図も載せておいたので、どうつながっているのかはここで理解を。



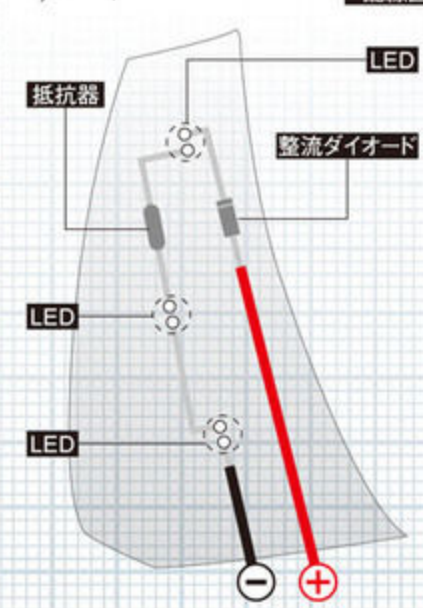
9

ポジション部と 同様の手順で 他の基板もすべて製作

他のLED基板も製作。基板を切って、LEDを並べ、抵抗や整流ダイオードと一緒にハンダ付けするという基本的な工程は変わらないという。ウインカー部はアンバーLED、さらにグリーンのLEDで装飾性もアップ。



配線図



赤配線はプラス側の線。そこに整流ダイオードをつなぎ、そこからLED①・抵抗・LED②・LED③を直列につなぐ。最後に黒配線をマイナス線として引き出す。

Chapter 3

▶ LED 基板の組み込み

Chapter2で製作した基板をインナーフレームに組み込むのがこの工程。きちんと固定しないと走行中の振動でダメージを受けてしまう上、見た目も美しくなくなってしまう。ドレスアップ性を考えたら重要な工程だという。

1

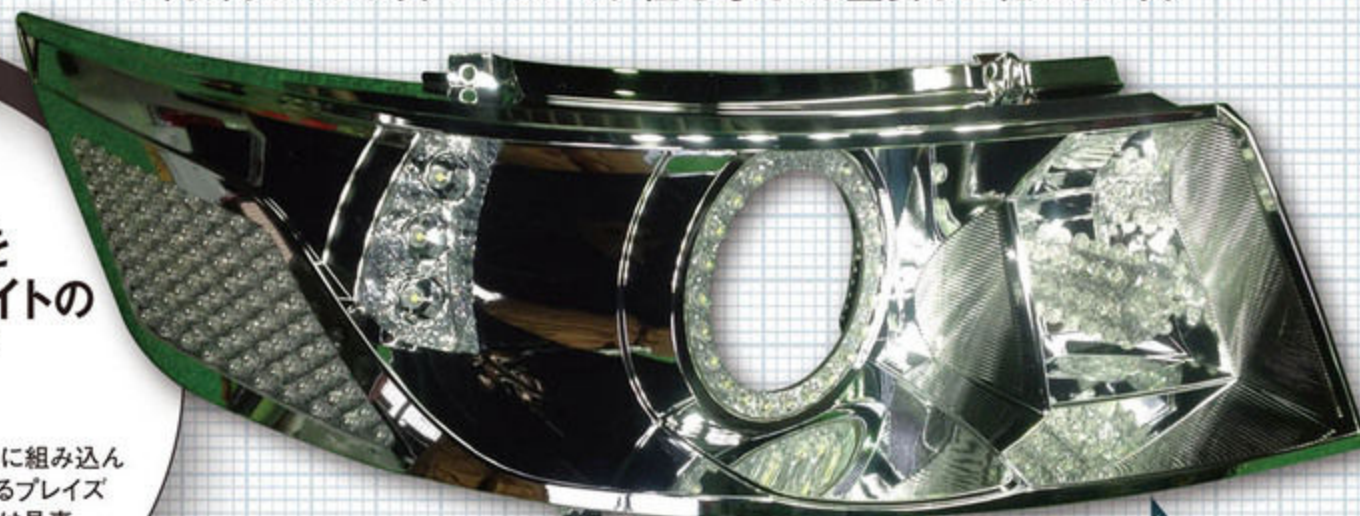
前項で製作した基板をインナーフレームに固定

ポジション部分のLED基板を固定する。いかに自然にはめ込むかが腕の見せ所。ヘッドライト側面のように、場合によってはインナーフレームをカットするなどの加工が必要になることも。

2

すべての基板を固定したらヘッドライトのLED化は終了

製作した基板を全てインナーフレームに組み込んだ写真。仕上がりの美しさにこだわるプレイズだけあって、スッキリと収まった感じは見事。純正の造形を活かしたまま、圧倒的なランクアップが図られている。



Chapter 4

▶ ヘッドライトの組み立て

インナーフレームの加工が終われば、最後はヘッドライトの組み立て。これはカラ割りと逆の工程。ヘッドライトを温めて、レンズとバックユニットを密着させる。うまく密着させることができないと、せっかく作ったライトが雨などによって台無しになってしまうことも。

1

バックユニットのミゾに改めてシーリング材をセットする

カラ割りの前に、純正のシーリング材が入っていたミゾに改めてシーリング材を詰める。大川さんが愛用するのはごんた屋の純正シーリング材。シリコンコーキングや接着剤は絶対に使わないという。



2

軽くセットした上で温めるあとは押し込んで密着

加工済みのインナーフレームをレンズに留めたら、まず常温状態で軽く合体させる。その上でカラ割りの時と同じように温め、温度が高いうちにグッと押し込む。ツメまでしっかり留めれば、ライトのパーツがひとつになる。



3

ヘッドライト加工、完成!!

レンズとバックユニットがガッチリと噛み合えば、これでヘッドライトの加工自体は終了。ちなみに、右下の写真はヘッドライトを光らせた状態。純正とは全く違う雰囲気。



純正シーリング材
価格:1620円～

「何度でもカラ割りができる」がうたい文句のシーリング材。そのため、メンテナンス時にも大活躍。どんな色にも合う透明の他、ブラックタイプも設定アリ。ただ、大川さんのオススメは透明のタイプ。



ぐるぐる
LEDリング基板
価格:1058円～

すでに流星に必要な回路を搭載したサークル状の基板。LEDをハンダ付けするだけで、手軽に"流れるイカリリング"が作れるスグレもの。また、敢えて流さない仕様で作れるのも凄さを放つポイント。

加工済みのヘッドライトを車体に装着



1

バンパーを外して ライトを車体に取り付け

ワゴンRスティングレーの場合、ヘッドライトの脱着はバンパーを外して行う。というわけで、加工を施したヘッドライトを車体に組み付け。これで、完全終了まではあと一歩のところまで来た!!

2

配線にリレーをつなげば 光を流すことも可能

LEDの点灯には必須の工程。「配線をつなぐ」。この時、光を流すためのユニットと一緒に組み込んだ。かつ、他の部分もともにユニットにつなぐことで流れ方を運動。統一感を高めているのも見逃せない。



今回製作したヘッドライトを詳しくチェック!!

純正構造を活かした 美しいライトの完成

完成したヘッドライトは純正のデザインを残しながら、ポイントとしてLEDを使い圧倒的な違いを演出。正面から見ても、サイドから見てもワンオフで加工が施してあることがハッキリとわかる作りになっている。特に注目は純正ウインカー部分とインナーフレームのラインに合わせて菱形に切り出した基板によるLED化部分。中でもウインカーのバルブに似た円筒形LEDは「製作には相当な苦勞を必要とした」部分。周囲に拡散するアンバーの光がリフレクターに反射し、見事なまでに美しい光を実現している。また、側面部分にはグリーン系のLEDを配置し、ボディカラーとの整合性を高め「浮き過ぎない」LEDメイクを見せた。なお、製作を通して貫く「美しい仕上がり」という哲学は、それぞれのヘッドライト製作にもぜひ反映させて欲しい部分。やはり、ドレスアップカーは美しく仕上げるければオーラは生まれてくることがよくわかるだろう。

フォグランプの加工は ヘッドライトとも 相性抜群

ヘッドライトを加工するなら、一緒にフォグランプやデイライトにもLED加工を施したい。そうした方がフェイス全体のイメージを揃えた上でインパクトも増すことができる。実際プレイズでもデモカーも施工済み。



フォグランプはバルカン風の見た目。かつ、隣に縦のデイライトを設置。こも元々の純正デザインを活かしつつプラスαの魅力を放つ。

グリーン系のLEDを逆L字型に並べて、シャープなヘッドライトのラインを強調。雰囲気もより高める。ギンギンと並んだ感じも美しさを引き立てる。



粒タイプのLEDを使って、全方位に光を放つ円筒形の光源を製作。まるでリフレクター内全体が光っているかのような印象を与えることに成功している。

オーナー実例編

ヘッドライト加工が できるまで



SHOP

費用
15万円
(材料費込み)

スワロ貼りと
インナー塗装は
自作です!

女性LED加工職人が 仕上げた自慢の逸品

ライト加工を手掛けたのは、ワゴンRで本誌に登場したこともある若菜さん。手先の器用さを活かし、何とLED加工のショップを立ち上げたという。愛さんも作りの美しさに惚れ、加工をお願いした。自慢は4灯プロジェクターの下に仕込んだ、青に光るファイバーチューブ。今風な雰囲気が出て、高い満足度が得られた。また、ウインカーは40パターンのリレーを組み込んだ流星仕様。インナーのブラックアウトとスワロ貼りは、愛さんが自作した。

松井 愛さん
II 岐阜県
L375S タントカスタム



彼氏に教わって
苦労しながら
製作しました

舟田千尋さん
III 山形県 II
MH21 ワゴンR

ウインカーは矢印型 そしてスモールは流れ星

彼氏から作り方を教わり、自分でライトを製作した千尋さん。先にテールを自作でLED加工していたので慣れたものかと思いきや、「ハンダ付けは何回やっても難しいですね」。自慢はLEDを流れ星風に並べたスモール、そして矢印型に点滅するウインカー。デザインにこだわって、ほかと違いを出した。

SHOP

費用
35万円
(材料費込み)

DIY

費用
1万5000円
(材料費込み)

影響されたのは
横山さんが乗る
エブリイです

ぜひとも生で見たい ぐるぐるまわるイカリリング

作津さんがライトを加工しようと思ったきっかけは、64エブリイの先駆者である横山さんのクルマを見てから。「作りがかなり凝っていて、自分もやってみたくまりました」。注目はLEDで製作したイカリリングだが、リレーを組み込んで光がまわるのがポイント。同じく下の赤白LEDリングもまわり、その注目度はかなりのもの。スモールとウインカーはLEDをバルカン風に並べ、オリジナリティを演出。そしてハーテリーのロゴに使われている牙マークをモチーフにした、プロジェクター横の乳白アクリルメイクも要チェックだ。

作津 健さん
II 奈良県
DA64W エブリイワゴン



**片側6連プロジェクターが
この上ない威圧感を生み出す**

30セルシオ風に見える、標準ムーヴのライトが好きという鹿毛さん。もっとインパクトを与えるため、LS風3連プロジェクターを2セット投入。さらにインナーをツヤ消し黒で塗り、プロ目の存在感を強調。周りからは「ゴッツイね!」と言われるとか。下には乳白の亚克力板を入れたが、製作中のため非点灯。今後スモール連動で光らせる予定だ。

SHOP

費用
70万円
(材料費込み)

加工前と比べたら
そのインパクトは
半端ないです

鹿毛 隆さん

大分県

L175S ムーヴ



内側のプロ目の
イカリングは
7色に発光!

DIY

SHOP

費用
5万円
(材料費込み)

2連プロ目にまさかの灰皿を投入!

ムーヴのライトを自作加工した藤原さん。驚くべきは、斬新なワザの数々。ハイ側の汎用プロ目は、3連のうち2連を使用。その中に、100円ショップなどで売られている差し込み消化式のミニ灰皿をセットし「バルカンっぽく見えると思って入れてみました」。ローは純正プロ目だが、サイズ&色違いのイカリングを2個装着。化粧カバーには青LEDを埋め込み、リレーで激しく流す。

藤原裕城さん

岩手県

L175S ムーヴカスタム

亚克力を
多用したのも
こだわります

あやぽんさん

千葉県

JE1 ゼストスパーク

SHOP

費用
70万円
(テール加工代込み)

レクサスを彷彿とさせる3連プロジェクター

ボディ色はISのブロンズマイカメタリック、フォグはLS純正。レクサスを意識した仕様だから、ライトも3連プロジェクターを仕込んでLS600h風にアレンジした。その下にセットした、肉厚の亚克力フィンも目を引く。その奥にオレンジのLEDテープを装着して、ウインカー作動時にさり気なく点滅。脇には亚克力とLEDを交互に並べて、さり気ないアクセントとした。

The
M
aking
ザ・メイキング

ここでは他のオーナーとは被らない、
唯一無二のライトを手に入れた
ユーザーカーをご紹介します。
見て欲しいポイントをはじめ、
加工のこだわりをお聞きました。
もしこれからライトの加工を
考えているという人は、
ぜひ参考にしてくださいね!





made par fume

Profile

きくちひろしげ ● 1985年3月25日生まれ。岩手県出身。タイヤ館盛岡北、オートメッセを経てプロデザイナーへ。エアロはもちろん、足まわりを含めたトータルコーディネートで、どんなジャンルから見てもカッコいいと思われるクルマ作りを信条とする。阪神タイガースが優勝した年に生まれたことから、関西に親近感を覚えていた。好物はタコせん。

NEXT CHAPTER OF MODE PARFUME.

問●ブローデザイン ☎0725-20-0522 <http://www.blowdesign.co.jp>

新章開幕

菊池裕滋

Kikuchi Hiroshige

新たなデザイナーが紡ぎ出す
モードパルファムの新しい世界。

常に時代の先端を走る
モードパルファム

1997年、大阪にひとつのエアロメーカーが産声を上げた。人気ブランドとして高い知名度を誇るモードパルファムを擁するブローデザインである。折しもVIP全盛の中で産声を上げたブローデザインは、KカーにVIPのテイストを取り入れたブランド、ヴォルサーージュで一躍人気メーカーの仲間入りを果たす。そして2002年。満を持してシンブルVIPをコンセプトにしたブランド、モードパルファムがデビューする。メーカー設立時から掲げる「常に市場やユーザーの心に衝撃を与え続ける製品を作り続けたい」というポリシーのもと生み出されるエアロは、現在主流となっているローマウン・トランプやリフレクターなどをいち早く取り入れ、多くのユーザーをトリコにした。

時代の寵児となったモードパ

ルファムは、ファントムバージョン、ファントム雅夢、そして雅夢レガリアと次々に新たなデザインを提案。どれも洗練されたフォルムをまとい、モードパルファムを確固たるブランドとして押し上げてきたのは記憶に新しい。

時は流れ2015年2月。大阪オートメッセの会場には、1台のプリウスが展示された。これまでのモードパルファムとはひと味違うデザイン。そこには、ある人物が仕掛ける、新しいモードパルファムの姿があった。

審美眼を武器に
新しい時代を担う男

ここにひとりの男がいる。彼の名は、菊池裕滋。モードパルファムの新デザイナーとして、単身大阪にやってきた男だ。

「もともとモードパルファムというブランドが好きでした。東北人のぼくから見ても、シンブルでカッコいいと思うデザインっていうのもありますし、シヨップ



現在、スタンスネイションに向け、デモカーの製作が進むプリウスR。「今回は、かぶらせるスタイルではなく、ちょい出しでいきます」。

フェンダーをデザインする “PRIUS-Rプロジェクト”

当初はエアロの開発で終了する予定だったファントム雅夢・30プリウスだが、SEMA SHOWだけではなく、SPOCOM HAWAIIへの出展が決定。「エアロは、SPOCOM HAWAIIでデビューしてしまうので、同じクルマをそのままSEMA SHOWに出すのも…」とデザインフェンダーの製作をつスタート。国内では、スタンスネイションで同仕様を展示予定。SSRホイールの18×11.5Jをリムが少し出るセッティングで履きこなす予定だ。

The Trigger.

MODE PARFUME PHANTOM GA-MU 30 PRIUS



ファントム雅夢の流れを汲みつつ、新しいデザインへと深化した30プリウス用ボディキット。ブランドのアイデンティティであるシンプルの新しいカタチ。



のスタッフとして、そういうスタイルに憧れを抱きながらクルマを作ってきました。だからいま、自分がモードパルファムのクルマ作りにかかわることができるとに誇りを感じています」。

セダン界の有名チームTFLコンプリートのメンバーをはじめとする、シンプルなクルマたちに囲まれていた経験が、菊池氏に、多くの刺激を与えた。そのときに養われたカッコいいクルマに対する審美眼。それこそが、菊池裕滋の武器である。

ただ付けるのではなく デザインしたフェンダー

大阪オートメッセの会場に展示されていたプリウスは、菊池氏がはじめて手掛けた作品だ。「これまでモードパルファムが作ってきた流れはしっかりと受け継ぎつつ、らしさとか、よさはそのままに、自分のスパイスを加えられたら」と描いたデザインは、プリウスをどうやったらカッコよく見せられるかという菊池氏の考えが表現されている。その想いを、さらに色濃く感じさせるのが、オーバーフェンダーに対するアプローチ。

「最近見かけるビス留めフェンダーは、旧車とかがモチーフだと思うんです。そういうアプローチではなく、モードパルファムらしいデザインされたフェンダーを作りたいと思ったんです」。目指したのは、いかなればスカイライン・タイプMとGTRの関係。ふと見た瞬間、ただのスカイラインと思っただけ、実はプリウス

ーフェンダーのGTRというような自然さを意識したという。「そうはいっても、プリウスの場合、リアは65ミリも出てますが(笑)。ただ、いかにもやってます的ないやらしさはないように意識しています」とこだわりを話す菊池氏。

落とし込むのではなく、フェンダーの意匠など、全体のバランスを考え、タントカスタムに合ったものへと昇華させているのだ。「モードパルファムの基本は、やっぱりシンプルだと思います。これからはただシンプルじゃなくて、モードパルファムが提案する新しいシンプルの路線を表現していきたいと思います」と菊池氏。

高いクオリティと強いこだわりはそのままに、モードパルファムの新章が、これから始まる。

菊池裕滋

Kiroshige Kikuchi



NEXT CHAPTER OF MODE PARFUME.

MODE PARFUME PHANTOM GA-MU
LA600S TANTO CUSTOM



「プリウスのようにタテのフォグがなかったりするので、デザインフェンダーでラインを作ってみました。サイドの奥行き感は、できるだけ再現したいと思っています。いまリアのデザインを考えてますが、もしかしたらシンプルな感じにするかもしれません」。

初代 HUSTLER

MR31S型

スズキ・ハスラー

広い室内空間、日常での使いやすさに加え、アウトドアやスポーツなどのレジャーでも活躍する「遊べる軽」として誕生したハスラー。これまでになかった新ジャンルに、幅広い層が高く支持。今後、ドレスアップベース車としての展開も楽しみな一台である。

発売当初は前代未聞の納期待ち状態 予想以上に人気沸騰中

エヌ・ファクトリー・スズキ代表

中村真一

☎0866-94-0670

<http://www.n-factory-feel.com>



スズキのサブディーラーでもあるため新車情報にも強い中村さん。自社ブランドの「FEEL」ではエアロから内装、足まわりまで何でも揃う。コンプリートカー販売も得意としている。



Kカーベース車

K c a r B a s e C a r M U S E U M

博物館

第8回

TEXT ● 内山智子
ILLUST ● 風間康志

ワゴンRとジムニーの間を取った新ジャンル

発売前、「ハスラーってクルマが出るよ」というウワサが広まった頃は、どんなクルマになるのか全然わからなかったんですよ。情報が封印されてしまっていたのか、よくある新車スクープ雑誌とかにもまったく公開されてなくて。カプチーノの後継版みたいのが出るなんて話もあったぐらいですから。でも僕らからしたら、カプチーノ後継だつたら、「ハスラー」って名前にはしないだろうとは思いましたけど。ハスラーといえば、僕ら世代にとってはオフロードバイクのイメージが強いですからね。オフロード仕様だけどプロタイプではない、一般でも乗れる人気のバイク。それがハスラーだった。結果的に、そのイメージと似たクルマが出てきましたよね。それがわかる年齢層もターゲットに入れてるんだと思います。

今までとは違うライトなアウトドア系で、ちよつとオシャレに乗れる『遊べる軽』。新ジャンルですよ。スズキがしたかったのは、ワゴンRとジムニーの間のクルマなんです。ジムニーはかなりコアな層が好むけど、そこまでいなくてもああいふカタチのクルマに乗りたいたいという一般ユーザーや女性ユーザーに向けて。フレームはワゴンRを使って、室内空間を落とさずに、RV系のジムニーの雰囲気を持たせる。実用性兼ファッション性、デザイン性のあるクルマ。それがハスラーだと思ふんです。年齢的には中年層を中心に、女性にも受けるデザインだし、荷物も積めて実用性もある。売れるだろうとは思いましたが、出た途端いきなり納期が

3ヶ月待ちとかになったでしょ。あそこまでは想像出来なかったです。今までKカーではそういうのはない、というか、あつたらいい感じでしょう。500万以上するクルマとかだったら、ちょっと待って買うみたいなのもステイタスだと思っんですけど。オプションを色々付けたりとかすることもあつるし。でも100万円台のクルマって、ある程度勢いも大事なんです。いいなと思っても、納期が3ヶ月以上かかりますって言われたら、え？ っとなるじゃないですか。そんなにこだわっていない人だったら、『じゃあ違うクルマでいいや』ってなりかねない。実際、そういう話も聞いたりしましたよ。だから発売して少ししてから、CMがDr.スランプ アラレちゃんとかになって「ハスラー増産中」みたいに宣伝し始めたじゃないですか。あれは結局、納期が前より早くなりましたよ、のアピールだったんですよ。

MINIを彷彿とさせる丸目がオシャレな外観

ハスラーのカタチ自体は、ミニ系のジャンルだなあという印象。まあ色々言う人はおつて、トヨタのFJクルーザーじゃって言う人もおつたり、見ようによつて色んな車種の良いところが入っているのかな、と。

内装は当時のワゴンRと比べたら、ちよつと凝っている感じはあるよね。シートに元からパイピング的なものが入つてたり。ダッシュボードも普通の樹脂じゃなくて、カラーにしていたり。カラーバリエーション豊富で、色々選べるようにしている。その辺も女性ユーザーの人気獲得につながっているんじゃないですかね。

ハスラーの誕生と歴史

初代

MR31型
(2014年～)



2014年1月18日、KワゴンとSUVを融合させた新ジャンルのKカー、ハスラーが誕生。「アクティブなライフスタイルに似合う軽クロスオーバー」をコンセプトに、Kワゴンと同等の広い室内とワンランク上のラフロード走破性を両立し、街乗りもアウトドアも一台でこなす。

広さ自体は、ワゴンRと一緒のハズだけど、実際僕が乗った感じ、ワゴンRより圧迫感を感じました。やっぱりガラスの大きさとかで結構体感的には違う。ただいまあ、今流のカタチかな。最近のクルマって、ガラスが小さくなっていますから。そこはタントやN-BOXとかとは狙う所が違うんで。あの辺はガラスも大きく作って、広さを重視だけど、そこをターゲットにせず、デザインを重視しているのかなっていう。でもフレームはワゴンRと一緒なので、荷物を積むとかそういう部分では、遜色ないですよ。

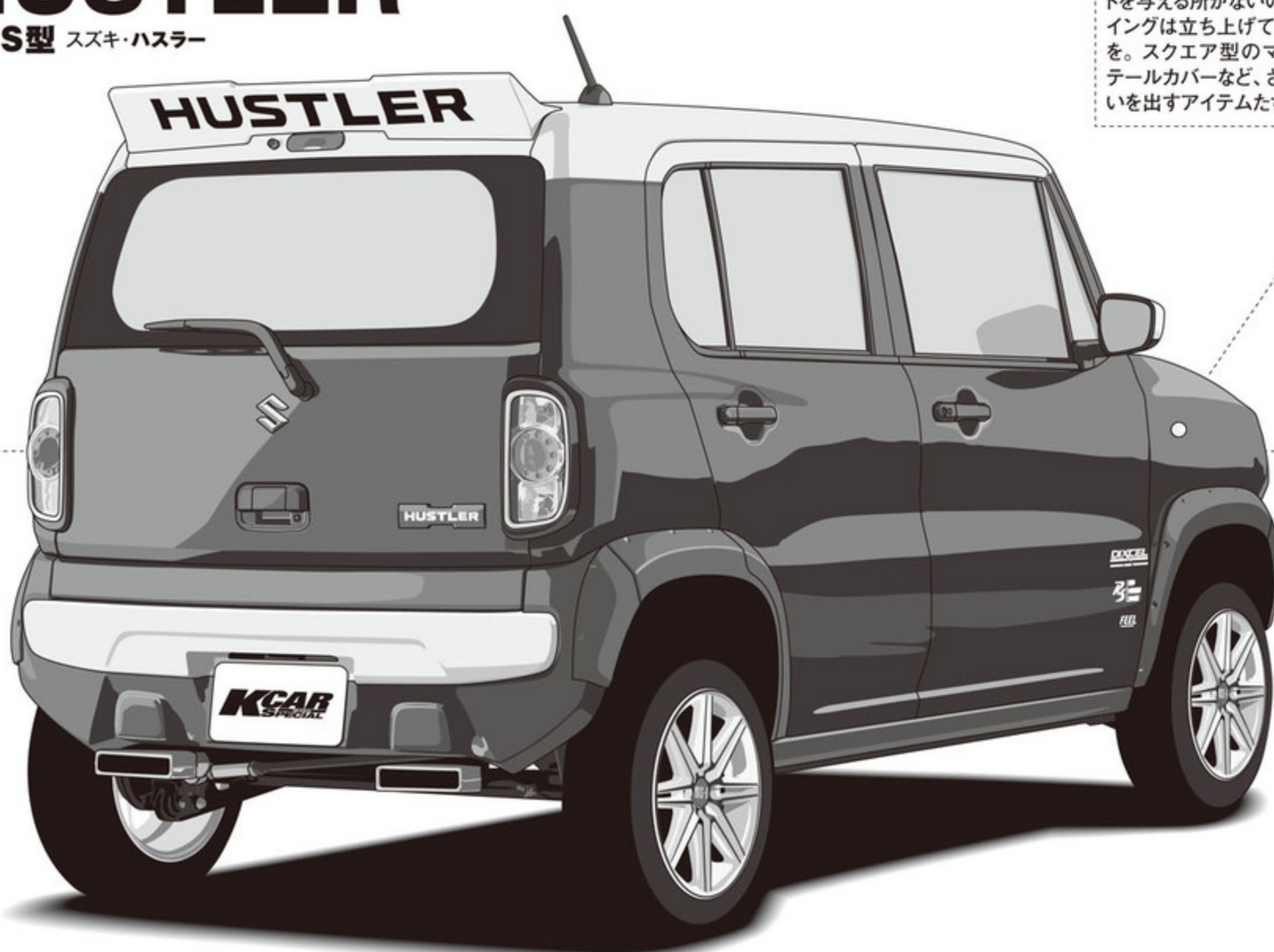
走り自体もワゴンRとそんなに変わらないですけど、設定的にやっぱり四駆意識がちよつとあるので、ミッション設定があつたり、普通のNAからミッション

FEEL MR31S HUSTLER



初代 HUSTLER

MR31S型 スズキ・ハスラー



前後バンパーは純正まま。「それだとちょっとあまりにもインパクトを与える所がないので」リアウイングは立ち上げて、車名ロゴを。スクエア型のマフラーや、テールカバーなど、さり気なく違いを出すアイテムたち。

広さ、装備、走り
弱点を克服していったKカーが
次に求めたのは《遊び心》

ヨンの四駆ターボとかまで、広いジャンルから選べます。
実際に購入している層は、現状年齢層の高い人が多いかな。30代後半から40代中盤くらい。セカンドカーにする人ももちろんいるけど、普通に他のKカーから乗り換える人が多いですね。『なんかちょっと面白いクルマないかなあ』って探しに来て、コレを選ぶ。定番過ぎる感じじゃなくて、何か芸のあるクルマって思った時に、選ばれやすいんでしょね。特にそのぐらいの年齢層の人は、やっぱりクルマ世代というか、こだわりのある人も多い。けど経済的なこともあってKカーの中から何かって時に、納得出来る一台なんじゃないかと。
Kカーって、昔は狭いとか装備が貧弱ってイメージがあつて、それをなくすために、Kカーでもこの広さってクルマや、装備的にもスライドドアにしたり、オートエアコンは当たり前だしとか、進歩していったんじゃないですか。もう今は、

Kカーベース車 博物館

Kcar Base Car MUSEUM 第8回

丸いヘッドライトが「完璧MINI系のノリだと思ったので、その雰囲気を出す格好で」、フィールからはフロントグリルをリリース。オーバーフェンダーキットは10ピース設計。「四駆的なイメージも出しながら、MINIとかも、オーバーフェンダー風のデザインを採用しているの、その辺も意識しています」。片側30ミリ純正よりワイド化するフェンダーに合わせ、ホイールも自社オリジナルを履かせる。

Kカーに乗っているのは貧乏クサイとかつていうものもない。走りもそこそこいけます。となったら、今度は遊び心のあつたクルマも必要かな、と。Kカーの流れるには、必然だったと思います。乗って恥ずかしいくない、停めて絵になるKカー。たとえば、せつかくいい家建てたけど、カーポートにKカーが停まってる。やっぱり苦労してるのかな、とかさ(笑)。そう思われないクルマだと思えます。十分にオシャレですし、個性で選んだ感がありますもんね。
リフトアップはもちろん
ローダウンも楽しめる

フィールとしては、アフターパーツを開発するのは、最初は正直どうしようかと思つたんですよ。まあ、大きいゴテゴテしたパーツは、出しても難しいだろうな。フルバンパーとかは、正直オキツイかなと思って。それで、純正オプシオンパーツぐらいのちよこちよことした、ポイント的なグリルとか、オーバーフェンダーなんかを考えたんです。でもやっぱり、ちよこちよこ遊び心も入れたいなあと、リアウイングは少し立ち上げたようなデザインで作ってみました。足まわりはリフトアップキットと、全長式の車高調キットの両方を出しました。リフトアップ系のイメージだけど、うちからしたら、ローダウンしても遊べるクルマなんじゃないかと思って。今まで下げるっていうのは結構やってきていたんですけど、上げるのは初めて。まあ、本気出して上げるんじゃない、リフトアップ風ぐらいにしています。実際に悪路をガンガン行くとどうなんじゃなくて、そういう雰囲気。おかげ様で今までと全く違う、四駆屋サンとか、ジムニー好きのオーナーとか、新しい人達からの問い合わせも結構多くて、新鮮ですね(笑)。



■ 外 観
■ 室 内
■ 足まわり
■ オーディオ
■ チューニング
■ 光もの
■ 新 車
■ 自 作

ドレスアップ お悩み 相談室

EXTERIOR ■
INTERIOR ■
FOOT WORK ■
AUDIO ■
TUNING ■
LED & LIGHT ■
NEW CAR ■
DIY ■

わからないことは
その道の
プロに聞け!

何でもアンサー!

ドレスアップをしていれば日々ぶつかる数々の疑問。「でも、だれに聞いたらいいかわからない……」なんてことは多々あるはず。

そこで、みんなの代わりにKスベが“その道のプロ”に聞いてしまおうというのが、このお悩み相談室だ。

TEXT ● 小泉聡志

質問募集

ドレスアップのこと、新車のこと、メンテまでKカーのことなら何でもOK。キミの悩みをその道のエキスパートが答えてくれるぞ。質問内容はメールでのみ受け付けます、たくさんの質問をお待ちしていますよ〜。メールのタイトルに「何でもアンサー!」と書いてね。

宛先

kcar.sp@does.jp

A

4センチと2メートルという 二つの数字を覚えてください



こちらはカーハウス アスリートのハスラー。ブロックで大きく車高を上げた上にジオランダーを履かせた姿はインパクト抜群。ハスラーのキャラクター性とも相まって、街中では思いっきり目立つのは間違いない。

覚えておいて欲しいのは、4センチという基準です。実は車検証に記載された高さに対して車高変化が4センチ未満であれば、リフトアップをしていても車検はそのまま通すことができます。逆に、4センチを超えるようだと記載変更をしなければなりません。つまり、2インチアップさせるとなると車高は約5センチ変化しま



カーハウスアスリート
稲葉さん

神奈川にお店を構えるリフトアップの老舗。既存のクルマをカスタムするだけでなく新車からのコンプリートも対応。

回答者

カーハウスアスリート
神奈川県横浜市都築区池辺町4100
☎045-929-1182

Q1

リフトアップはどのくらいまでOKなの?

人気の上げ車高ですが、どこまでなら車検に通りますか? 上げ過ぎると、やっぱり構造変更が必要ですか? 費用なども教えてください。

すから、その時点で申請が必要になるわけです。また、その上に今度は2メートルという基準があります。Kカーは車検証上の高さが2メートル未満でなければいけないんですね。しかも、車検証は小数点以下なしのセンチで記載されていますから、上限は199センチになります。もしこれを超えるようであれば、構造変更が必要になる。要は白ナンバーにしなければならぬというわけです。

では、上げ方によって車検に違いはあるのか? という点、これは特にありません。リフトアップの方法としてはスプリングを交換してあげる、とブロックを噛ませて上げる、の2種類がありますが、どちらの手法であっても高さの基準以外で申請が必要になることはありません。ただし、大きく違う点がひとつ。それは装着後の乗り味です。ブロックを噛ませるのであれば、ショックとスプリングの関係性は基本的に変わりませんから、乗り味も純正と大きくかけ離れる、ということはありません。しかしスプリング交換でリフトアップする場合、ショックが伸び切ってしまうと走行中に逆底付きが頻発してしまうことがあるんです。そうなると乗り味という点ではかなり厳しいですね。

ただ、1インチ程度のさりげないリフトアップを可能にするようなブロッ



ブロックの原理は、足まわりだけでなくエンジンなど駆動系を切り離して車体だけを上げるというイメージ。「リフトアップは非常に奥が深いメカニズムです。遠慮せずに何でも聞いてください」とは稲葉さん。

クというのは(ワンオフを除いて)Kカーではないんです。現状では2インチが最も小さい上げ幅。そのため「記載変更なしで上げたい」という場合にはリフトアップスプリングしかありません。また、コストという面でもブロックは不利なんです。部品代だけで言えばスプリングはだいたい2万円から、ところがブロックだと10万円から。さらに取り付け工賃も含めればスプリングはだいたい4万円程度から、ブロックは18万円程度から、となるんです。ブロックは部品点数も多いためこれは仕方がないことなんです。そういう意味では、「手軽にすこしだけ」ならスプリング、「ガッツリ上げて走りも快適」ならブロックというふうに分けられると思うといいでしょう。

なお、「オフロード系のブロックタイヤを履きたい」となると、事情はまた少し変わってきます。というのも、175/80・15といった大径のタイヤを履くには、1〜2インチ程度の上げ幅ではダメ。最低でも4インチ以上のリフトアップが必要になりますので覚えておいてください。

A

タナベでもリリースしています ただ、全車種ではないんです

まず、最初に理解しておいていただきたいのが「二駆用の車高調と四駆用の車高調は別物」という点です。ダイハツ系Kカーの場合、リアスプリングの取り付け形状やショックの長さが異なる車種が増えてきており、そもそも共用はできないことが多い。ただ他メーカーのクルマの場合、二駆用が四駆に付いてしまう車種がないわけではありません。とはいえ、これも「単に付いてしまっただけ」であって、カタログに「四駆適合」や「四駆共用」という表記がない以上は四駆には使えない、と思っただきたいんです。というのも、二駆と四駆では車重やバランスが異なるんです。ですからバネレートもショックのセッティングもすべて同じというわけにはいかないんです。

と、ここまでが一般論としての前提です。ではウチの車高調の場合はどうかというと、「ここ最近では二駆と四駆を共用できるように開発することが増えています。そもそも車高調の開発



一見すると同じように見える二駆用と四駆用の車高調。しかし、四駆用でない場合、「共用」という表記がなければきちんとした性能を発揮することができないと思っておいた方が良いでしょう。

にあたっては必ず装着した状態で落ち幅や乗り心地の確認をするのですが、二駆と四駆で取り付け構造が同じ車種に関してはこの時に「双方ともしっかりと性能を確保できるように」セッティングするんです。例えばプロCRの64エブリイなどがそうですね。カタログを見ていただければ「二駆・四駆共用」と書いてあると思います。ですから、お乗りのクルマの欄に「共用」とあれば四駆でも問題なく使っていただけます。また、Z1のようにスプリング交換が可能なアイテムであれば、「共用」という表記はなくてももしかした対応させていたくことが可能かもしれません。一度相談してみてくださいね。

Q2

四駆用の車高調って売ってないの？

雪国に住んでいるので4WDのKカーに乗っています。でも車高調がありません。どこかのメーカーから出ていませんか？



タナベ
土居さん

タナベの広報を務める土居さん。SSRホイールも長く担当しており、足まわり全般を含めて非常に造詣が深い。

回答者

タナベ

☎072-728-6700(代表)
http://www.rd-tanabe.com

Q3

新車の値引き交渉について教えて

新型ラパンを購入したいと思っています。初めてクルマを買うのですが、値引き交渉とか全然わかりません。皆さん、どうしているのですか？



エヌ・ファクトリー
中村さん

スズキのサブディーラーでもあるエヌ・ファクトリー。もちろん他メーカーのクルマも新車・中古車問わず販売OK。

回答者

エヌ・ファクトリー

岡山県総社市清音柿木461-3
☎0866-94-0670

これは僕が思うことなんですが、最初から「値引き前提」という態度を出すと、おそらく望む結果にはならないと思います。なぜなら僕ら販売する側も人間だからです。例えば自分で何かを売るとして、いきなり「いくらまで安くできますか？」と聞いてくる人に無理をしても安くしたいと思うでしょうか？ それと同じです。交渉のテクニックよりも、お店の人ときちんとコミュニケーションが取れることの方がずっと大切。お互いに気持ちよく相談できるからこそ、「値引きさせてもらいます」となるのでは、と思うんです。

では、販売する側としてはどんな時に値引きがしやすいか。簡単に言うと、オプションなどを多く付けてもらった時です。色々なパーツを注文することで、値引きのチャンスが広がるわけです。特に、ウチの場合はオリジナルエアロもリリースしていますから、フルセットまで含めてすべて任せ



いきなり値段の話から切り出せば、結局ビジネスライクにならざるを得ない。むしろ大切なのは相談しながら信頼を築くこと。どんな状況から値引きしやすいかを自分に置き換えて考えると、よりよいかも。

EVENT CALENDAR

みんなで参加だ!!

全国各地で開催されるドレコンはこのイベントカレンダーで一発検索！
トロフィー目指してエントリーするもよし♪ 交流を求めて参加するもよし♪
このイベントカレンダーをチェックしてイベントへ足を運んでみよう♪

10/11(日) **宮城県**

第9回ナンポーチャリティイベント

開催場所 宮城県登米市 長沼フットピア公園 多目的広場

エントリー費 VIP席=6500円/一般=4500円

入場料 無料

宮城県のオールジャンルのドレスアップカーコンテスト、ナンポーチャリティイベントが今年も開催。催しモノも充実した楽しいイベント。

※規定台数になり次第エントリー締め切り

問:☎080-1821-4900(鈴木さん)

10/18(日) **香川県**

カーエキサイトジャム2015

事前エントリー
締め切り
10/4(日)

開催場所 香川県丸亀市 綾歌総合文化館アイレックス

エントリー費 オンステージクラス=1万円/
ピープルチョイスクラス=6000円
※台数限定のため要問い合わせ。

入場料 無料

愛車自慢コンテストをはじめ、カーオーディオコンテストや各社デモカー試聴会など充実した内容となっている。

※規定台数になり次第エントリー締め切り

問:ピットハウスコスギ内カーエキサイトジャム事務局
☎087-867-3633 <http://www.phkosugi.com>

10/18(日) **静岡県**

Dress Code Party

開催場所 静岡県駿東郡 富士スピードウェイ イベント広場

エントリー費 S-VIP席=1万5000円/VIP席=1万2000円/事前一般=7000円/当日一般=8000円

入場料 1人1000円(エントリー者)

Kカーはもちろん幅広いジャンルで開催されるドレコン「Dress Code Party」。各部門も充実し、2種類の総合も用意される!

※規定台数になり次第エントリー締め切り

問:ドレバ実行委員会 ☎046-204-6547

10/25(日) **岡山県**

KING of K-CAR vol.9

開催場所 岡山県美作市 岡山国際サーキット
(※サーキット内会場は変更の可能性もあります)

エントリー費 スーパーVIP席=1万8000円/VIP席=1万5000円/準VIP席=1万2000円/事前一般=7000円/当日一般=8000円※VIP席は要問い合わせ

入場料 未定

Kカーオーナー必見の一大イベント、キングオブケーカーが今年も岡山国際サーキットで開催決定。注目アイテムが並ぶ多数のメーカーブースも必見だ!

※規定台数になり次第エントリー締め切り

問:ハーテリー ☎072-339-7778
<http://www.heartily.co.jp>

10/25(日) **滋賀県**

第2回女帝杯~Super Queen Cup~

開催場所 滋賀県蒲生郡 滋賀県ブルーメの丘 第2駐車場

エントリー費 VIP席=1万円/事前一般=6000円/当日一般=7000円

入場料 1人1000円(一般・同乗者)

女性オーナー限定となるオールジャンルのドレスアップイベント「女帝杯」が滋賀県ブルーメの丘で開催決定。

問:女王決定戦実行委員会 ☎090-4448-1815

10/4(日) **千葉県**

第5回夜輝車杯

事前エントリー
締め切り
9/27(日)

開催場所 千葉県長生郡 ロングウッドステーション

エントリー費 VIP席=1万円/一般=5000円/カスタムバイク=3000円

入場料 1人1000円(ビンゴカード付)、駐車料金=1000円(見学車輦のみ)

千葉県のロングウッドステーションで開催される第5回夜輝車杯。今年も多くドレスアップカーが集結する。

※規定台数になり次第エントリー締め切り

問:☎080-6555-6078(永田さん)

10/4(日) **兵庫県**

第7回ニュージェネ杯 2016大阪オートメッセGP

開催場所 兵庫県三木市 三木総合防災公園 陸上競技場(前中央駐車場)

エントリー費 S-VIP席=1万5000円/VIP席=1万3000円/準VIP席=1万1000円/事前一般=7500円/当日一般=8000円/ビギナークラス=5000円※VIP席、ビギナークラスは要問い合わせ

入場料 1人1000円(一般・同乗者)

第7回となるニュージェネ杯では、ビギナークラス部門が限定50台で実施予定。オールジャンルで多彩なD-UPが楽しめる。

問:N.G.C イベント事務局 ☎090-4648-0029

10/4(日) **富山県**

第30回記念チャリティー 北陸加賀百万石杯

開催場所 富山県南砺市 イオックス・アローサスキー場駐車場

エントリー費 スーパーVIP席=1万6000円/VIP席=1万1000円/当日一般=8000円※VIP席は要問い合わせ

入場料 1人1000円(一般・同乗者)※18歳以上

記念すべき30回目となる加賀百万石杯が開催決定。全国からアツいドレスアップカーが勢揃いする人気イベント!

問:\$SUCCESS\$事務局
☎076-252-1330/090-7086-8338(山崎さん)

10/11(日) **滋賀県**

第7回D-UP Carnival

開催場所 滋賀県米原市 奥伊吹スキー場

エントリー費 S-VIP席=1万6000円/VIP席=1万3000円/当日一般=8000円※VIP席は要問い合わせ

入場料 1人1000円(一般・同乗者)

滋賀県で開催されるロイヤリティのD-UPカーニバル。ビンゴゲームや綱引きなど催しも充実!

※規定台数になり次第エントリー締め切り

問:ガレージロイヤリティ ☎0748-47-8883
☎090-7350-8297(中村さん)

9/27(日) **大阪府**

第3回 CK杯

開催場所 大阪府泉佐野市 りんくう公園予定地

エントリー費 VIP席=1万5000円/準VIP席=1万2000円/事前=7000円/当日=8000円※各VIP席は要問い合わせ

入場料 1人1000円(ビンゴカード付)、駐車料金=1000円(1台)

CKカンパニーが主催するCK杯が今年も開催決定。オールジャンルでハイレベルなドレスアップカーがりんくう公園予定地に集結する。

問:CK Company ☎072-277-0714
<http://ck-company.jp>

9/27(日) **北海道**

第3回Over the generations杯 ~D-UP CARチャリティイベント~

開催場所 北海道上川郡 東川町キトウシ森林公園(第2駐車場)

エントリー費 VIP席=8000円/当日一般=5000円
※VIP席は要問い合わせ

入場料 800円(小人無料)

第3回目となるO.T.G杯が東川町キトウシ森林公園で開催決定。Kカーはもちろん、セダンやミニバン、痛車まで多数参加予定。

問:プロフィット ☎0166-74-3307

9/27(日) **香川県**

第6回Zeal杯in讃岐

開催場所 香川県丸亀市 ニューレオマワールド大駐車場

エントリー費 VIP席=1万円/当日一般=8000円
※VIP席は要問い合わせ

入場料 1人1000円(一般・同乗者)

ドレスアップコンテストではトロフィ本数100本以上を用意し、ほかにも豪華景品のビンゴ大会もあり!

問:ピットハウスコスギ内Zeal杯事務局
☎087-867-3633 <http://www.phkosugi.com>

9/27(日) **大分県**

第3回 MIRACLE MAGIC祭り

開催場所 大分県大分市 大分銀行ドーム A駐車場

エントリー費 VIP席=1万5000円/アリーナ席=1万2000円/当日一般=7000円※VIP席は要問い合わせ

入場料 1人1000円(一般・同乗者)※抽選券あり

大分県の大銀ドームで、オールジャンルイベントの第3回ミラクルマジック祭りが開催予定! 景品多数の抽選会もあり。エントリー受け付け開始は6月から!

問:☎080-4315-4166(麻生さん)

12/13(日) 千葉県

第16回UNION杯

開催場所 千葉県長生郡 ロングウッドステーション

エントリー費 VIP席=1万5000円/

事前一般=7000円/当日一般=8000円

入場料 1人1000円(一般)/

1人1500円(同乗者・見学者)

第16回目となるユニオン杯がロングウッドステーションで開催。Kカーはもちろんオールジャンルのドレスアップカーが多数エントリー。

問:☎090-6515-9755(高橋)、
☎090-8479-5400(高橋み)

2016 3/27(日) 滋賀県

第4回 V1グランプリ

開催場所 滋賀県高島市 国境高原スノーパーク

エントリー費 SS席=1万6000円/SA席=1万4000円/
SB席=1万3000円/S席=1万2000円/一般席=7000円
(当日8000円)

入場料 1人1000円(一般・同乗者)

※中学生以下無料/駐車料1000円(1台)

Kカーやセダン、ワゴン、アメ車などオールジャンルのグランプリ。車種別賞は事前エントリーの台数により増設予定。

※予定台数になり次第締め切り

問:V1 GP事務局(塩月) ☎090-6759-0001

9/27(日) 大分県

**ハイパーミーティング2015
inオートポリス**

開催場所 大分県日田市 オートポリス

参加費 当日=3100円/前売り=2900円(入場料込み)

入場料 当日券=2100円/前売り券
=1900円(中学生以下無料・保護者同伴に限る)

わくわくKスベランドをはじめ、人気雑誌のコンテンツ満載のハイパミがオートポリスにて開催! みんなで参加しよう!

問:ハイパーミーティング運営事務局
☎0493-62-1485(プロクルーズ内)

詳しくはP172へ♪

10/25(日) 静岡県

**スタイルワゴン&Kカーズスペシャル
フェスタin富士スピードウェイ**

開催場所 静岡県駿東郡
富士スピードウェイ P7

エントリー費 事前=6000円(記念品付き)/オフミ
ーティング=3000円(記念品付き、同伴者入場料2000
円/人)

入場料 1人2000円(一般・同乗者)

Kカーズスペシャルと姉妹誌のスタイルワゴンが主催するS.K.Fが今年も開催決定! 東京オートサロン2016に展示できるキップも狙えるぞ!!

問:スタイルワゴン&Kカーズスペシャルフェスタ事務局
☎03-6897-4824(サンズ内)

今年も開催! **ACG2015**



イース・コーポレーション主催の
人気オーディオイベント、ACG
(AUDIO CAR GALLERY)
は今年も全国を転戦する! ス
ケジュールをしっかりとチェックし
て出場に備えよう。

イベント名	開催日	開催場所
ACG2015 WORLD FINAL	10/25(日)	静岡県 富士スピー ドウェイ

問:イース・コーポレーション
☎055-991-5130 http://www.escorp.jp

11/15(日) 兵庫県

**第9回BLACK-PEARL杯 TREASURE ISLAND2015 ~真冬の感謝祭~
我ら! Dress up comrade! みなさんの愛で! 地球を救いまSHOW!!**

開催場所 兵庫県三木市 グリーンピア三木 第2駐車場特設会場

エントリー費 SG席=1万1000円(過去1年以内に全体総合
3位以内の車両限定)/プレミアムA=1万8000円/プレミ
アムB=1万7000円/アリーナA=1万5500円/アリーナB=1
万4500円/アリーナC=1万3500円/事前一般=8500円/
当日一般=1万円※SG、プレミアム、アリーナは要問い合わせ。

入場料 1人1000円(一般・同乗者)/500円(駐車場代)
第9回目となるブラックパール杯が今年も開催決定。場所はグリーン
ピア三木で、エントリークラスも多数用意。

※規定台数になり次第エントリー締め切り

問:ブラックパールコンプライートイベント事業部
☎079-222-8559 http://www.blackpearl-1.com

11/22(日) 広島県

TOP-STYLE杯 9th stage

事前エントリー
締め切り
11/16(月)

開催場所 広島県呉市
グリーンピアせとうち

エントリー費 SS席=1万5000円/
SA席=1万3000円/SB席=1万円/
事前一般=7000円/当日一般=8000円

入場料 1人1000円(一般・同乗者)※中学生以下無料

6月開催に引き続き11月の開催も決定! 自慢の愛車をしっかりアピ
ールさせよう!

※規定台数になり次第エントリー締め切り

問:TOP-STYLE事務局 ☎090-3378-9977
☎082-426-3355 http://www.top-style2012.com

11/29(日) 鹿児島県

**2015最終決戦 in 鹿児島
~Last decisive battle~**

事前エントリー
締め切り
11/15(日)

開催場所 鹿児島県霧島市
霧島高原国民保養地

エントリー費 VIP席=1万6000円/
アリーナ席=1万4000円/
一般=8000円(当日=9000円)

入場料 1人1500円(一般・同乗者)※18歳未満無料
鹿児島で繰り広げられる熱い戦い! 最終決戦というだけあって、気
合いの入ったイベントになるだろう!

問:最終決戦事務局 ☎080-2775-6650
LINE:kagoshima-kessen

12/6(日) 兵庫県

第15回ドレフェス関西2015FINAL

開催場所 兵庫県 明石海峡公園臨時駐車場

エントリー費 アリーナS=1万5000円/
アリーナA=1万3000円/アリーナB=1万1000円/
一般席=7000円(当日=8000円)

入場料 1人1000円(一般・同乗者)、駐車場代1000
円 ※別途公園施設利用料金がかかります。

Kカー、セダン、コンパクト、ハイブリッド、SUV、スポーツなど、オールジ
ャルのイベント。

問:ドレフェス関西事務局
☎080-8349-3828(17:00~22:30)
http://www.dorefess.com

12/6(日) 千葉県

**第2回「D-UP CAR 王座決定戦 パートI」
上野直幸プロデュース 春山杯 in 千葉**

開催場所 千葉県長生郡 ロングウッドステーション(駐車場内)

エントリー費 SV席=1万5000円/S席=1万2000円/
準VIP席=1万円/アメ車/ローライダー=6000円/
カップル席=8000円(2台)/Gal's席=5000円/
一般席=7000円(当日=8000円)

入場料 1人1000円(一般・同乗者)※中学生以下無料
Kカーはもちろん、セダン、ワゴン、アメ車など幅広い車種を集めての
チャリティーイベント!

問:北関東KG 寄久 B・N・A KG イベント企画部
☎070-5580-7799 azemichi-3@willcom.com

11/1(日) 新潟県

High Tension Vol.3

開催場所 新潟県新潟市
日本海間瀬サーキット

エントリー費 ドレスアップ=8000円/
ドリフト=8000円/グリップ=8000円

入場料 1人2000円(一般・同乗者)

日本海間瀬サーキットにて開催されるハイテンションの第3回目。ドレ
スアップのみならず、ドリフト、グリップなどジャンルも様々。

問:High Tension事務局 ☎090-5770-8125(北嶋)

11/1(日) 岡山県

第三回839FESTAチャリティイベント

開催場所 岡山県倉敷市 鷺羽山ハイランド横ビバハイラ
ンド駐車場(台数により鷺羽山ハイランド駐車場に変更に
なる可能性あり)

エントリー費 SVIP=1万6000円(台数限定)/
VIP=1万2000円(台数限定)/準VIP=1万円(台数限
定)/一般事前=6000円/一般当日=8000円

今回で3回目を迎える839FESTA チャリティイベント。今回は会場を
倉敷に移し、オールジャンルで盛り上がるイベントだ。

問:839FESTA事務局(波多) ☎080-2990-8390

11/1(日) 福岡県

**第3回ドレキン!-ドレスアップキング-
~食と車の祭典~編
*めっちゃ♡うまコンテスト同時開催**

開催場所 福岡県久留米市 久留米百年公園

エントリー費 VIP席=2万円/一般席=1万円

入場料 1人1000円(一般・同乗者)

トロフィーは全部で60本! 2mを超えるトロフィーが出現! 総合1位授
賞車種は福岡カスタムカーショー「ドレキンブース」に展示の権利獲得!

問:龍鬼眼 - carstudioNetwork
☎0943-24-8741 FAX0943-24-8841
http://www.carstudio-network.com

11/8(日) 滋賀県

第49回 D・S・U杯

開催場所 滋賀県蒲生郡 滋賀県ブルーメの丘

エントリー費 SS席=1万5000円/
SA席=1万3000円/SB席=1万2000円/
S席=1万円/事前一般=7000円/
当日一般=8000円※VIP席は要問い合わせ

入場料 1人1000円(一般・同乗者)※中学生まで無料
白熱したドレスアップバトルを展開するDSU杯が開催。第12回とな
るKカーの東西王座決勝も見逃せない。

申し込み住所:〒503-0893
岐阜県大垣市藤江町2-185
問:D・S・U執行部 ☎0584-81-5436

11/8(日) 神奈川県

6th K.660ジャンボリー

開催場所 神奈川県愛甲郡
宮ヶ瀬湖自然公園 小中沢Cパーキング

エントリー費 一般=4000円

入場料 無料

キャルルックやアメリカンなどユニークなスタイルでドレスアップを楽し
んでる人をお待ちかねの660ジャンボリーが開催決定! みんなで遊び
にいこう!

問:ブロー内K660/JAMBOREE事務局
☎042-777-0453 http://www.blow-net.co.jp





初心者のためのDIY講座、DIYビギナーズも今回で3回目。
今やすっかり定番となったブレーキのドレスアップ。もっとも簡単なのはキャリパーカバーだけど、
せっかくなら塗装や話題の新メニューであるラッピングにチャレンジしてより愛着を深めたいもの。

第3回 DIYビギナーズ

必須メニューとなった今だから!

ブレーキキャリパー アレンジを 楽しもう



カスタムガレージスパイス
佐藤さん

ホイール着脱用工具も忘れずに!



今回使う工具はコレ!

今回使ったフォリアテックの塗装キットにはブレーキクリーナーがセットになっていたが、ラッピングや、それ以外の塗料で挑戦する場合はブレーキクリーナーを用意しよう。



カッター



ヒートガン



ペーパータオル



ハス



はさみ



マスキングテープ



協力してくれたSHOP!

カスタムガレージスパイス



千葉県成田市川上245-984神谷倉庫D2
☎0476-36-4104
営業時間●9:00～18:00 定休日●月曜日
<http://customgaragespice.web.fc2.com>

代表の佐藤さんはドレスアップオーナーにとって頼れるアニキのような存在。現在は来年の東京オートサロンに向けて、軽スポーツのデモカーを製作中とのこと。

PHOTO●渡部祥勝

純正は味気ない!
ドレスアップするなら
キャリパーが狙い目!

定番から話題のメニューまで!

徹底解説!

ブレーキメイク のあれこれ

これが
純正ブレーキ

ブレーキのドレスアップって
どんなものがあるの?

まるっと交換

もっともドレスアップ効果が高いのは、アフターのブレーキキットに交換すること。見た目はもちろん制動力アップも可能だ。ただしキットが高価なのがネック。



キャリパーを アレンジ

ドレスアップの対象をブレーキキャリパーに絞れば、費用も抑えられる。また塗る、貼る、被せるなど、さまざまなアレンジを楽しめるのも大きなメリット。



Kカーのリアは多くが
ドラム式。塗装やカバー
を被せるなどのドレスア
ップが楽しめる。



DIYのポイント
手軽さとアピール力

ひとつ口に、ブレーキメイクと
言ってもさまざまなものがある。
もともとわかりやすいのがブ
レーキをまるっとアフターパーツ
に交換すること。キャリパーやロ
ーターなどブレーキを構成する
パーツをすべて交換するので、
効きはもちろんのこと、ユニット
の大型化によるアピール力アッ
プが期待できる。ただしブレー
キキットは安いものでも10万円
はするし、重要な保安部品であ
る以上、作業もプロシヨップに
お願いしなければならない。
そこでビギナーにオススメし
たいのがキャリパーのアレンジ。

アピール力はブレーキシステムの
大型化には劣るものの、スポー
クの隙間から見えて、ブレーキユ
ニットの中でも一番目立つ場所
にあるキャリパーはドレスアップ効
果は抜群。DIYで挑戦するな
ら、キャリパーカバー、塗装、そ
して注目株としてラッピングが
挙げられる。この3つの中から
自分の求めるものにあったメ
ニューを選ぼう。

そして、3つのメニューに共通
する要素である、色選びについ
て佐藤さんからのアドバイス。
「ホイールのカラーとのマッ
チングもありですが、ボディのど
こかで使っている色を持つてくる
のがワンポイントとして一番効果
があると思います」。

DIYするならキャリパーがオススメ!!

キャリパーカバー

難易度 ★ ★ ★



もっとも簡単
にできる!!

その名の通り、キャリパーに被せるだけなのでとにかく簡単。デザインもしっかり作り込んであるものが多く、アフター製キャリパーに交換したようなルックスに。

→77ページへ

塗装

難易度 ★ ★ ★



定番ワザなら
好きな色で!

キャリパーメイクの定番ワザが塗装だ。ホイールをハズシベタベタと塗るだけと非常に簡単で、色の豊富さも嬉しいポイント。ただしマスキングが面倒なのが難点。

→76ページへ

ラッピング

難易度 ★ ★ ★



注目の
新メニュー!

今やすっかり外装メイクの定番ワザになったラッピング。特殊な耐熱フィルムを使えばブレーキにだって施工可能。今回使ったアイコンのフィルムには、驚くべき特性が……。

→73ページへ

Before

After

ブレーキキャリバーを ラッピングする

[装着車両]
HE22S
ラバン



ikon アイコン

ブレーキ・キャリバー・フィルム

問:ラップテック ☎045-507-7606 (Yes!PPF内)
<http://wrap-tech.net>

価格●1400円/10cm
幅●60cm
カラー●全11色
※価格は税抜き

Step.1 汚れを落とす

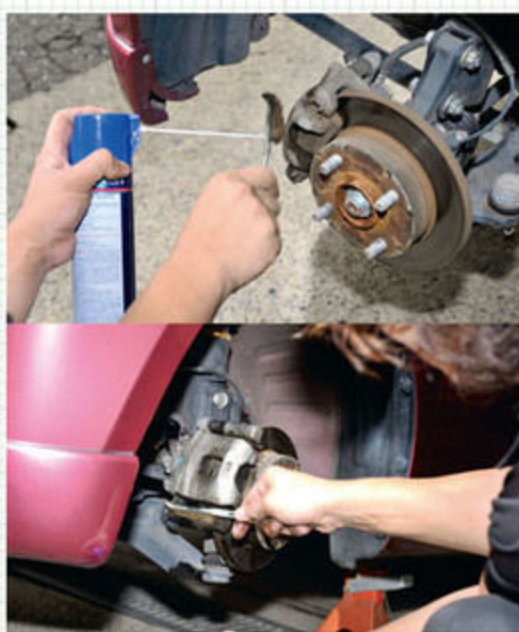
POINT!

パッドや
ゴム部分に注意



ブレーキパッドや、動作部分を保護しているゴムにブラシを当てると、キズを付けてしまう恐れがあるのでNG。

バックリナーとブラシを使い、キャリバーの汚れをしっかりと落とす。細かいミソなどは重点的にこすこう。



「剥がせば元通り」というメリットもあって、一躍外装メイクの定番ワザになったラッピング。ついにアイコンから、特殊な耐熱フィルムを使ったブレーキキャリパー用ラッピングフィルムが登場した。そこでドレスアップ的に気になるポイントは、塗装とはなにが違うの? ということ。

まずは、塗りムラが生まれず、比較的仕上がりがキレイなこと。ふたつ目はマスキングが不要なこと。またアイコンのフィルムは暗闇で光りを反射するという特性を備えているので、昼間だけでなく夜も足元が目立たない。理由は、

作業は難易度高めでも
塗装にないメリットが

Step.3 貼り付ける

① スタート位置を決める

ある場所を起点とし、そこから上下左右に広げるように貼っていく。今回は手前と奥の中間をスタート位置とした。



Step.2 フィルムを切り出す



フィルムを当て、必要な分だけ切り出す。今回は、はじめに仮当てをしてキャリパーの手前と奥をカバーできる分よりも少し大きめにカットした。

② 温めて伸ばしながら貼っていく

POINT!

温め過ぎに注意



一か所を温めすぎるとフィルムは破れてしまう。ヒートガンは常に動かしながら、広範囲をじっくりと温めるのが○。



指でしっかりと面に密着させる。角の部分はフィルムを温めて伸ばした後、ヘラを使いしっかりと追い込んでいく。



フィルムは温めて伸びる。フィルムが温まったら、シワにならないよう気をつけて貼る。



③ 余った部分をカットする



窓の部分は折り返す分のフィルムを残して四角にカット。くれぐれもパッドをキズつけないように注意する。

手前の面も余った部分をカットしたらでき上がり。もっとも大きな面をカバーしたので、これだけでも変わった感は十分だ。

上下の余った部分をカッターでカットする。カットした後はフィルムが剥がれないようヘラで圧着する。



フィルムを折り、上下にも貼り付ける。パッドを確認する窓の部分もカット後に折り返して貼るので温めて伸ばす。



Extra.1 小さな部分にもトライ



折り返した面まで一枚で貼るとカットが難しいので、フロント側の面、天面を貼り付けたらカッターでカットする。



ヒートガンで温めながら、奥の面を貼り付け。その後は矢印のように天面へと折り曲げて、貼っていく。



より高い完成度を求めるなら、上下の小さな面にもトライしてみよう。必要な分を切り出し、スタート地点は奥の面に設定。



可能な部分をできる限りラッピングしたのがご覧の状態。2枚貼りをしたことで純正のグレーはほとんど見えなくなった。

奥まった部分は2枚貼りで



さらなる完成度を求めるのなら2枚貼りにトライするのも手。ただし一枚貼りと異なり、継ぎ目ができてしまう。



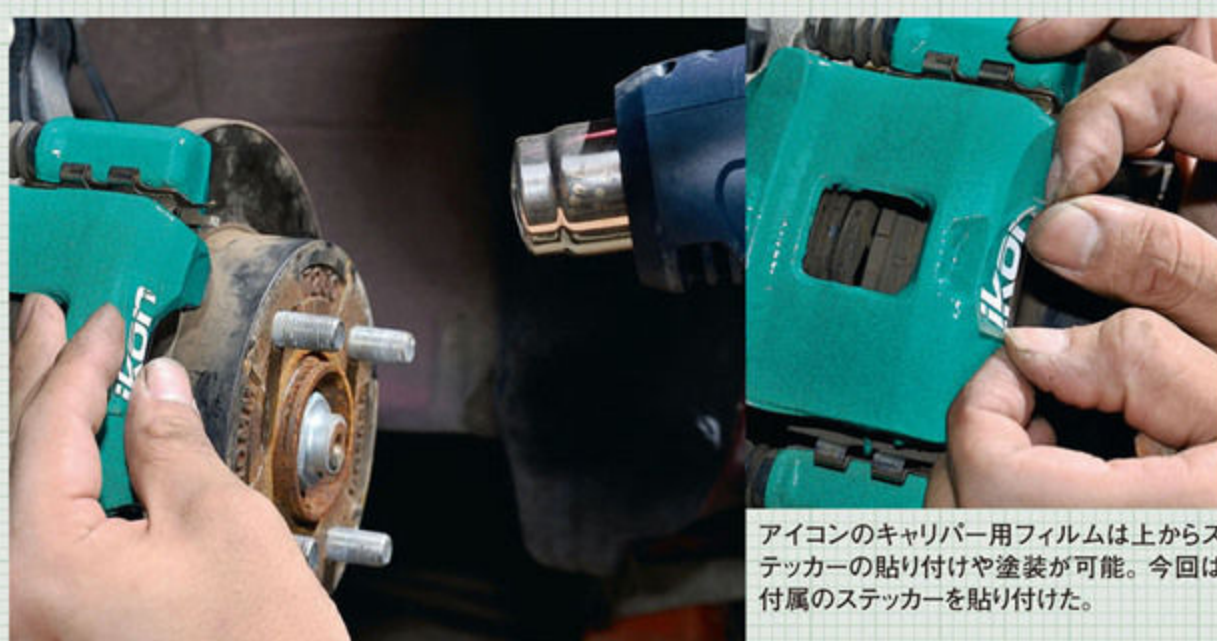
フィルムを貼っていない部分は、ホイール装着後はほとんど見えない部分なので、ここで終わらせてもOK。

暗闇で光が
当たると
反射する!!



もうひとつの特徴は光を反射すること。夜に光が当たると、キャリパーが浮かび上がり、足元を主張してくれる。

Extra.2 ステッカーでアレンジ



アイコンのキャリパー用フィルムは上からステッカーの貼り付けや塗装が可能。今回は付属のステッカーを貼り付けた。

その1 ホイールの脱着をマスターすること

そもそも、ブレーキキャリパーをドレスアップするにはホイールを外す必要があります。ジャッキやレンチの使い方などをあらかじめしっかりマスターしておきましょう。車高が低いクルマなら、ラダーも必要。そして装着もキチンとできなくてはダメです。トルクレンチを使ってしっかりと締めないと、脱輪してしまいます。せっかくキレイにドレスアップできても元も子もありません。



教えて



佐藤さん!

キャリパーアレンジを
成功させる
3つのポイント!!

その3 ブレーキダストは徹底的に落とすこと

塗装にもラッピングにも言えることですが、ブレーキダストはブレーキクリーナーとブラシを使って徹底的に落としましょう。ラッピングであれば、ブレーキダストが残っている部分の密着が甘くなり、そこから剥がれてきてしまいます。少なくとも施工する部分にはブレーキダストがない状態にしたいですね。ただし、パッドやゴムの部分にキズを付けないように注意が必要です。



その2 作業時は必ずウマをかけること

ジャッキでホイールをはずしたあと、そのまま作業すると思う人もいるかも知れませんが、ジャッキアップはあくまでも一時的なもの。ジャッキアップポイントにしっかりとウマをかけましょう。ジャッキに乗せたままとなにかの拍子にクルマが落ちて、大事故に繋がります。また砂利や土の上では不安定なので、舗装されたコンクリート上で作業することも大切です。





ブレーキキャリパーラッカー

問:アルバートリック ☎03-5754-5750
http://www.alberttrick.co.jp

価格●5940円 カラー●全19色

スプレータイプもあり!

ブレーキキャリパーズプレー

価格●4860円 カラー●ブラック、レッド



[装着車両]
HE22S
ラパン



Before



After

ブレーキキャリパーを塗装する

掃除とマスキングが
仕上がりを決める

キャリパーの塗装自体は以前から知られたメニューだし、フォリアテックに限らずさまざまな塗料でチャレンジできる。作業は、キャリパーをキレイに掃除する、マスキング、重ね塗りをするというのが基本的な流れ。

大切なのはブレーキダストの掃除とマスキング。特にマスキングはパッド、ゴム部分など塗ってはいけない箇所をしっかりとカバーしておこう。塗装の仕上がりは下地処理に左右される。少々面倒な作業だけれど、掃除とマスキングは、逸る気持ちを抑え入念におこなうのが○。

今回使ったフォリアテックのキットは全19色から選べる上、マスキングテープ以外の必要なものがすべて入っている嬉しいパッケージ。カラーは2色のみとなるが、もっと簡単に施工したい人のためにスプレータイプも用意している。

Step.3 マスキングする



動作部分カバーするゴム部やパッドを確認する窓、ローターなど、塗装しない部分をマスキングする。アームはペーパータオルで覆った。

Step.2 塗料と硬化材を混ぜる



付属のヘラでよくかき混ぜた後、15分おいて再びかき混ぜる。その間にマスキングを済ませておくことで効率的。

塗料と硬化材を3:1の割合で混ぜる。付属のカップには目盛りが付いているけれど、スケールも使うとより正確。

Step.1 汚れを落とす



付属のブレーキクリーナーとブラシでキャリパーの汚れを落とす。塗装の仕上がりを大きく左右するので抜かりなく。

Step.4 塗装する

2回塗ればしっかりと色が染まる。ツヤを出したいなら乾燥させた後、3回目を塗ろう。

1回目



1回では表面の凹凸や地の色が透けて見えるのがわかる。30分乾燥させて2回目を塗ろう。

2回目



POINT! ムラなく塗るには?



ムラなく塗るには、小まめにステアリングを動かして、さまざまな角度から塗装面を確認するのが大切。

筆を使い、塗装していく。一度で塗らず、重ね塗りが鉄則。ホイール装着後、見えなくなる部分は塗らなくてもOK。

完成

作業時間
120分

3回塗れば、しっかりと色が染まっているはもちろんのこと、ツヤも出ており納得のいく仕上がりとった。



翔プロデュース

SHO PRODUCE

問:翔プロデュース ☎079-232-7877 <http://sho-produce.com>

キャリパーカバー

価格●1万7000円 カラー●全4色
対応●Kカー多数 ※価格は税抜き

本物の銅パイプを使うなどディテールにもこだわった逸品。カラーは赤、ブルー、ゴールド、ピンクの全4色で、足元のアピール力を高めるブランドロゴステッカー付き。

ブレーキキャリパー
本体にキャリパー
カバーを被せる。

あっという間に装着できる!



キャリパー本体裏のボルトに付属
の専用ステーを取り付ける。



カバーに付属のスプリングを引っ掛け、プ
ライヤーで絞める。



スプリングを専用ステーに引っか
ける。スプリングは硬いので注意。

簡単に
できるで〜♪

とにかく手軽にやりたいあなたへ! キャリパーカバーカタログ

塗装、ラッピングも良いけれど、もっと手軽に楽しみたいって人
にはキャリパーカバーがおすすめ。ここではKスベのイチオシキャ
リパーカバーを厳選してお届け。ここに挙げた以外にもさまざまな
種類があるので、お気に入りのひとつを見つけて!

翔プロデュース
金岡さん



完成

オートワールド

AUTO WORLD

問:オートワールド ☎075-203-7796
<http://www.autoworld-custom.com>

汎用グローキャリパー

価格●2万3000円 カラー●全7色
LEDカラー●赤、青、白 対応●Kカー多数

キャリパーが面発光
LEDで光るキャリパー
カバー。ロゴはオリジナ
ルのものに変更するこ
とも可能(+5400円
〜)。夜でもばっちり足
元をアピールできる。



ケイブレイク

K-BREAK

問:ケイブレイク ☎072-931-1000 <http://www.k-break.com>

ファーストレーベルキャリパーカバー

価格●2万円 カラー●全10色
ロゴカラー●ホワイト、ブラック、ラメ
対応●Kカー多数 ※価格は税抜き



ユーザーの支持も熱いケイブレイク
のキャリパーカバーは本体のカラー
を全10色から選べる上、ロゴのカラー
まで選べるというカラバリの豊
富さが嬉しいポイント。



ウェーバースポーツ

WEBER SPORTS

問:金太郎クラブ ウェーバースポーツ事業部
☎078-969-3515
<http://www.webersports.jp>

キャリパーカバー

価格●1万4040円〜
カラー●全12色
対応●Kカー多数

ピースボルトやニップルな
どリアリティを高める作り込
み特徴。純正キャリパー
をしっかりと覆うデザインで
ブレーキダストを軽減。

Ptキャリパーカバーキット



プレジアティシモ

pregia tissimo

問:ループ ☎0725-90-2888
<http://www.pregiatissimo.jp>



価格●2万円
カラー●全3色
対応●Kカー多数
※価格は税抜き

レッド、ピンク、イエローの標準
設定カラーに加え、+5400円
でメタリックカラーに、+7020
円で3コートパールカラーに。



ホイールナット カタログ

愛車の
足元を彩る

今や一大ムーブメントとなっているホイールナット。それもそのはず、簡単に取り入れられるだけでなく、それぞれ個性的なデザインを持っておりドレスアップ性も抜群。もちろん軽量性や剛性に重きを置いた本格的なモデルもあり！今回はKスぺ的オススメモデルを厳選。思わず目移りしそうなラインアップから、お気に入りの1本を見つけて！

		 ナットの ピッチ
		 盗難防止 機構の有無
		 ナットの 全長

足元に圧倒的な存在感を！
斬新な三角ナットでアピる

ミツルパワー

326POWER

問:326パワー ☎082-426-3260
http://www.326power.co.jp

▶326ナット

カスタムシーンで大人気の326ナットは、全面ロゴ入りの超タジュラルミンモデル。長さの異なる3タイプを用意し、それぞれに違うデザインをあしらった。すべり止めのローレット加工も特徴だ。カラーは全9色を設定し、オプションのキャップを使えばさらに多彩なアレンジが楽しめる。

価格●3132円～3780円
材質●超タジュラルミン7075
カラー●ピンク、レッド、パープル、スカイブルー、グリーン、ゴールド、オレンジ、シャンパンゴールド、ブラック



価格●972円～



価格●648円～

ナット先端に付けるロングキャップは、三角形でアピール度も満点。こちらも長さの異なる3タイプを用意。



ナットキャップは、王冠やスカル、トチクルとデザインの異なる3モデルがある。カラーバリエーションが豊富なのも魅力だ。



軽さと強度を極めた ジュラルミン製ナット

コルトスピード

COLTSPEED

問:コルトスピード ☎046-220-5610
http://www.colt-speed.com

▶ライトウェイトホイールナット

純正ナットの3分の1という軽さを実現しつつ、十分な強度を確保した。ロゴ入りのキャップを外せば、貫通ナットとしても使える。ブラックとシルバーをラインアップする。



クラブリネア

CLUB LINEA

問:クリムゾン ☎06-6180-1511
http://www.crimson-inc.co.jp

▼レーザーカットロック&ナットセット

レーザーで刻印されたのはクラブリネアのロゴマーク。高級感のあるクロームメッキ仕上げとなるこのナットセットは、おなじデザインをあしらったロックナットが同梱されるのもうれしい。

価格●1万800円

材質●スチール

カラー●クロームメッキ



ナットに刻み入れたロゴが
さりげないオシャレを演出



自分好みのカラーで ホイールを彩れる!

クルーズ

CRUIZE

問:ハートネット ☎0570-06-4147
http://www.heartnet.info

◀クルーズ・アルミ冷間鍛造ナット

全14色という充実のカラバリエがドレスアップの幅を広げてくれる。Kカー専用の28mmショートタイプもあり。鍛造な上超タジュラルミンに熱処理を施し、十分な強度も確保した。

価格●1万152円～1万1016円
材質●アルミ(超タジュラルミン7075、冷間鍛造、T6熱処理)
カラー●シルバー、ガンメタ、ブラック、イエロー、ゴールド、オレンジ、ライトブラウン、ブロンズ、ライトブルー、ブルー、ピンク、レッド、パープル、グリーン



抽選で2名様にクラブリネアの ナットをプレゼント!!!

官製はがきに①住所②氏名③電話番号④Kスベ11月号を読んだ感想⑤欲しいピッチを明記した上、下記までご応募ください。締め切りは10月25日消印有効です。

〒112-0004
東京都文京区後楽2-23-7 宮田ビル3F
Kコーススペシャル編集部「クラブリネアのナットが欲しい!」係

これでナットク! ホイールナット 基礎知識

PART1

ナット選びで注意したいのは、愛車にあったサイズを選ぶこと。当たり前のようで、ルンルン気分ですに入れたのにピッチが違った……というトラブルは意外にありがちだ。

サイズの読み方

M12×P1.5 17HEX

- | | | | | | |
|-----------|------------|---------|----------------|--------------|---------------|
| ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
| ①ミリメートルネジ | ②ネジの直径(mm) | ③ネジ山ピッチ | ④ネジの山と山の距離(mm) | ⑤六角形の二面幅(mm) | ⑥六角形(HEXAGON) |

単なる数字とアルファベットの羅列のように見えるけど、それぞれにちゃんと意味がある。購入時は適合をよく確認して!

各部の名称



ホイールとツラにするか? それともロングナットで目立たせるか? 狙いのスタイルで選ぶべきサイズも変わるのだ。

ネジの直径とピッチ



間違えがちなのは自動車メーカーにより1.25mmと1.5mmに大別されるネジピッチ。これが違うとナットが入らないばかりか、無理やり入れようとしてスレッドボルトを傷めかねないので要注意。

ピッチ	対応するメーカー
1.25mm	スズキ、日産、スバル
1.5mm	ダイハツ、ホンダ、マツダ、ミツビシ、トヨタ

【OEM車は注意!!】

意外な落とし穴がOEM車。例えば日産車のピッチは1.25mmだけど、デイズは1.5mmだったりする。これは供給元であるミツビシのネジピッチを採用しているから。ナット購入の際は気を付けよう。

日産デイズ
↓
ミツビシ
eKワゴン
=1.5mm



日産モコ
↓
スズキ
MRワゴン
=1.25mm



セキュリティ効果も高い! 7角形のレーシングモデル



ディースポーツ

D-SPORT

問: Dスポーツ ☎03-5460-4560
http://dsport-web.com

◀レーシングロックナット

7面(ヘプタゴン)形状により、セキュリティ効果を高めたロックナット。軽くて強いクロモリ鋼を使用するなど機能面にもこだわった。ゴールドのキャップにはロゴも入る。

価格●8640円
材質●クロモリ
ブデン鋼+アルミ
キャップ
カラー●ガンメタ
リック(キャップ部
ゴールド)



イデアル

IDEAL

問: イデアル
☎0800-000-9999
http://www.ideal-japan.ne

▼レーシングナット

価格●2700円〜3132円
材質●アルミ
カラー●ブラック、ピンク、レッド、パープル、ゴールド、グリーン、オレンジ、ブルー、チタン



多彩なカラバリが用意され コーディネートも自由自在



オシャレなロゴ入りとなるイデアルのナットは、全9色3サイズを揃える。しかも、ホイールのデザインや好みに合わせてスタイルを自在にアレンジできるキャップ付き。レーシーな貫通タイプで楽しむも、オシャレなキャップ付きでコーデするも思いのままだ。



コスバも抜群のキャップ付き。長さも3サイズ用意されているから、ホイールに合わせてピッタリなのを選ぶ。



日章旗やチェッカーなど3種類のデザインがナット側面に入る。チタンやピンクなど豊富なカラバリもマル!



1台分買おうとソフトソケットまで付いてくるといふ太っ腹ぶり。これがあれば大切なナットをキズ付けずに済む。



豊富なカラー&サイズで
足元をオシャレに彩れる!

ケイブレイク

K-BREAK

問:ケイブレイク ☎072-931-1000
http://www.k-break.com

◀スーパーレーシングナット

Kカーのドレスアップシーンを牽引するケイブレイクが発信するカラーホイールナット。オリジナルロゴや大和魂&ロケットのデザインを全面に渡ってあしらった。全9色を設定しているうえに専用キャップも同梱となっており、多彩なアレンジが楽しめる!

価格●2600円~3000円(税抜き)

材質●超ジュラルミンT7075

カラー●ブラック、レッド、ブルー、オレンジ、ゴールド、ピンク、パープル、グリーン、チタン

M12
x
1.25

M12
x
1.5

LOCK
無

LENGTH
50mm

LENGTH
70mm

LENGTH
90mm

L

M

S



カラーは全9色

グリーン



ブラック



オレンジ



ゴールド



レッド



ブルー



パープル



ピンク



チタン



ソフトインナーが組み込まれたアダプターも用意。大切なナットをキズ付けないためにもゲットしておきたい。



ナット先端に付けるロゴ入りキャップも標準で付いてくる。軽くて強いジュラルミン製というのも見逃せない。



長さはS:50mm、M:70mm、L:90mmの3タイプ。1本のナットで3つのデザインをすべて楽しめるようになっている。

これでナットク! ホイールナット 基礎知識

PART2

・ホイールナットは主に2種類・



ロングハブボルトに打ち換えた時も
しっかりと締め込める貫通タイプの
ナットと、袋状にな
っていて小石や砂
利を噛み込みにく
い袋ナットがある。
用途に応じて選ぶ
ことが肝心だ。

・取り付け面の形状は主に3種類・



ボルト穴に合った座面形状のナットを使わないと、ホイール脱落
の原因になりかねない。社外ホイールはテーパ座が一般的。
球面座や平面座は純正モデルに採用されることが多い。

・ホイールナットの材質

強さと軽さ、そしてビジュアルのよさが求められるホイールナット
には、目的やニーズにより様々な材質が使用されている。

ジュラルミン

アルミ素材の一種であるジュラルミンは軽さがウリ。アルマイト
処理により美しい光沢感を楽しめる。ただし純正スチールナット
よりも柔らかいためナットが噛み込みやすい面も。

クロムモリブデン鋼

スチール系の合金となるクロムモリブデン材は、硬度や強度が
高いのが特徴。ハブボルトと同じ材質のためナットも緩みにく
い。走りに振ったナットに採用されることが多い。

クロムバナジウム鋼

クロムバナジウム鋼も、上記のクロムモリブデン同様にスチ
ール系の合金となる。硬度や強度に優れているのも同様で、主に
スポーツ系のナットに使用される。

・スペーサーはNG!



スペーサーをカマ
セると、その分だ
けナットが噛み込
める量が少なくな
る。すると、ネジ山
に大きな負担が掛
かり、ナットが緩ん
だり、折れたりする
原因にもなりかね
ないのだ。

・正しいナットの閉め方



①“十字を描く” ように締める

上から下、そして右から左とい
った具合に、十字を切るような順
番でナットを締めていく。一気に
やらずに2~3回に分けて徐々
にやろう。そうすれば均一にトル
クが掛かる。

②専用ソケット&規定のトルクで



専用のソケットを使うのは必須。ま
た、本締め作業はトルクレンチでやる
こと。ホイールナットに規定トルクが
指定されている。おおよその目安と
しては8~10kgf/mとなる。



ジュラン

JURAN

問:タニダ

☎052-871-3741

http://www.tanida-web.co.jp

▲レーシングナット

軽くてサビが出にくいジュラルミ
ン材を採用。貫通タイプと袋モデ
ルがあり、好きな方を選ぶ。全
長38mmとなる。



価格●2592円

材質●ジュラルミンA7075-T6

カラー●ブラック、ブルー、レッド

▶ヘブタゴンナット

特殊な7角形断面としたうえで、側面には専
用レンチ用の溝を追加して防犯効果を高
める。こちらもジュラルミン製。



価格●5940円

材質●ジュラルミンA7075-T6

カラー●ブラック、ブルー、レッド



使い方に合わせて選べる!
素材&形状の違いの3タイプ!



◀レーシングナットプロ

競技志向の強い本格ナット。高強度なクロモリ材を
使用することで十分な強度を確保し、無駄な贅肉を
削ぎ落した。ハブボルトと同じ材質なので、緩みにく
いのも特徴といえる。



価格●2376円

材質●クロモリ

カラー●ブラック

専門メーカーならではの
こだわりモデルが揃う!

レジャーレーシング

LEGGDURA RACING

問:協栄産業 ☎06-6746-1075

http://www.kyoei-ind.co.jp

▶コンパクトタイプ

重量14gという軽さを実現!
全長25mmのショートボディ
はKカーとの相性もバッチリ
だ。そのうち22mmがネジ部
でしっかりと締め込めるので、
安心して使える。全11色とい
う豊富なカラバリエーション。

価格●6912円

材質●A7075-T6材

カラー●レッド、パープ
ル、ブルー、ライトブルー、
ライトグリーン、ガンメタ、
ブロンズ、ブラック、ピン
ク、オレンジ、ゴールド



◀シェルタイプナットCL35

ハブボルトを締めるのは耐久性&強度の高いスチ
ール製のコアナット。それをカラフルなアルミシェルで
飾るという独自の2ピース構造を採用した。カラーは
4色を設定する。

価格●1万4580円

材質●クロムモリブデン鋼

カラー●レッド、ブルー、
ゴールド、ブラック



MARS

問:マーテル ☎042-776-2333
http://www.martel.co.jp

▶レーシングナット

軽量で高強度なジュラルミン素材を採用した本格ナットは、ポルシェ乗りにも愛用される逸品。カラーはレーシングアルマイトブラックのみで、ナット側面にはワンポイントも入る。



価格●972円(1個) 材質●ジュラルミン 6061材
カラー●レーシングアルマイトブラック

ポルシェにも使用される 本格レーシングナット見参



Make-Up

問:メイクアップ ☎072-921-1000
http://www.tcp-makeup.jp



ローレット加工&ロゴ入り
安心のロックナット付きだ

▲男前ナット

ナット先端にすべり止めのローレット加工を実施。さらに側面には男前なロゴをあしらった。強度に優れる6000系のアルミ合金を採用したのもウリだ。カラーは全11色をラインアップする。

価格●1万5120円
材質●A6061系-T6熱処理
カラー●ブルー、レッド、ブラック、シルバー、ゴールド、オレンジ、グリーン、パープル、イエロー、ガンメタ、ブロンズ、チタンシルバー、ダークブルー



アルミヘッドを採用した
こだわりの2ピース構造

MONSTER SPORT

問:タジマモーターコーポレーション ☎0538-66-6761
http://www.monster-sport.com

▶軽量ヘプタゴンホイールナット

ナット本体は高強度なクロムバナジウム鋼、そしてエンド部分はロゴをあしらったアルミ材という2ピース構造で、ルックスと性能を両立させた。盗難予防にもなる7角形デザインを採用する。

価格●8640円
材質●クロムバナジウム鋼(本体)+アルミ(頭頂部)
カラー●クラシカルメッキ+レッドアルマイト



有名ホイールメーカーが 手掛けるナットシリーズ

レイズオフィシャルギア

RAYS OFFICIAL GEAR

問:レイズ ☎06-6787-0019 http://www.rayswheels.co.jp

▶ジュラルミンナットセット ギアタイプ

ナット頭部をギア形状にすることで、よりコンパクトなフォルムを実現。鍛造かつKカー&コンバクト専用設計で、1個あたり12gという軽さも魅力だ。セキュリティ効果も期待できる。

価格●8424円
材質●ジュラルミンA7075 T6
カラー●ブラックアルマイト、レッドアルマイト、ネイビーブルーアルマイト、ブルーアルマイト



▲レーシングナット

強度に優れたクロモリ鋼を採用。さらに貫通タイプとすることで放熱性を高めた純レーシングナット。25mmのショートから58mmのスーパーロングまで4種類を用意。カラーはブラック。

価格●459円~3024円
材質●クロモリブデン鋼SCM435
カラー●ブラック(黒色クロメート)



▲ジュラルミンロック&ナット

ブロンズアルマイトやレッドアルマイトなど全5カラーを設定するジュラルミンナット。サイズも全長27mm、35mm、42mmが用意されており、装着ホイールに合わせて多彩なコードが楽しめる。

価格●2808円~1万7064円
材質●ジュラルミンA7075 T6
カラー●ブルーアルマイト、ブラックアルマイト、レッドアルマイト、ガンメタリックアルマイト、ブロンズアルマイト



▲19HEXロック&ナットセット(4H用)

スチール材を使用したスタンダードモデル。Kカー用に設定された全長22mmのショートサイズで、ホイールディスクから突出する心配もなし。ヘッド部にはRAYSロゴが入るのもうれしい。

価格●6480~6912円 材質●スチール
カラー●メッキ、ブラック



ホイールをキズ付けない
回転式の座面形状を採用

エスエスアール
SSR

問:タナベ SSR事業部
☎072-728-6700
http://www.rd-tanabe.com

▼SSRインストレーションキット

座面がクルクル回る独自設計により、大切なアルミホイールがキズ付くのを防ぐ。また、このスピンドライブ構造と専用ロックナットの併せ技で、非常にセキュリティ効果を発揮するのも特徴だ。

価格●3万7800円 材質●特殊鋼材
カラー●ブラック



M12
x 1.25

M12
x 1.5

LOCK
有

LENGTH
31.5mm



カラフルなロングナットは
全7色をラインアップする

シャドウメーター

Shadow Meter

問:クールナッツ ☎045-800-3157
http://www.shadowpro.jp

▼レーシングアルミナット 4pcs

M12
x 1.25

M12
x 1.5

LENGTH
50mm

LOCK
無



T6アルミニウム素材の採用で軽さと剛性を両立! 貫通タイプ&全長50mmのボディは足元をレーシーに彩ってくれる。全7色とカラバリが充実しているので、ホイールに合わせてのコーデも思いのまま。

価格●2160円

材質●T6アルミニウム

カラー●オレンジ、ガンメタ、パープル、ブルー、ブラック、レッド、シルバー

ウェッズスポーツ

WedsSport

問:ウェッズ ☎03-5753-8201
http://www.weds.co.jp

▼レーシングナット

超ジュラルミン素材を採用する軽量ナットは、従来品の約半分という22g(1個)という軽さを達成。カラーはブルーとレッドを用意し、ロックナット付きモデルも用意する。4個入りで、サイズは35mmだ。

価格●3024円 材質●鍛造アルミ

カラー●ブラック、ブルー、レッド

従来比、約半分の軽さで
軽快な走りをアシストする



M12
x 1.25

M12
x 1.5

LOCK
無

LENGTH
35mm

ワーク

WORK

問:ワーク ☎048-688-7555/06-6746-2859
http://www.work-wheels.co.jp

▶軽量レーシングナット

マイスターやエキップなど人気モデルを展開するワークが、手掛けるレーシングナット。スタイリッシュに仕上げられたナット本体にはローレット加工も施した。カラーは全5色をラインアップ。

価格●1万6000円(税抜き)

材質●アルミ合金

カラー●ブルー、レッド、パープル、グリーン、オレンジ



M12
x 1.25

M12
x 1.5

LOCK
有

LENGTH
50mm

軽さと美しさを両立する
スタイリッシュなボディ



▲ビレットナット

貫通タイプのロングと、袋タイプのショートを設定するビレットナット。シンプルなものデザインは、ホイールそのものの存在感のみで勝負したい時には、最適な選択ともいえる。

M12
x 1.25

M12
x 1.5

LOCK
無

LENGTH
31mm

LENGTH
48mm

価格●400円(税抜き/1個)

材質●スチール

カラー●ブラック



▲RSナット

全4色を設定するRSナットは、ナットエンドに「W」のロゴを刻みこむ。オールドボックスなどのデザインは組み合わせるホイールを選ばない。20本入りで、ロックナットも付属している。

価格●1万3000円(税抜き)

材質●アルミ合金

カラー●ブラウン、ブラック、ブルー、レッド

M12
x 1.25

M12
x 1.5

LOCK
有

LENGTH
34mm

様々な色合いが楽しめる
パールグラデーション!

ゼロセン

ZERO1000

問:ゼロセン ☎052-365-3007
http://www.zero1000.com

▼ライトウェイトホイールナット

強靱なクロモリ鋼を使用することで、軽量な貫通タイプながら十分な強度を確保。ナット表面にはゴールド調のパールグラデーション仕上げが施され、見る角度によって様々な色合いが楽しめる。

価格●1万4904~1万7064円

材質●ジュラルミン

カラー●ブラック、シルバー

M12
x 1.25

M12
x 1.5

LOCK
無

LENGTH
35mm



最新エアロ一気見せ! / ニューエアロコレクション

NEW AERO COLLECTION

TEXT●酒井賢次

ブラックス●S500P ハイゼットトラック

BLAX HIJET TRUCK

問:KCトレーディングカンパニー ☎0721-62-3472 <http://www.blax.jp>



アグレッシブさを増したバージョン2が完成!

数多くの軽トラックを手掛けるスペシャリストブランド、ブラックスでは、すでにS500Pハイゼットトラック用としてハーフタイプ、スポーツバージョンのリップタイプをそれぞれリリースしている。今回発表されたのはそれに続くハーフのバージョン2タイプ。同じ車種でここまでバリエーションを充実させてくるあたりに、スペシャリストのこだわりとプライドがはつきりと見え隠れしている。

バージョン2で大きく変化したのは、フロントリップのダクトレイアウト。バージョン1では左右両端のふたつだけだったが、このバージョン2では左右に加え、中央ボトムへワイドなダクトを新たにデザイン。アグレッシブさをより際立てた。



やや太めな造形となるアイラインは、スクエアな純正ヘッドを引き締める効果が大きい。表情がグッと精悍になる。



リアもスマートなハーフタイプ形状を採用。シンプルながら抑揚ある造形で、エッジ感を漂わせたラインデザインのサイドステップへとつながる。



アオリから下の広範囲をカバー、軽トラ感を払拭できるサイドパネルは4P構造。純正っぽい無理のないキャラクターラインとなるのが好印象だ。



純正スタイルを崩すことなく個性を発揮できるハーフタイプエアロ。このバージョン2では中央ボトムにもダクトを配し、より精悍に。



キャビン後方のルーフ部にセットできるルーフスポイラー。ルーフを真っ直ぐ延長したかのように自然な意匠。



ホイールはワーク・マイスターのS1R。オーバーフェンダーもラインアップ、足元の迫力もプラスできる。



SPECIFICATIONS

●フロントハーフスポイラー Ver.2	3万240円
●サイドパネル	7万1280円
●リアハーフスポイラー	2万5920円
●上記3点セット	12万7440円
●アイライン	9720円
●ルーフスポイラー	2万9160円
●オーバーフェンダー	2万8080円

●足まわり/オリジナル車高調リーフ	ASK
●ホイール/ワーク・マイスターS1R(16×7J+30)	
●タイヤ/ファルケン(165/45-16)	

PHOTO●ガンツ

KCAR SPECIAL

Novel HIJET TRUCK

S500P
対応

問:翔プロデュース

☎079-232-7877 http://sho-produce.com

3D感がさらに増された アヴァンギャルドスポーツ

軽トラック界の盛り上がりから早くから牽引してきたノベルに、ついに待望のS500P系ハイゼットトラック用プログラムが仲間入り。ノベルらしい立体感ある意匠へさらに磨きがかけられたプログラムとなっていて、軽トラックエアロでここまでアヴァンギャルドなものはない、と思わせるほどに優れたスポーツスタイルが確立されている。

ノベルの十八番であるボトム中央の吊りバーなどは継承しつつ、純正バンパーとの境目部分となるスポイラー上部に鋭くつまみ上げたようなラインを描くハーフや、ボンネットバッドフェイスなど3D感がたつぷり。リアも軽トラにはレアなデフューザー風を採用。

サブアイテムも充実、ダクト加工OKと、遊びやすさも魅力。



バックフォグを中心に、その左右へ翼を広げた鳥のようなデザインでダクトを広げた意匠がスポーティ。マーカーなどもラインアップ。



ボディサイドを広くカバーする構造のサイドステップ。ダクトをいくつ開けるかなどはオーダー可、自分の好みを実現できるのが魅力。



ボトム部分にノベルらしい別体風のバーを配置したハーフタイプバンパー。上部につまみ上げたようなラインが入るなど、立体感満点。



ななめ出しのスラッシュテール形状となる左右ダブル出しマフラー。ヤンチャさや精悍さを演出するのは最適。



鋭く弧を描くアイラインも設定。下の写真ではバッドフェイスボンネットを装着、好みて選ぼう。



SPECIFICATIONS

●フロントバンパー(ハーフタイプ)	2万8000円	●リアウイング	3万6000円	●メッキアオリカバー	1万円
●サイドステップ	5万5000円	●F-1バックフォグ	9000円	●足まわり 車低～SHATEI～	
●リアバンパー	5万円	●RB用・左右LED	1万2000円	●ホイール ワーク・リサルタードス	
●上記3点セット	13万円	●LEDテール	2万3000円	ボークブラックレッドライン(17×	
●ワークスフェンダー	3万8000円	●W出しマフラー	8万5000円	F6.5J+22、R7J+15)	
●アイライン	1万2000円	●専用マフラーカッター	5000円	●タイヤ (165/35-17)	
●3Dバッドフェイス	3万8000円	●3D荷台FRPカバー	12万円	※価格は税抜き	
		●メッキミラーカバー	1万5000円		



やや跳ね上げた風のスタイルとなるリアウイング。翼部分の天面部にはラインが入り、塗り分けもしやすい。



リーズナブルな専用マフラーカッターも設定あり。ほかにもLEDテールやブレーキ、足まわりなども用意。



ミラーカバーやドアカバー、アオリカバーは上質なメッキ仕様。手軽ながら有効なワンポイント。

ハイスไตล์●DA17W/V & DA64V/W エブリイ

HighStyle EVERY

DA17W/V
対応

DA64V/W
対応

問:プラスライン ☎072-949-5000 <http://plusline-inc.com>



フロントはショート化に伴い、ノーズの潰れた感を払拭する意味で、前へ20mm突出。量感を持たせ、バランス補正。



ブロックタイヤ装着時には、純正バンパーが干渉してしまう。それを避けるため、リアバンパーもショート化される。バン用はテールが埋め込まれている。



リアショートバンパーはナンバーポケットの有無を選択可。車高をアゲて見せるため、ナンバー移設キットも。



DA64専用マフラーはすでにラインアップ開始。バンパーのショート化でサイレンサーが見え、精悍さ満点。



DA64用のリフトアップキットもオリジナル。クラシカル系デザインホイールなら、U.S.感も強まる。



SPECIFICATIONS (DA64V/W)

●フロントバンパー	3万5000円
●リアバンパー	2万5000円
●FRP スキットバンパー	1万5000円
●マフラー	4万5000円*1
●リアバンパー専用LEDテールランプキット	1万5000円
●LEDフォグランプ	1万6000円
●9ミリフェンダー	2万8000円
●LEDナンバー移動キット	1万円

●足まわり	4インチリフトアップキット 14万円
●ホイール	クリムゾン・ディーン クロスカントリー (14x4.5J)
●タイヤ/マキシス (195R14C8PR)	*1 ターボ車専用
※価格は税抜き	

ジムニー&エブリイの専門店として活躍するプラスラインが自社ブランド、ハイスไตล์から新たにドロップしてきたのがこの2台のエブリイ用エアロ。精悍なブロックタイヤであるマキシスを履きこなすために製作したりフトアップキットに合わせ、アゲ系を極めるために開発されているのが最大の特徴だ。

核となるのはそのオリジナルリフトアップキット。4インチアップが可能で、コイルと組み合わせれば5.5インチまでアガるというツワモノキットで、ここに9mmワイドのオーバーフェンダーも添えて、ブロックタイヤをセットしているのだからそのインパクトは文句なし。

そんなリフトアップスタイルに合わせ、バンパーはあえてのショート形状を採用。単なるショート化ではなく、物足りなさを払拭するため前方へ20mmほど突出させるなどシルエットバランスにも配慮。バンパー下部のメンバー部分はスキッドバンパーでカバーし、スマートにかつ無骨にまとめているのも粋だ。

バンパー自体のデザインはシンプルで、オフ感が強すぎないから、ストリートユースとしても問題はない印象。LEDテールランプなど旬なサブアイテムもそろえるため、無骨なだけでなくオシャレさも醸し出せるのが好感だ。DA17、DA64の2世代ともに対応可。エブリイをオシャレなアゲ系で楽しみたい、そんなワガママにも叶えてくれる。



SPECIFICATIONS (DA17V/W)

●フロントバンパー	3万5000円	●9ミリフェンダー	2万8000円
●リアバンパー(ナンバーポケット有)	2万8000円	●LEDナンバー移動キット	1万円
●リアバンパー(ナンバーポケット無)	2万5000円*1	●LEDナンバー移動キット2	1万円
●FRPスキッドバンパー	1万5000円	●足まわり/4インチリフトアップキット	14万円
●マフラー	4万5000円*1*2	●ホイール/MLJエクストリームJ (14x4.5J)	
●リアバンパー専用LEDテールランプキット	1万5000円	●タイヤ/マキシス(195R14C8PR)	
●LEDフォグランプ	1万6000円	*1 近日発売予定 *2 ターボ車専用	
		※価格は税抜き	



フォグ位置は純正と変わらないため、シートバンパーでも表情の違和感はない。ブロックタイヤでキメるは、干涉対策として必須。



リアバンパーももちろんリフトアップ対応のシートスタイル。ナンバーポケットの有無がセレクトできるなど、対応はフレキシブル。



DA17専用マフラーも現在開発中。存在感あるサイレンサーを横方向に走らせた、スポーティで精悍な味付け。



タフでハードな演出だけではなく、リアにはイマドキなLEDテールランプも用意。オシャレさもさり気なく。



足まわりはオリジナルのリフトアップキットを装着。便利なオールインワンで、4インチアップが可。



無骨な中にオシャレも薫る アゲ系ストリートエアロ

Kei-Zone 慶虎

HIJET JUMBO

S500P
対応問:シフト ☎078-964-2266 <http://www.shift-sp.co.jp>

シンプルかつスマートな オトナのワーキングギア

カスタムを楽しめるだけでなく、仕事の現場でもしっかりと活躍できる実用性にも配慮する。そんなコンセプトで数多くのエアロを発表してきた慶虎のプログラムは、派手さこそ控えめながら確実にスタイリッシュで、仕事にも支障を来さないこととで幅広く人気を集めている。

そんな慶虎の最新作は、S500P/S510Pのハイゼットジャンボ。仕事用としてもふだん乗りとしても魅力的な素材だけに、シンプルながらもスマートなドレスアップ感を獲得できる慶虎のコンセプトはまさにハマリだ。

ボディキットはフロントとサイド、リアの3点が基本。とはいえマフラーやサスペンション、ホイールまでがオリジナルでそろそろなど陣容は充実。トータルコーデを楽しめるのも特徴だ。



ホイールもオリジナルの慶車輪をラインアップ。軽トラでは大きな17インチ、足元のインパクトも大だ。



片側2本出し仕様となるマフラーもオリジナル。出口内部がテーバー形状となるため、上級感もアピール可。



リアにもバンパータイプを採用。こちらもシンプルだが、側面に深く立体感のあるく字ラインを描くなど、キレ味を感じさせる意匠。



純正フェンダーのプレスラインと連動しているような、有機的で動き感のあるサイドパネルデザイン。ボトムが厚く、低さ感も十分だ。



純正グリル下にダクトと大開口を連ねるなど、精悍で疾走感に満ちた表情となるフロントバンパー。側面にもさり気なくラインを描く。

SPECIFICATIONS

●フロントバンパー	5万7240円
●サイドパネル	4万6440円
●リアバンパー	4万3200円
●上記3点セット	14万3640円
●マフラー 片側2本出しマフラー	5万1840円
●足まわり 慶虎サスペンションキット-A	10万5840円
●ホイール 慶車輪(17×5.5J+45)	1万7280円
●タイヤ ナンカン(165/35-17)	

CLS NAVIC EDITION ALTO

HA36V/S
対応

問：イーエスビー ナビック ☎072-369-7080 http://www.esb-style.com
☎075-575-4433 http://www.navic-kyoto.jp

Kスポーツカーを専門に手掛けるあのナビックと、スポーツスタイルの実現にも積極的なエアロブランド、CLSとのコラボレーションが実現。関西を代表する人気2ブランドが協力し、最新のHA36アルト用エアロを発表してきたのだから注目だ。

斬新なフェイスが話題の新型アルトだが、シルエットやたたずまいはどこかノスタルジックな印象。そんな性格に注目し、今作は旧車風なテイストを盛り込んでいるのが見どころだ。スポイラーやダクト部分をあえてビス留めスタイルとしているのがいかにも旧車ワークス風味で、ナビックらしいレーシング感と、CLSらしいイマドキ感が絶妙に融合された仕上がり。レーシングカーレプリカ的にも必見。

NAVICとCLSが競演! 旧車風の本気スポーツ!



デモカーの足元にはCR極。スポーツ感あふれるモデルを精悍な色味とともに、がっつりエアロにはお似合いだ。



メインが42φ、出口が70φデュアルのセンターマフラーがレーシング感を盛り上げ、フロントハイブもセット。



ナビック製のバケットシートほか、各種ボディ補強パーツなども設定あり。見た目だけでなく走行性強化も可。



跳ね上げたウイングはエッジの効いた攻撃的なデザイン。往年の旧車スポーツを彷彿とさせるスタイリング。



マッドガードという発想が粋。両端のフィン付きダクトが印象的なリアスタイル。デモカーのように塗り分ければ精悍さがより際立つ。



サイドステップもデザイン自体はシンプル。フロントからリアへと向かって真っ直ぐに伸びたプレスラインが疾走感を演出してくれる。



フロントはシンプルなリップスタイル。ビレットで接合部を留めているのがレーシーだ。スズキマーク横を加工したビレット留めダクトも有効。



SPECIFICATIONS

● フロントスポイラー	3万240円
● サイドステップ	4万3200円
● リアマッドガード	2万7000円
● 上記3点セット	10万440円
● RMシリーズ フロントエアダクト	8640円
● RMシリーズ レーシングウイング	3万4560円
● ナビックオリジナルマフラー オールステン	8万4240円
● ナビックオリジナルフルバケットシート	2万4840円
● ナビックオリジナルローポジションシートレール	2万1384円
● 足まわり ナビックオリジナル車高調	近日発売
● ホイール ワーク・エモーションCR極 (15×6.5J+42)	
● タイヤ ハンコック (165/45-15)	

ATHLETE+S

WAGON R STINGRAY

EVERY WAGON

MH44S
対応

DA17W
対応

問:ケイブレイク ☎072-931-1000 <http://www.k-break.com>



フロントはシンプルなハーフ形状。純正バンパーと違和感なく馴染みながら、純正よりも量感をプラスできる造形。



ボトムに台形の別体フラップを添えたような、アスリート+Sならではの意匠を採用。塗り分ければ疾走感も増す。



エブリイの助手席側に装着されたのはリリスS01。エアロがシンプルだから普遍的な意匠はお似合い。



デモカートの足元にはリリスM01を装着。エアロとの相乗効果で、スタイリッシュな印象がアップ。



高さのあるエブリイ純正ヘッドライト形状を意識し、アイラインは厚めに引き締め効果は大。

SPECIFICATIONS (エブリイワゴン)

●フロントハーフスポイラー	3万3000円
●リアハーフスポイラー	3万3000円
●アイライン	1万1000円
●足まわり/サスペンションタイプSLD	
●ホイール R=ケイブレイク・リリスM01 (17×6J)、L=ケイブレイク・リリスS01 (17×6J)	
●タイヤ (165/35-17)	
※価格は税抜き	

ケイブレイクの象徴的ブランド、コンプリートの遺伝子を受け継ぎつつ、シンプルでスマートな装いを実現して高い人気を誇ったシリーズがアスリート。そのアスリートからさらにシンプルを極め、よりカジュアルながらも上質な雰囲気追求したシリーズが、このアスリート+Sだ。

今回そんなアスリート+Sから、話題の新型DA17エブリイ用、MH44Sスティングレー用の2プログラムが同時に発表。いずれのプログラムも高さを純正サイドに合わせたシンプルなハーフタイプデザインを採用しており、面を意識した構成となるが、フロントでは両端ボトムへななめに駆け上がる3Dプレスラインを刻み、リアでは中央ボトムが台形の別体フラップ風に見える独特の意匠を採用する

など、シンプルながらもしっかりと個性をアピールできる仕立てとなっているのが特徴だ。方向性は、純正バンパーの洗練された意匠は活かしつつ、純正では物足りないボリューム感とさり気ないエッジ感を補正するといった印象。サイドは純正のまま、フロントとリアの2点のみでスタイルが完結できるという手軽さも魅力で、それだけ手

軽でも変わった感じがしっかりというドレスアップ効果の高さにも注目しておくべきである。オリジナルホイールやアイライン、スティングレーに装着したヘッド&テールのブラックカバーなど、ライバルに差を付けられるサブアイテムもしっかりと充実。気軽に本格的なスタイリッシュなクルマを満喫できるため、ビギナーにもオススメだ。



インテリア新シリーズ“クレージュライン”登場!!



インテリアには新シリーズが登場。シートカバーはツートン仕様のラインを走らせたスタイリッシュな仕立て。ダッシュマットも設定。

●シートカバー	5万8000円
●ダッシュマット	1万8500円

前後のみで完結できる スタイリッシュハーフ



SPECIFICATIONS (ワゴンR スティングレー)

●フロントハーフスポイラー	3万3000円	●足まわり/サスペンションタイプSLD	
●リアハーフスポイラー	3万3000円	●リアアックスル/イデアル	
●フロントグリル	3万2000円	●ホイール/R=ケイブレイク・リリスM01	
●アイライン	1万1000円	アルマイトリム(17×6J)、L=ケイブレイク・リリスS01 アルマイトリム(17×6J)	
●ブラックライトカバー(2P)	1万4000円	●タイヤ/(165/35-17)	
●ブラックテールカバー(2P)	1万4000円	※価格は税抜き	



中央ボトムからスポイラーの左右両端上部へ向かって駆け上がるフレックスラインが躍動的。シンプルながら立体感も強く、独創。



リアもシンプルなハーフタイプ。マフラーレス仕様となるのも特徴で、純正リフレクターも遮らない設計とするなど実用的だ。



ステイティングレー用にはワイド感あるマークレスタイプのグリルも設定。アイラインでシャープな表情に。



スティングレーの足元に飾られたリリスS-01とM-01は、試作品となるアルマイトリム仕上げ。アクセント効果が強く、高級感も大。

ヘッドライトとテールランプに貼り付けるだけで装着できるブラックカバーもラインアップ。アイラインと同時装着は不可。



K-BREAK大林さんがドレスアップパーツメーカーの社長に突撃インタビュー!

ドレスアップ de 第9回 じゃべりまSHOW

新トークバラエティ♪

ケイブレイク大林社長が送るトークバラエティ「ドレスアップdeじゃべりまSHOW」の時間がやってまいりました。
9回目のゲストは、ワンオフマフラーでお馴染みのセンス・結城代表です!
これまであまり接点のなかったふたりですが、意外な共通点も出てきて意気投合♪ 早速、耳を傾けてみましょう〜♪

取材協力●センス ☎0467-38-7432 <http://www.sensebrand.jp> ケイブレイク ☎072-931-1000 <http://www.k-break.com>

PHOTO●本間章悟

信号待ちのクルマに
名刺を配る!?

大林.. なんでマフラーなの?

結城.. はじめた頃は、ワンオフのマフラー以外はやるつもりがなかったですね。ていうのはもう、片手間だったんで。

大林.. もともとは何してたの?

結城.. 最初はペンキ屋さんかな。

大林.. ペンキ屋さん!?

結城.. ちょうど大林くんが、全盛期だった頃。14マジエ。

大林.. 結城くん、セダン乗ってたの?

結城.. 乗ってました。当時、大林くんのマジエのお披露目のとき、大黒行ったり。

大林.. まじで!? 結城くん、めっちゃ古いやん。

結城.. 当時、同じユーザーだったんですよね。おれなんかは、あんまり有名じゃなかったけど。

大林.. 何乗ってたの?

結城.. 31セド。

大林.. で、職人...ペンキ屋さんやってたときは、自分たちでいじってやってたりしてたの?

結城.. そう。自分たちでいじってやって。

大林.. ワンオフっていう言葉がついたらなんでも値段が高かった時代やね(笑)

結城.. そうそうそうそう(笑)

大林.. なんかワンオフっていう言葉がカッコよかった時期でもあるもんね。

結城.. ステイタスっていうか。

大林.. ワンオフマフラー60万とか取られとった時代やもんね。

結城.. ただのストリートなのに(笑) そういう時代。で、会社が家塗るペンキ屋じゃなくて、工場だったんですよ。

大林.. うんうん。

結城.. で、工場だったから、フォークリフトとかあって。

大林.. うんうんうん。

結城.. 溶接機とかもあって。で、休みになるとフォークリフトとか借りて、クルマ上げて、自分たちでついでのがはじめで。

大林.. へえー。

結城.. そういうのやってるものだから、どここのチームがとか、週に1台2台くらいあって。

大林.. うんうん。

結城.. 休みになると2台やりたりして「これ、金になるな」と。そんな安易な考え。

大林.. ははは(笑)

結城.. はじめるときはなんも考えないで。ダメなったらやめればいやって。

大林.. そやね。最初はおれもそ

やったんだけど、安易な考えでエ

アロメーカーした(笑) おれ出したら売れるんちゃうかって軽いノリで(笑)

結城.. それではじめて、でも、全然やっぱ、うん。

大林.. あー、うん。

結城.. 何度も交換するような商品じゃないじゃないですか。

大林.. うんうんうん。

結城.. そうこうしているうちに工場借りてやりだしたの。そしてたらペンキ屋がダメになっちゃったんですよ。

大林.. やっぱ、どっちつかずみたいな感じになって。

結城.. そうそうそう。で、まあいいや、マフラーあるしって思ってたんだけど、結局お客さんも途絶えちゃって。どうしようと思つて。

でも、後戻りできないから、不慣れなパソコン使ってさ、切り取る名刺みたいなあつて、自分でパソコンで作って、印刷をカラーコピーして。で、ワンオフのマフラー屋

はじめましたって大黒行つてさ。

大林.. ははは(笑) それいつ

ぐらいの話なの?

結城.. じゅう...13年、そう、今年13年目なんですよ。

大林.. あ、ほんならおれと2年しか変われへんや。

結城.. はじめは大変だったかな。もう明日食う飯どうしようみたいな状態だったから。だから、ほんとと車高落としてのクルマなんか、信号待ちでドンと降りて「すいません、こんなのはじめてなんですけど」って。

大林.. この顔で(笑)

結城.. いやいや(笑)

大林.. ははは(笑) ケンカ売られるのかと思うやろね(笑)

結城.. そんなことしてました(笑)

大林.. やっぱ名前売ったりするのって大変やね。

ユーザーのニーズに応えるラインアップをそろえる

大林.. 最初はマフラーの溶接とかしてて、ほんとで出口作り出したの? センスっていうたら、テールに文字彫ってるイメージが強いねんけど。

結城.. いまでもメインですね。

大林.. 最初になんてこれをやりだそうと思ったの?



GUEST

センス

結城啓一郎代表



HOST

ケイブレイク

大林一樹代表



(ペンキ屋の片手間から ワンオフマフラーメーカーに)

結城…たまたま仲間がお父さんが立ち上げたレーザー屋で働いて。そいつと仲良くて、こんな文字とか入れたらって。

大林…うんうん。

結城…ほかにないものじゃないとダメかなって思うじゃないですか。

大林…うん。

結城…それでいろいろ考えて、これ作るのちよと時間かかったんですけど。

大林…けど、これがセンスのイメージを印象付けてるよね。

結城…そうですね。

大林…もう、この彫ってるの見たらセンスやと思うね。

結城…それ、うれしいです。

大林…名前書いてなくて、チームの名前とかなんやしても、ほかはやってへんちゃうの？

結城…やれないんじゃないですか。

大林…やってないよね？

結城…大手であればあるほどできないと思います。

大林…そうやね。

結城…自社名、例えばメーカー名入れてっていうのはありますけど。

大林…ふん。

結城…ひとつひとつ単品でっていうのは、なかなか難しいんじゃないですか。

大林…タイコも作ってるの？

結城…作ってますね、サイレンサ

大林…すごいねえ。

結城…けど、作らないとお客さんのニーズに答えられないんですよ。中身を作り替えたりし

て、お客さんの要望に応えられる音量・音質でいけるように。

大林…へえ。すごいな。音量とか音質ってどうやってるの？

結城…正直、最初は思い付きなんです。思い付きでやってみて、走ってみて「あ、ふん詰まっちゃってるな」とか、ちよと緩くすると今度はうるさかったりとか。静かに排気抵抗がいかになくって、いろいろの考えたりするのが、面白い反面、大変。

大林…うんうん。

結城…最近、高音のマフラーがいていうニーズがここ何年かで増えて。それをちよとカタチにしようなんて思って開発しだしてから、約1年くらいなかなか高音で出せなくて。あれはすごい大変だった。

大林…うんうん。

結城…付けちゃ走って、付けちゃ走ってやって。「高響美音」ってやつなんですけど。

大林…まさかペンキ屋の片隅でやってたのがね、こんなところまでなるなんて思ってもなかったんちゃう？

結城…思わなかったですね(笑) ずっとペンキ屋だろうと思ってたから、当時は、趣味の二環で、ほったて小屋でいいから、とりあえず溶接機が1台あって、リフトがあつて、適当にこなしてればいいなと思ってたんです。

大林…うんうん。

結城…そのときってこうなるってわからないじゃないすか。

大林…うんうんうん。

結城…だから、ダメになったら

いやって。リフト売っちゃえばいいし、溶接機も売っちゃえばいいやつ。おれにはベースのペンキ屋があるみたいな、そういうことぐらいしか考えなくて。ほんとペンキ屋がダメでなつたときは絶望でした。

大林…いまはもうそんなこといつてられへんもんね、いろんな人の人生背負って。会社の給料で、こいつの家族が生活しと思つたら、ねえ。

結城…うん。

**実はKカーのほうが
開発に手間がかかる？**

大林…Kカー用のパーツもけこう作ってるの？

結城…そうですね。Kカー用のマフラーをやつてこうと思って、ハ

**テールに文字を刻んだ
代表作“リヴォルバー”**

豊富なラインアップを誇るセンスブランドのテールエンドの中で、他メーカーの追随を許さない名作テールエンド。ブランド名だけでなく、チーム名なども刻印できるフレキシブルなシステムも魅力だ。



ハーフエアロとテールを セットにした新提案

フルバック エキゾーストシステム

両側出しでもセンター出しでもないセンスブランドの新しい提案。11種類のテールエンドから好みのデザインを選べるほか、専用ハーフエアロとのセット販売も。ラインアップは主要Kカーを中心に拡大中。



ーフのエアロとセットで、両出しでもないセンター出しでもない、その間くらいのその開口なんです。フルバックエキゾーストシステムという名前を付けてやります。

大林…Kカーって単価が低いじゃないですか？

結城…ワンオフでもそうです。

大林…Kカーの値段でいうのがあんなに。

結城…相場があるから、ワンオフなんかでも、Kカーは安いって思ってるんですよ、みんな。

大林…うん。

結城…でも、やってる方は、逆にKカーのほうが、スペースが狭いからけっこう大変なんですよ。パ

イプの取りまわしか。逆にKカーのほうがもらいたいくらいで。

大林…おれらもエアロの型屋さんで、セダンはセダンの値段、KカーはKカーの値段であんなにけど、逆にKカーのほうが全部触らなから。グリル一体とかもあるやん。手間はセダンとかよりかかるのに、値段が低いのはイヤや。正直Kカーはやりたないとかいうてるで(笑)

結城…みんな一緒。エアロひとつにしたって、ネットで金額崩されてるのになって思いますよ。自社工場があつて自社で出しちゃえば、一番安いわけ。

大林…うんうん。だからこそ、おれらはブランドイメージを大切に、雑誌にちゃんと広告打って、ちゃんとしたブランドですよってのをやっていかないと、やっていけへんもんね。

結城…そうですね。

大林…安さ競争やってたら、自分の首も絞めるようになるしね。

結城…うん。そこは難しいですね。価格競争始まっちゃうと厳しいもん。Kカーやってみてそう思いました。エアロとセットでセダンの1本分のマフラーの値段にならないって。

大林…はは(笑)

豊富なテールエンドの 名前はみんな決めてる

大林…商品に名前つけるのって、めっちゃめっちゃ大変やね？

結城…でもね、めっちゃめっちゃ楽しいの。ちょうど昨日がミーティングだったんだけど、来年新しいの出すんですけどね、その名前を決めようって。けっこうみんなね、わいわいしながらやるんですよ。

大林…どつからとってくるの、そういうなんは。

結城…今回は、まず英語とかイタリア語、フランス語、ドイツ語とかって、いま翻訳機があるじゃないですか。

大林…うんうん。

結城…それでみんないろいろ出し合うの。いろんな単語を、で、音声にしたりのでできるじゃないですか。「それカッコいい」っていうのがだいたい一致するんですよ。それを、ここがおかしいからこつちをつけようとか。意味はないんですよ(笑)

大林…はは(笑)

結城…そういうのをくっつけて、うまく、なんというのかな。カッコいいように。一昨日もそれですぐ決まりましたね、名前。

大林…へえ。カタチと名前がながつてるのもあるの？

結城…それもありません。カタチベースで、ほとんどのカタチの名前にしたとしても、パッと見てその名前が合う合わないかって印象があるじゃないですか。

大林…あー。あるある。

結城…そういうのはばいちゃう。でも、今回はカタチで決めたいんですよ。

大林…そういうなんもみんな決めてるの？

結城…そうですね。

大林…おれらなんてけっこう、おれが考えて、「キター！」と思っ

て、発表すると、シーンってなつてめっちゃ恥ずかしくなるときあるで(笑)

結城…それ、わかります(笑)

**高音マフラーを充実させて
外車用に取り組みたい**

大林…結城くん、これからはどういう感じでやっていこうかなって？

結城…あ、それいわれると、なにも考えてないもんなー。

大林…はは(笑) センスブランドの今後の展開とか。

結城…外車系のマフラーとか作りたいかな。それは、利益率だけで考えてください。

大林…うんうんうん。

結城…やっぱりワンオフやってても、外車とか、最近ちょこちょこやる機会多くて。

大林…スーパーカー相手にできたら、一番ええね。

結城…ほんとだね。

大林…高いのがステイタスやから(笑)

結城…間違いないですね。前にね、ベンツかな。おれもあまり詳しくないですけど、えーっとベンツ乗ってきたお客さんが、ランボルギーニの、あんなような音にしてくれていて。不動産屋だなんていうような格好で来たの。で従業員と「それくらい買えるお金ありそうじゃね」って。そしたら次の日に、なんだっけ、アヴェンタドール、真つ黄つきの。ブーンって来たの。「すいません、昨日ベンツの中にめがね忘れちゃったんだけど」って。乗ってんじやんって(笑)

大林…乗ってるからその音がえ

ユーザーの期待に応えるべく 様々な音質・音量のマフラーを開発



ドレスアップ de 第9回 じゃべりまSHOW

えんやね。

結城…そうそう。

大林…ベンツもその音にしたいってことやね。けど、実際、できるものなの？

結城…エンジンが違うから難しいけど。

大林…けど、みんなが高音っていうのは、やっぱりスーパーカーの音聞いて高音なんやろ？

結城…フェラーリと同じ音にして

くださいとか。同じ音はエンジンが違うからできないけどっていうところで、そういう声が多かったから、今回その新規で、高音のマフラーを開発して。まだ浸透しきつてないから、あまり売れてないですけど。ある程度、出まわっているメインのクルマっていうか、そろそろ外車にしたいなって思ってるんだけど、なんか会社はワゴン系になっちゃってるんすよ(笑)

超 Scoop!!

メーカーの極秘情報
すっぱ抜き!



DA17W
エブリイ
ワゴン

LA150S
ムーヴ
カスタム



グランツエアロの 新作が同時進行中!!

■バタフライシステム

Butterfly System

問:バタフライシステム ☎092-943-1888 <http://www.butterfly-system.com>

既報のエブリイ用エアロに続き、ムーヴカスタム用エアロの画像が到着。現在確認できるのはフロントまわりのみだが、グリル、アイライン、ハーフスポイラーの3点構成になりそう。フロントハーフはLA600S用を踏襲しセンターにAラインを設けている。エブリイワゴンも同時に進行中で、若干のデザイン修正を加えながら、完成に向け、着実に進行している。

ブラックホールが 幻想的なリアビューを!



■クリスタルアイ

CRYSTAL EYE

問:クリスタルアイ ☎0745-88-9054
<http://www.crystal-eye.jp>

クリスタルアイからリリースされる現行タントカスタム用テールレンズの目玉はなんといってもコの字型LEDの中にセットされたブラックホール。ポジションONで幻想的な輝きを放ち、ウインカー時はそのまわりのファイバーが点灯する。

3DファイバーフルLEDテール

価格●3万9800円

カラー●レッドクリアー、クリアー、スモーク
対応●LA600S タントカスタム



クリアー



スモーク

■プレミックス

PREMIX

問:レアマイスター プレミックス事業部
☎022-348-3319 <http://www.lehrmeister.jp>

丸みを帯びた極太スポークに、先端をつまみ出したようなラインを入れた独特のデザインが特徴。ポップなロゴがあらわれたセンターキャップも目を引くポイント。

ナナ
14×4.5J(1万7000円)~15×4.5J(1万9000円)
※価格は税抜き



ホワイト



グロスブラック

■レアマイスター

LEHRMEISTER

問:レアマイスター
☎022-348-3319
<http://www.lehrmeister.jp>

リムに施されたアンダーカット加工が特徴。リムまで延びたスポークはワンランク上のサイズ感をもたらす。重厚感溢れるガンメタと足元を引き締めるブラボリの2色を用意。

サフレディ

価格●14×4.5J(2万円)~
17×6.5J(3万5000円)

※価格は税抜き



ガンメタブロンズクリア/アンダーカットブロンズクリア



ブラックポリッシュ/アンダーカットポリッシュ

人気の2ブランドから
ニューモデルが登場

KSP
RECOMMEND

人気
エアロ
ブランド

ブレスから初の Kカー用エアロ登場!

BLESS WAKE

問●ブレス クリエイション ☎042-730-3218 <http://www.bless-pt.com>

SPECIFICATION

フロントハーフスポイラー	3万7000円
Ver.1 / デイライト無し	2万2000円
Ver.2 + デイライト	3万7000円 + 2万2000円
Ver.2 + デイライト	4万4000円
サイドステップ	3万2000円
リアアンダースポイラー	2万7000円
フロントグリル	

リアゲートスポイラー	2万6000円
ホイール / ワーク クラッグ MH	
(15×5.0J+46)	
タイヤ / ヨコハマ (165/55-15)	
※価格は税抜き	



ウェイクのイメージを一新する
大きめハーフエアロ!!
アウトドアだったリポップだっ
たりといったイメージの強いダイ
ハツ・ウェイク! そのスタイル
や室内空間の広さなどで人気
の高い車種ウェイクのイメージを
一新し、スタイリッシュでスポーテ
ィにしてくれるのがこのブレス。
エアロキットだ! ブレスといえ
ば、ハイエースをはじめコンパ
クトやハイブリッド車と幅広くエ
アロパーツをリリースする人気
ブランド。そんなブレスがフラ
グランド初のKカー用エアロキットを
リリースした。フロントハーフス
ポイラーをはじめサイドステップ
、リアスポイラーなどシンプルバ
ナパーツ構成だが、チタンシルバ

ブレスエアロ 続々デビュー!

ウェイクを皮切りに、ムーヴカスタム、
N-BOX、N-BOXスラッシュとこれから
続々リリースが続くブレスエアロから目
を離すな!

1との塗り分けてオシャレで高
級感溢れるスタイルを演出して
いる。塗り分け自体は、通常の
ゲル仕上げ以外に、塗装済みと
して設定もあるので好きな方
をチョイスできる。ひと味違っ
たウェイクスタイルをぜひ堪能し
よう!

リアはノーマルのイメージをスポイルすることのないさりげないサイズとデザイン。発売予定の4本出しマフラーも似合うデザインに仕上げる。



アクセントに段差を付け、塗り分けしやすいデザインにされるサイドステップ。パーツはすべて塗装済みパージョンもあり。



扱いやすいノーマルプラスのサイズ設定としながらも、フロント bumper デザインを交換し、塗り分けすることで高い立体感を生み出す。



リアゲートスポイラーのデザインは、ウエイクのボディラインを踏襲したもの。小さめだがチャタシルバーにすることで存在感をアピールする。



フロントグリルはノーマルとの交換タイプ。センターにフィンデザインを採用し、塗り分けすることで高い立体感を生み出す。



足元にはワークの「クラッグMH」をチョイス。シンプルなフォルムに目の覚めるオレンジカラーがスパイスを与えている。





ド痛
ス快
ア快
ッ
ビ
ッ
グ
ダ
デ
イ

Another Story

もうひとつの物語

増子ファミリー（静岡県）

一列に並ぶ7台のドレスアップカー。車種もバラバラ。さてこの7台の共通点はなんだろう？ 正解は、すべてこの男のDIYということ。そして、オーナーは、なんとひとつの家族なのです。

PHOTO ● 木下 誠

嫁から見た増子家

「噂のあの一家」

〜増子佑衣の場合〜

増子佑衣さんは5年前、増子家の次男、力(ちから)さんと結婚した。力さんと佑衣さんは地元が同じだったこともあって、駐車場にドレスアップカーがぎっしりと敷き詰められた『あそこの家』の噂は知っていた。それでも、噂の光景を目の前にしたときは「やっぱりビビった」という。

増子家のクルマは、父がすべてDIYでドレスアップしている。だから家族の話題は寝ても覚めてもドレスアップのことばかり。そんな地元でも有名なドレスアップ一家の次男、力さんは意外にも(?)堅実家。結婚して子どもを授かると、どノーマルとついいいミニバンに乗り換えてしまったのだ。実は、この佑衣さん、ガソリンスタンドに勤めていたこともあって、ドレスアップカーに対する、ちょっとした憧れのようなものを抱いていたとか。しかし彼女にとつてなによりも残念だったのはドレスアップカーに乗れないことよりも、『輪』の中に入れないことだった。佑衣さんがちょっとした疎外感を覚えたのは想像に難くない。そんなときに義父、勲さんから9000ムーヴをプレゼントされた。勲さん曰く、小さな子どももいるからKカーが一台あればなにかと便利かなと思った、とか。カワイイお嫁さんと孫のためのクルマだから、ドレスアップとは無縁……なんてわけにはいかないのが増子家。なによりも、オーナーである佑衣さんがドレスアップしたくてたまらなかったのだから。も

嫁いだ先がドレスアップ一家だった



Another Story

もうひとつの物語

KCAR

104

ちろん、それは義父である勲さん
も同じ。ふたりの思惑は見事に致
した。

「いつかは私も、と思っていたから、
それは嬉しかったですよ。かつこい
いクルマに乗りたかったというのも
あったけれど、あの楽しそうな
『輪』の中に入れるのがなにより嬉
しかった。真の意味で家族の一員に
なれた気がしましたね。まさか自
分が噂のあの駐車場にクルマを駐
めることになるとは思ってもしな
いでした(笑)」。

長女から見た増子家 「輪の中で育って」 〜増子幹奈の場合〜

増子家の長女、幹奈さんは増子
家で唯一英才教育(?)を受けて育
ったと言っても過言ではない。幼い
頃から、いつも父と一緒に過ごして
いたといい、勲さん曰く、兄弟の中
でもクルマに興味を持つ年齢がも
つとも早かったのだとか。

物心がつく年頃になれば、自分
の家族が『ヨソとは違う』ことがぼ
んやりとわかってくる。ドレスアッ
プカーで、送迎に来る父を見て友
達は、お前の父ちゃんすごいな、と
言う。幹奈さんはそれが誇らしく
った。大人になれば、ドレスアップカ
ーがたくさん駐まっている光景が
異様なことはわかる。それと同時
に、自分自身がドレスアップカー
ナーになって改めて、父の偉大さ
がわかる。

「今更、ノーマルには乗れません。
だってパパの背中を見て育ってま
すから」。



GRS180 CROWN 俊洋 ⑨



HM1 VAMOS 幹奈 ⑧



Y33 CEDRIC 薫with勲 ⑩



L900S MOVE 佑衣 ⑤



Y50 FUGA 直人 ③



ACR50 ESTIMA 絵美 ②



GSR 50 ESTIMA 勲 ①



セダン、ミニバン、Kカーと車種が多岐に渡るのも増子家ならではの。三男の薫さんは、お父さんに教えてもらいながらセドリックでドレスアップの勉強中。そんなお父さんは娘の彼氏のクルマまでドレスアップしちゃった腹。まさにビッグダディ! 「意外とKカーのほうが足まわりを作るの難しかったりするんだよね」とは勲さん。

我が家は毎晩がミーティング状態だから家族がチーム

俺は子ども達にクルマやれ、とは言ったことないんだ。ただ親父がやっているのを見て、自然にやり始めたというか。エスティマの前はソアラとか乗っていたから、車種は気にしない。どんな車種でも、クルマをカッコ良くするのは楽しいからね。最近が一番下の息子(薫さん)まで、俺と一緒にクルマいじりをやるようになった。毎晩夕飯の時間になると、だれかが、やれあそこが調子悪いとか、ここをこうしたいとか言うんだ。だから、毎晩が

ミーティングみたいだと思って、家族でチームを立ち上げたんだ。家族のチームと言ったって、娘の彼氏(俊洋さん)が「お父さん、僕のクルマをお願いします」と言えば、OKって。

イベントに行っても勝つことがすべじゃない。そりゃプロシヨップが作ったクルマに勝って賞をもらえたらうれしいけれどね。そればかりになってドレスアップに対してピリピリしたくないよね。とにかく俺たちが楽しくやっているから、孫とかも一緒にイベントに行ったりするし。この間なんか、「クルマをピンクに塗ってくれて、ありがとう」なんて言われたから、お前のために塗ったんじゃないよって(笑)。



自然にできあがったチームだから「ナチュラルスタイル」。お揃いのTシャツはなんと、子ども用サイズもあり。これを着て一家でイベントに出陣。



みんなが笑顔にそれが父の願い



- ①父 勲 49歳
- ②母 絵美 48歳
- ③長男 直人 27歳
- ④次男 力 26歳
- ⑤次男の妻 佑衣 25歳
- ⑥次男の長女 空 5歳
- ⑦次男の次女 楓 3歳
- ⑧長女 幹奈 21歳
- ⑨長女の彼氏 俊洋 28歳
- ⑩三男 薫 15歳

Another Story
もうひとつの物語

KSP
RECOMMEND

フジ・コーポレーションの新店舗が 国道16号線沿いにオープン!

9月5日
OPEN!

タイヤ&ホイール館フジの42店舗目となる「柏沼南店」が、2015年9月5日にオープンした! 国道16号線沿いを走ると大きな看板とともに、スペシャルブランドならではの真つ黒でスタイリッシュな店舗が見える。駐車場も驚くほど広く、駐車が苦手な人でも気軽に立ち寄り



タイヤ&ホイール館 フジ 柏沼南店

るはずだ。店舗内は最新のホイールをはじめ、各ジャンル多種多様の豊富な品揃えでユーザーをサポート。探している一本が必ず見つかるぞ。これからの季節にはスノータイヤの交換も丁寧に対応してくれるから、ホイールの購入はもちろん、タイヤ交換だけでも一度足を運んでみよう。



綺麗なピットには最新のタイヤチェンジャーやリフトなどが設置され、素早く確実な作業を提供する。



店舗外側にも豊富なタイヤラインアップがディスプレイされる。ユーザーにあった品物を確実に提案する。



豊富な在庫が綺麗にディスプレイされる。ブランドや車種などによって分けられているぞ。



ラジアルタイヤも店内にディスプレイされる。タイヤ交換の際の比較などもしやすいぞ。スノータイヤも専用コーナーアリ。



Shop data

住所:千葉県柏市大島田538-1 電話番号:04-7190-2221
営業時間:平日:AM10:30~PM7:30
祝日の前日・土曜日:AM10:00~PM8:00
日曜日・祝日:AM10:00~PM7:00 定休日:無休
<http://www.fujicorporation.com/shop>

レアマイスターのKカー用品コーナーも設置され、人気のホイールのカラーバリエーションまで見せてくれる。



ミニバンや輸入車用の専用コーナーもあるので、友達や家族と行ってもみんなが楽しめるからいいよね。



明るく元気な
スタッフがユーザーを
しっかりサポート!

プレミックス マオウ

細身のシャープなスポークをさらにシェイプ。繊細なデザインとすることで高級感とスポーツ感を両立した。



プレミックス ポリ

ポップで個性的なデザインで、足元に存在感をアピールしてくれるプレミックスの新作ポリ!

特選 オススメ ホイール

ワーク グッカーズ

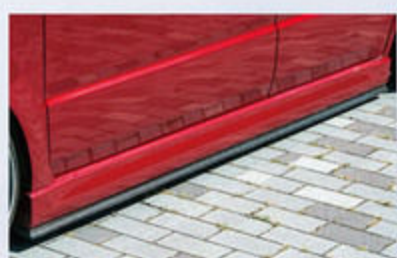


クラシカルなデザインの5本スポークが人気のグッカーズ。キャルスタイルテイストを演出するならもってこい。



津兼さん

軽ONE STARS



ほぼ無加工で装着できたというバルファムのアンダーフラップ。質感が高いカーボン仕上げをセレクト。



フォグ内側のフィンの薄さが気に入り、ウインカーが内蔵されたバルファムL175Sムーヴ用フィンを移植。



リップはバルファムのセダン向けブランド、雅夢レガリア風に加工。開口部のフィンは取ってスッキリ。グリルは後期FXリミテッド純正に変更。



ライトは後期RR純正。LED加工で違いを出す。ボンネットのラインは、サフェーサー層の厚みを変えて段差を付けるという手法。



マフラーもバルファムだが、肉厚なセダン用出口を使う。開口にフチを付けてフィット感を高めている。



KLCのJB5ライフ用ハーフを一体化し、ディフューザーをゲット。リフレクターの位置を上げて自然に馴染ませた。

OWNER
馬場幹雄
さん
(長崎県)



「ムーヴも完成したらイベントに出す予定です!」と馬場さん。時間をかけて製作しているだけに、完成が非常に楽しみ。来年以降に期待しよう。

MH21S / 平成16年式

WAGON R

MAKING SHOP ● Garage K



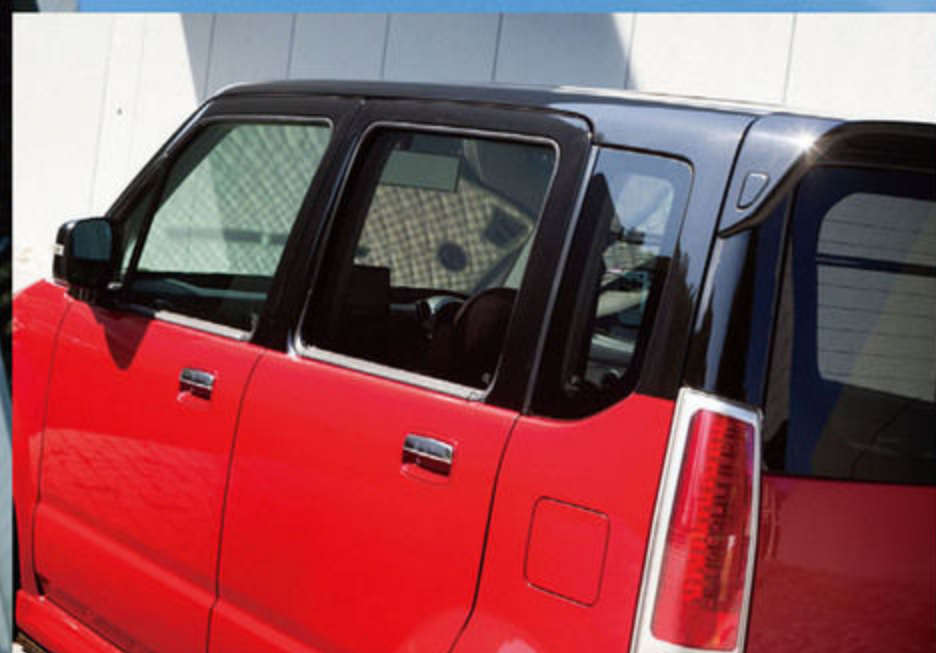
大技&小技のオンパレード! イベントに行けるセカンドカー



知り合いから譲り受けた日正タイヤのワンオフ車高調は、この低さでもほぼ全上げ。バルテックのアクスルでハの字を切る。



ドアミラーはウインカーがシャープなMH23S純正。レンズはシルクプレイズのウインカー内蔵タイプ。



ウォッシャーを埋めたいが、実用性は残したい。そこで目立たないワイパーの根元に他車用ノズルを装着。

最近では珍しいツートンカラーで全塗装。下はトヨタのレッドマイカメタ、ピラーからはゴールドパールを混ぜたブラックで塗ってメリハリを効かせた。

ホイールは左側がMS3R、右側はSP1R。あえて左右非対称というサブライズ。前後8Jという極太サイズを収める。ブレーキはイデアルのヴァルメント。



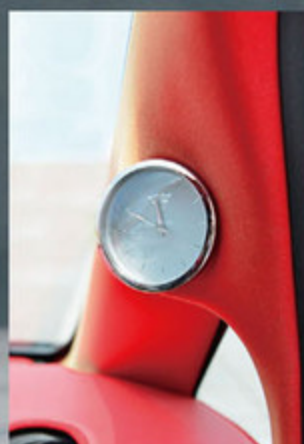
SPECIFICATIONS

WHEEL ● SSR・プロフェッサー SP1R & MS3R (16x8J)
TIRE ● ハンコック (165/40-16)
AERO PARTS ● F/R=フローデザイン・モードバルファムファントム雅夢加工、S=純正+フローデザイン・モードバルファムアンダーフラップ
EXTERIOR ● グリル=FXリミテッド純正、プリスターフェンダー=ワンオフ、ヘッドライト&テールレンズ=LED加工、ボンネット=プレスライン&パッドフェイス加工、ドアノブ=後期純正、各部スモーキング、ボディカラー=レッドマイカメタリック&ブラックゴールド(全塗装)
INTERIOR ● ステアリング=ラバン純正、シートカバー=クラッツィオ、インパネ=ステイングレー純正、フロアマット=日正タイヤ
SUSPENSION ● 車高調=日正タイヤ、リアアクスル=バルテック
BRAKE ● キャリパーキット=イデアル
MUFFLER ● ワンオフ
AUDIO ● ヘッドユニット&ウーファー&スピーカー=カロッツェリア

馬場さんのメインカーは152Sムーヴ。リメイクに出してから何と約4年、オーナー曰くあと1年くらいで完成するとのことだが……。でも完成が待ちきれず(?)、セカンドカーとして買ったMH21SワゴンRをイジってしまった。しかも普段の足らしからぬガッツリ系。純正のプレスラインを残しているためさり気ないが、フェンダーは滑らかに膨らませたナチュラルプリスター仕様。とは言え、セカンドカーとしての役割は犠牲にしている。フロントフェンダーの出幅はほぼ純正サイズをキープしており、ハンドル全切りできるようにアーチのみ3センチ上げている。ストレスなく走

れることこそ、セカンドカーの在るべき姿だと考えている。それはエアロも同じで、フロント&リアは小ぶりのバルファム雅夢を選択。さらにフロント35センチ、リア3センチ短縮して地面との空間に余裕を持たせた。サイドは純正に、バルファムのMH23用アンダーフラップを装着。普段はフラップを外して走りやすくし、イベントの時は再び付けるというシーンに合った使い方を楽しむ。そして馬場さんは大技だけでなく、小技も大好物。スマートキースイッチが付いた後期ドアノブを移植するなど、前期を新しく見せるための小物流用テクで玄人のハートもガッツリ。





Aピラーに埋め込まれたのはツーターでもブースト計でもなく、アナログ時計。クルマ用ではなく、たまたま手元にあったもの。

天井は赤のアルカンターラで張り替え、ピラーは植毛塗装で張り替え風にアレンジ。シートカバーはクラッツィオ。



大きな左右のダクトを埋めたことで、ドッシリ感が高まったリアバンスポ。ボトムにリフレクターを埋め込んで車高を低く見せる。



のっぺり感が出ないようにプロテクターモールは残しているが、メッキモールは埋めてスッキリ。リップは若干内側に絞り込ませてシンプルさを底上げ。



ボンネットやルーフは、スポーティなカーボン調シートでラッピング。ボディ色に馴染むマット仕様を選ぶ。

ライトに収めたプロジェクターは龍鬼眼。しかも赤のLEDを内蔵してレッドアイ仕様に。妖艶な表情を作る。



フォグは発売されてすぐに装着した、モードバルブファムのプリズムシンク、奥にオフセットさせて装着し、さり気なく立体感を与えた。

JB5 / 平成20年式

LIFE

MAKING SHOP ● SECRET BASE
☎0256-88-4323



クレンツェのホイールが好きで、ケルベロスⅢの前にも様々なモデルを履いてきた。好きすぎて(笑)、ブレーキもクレンツェ。



ファイヤーバターンが刻まれたワンオフのドラムカバー。ちよつと貧弱なリアドラムを隠すために装着した。



フェンダーダクトはエアロと同じく埋める考えもあったが、あえて残す。フインは少々濃いマツクレで塗る。

5cmたたき出されたリアフェンダー。足まわりは実用性を重視し、ACCエアサスでダウン。ショート加工して下げ幅を稼ぐ。

街中を走っても浮かないことが前提 でも普通の仕様ではつまらない!

以前はド派手なボディカラーで決め、目立ち度を重視した仕様だった佐久間さんのライフ。しかし街乗りすることを考え、外装を少々渋めにリメイク。しかし他のクルマと被らないよう、戦闘機を連想させるマットグレイをチョイス。この色を選んだ理由は、赤×黒でまとめた華やかな内装を際立たせるという狙いもある。ただ厳密には完全なツヤ消しではなく、半ツヤ仕上げ。ツヤ消しはメンテが大変だが、半ツヤならワックスもかけられて洗車もラクに行える。

外装のもうひとつのウリは、JB5を知らない人が見れば純正と思うかもしれないであろう、ナチュラルなオーバーフエンダー。「いかにも出しました」感が強いクツキリではなく、上部から徐々にワイド化させたナチュラルな仕上がりとなる。フロントフェンダーはFRP製のケイブレイクを加工。自然なアーチを作るために、元から入っていたフィン付きダクトを一度カットしてワイド加工。その後ダクトを入れ直したという手が込んだ逸品。街中を走っても変に目立たず、コンセプトにマッチしたフエンダーを手にした。

そしてエアロもケイブレイクで揃えたが、各部に入っていたダクトをすべてスモーキング。渋い色合いに合わせ、シンプルに決めた。リアはマフラーレス化で重厚感も申し分なし。

SPECIFICATIONS

WHEEL ●ウェッズ・クレンツェルベロスⅢ16×6J)

TIRE ●クムホ (165/40-16)

AERO PARTS ●F/S/R=ケイブレイク・コンプリート加工

EXTERIOR ●フロントフェンダー=ケイブレイク加工、リアフェンダー=たたき出し、ヘッドライト=レッドアイ加工、テールレンズ=社外、ボディカラー=マットグレイ(全塗装)

INTERIOR ●ステアリング=キャンディ塗装、シートカバー=クラッツィオ、インパネ=張り替え&スパイダー塗装

SUSPENSION ●エアサス=ACC、リアアクスル=ジェーライン

BRAKE ●キャリパーキット=ウェッズ

MUFFLER ●純正加工



7年前にライフを新車で買い、シークレットベースでイチからコツコツ仕上げてきたという佐久間さん。

OWNER
佐久間 肇
さん
(新潟県)



想定外の極太18インチを 内部までフル加工してねじ込む



ダッシュやパネルは塗装。樹脂のシボを削ってツルツルにしてから塗ったので、艶やかな仕上がりがた。



メーターは少々チープだったのが気に入り、上級グレード用を移植して質感を向上。メーターカバーはピンクで塗る。



ドア内張りには、ハチング風のストライプ生地を張り替え、さらにピンクと青でベインとして3色を内張りに集約させた。



内装は華やかな青とピンク、さらにアクセントとして黒を足した3色仕上げ。以前乗っていた17クラウンの内装も、この配色でまとめていたのだから。クラウンは青をメインとしていたが、今回は逆にピンクを主役に据えた。



シートカバーはグレース。ピンクのレザーをチョイスして、アクセントに黒のラインを添えてデザイン性の高さを強調。インテリアのカラーコードを完成させる。

JB5 / 平成16年式

LIFE

MAKING SHOP ● 634 Styling
☎080-2008-1251



愛娘の楓華ちゃんを抱っこする高地さん。撮影後にライトを加工し、さらに細部をリメイク中。完成が楽しみ!

OWNER
高地直樹
さん
(千葉県)





フロアジャッキを入れやすくするため、リップの中央を少々えぐっている。スピンドルはバランス的にあまり気に入っていないようで、近々作り直す予定とか。



FRP製の汎用ビス留めオバフェンを流用し、パテで成型。RS-R車高調で落とし、フロントはキャンバーボルト、リアはジェーラインのアクスルを組んでさり気なくハの字を効かせている。

絶版という点にも惹かれたグランズ。PCD100に対応したマルチピッチなので、ハブ加工なしで履けた。イデアルブレーキも投入。



リアは個性的な形状のセンター出しマフラーが圧巻。ダクトのフィンがマフラー開口のフチまで伸ばして一体感を向上。



サイドもケイブレイク。後部のダクトから型を取り、前側にもフィン付きのダクトを増設してバランスを高めた。



SPECIFICATIONS

WHEEL ●リバーサイド・アルトシュタットグランズ (18×F8.5J、R9.5J)

TIRE ●ナンカン (F165/40-18、R205/35-18)

AERO PARTS ●F/S/R=ケイブレイク・コンプリート加工

EXTERIOR ●ウイング=社外加工、オーバーフェンダー=ワンオフ、ヘッドライト=ディーバ後期純正、テールレンズ=LEDテール、各部スムージング、ボディカラー=オリジナルグリーン(全塗装)

INTERIOR ●ステアリング=セッション、シートカバー=グレイス、インパネ=塗装、フロアマット=エルティード

SUSPENSION ●車高調=RS-R、リアアクスル=ジェーライン

BRAKE ●キャリパーキット=イデアル

MUFFLER ●ワンオフ

まずこのライフを見て、誰もが最初に思うはず。「ホイール、デカッ!」。もともとbBに履いていたという18インチのアルトシュタットグランズを譲り受け、何としてでも履いてやろうと決意したのが高地さんだ。

Kカー用の18インチホイールを開発するメーカーもあるが、大半が純正フェンダーに収めることを想定したサイズ。こちらのホイールはフロント8.5J、リアは何と9.5J。このサイズに合ったフェンダーを作らなければならぬことはもちろんだが、インナーの加工も避けては通れなかった。フロントのインナー近くにあるCPU、リアタイヤと干渉する恐れのある燃料パイプ

は移設。フレームもギリギリまでカットして何とか履きこなすことが出来た。アーチをかなり切り上げて、超弩級のタイヤツラを見せ付ける。

エアロはケイブレイクを選び、すべて加工でオリジナル리티を演出する。極力本来の面影を少しでも残すことを心がけているが、フロントは特徴的なプロテクターモールドを活かしつつパルタンなテイストを注入。モーターから下はエルグランド用の社外エアロとコイチし、大きな開口部で威圧感をプラス。レクサスのスピンドルを連想させる落とし込みも加え、今風の洗練さも表現。引き締め効果が高い黒での塗り分けも高印象!



車高調では家に入れなくなるので、スムーズに上げ下げできるボルドのエアサスをセット。リアはサテイスのホーシングを組み、何とキャンバーを12度も付けた。



以前のホイールでは装着ができず、2年も寝かせていたボルドのプレーキキット。今回のホイール変更で、ようやく日の目を見た。

上からクッキリ、滑らか、そしてクッキリと柔と剛をうまく組み合わせたオーバーフェンダー。低さをアピールするためにツラウチでキメ。



今までディッシュはかりを履き続けてきて、イメージを変えるために選んだのがバلامンディデザイン・トーマン。



ボンネットはバッドフェイス化。グリルにも被せたいから、あえて社外グリルを付けなかったのが密かなこだわり。

独創的なエアロ&オバフェンで ボディをもっとワイドに!!

ノーマルでも大柄なタントカスタムをさらに大きく見せるため、ハードなボディ加工に挑んだ佐々木さん。鉄板溶接で仕上げたオーバーフェンダーも、横方向にワイド感を与えるため。クッキリとした純正フェンダーのプレスラインはあえて残り、そのラインを引き立たせるべくミミの部分にもラインを入れたのが新しい。その代わりオーバーフェンダーはナチュラルに仕上げ、クッキリと滑らかを融合させたカタチでアピール。

ホイルも自慢で、高級な鍛造・3ピースのバラムンディデザインをチョイス。東北では履いている人が少なく、注目度も高いとか。思いつきキャンバーを効かせた効果で、リムをより深く稼ぐことが出来た。エアロ加工もインパクトで魅せる。フロントは、ケイブレイクとプレジァティシモ・パレットS W用のニコイチ。左右の開口は少々大きく広げ、逆に中央は縦幅を狭めて本来の面影を残しながらも迫力を強めたのがウリ。そしてケイブレイクをフル加工したリアは、エッジを効かせた大きな開口がポイント。そのモチーフは、何とランボルギーニウラカンのフロントバンパー。「リアにフロントの造形を取り入れる人は少ない」と、逆転の発想でオリジナリティを手にした。そこから飛び出る斜め4本出しマフラーも圧巻だ。





ランボルギーニウラカンの開口部のディテールを、上手に取り入れたリアバンスポ。中央にタント純正のハイマウントランプを埋め込み、アクセントとした。



開口部上の立体的なラインも、プレジァティシモの造形。これにより、グリルから開口部の間延び感が消えた。リップは黒で塗り分けて別体風に見せている。



丸デイルイトは多いから、あえてヘラの角型を選択。ゴルフのエア口からヒントを得て、枠は端まで繋げずに作った。



サイドステップはNAジャック。ワンオフのアンダーフラップを付けたいがために、下部をフラットに成型している。



マフラーカッターはセンスブランドのシャリアンをチョイス。パイプをワンオフで製作してしっかりと排気させる。

L350S / 平成17年式

TANTO CUSTOM

MAKING SHOP ● M's corporation
☎0225-22-8814

SPECIFICATIONS

WHEEL ● バラマンディデザイン・トーマン (16×F6J+41、R6.5J+9)
TIRE ● ルッチーニ (165/40-16)
AERO PARTS ● F= ケイブレイク&プレジァティシモ、S=NAジャック・アリュール、R= ケイブレイク・コンプリート加工
EXTERIOR ● ウィング=NAジャック、オーバーフェンダー&ボンネット=ワンオフ、ボディカラー=オレンジ (全塗装)
INTERIOR ● シートカバー=エイムゲイン
SUSPENSION ● エアサス=ボルドワールド、リアホーシング=サティスファクトリー
BRAKE ● キャリパーキット=ボルドワールド
MUFFLER ● センスブランド
AUDIO ● ヘッドユニット=アルパイン、アンプ&スピーカー&ウーファー=JL オーディオ



東北はシンプルなメッカだが、「ハデなクルマが好きなので、これからもこの路線で行きます!」と佐々木さん。

OWNER
佐々木将哉
さん
(宮城県)



聞きごたえのあるサウンドで勝負 音マニアも唸るユーロスポーツ



力強いスポーク形状を持つ
ステルスレーシング K35は、
友達から譲り受けたもの。
今後別のホイールに履き替
える考えもあるとか。

開口部の下には細長いダクトを開け、リップ下部に少々段差を付けての
ツバ感を持たせ、グリルは質感の高いKLCをガンメタでペイント。

奥行きを求めて作り直しの末に完成した、アグレッシブなリアランスボ
ンバーポケットはユーロプレートが入るサイズに作り直した。



ライトは汎用プロジェクター
を収め、ウインカーをLED
加工。純正ボンネットにバッ
ドフェイス加工を施し、表情
をイカヅク見せる。



枠をイチから作り、単発ディライトを片側
4個インストール。枠は脱着可能で、外
すとクールな2本フィン仕様に。



サイドステップも1.5センチ下に延長。外
装を製作したオートワールドアタックのサ
イドデカールが、躍動感を底上げ。



4本出しやオーバルはVIPっぽさが強く
なると感じ、100φシングル出口を左右に
振ってスポーティ感を盛り上げる。



ピラーと天井の端をエクセーヌで張り替え、生地が繋がりを持たせたのがポイント。赤×
黒コンビのシートカバーは、フィッティングが高いタイロスをチョイス。

SPECIFICATIONS

- WHEEL ●ステルスレーシング・K35 (16×7J+38)
- TIRE ●クムホ (165/40-16)
- AERO PARTS ●F/S/R=ブローデザイン・モードバルファムファントム雅夢加工
- EXTERIOR ●グリル=KLC加工、ボンネット=エヌデザイン、ヘッドライト&テール
レンズ=純正加工、ボディカラー=オリジナルピンクパープル(全塗装)
- INTERIOR ●ステアリング=イソツタ、シートカバー=タイロス、インパネ&フロアマ
ット=ワンオフ
- SUSPENSION ●車高調=ケイブレイク、リアアクスル=バルテック
- MUFFLER ●ワンオフ
- AUDIO ●ヘッドユニット=カロッツェリア、アンプ=ライトニングオーディオ、スピー
カー=ロックフォード&ヴァイブオーディオ、ウーファー=ヴァイブオーディオ



独創性のあるレイアウトも見どころのラゲッジオーディオ。アンプはメッキの輝きが冴えるライトニングオーディオを採用。

OWNER
荒谷光一
さん
(広島県)

MH22S / 平成20年式

WAGON R

MAKING SHOP ● CAL SOUND LAB

☎082-420-2444 <http://cal-soundlab.com>

「ラゲッジは色使い的に、ちょっとウルトラマンっぽくなりました(笑)」と荒谷さん(左)。隣はぶーたんさん。

外観はユーロスポーツをイメージして精悍に、そして車内は色使いと音でド派手に。そのギャップを見て欲しい荒谷さんのワゴンR。まず外装を見ると、原型がモッドパルファムとは思えないほど加工し尽くされたエアロに注目。フィンの間に収めたデイルイト、奥行きにこだわったデイルイト、奥行きにこだわったデイルイトなど躍動感を高めるアレンジが盛りだくさん。さらにもともと小ぶりのエアロだが、それぞれ下に1.5センチ延長してポリウレタンアップ。車高はハンドル全切りできることを理想として、あえて落とし過ぎないよう心がけているため、少しでも低く見せるためのワザ。「車高を落とし過ぎなくても、目立てるクルマにしたかったんです」というポリシーを持っているオーナーだ。

一方内装は赤と黒、そして差し色にシルバーを加えた3色使い。質感が高いエクセーヌや珍しいマリネレザーで各部を張り替え、上質な空間を作る。さらに友達のクルマに影響を受け、オーディオメイクにも挑戦。手がけたのはオーディオイベント入賞の常連で、経験・実績豊富なキャルサウンドラボ。フロントは音質重視でロックフォード、ラゲッジは鳴らしてアピールすることを想定してヴァイブオーディオで構築。イベントはもちろん、プライベートでも音を楽しめる作りとなっている。



owner's Salon

オーナーズサロン



イラスト:アキワシヤ

読者の
みんなの
ダベリバ

それが
**owner's
Salon**

読者のみんなとKスペ編集部
の憩いの場「オーナーズサロン」。
ドレスアップにまつわる秘話か
ら、身のまわりで起きたあんなこ
とやこんなこと、なんでもいいか
ら聞かせてネ♪

あんなコト!
こんなコト!

何でもお便り
募集!!

遠慮しなくても
いいんですけど

信号待ちで外国人
が写メを撮ろうと
していました。ガン
見してたらあきら
めて去りました!
撮影してもらってもかまわ
なかったのに。♡

■佐賀県・あおろぎさん
編・睨んでるように思われちゃったん
ですかね? 気前よく手でも振って
あげたら、喜んで写真撮ってくれたん
じゃないでしょうか? ドレスアップ
していると、そう言うことって良くあり
ますよね☆ (アツコ・デラックス)

見えないところこそ
手を抜かず

毎月、Kスペ楽しみにしていま
す。派手さはないけど
「何でもアンサー!!」
をついつい読んでしまします。
あるあるだったのが「缶スプレ
ーの下地処理」。下地は手間が
かかるわりに地道な作業。手
を抜きたくなる気持ち同感で
す♪♡

■福岡県・古田さん
編・ああ、それってお化粧も同じか
も。でもベースをいかに丁寧に仕上
げるかで化粧崩れも抑えられるし、塗装
の耐久性や塗装剥がれとまったく同じ
(笑) ほかに仕上げよりも下処理
の大事なモノゴトがたくさんありそう
ですよ。 (アツコ・デラックス)

妄想が止まらない

NONEを昨年購入しまし
たが、すべて自分で取り付け

オーナーズサロンで
ひそかなブームとなっている

癒のアルバム☆

暑さも一段落！
2015夏ジミ…

8月、一時超暑い日がありましたよね。いやーマジ暑かったです。そんな日の「クルマでお出かけ」はカーエアコンつけっぱでマロジちゃん（ミックス・9歳）を車内で涼ませていました。みるみるガソリンが減っていきまし。低燃費車買った意味がないってのに（笑）2日に一度の給油の日々が続きましたが、めつきり過ぎしやす

遠慮無用!!

親バカさんも大募集!!

当コーナーでは、ペットとクルマにまつわるエピソードを大募集!! いまや家族同然のペットちゃんたち。ドライブや旅行にベットのペットが同行する機会も増えてますよね。そんな日常の珍事やホノボノシーンを、お寄せください。写真も大歓迎!! この際、恥ずかしがらずに親バカぶりを発揮しちゃいましょう。

ペットのお名前、年齢、性別も忘れずに♪

なりましたよね、よかった。でもカーエアコンで気持ちよかったのでしよう、シートにはマロジちゃんのヨダレ染みがあ（泣）

■広島県・和田さん

編…涼しい車内でスヤスヤと眠っている様子が目に浮かびます！マロジちゃんきつと気持ちよかったです。でも、マロジちゃんだけに限らず最近のワンコさんたちは無防備で露な姿で（笑）ビロリンとひっくり返っております。そう、よだれジミもしょうがないですね。我が家でも朝シートにあつたシミを見て、旦那が「このシミお前か？」と突っ込みを入れてきたので「リリ（愛犬）がやった」と言う「また犬のせいにして」と言われてしまった（悲）本当のことなのに（笑）（アツコ・デラックス）

知ってました？
マネしちゃだめヨ!

今年の夏は特に暑い感じがしませんか？ そう感じているのは自分だけかな？ ところで海水浴に行きました。大渋滞にハマリ途中のコンビニでひと休憩！ 大ヒットのアイスコーヒ

ーSを買ったのですが、間違えてカフェオレのボタンを押してしまった（汗）カフエオレはアイスコーヒMのカップを使うはずでSのカップだと溢れ

やしないかとヒヤヒヤ。またアイスコーヒSよりもお値段も高いし。店員さんに「間違えちゃった」と伝えて差額を払いました。カフエオレがアイスコーヒSのカップから溢れてしまうことはありませんでした。だまつていたらちよつとお得!? だからと言つて、よい子のみんなはまねしないでね

編…うししし。知ってるそれ！

おもしろいかな。わたしも間違ったことあります。某コンビニですよ。だつてセブン〇レブだ、アイスコーヒはRとLサイズで表記だったし。わざとじゃ。ありやせんよ。偶然間違えて得しちゃったわけでは。結構、押すボタン間違えう人いるのかも。だつてお店によってはリッパのボタンに「こちがアイス」とか手書きで追記してあるもんね（笑）（アツコ・デラックス）

ひよんなことで
休業（笑）

工事現場の段差で…カメになり5時間立ち往生。お陰さまで仕事休みました。

■北海道・ネム土業

編…あらあら。ローダウン車にはありがちな事件ですね。わたしはデパートに入つたはいけど、出口の段差がひどすぎて出られなくなつた、なんて思い出があります。その時は必死ですが、今となつては良い思い出です（笑）（オオオ）

WWW

親のクルマにステッカー貼ったら怒られた。ま、親はクルマに興味ないから仕方ないかな。と感じるのは僕だけ？

■兵庫県・金丸さん

編…趣味でないステッカーだったのでしょうか。つて違うか（笑）ステッカーを貼られても気にしない（気づかない）くらいクルマに興味があればよかったのに、なんてね。剥がしテクニックを駆使してきれいに剥がしてあげましよう（笑）（アツコ・デラックス）

上司の自撮り
どう思います？

ケータイで写真のアルバムを見ていた。すると職場の所長が僕のケータイを使って自撮り連写していた写真が残っていた（笑）

■熊本県・飯屋さん

「そんなこと
こたわるか!」

愛車を持ち換えようと家族会議中です（笑）人気のハッスルハスラーにすることは決まっています。わたしの知り合いのマツダの営業マンに見積もりを取るとスズキより5万円ほど安いんです。とてもがんばつて値引きしてくれたんだと思います。なのでマツダから買えばいいと思うのですが、ダンナは「だつてスズキじゃないしハスラーじゃないし、フレアクロス

オーバーつて名前だし」と言うのです。「OEMで中身は同じなんだからエンブレムを変えればいいじゃん」と説得しても「車検証にスズキって表記されない」だのと言うのです。どう思います？

編…爆笑!!! そうですね。どちらの意見も間違っていない。いや、別に中立に穏便に済ませようと思つたわけじゃないですよ。こたわる部分がどこかだつただけのハッスルです。ただ、奥様からしたら5万円だつて死活問題! というところで、マツダなら2万5000円分をカー用品につかて良いよつて、ダンナに持ちかけてみては?（笑）（オオオ）



5万も安いのよ

イラッ

スズキじゃないし...
ハスラーじゃなく
フレアクロスオーバーだし...

だっ...

ブツブツ...

クルマに見合った 素材選びが大切です!

ショップに出すとお金がかかるから、できるだけコストを抑えてドレスアップしたい。そこで内装を自作でイジっている彼女。ピラーや天井の張り替え、パネルの塗装などを自らの手で仕上げた。「お金をかけずにイジれるだけでなく、他の人と被らない仕様を作れるのが自作の魅力だと思います」。

もちろん失敗もある。例えばAピラーの張り替えは、当初ベロア生地で1枚張りしようと思ったが、小窓が邪魔してシワシワなクオリティとなってしまった。「伸びやすい生地を使ったのですが、ダメでしたね。結局中央で分割して、2枚張りで仕上げました」。

塗装もそう。知識不足だった最初は下地作りを一切せずにペイント。その後は……ご想像の通りである。「浮きやブツブツが出来てしまい、しかも端の部分から塗装がバリバリ剥がれちゃって。最悪でした」。

そういった数々の経験で学んだのが、ネットでやり方を徹底的に頭に叩き込むこと。その失敗を何度も繰

YURITANTOさん

(神奈川県)

L375S タントカスタム 23年式



現在各パネルをピンクから赤に塗り替え中のYURITANTOさん。「最初から成功するとは限らないので、失敗を恐れずに挑戦して欲しいです」。なお外装に関しては、クオリティを重視して素直にプロショップに依頼しているとのこと。



り返しては、お金と時間がムダになるから。「あとどんなことにも言えると思いますが、施工するパーツに見合った素材選びも重要ですね。例えばタントはアールがキツイ内装部品が多いので、多少は伸縮性のあるベロア生地を使って張り替えています」。しっかりと学習し、素材を厳選。今では何をやってもキレイに仕上がるようになった。今後は知り合いに教わって、ラゲッジオーディオを作りたいとか。

ない方法は?

ビギナーが抱える疑問・質問を、現役オーナーが自身の経験を踏まえて答えるこの企画。今回はKカーに特に多く見られる自作派ユーザーならではの悩みを、DIY好きのオーナーとプロフェッショナルがお答えします。

経験者だからこそ語れることがある

モチベーションを 維持することがキモ

大西さんの自作キャリアは約10年。LED加工ショップ「HK工房」を営んでおり、光モノにはめっぽう強い。しかも外装の塗装やエアロ加工も自らこなす。大西さんがDIYにハマる理由は、コストを抑えたいというより自分でやるのが好きだから。

「昔は走り屋で、全部DIYでイジっていました。自分のクルマだから、何でもやらないと気が済まない」。

今ではLED加工はお手の物だが、経験が浅い始めのうちは失敗の連続。点灯不良も多かったのだとか。「ハンダに熱を入れ過ぎて、最初は点灯しても短時間で球切れしたり。頭では分かっていたんですが、技術が付いていかなかったですね。点灯不良の理由をネットで調べ、弱点を改善できるように頑張りました」。

大西さんが失敗しないように心がけていることは、納得がいくまでやり続けること。もし完成したとしても、少しでもアラが見えたら作り直す主義である。「いきなり失敗しないで作ることは難しい。やり直しは

大西弘久さん

(兵庫県)

L175ムーヴカスタム 19年式



「自作に興味のあるオーナーさんにはやり方を教え、みんなで楽しく作業しています」と大西さん。細部までとことん作り込まれたムーヴは最近では現状維持だが、「今後はマフラーを自作して、リアバンパーを加工する予定です」。



いくらでもできるので、妥協しないで作って欲しいです。途中で投げ出さない『根気』も重要です」。

あとはいかにモチベーションをキープし続け、自分が楽しめるか。それもクルマ作りのキモとなる。「苦労はいっぱいある。でも完成したら、それが満足度や達成感という形になって現れる。そして『また次もやろう』という、やる気につながる。自分でクルマを作るなら、とにかく楽しくやって欲しいですね」。



菊岡広行さん

(奈良県)

L550S ムーヴラテ 19年式



「面倒くさがらないことも、失敗しないように作る秘訣。例えば部品を外して作業する部分で、手を抜いて部品を少しずらすだけに留めてしまうと失敗することも多かった。何事も横着は禁物なのです。」

菊

岡さんが自作にハマったきっかけは、以前本誌と一緒に登場してくれたラパンに乗る原田さんの影響。キャラバンのオーナーズクラブ時代に知り合い、当時から自作派だった原田さんのクルマを見て、自作でもキレイに作れるという魅力を知った。

愛車のムーヴラテは、自作ポイントが盛りだくさん。その内容はエアロの加工から内装の張り替え、ラゲッ

DIYとお菓子作りは共通する部分あり!?

ジオディオの製作まで多岐に渡る。プロに依頼したところは、エアロの塗装くらいとのこと。本当は塗装も自分でやりたいのでは? そう思ったら、ちょっと苦手な分野は潔くショップに頼むのがポリシーだ。

「せっかく下地の工程までキレイに仕上げて、塗装が汚かったらすべてが台無しになる。塗装はプロでも失敗するくらい難しい。美しさを重要視する部分はプロに頼む。時には割り切りも必要だと思います。」

菊岡さんは4年前にガレージを建てたが(こちらも自作)、それもキレイなクルマ作りに役立っている。

「家の前や駐車場で作業すると、後片付けが面倒なんです。ガレージならその手間が省けるし、気分的に落ち着く。焦らずに作業できるのがいいですね。」

なお、彼の職業はお菓子職人。失敗しないように心がけていることは、クルマ作りと共通している。

「作業する前に、下調べをこれでもかというくらいしっかりおこなう。見切り発車では絶対に失敗します。」

現役オーナーに聞くシリーズ vol.5



DIYで失敗し

失敗したっていいけどその原因を見つけよう

小

さい頃から電化製品をバラすのが好きだった垣内さん。その経験から自分で作業する楽しさを味わい、バイクやクルマも多くの作業を自分の手でこなす。パレットをイジっている現役オーナーであるが、3年前にショップ「MKファクトリー」を立ち上げ、ユーザーカーを製作するプロの顔も持つ。ただ経験が浅かった若い頃は、失敗も多かったそうだ。

「基本的に前もってネットや雑誌でしっかりと勉強して、やり方を覚えてから作業しています。でも塗装に関しては、最初のうちは難しかったですね。若い頃は車庫の中で部品を塗っていたので、風が吹いた時にホコリが付いてしまったり。また、その部品を取り付ける時に塗装がベリベリ剥がれたこともありました。」

DIYに失敗はつきもの。ただ重要なのは、失敗した原因をそのまま放置しないこと。そう考えている。



今月の
エキスパート
の声

MK-factory

垣内皆人

プロとは言っても、もともと自作派オーナー。自作で頑張っているオーナーを見ると応援したくなる。「アドバイスもできるので、ぜひ気軽に遊びに来て下さいね」と垣内さん。

エムケーファクトリー

住所:大阪府東大阪市元町2-1-41

☎072-984-0987

営業時間:12:00~22:00 定休日:不定休

<http://www.mk-factory3710.com>



「なぜ失敗したか。その理由をネットで調べたりプロに聞いたりして、もう一度やる気力が肝心です。」

そして失敗しないために、工具にもこだわる。

「妥協する原因になりかねないので、やる作業に対して必要な工具は事前に全部揃えておくのも大切。」

全国の気になるお店をクロ——ズアップ!!

今日の

顧客万来

全国にあるショップは、ドレスアップの超強力サポーター！
 つてことで、毎月いろんなお店にズームイン!! 得意な D-UP メニューやオススメアイテムなど、
 しっかりチェックして愛車をどんどんカッコよくしていこう♪



日常整備から
 パーツ取り付けまで!
 毎日のKカーライフを
 バックアップ!

T.Sライズ

千葉県

PHOTO●秋元栄二郎

T.Sライズがもつとも得意
 としている作業はタイヤ、ホイ
 ール、車高調交換をはじめとし
 た足まわり。「Kカーの場合、
 趣味のクルマでもあるけれど、
 毎日使うって人のために、普段
 乗りもできるカスタムをしてい
 ます。特にタイヤは見た目もも
 ちろんですが燃費と乗り心地
 も意識して選んでいます」と代
 表の米村さん。またワンオフカ

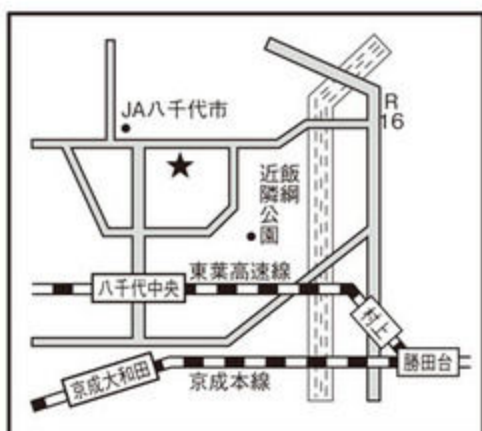
スタムなども得意としており、
 外装メイクもおまかせできる。
 最近増えているのが、古いク
 ルマを長く乗りたいという要望
 だという。T.Sライズではリビ
 ルト品を使って各部のリフレシ
 ュを提案。「カプチーノとかビー
 トはたくさんやってきたので得
 意ですよ」。まだまだ根強いファ
 ンが多いABC系のオーナーに
 もオススメのお店だ。



T.Sライズはチェッカーフラッグがあらわされた看板が目印。駐車
 スペースも十分に用意してある。



店内には商談スペースのほかに、待
 ち合いスペースもあり。気の合う仲
 間同士による交流の場になっている。



住所 千葉県八千代市ゆりのき台8-18-7
 電話番号 047-481-7588
 営業時間 10:00~19:00
 定休日 水曜日
<http://members3.jcom.home.ne.jp/tsrise>



「平日14:30から30分だけお休
 んでいます。子どものお迎えがあ
 るので(笑)」。



店舗隣の作業スペースにはリフトを完備し
 ている。「ちょっとした点検や日常整備なん
 かも歓迎です」。

エアコン添加剤やパーツクリーナーな
 どのワコーズ製品も取り扱う。エンジン
 オイルはメーカーも豊富。



チューニング用品やGTパーツなど
 を店内に展示。オリジナルのアルミ
 ボススペースなども販売している。

NEXT ISSUE!

Kカーズスペシャル2015年12月号は 10月26日 発売です



EDITOR'S ROOM | 編集後記 |



今月の1コマ

Kスベ的建もの探訪!!

一軒家を 建てました!!

今月の軽ONE STARS!!!にご登場いただいたL350Sタントカスタムの佐々木さん。撮影当日、ロケ地を探していると「撮ってもらいたい場所があるんです……」。案内された先はなんと佐々木さんの自宅! 一軒家を建てたばかりでぜひとも見てもらいたかったのだとか。それにしてもなんと立派なお家ですね!

バズドラを引退して約2年。ついにあの病が再発してしまった。そうカキン・シンドローム。ストレスが暴発し一気に論吉クラスを吹き飛ばすという暴挙に。このままではかなりヤバい。というわけで、究極の対症療法を発動しました。「奥さんに頼んで僕の知らないパスワードに変えてもらう」。これで課金はもうスマイ。というか、もはや物理的にできない。フウ、ヤレヤレだぜ。(Mr.課金)

最近の通勤中のBGMは、SCANDAL。“HELLO WORLD”を初めて聞いたときは、ただのガールズバンドという印象だったけど、聞いているうちになぜかはまってしまった。気付けば、いまや全アルバムを手に入れているほど(汗) もともとガールロック系は好きだったけど、久しぶりにキョ——(“V”)——!!って感じですよ。昔から聞いている人にとっては、何をいさらな感じだと思いますが、世界的に支持されているワケがわかった気がします。個人的にですが、あのツインボーカルはすごいな〜(笑) (ある太郎@TOMOMI推し)

最近、趣味がないことを痛感。それは今現在、夢中になれるものがないことの証。仕事と家庭の往復の中に、何かアクセントになれるものを探したい。お金がかからなければ、なおよし。(郡)

まだ喫煙者の自分はタバコを吸うために、家では外のテラスに出ている。虫に刺されるのがイヤなので、出る度に虫除けスプレーをしている。1回やれば数時間は効果があるだろうけど、30分でも噴霧せずにはいられない。季節柄、蚊も少なくなっているけど、家には虫除けスプレーが玄関、テラスに今も常備してある。(もちろん虫コナースも用いているS)

めまぐるしく過ぎた2015夏……。地元へ戻ったこともあり、今年こそ弟にサーフィンを教えてもらおう!? と思った……。でもサーフィンどころか海にも入らず砂浜でのお散歩止まり。あ、天気の良い朝は、ダンナと海で勝手にヨガ。っている(笑) (アツコ・デラックス)

とても過ごしやすくなってきたなあ、と思っていたのに、なぜか取材日になると炎天下やスコールや地震などで悩まされる今日この頃。落ち着いて心地よく取材できる日を夢見て来月も頑張ります!w (オオオ)

ドラゴンズの和田、小笠原、谷繁の3選手が引退を表明しました。いつかはこの日が来る、と覚悟はできていましたが、やっぱり残念ですね。谷繁選手がヤクルトのイム投手から試合終了間際(当時はそういうルールがあったんですね)に打ったサヨナラヒット&落合の涙を、僕は生涯忘れることがないでしょう。(燃えよカワグチ)

本誌で掲載した商品の価格・仕様・発売元等は編集部調べです(2015年8月現在)。商品を購入される際には、必ずメーカーやショップで価格や仕様、返品方法等についてご確認の上、お買い求め下さい。購入後のトラブルについて、出版元・編集部は一切関知しません。また、責任も負いかねますのでご了承下さい。

Kカーズスペシャル公式Facebook

<https://www.facebook.com/kcarspecial>



いいねを
ヨロシク!

最新情報& こぼれ話はここでチェック!

みんなカラも見てね♪

<http://minkara.carview.co.jp/userid/777704>



K-CAR special TEAM

Editorial Staff

Chief Editor 郡司智治
Deputy Chief Editor 山口 功
Editors 大森和幸
川口祐貴

Contributors 小泉聡志
てらだあつこ

Writers 石川大輔
岩田直人
内山智子
酒井賢次
清水 勲
堀口 訓

Photographers 秋元栄二郎
稲田浩章
井上 誠
臼井美喜夫
ガン ツ
木下 誠
佐藤 武
硯谷昭広
西野キヨシ
本間章悟
渡部祥勝

Illustrators アキワシンヤ
浦田カズヒロ
風間康志
吉田たつちか

Art Director 飛倉啓司 (Vincent)
Designers 高橋美里 (Vincent)
近藤 智 (Vincent)
若林大路 (Vincent)
CONCENT LIMITED
浜脇めぐみ

Advertising Division 高橋勇起 (三栄書房)

Producer 吉岡範幸 (三栄書房)

Publisher

発行人 鈴木賢志
編集人 赤嶺文昭
発 行 株式会社三栄書房
〒160-8461 東京都新宿区新宿6-27-30
新宿イーストサイドスクエア 7F
販売部 ☎ 03-6897-4611
FAX 03-6897-4651
受注センター ☎ 048-988-6011
FAX 048-988-7651
広告部 ☎ 03-6897-4622
編 集 有限会社ダズ
Kカーズスペシャル編集部
〒112-0004
東京都文京区後楽2-23-7 宮田ビル3F
☎ 03-5842-6954
FAX 03-5842-3912

Kカードレスアップ応援マガジン



※本誌掲載の記事、写真・図版の一部または全体の無断転載・複写を禁じます。

AD CONTENTS | 広告索引 |

【ア】	
ウェッズ	表2見開き
S-LINE	28
NGK (日本特殊陶業)	表4
エムズスピード	10
【カ】	
カーポートマルゼン	184-185
K-BREAK	4-5
ごんた屋	70
【サ】	

サンエイ・ウエルク	182-183
ズーム	102
【タ】	
タイヤマン那須店	70
トビー実業	62
トライスターインターナショナル	61
トレジャーワン・カンパニー	8-9
【ナ】	
ノア	78
【ハ】	

パーツトレーダーサムライ	70
BADIX	6-7、表3見開き
ふいるむ屋さん	118
フォレストオートファクトリー	70
フジコーポレーション	180-181
プレスト	42、44
ブローデザイン	43
【ラ】	
レアマイスター	94-95

The Masterpiece.
最高傑作

スペーシアカスタム 江田 耕治
MK32S SPACIA CUSTOM × KOJI EDA

規格内こそ原点 脱・大型至至上論



もっと大きなホイールを、もっとワイドなフェンダーを
イベントで勝つためには、それは仕方のないことかもしれない
しかし、Kカードレスアップという枠で考えた時
それは本当に「絶対」なのか？
いや決してそうではない。スペーシアはそう語りかける

PHOTO ● 井上 誠 TEXT ● 小泉聡志

製作ショップ ● 大澤自動車 ☎029-243-6192、カーショップ K2 ☎028-678-1433 <http://www.carshopk2.com>

フェンダーは大きく張り出さない、ホイールは大口径の深リムじゃないと、車高は誰よりも低くないとクルマはカッコよくならないのだろうか？ そんな問いにこのスペーシアは、NOと突きつける。

「確かに、そういうクルマはカッコいいですし、イベントで目立つには絶対に必要なことだと思うんです。僕自身もそうでしたから。でも、それって一般道を走っている時でもKカーですって言えるのかなって。初めて見た人は「こまでやんなきゃダメなのか……」ってストップしちゃわないかなって。だったら1台ぐらい「こまでならいけるかも」というクルマがいても良いと思うんです」。

誰も手が届かないような世界を目指すんじゃない。もしかしたら手が届くかもという範囲内で、誰にも負けないカッコよさを競う。そのための基準が「Kカーの規格を超えない」、「車検は絶対に通る」の二つ。しかしそれは言うほど簡単なことじゃない。まずフェンダーは出せない。するとホイールは7Jが限界。それを、ワイドボディ化したクルマに負けないように、かつ法定規則内の車高で履くにはどうするのが最も良いのか？ エアロも純正同等サイズに押さえない。でも、ニコイチするのはBMW

M4純正バンパー。では、どこをどうつなげればバランスが取れるのか？ そんな試行錯誤が限りなく続く。

「線を越えるのは簡単なんです。でも、自分の引いたラインなんですね。そこは大切にしたいです。それに、逆に楽しかったですよ。制約の中で「ああでもない、こうでもない」って考えるのは」。

車検の範囲内で、江田さんがそう考えるようになったのは、スペーシアが通勤の足だった、というのも大きいのかもしれない。職場環境ゆえに爆音マフラーはできない。あまりに下派手なメイクも難しい。だったら、と。「この作り方なら通勤途中でも、スーパーの駐車場でも、日常生活の中で色んな人にクルマを見てもらえるんです。その中からひとりでも「俺でもこのぐらいなら作れるよ」っていう子が出てきたらおもしろいですよね」。



フェンダーは広げず、エアロもコンパクト それはすべて「Kカーの規格内」のため



1 フロントバンパーは現行BMW M4純正をニコイチ。「ワゴンRの時はベンツ風だったので、今回はBMWにしたかったんです」。
2 独特なフォグポケット部分はサイズを変えずにコンパクト化。フォグはスペシャル用社外品を追加。



3 カッターはマフラーとつながず、あえてダミーのまま。「これは見た目重視の部分です」。
4 リアバンパーはスペシャルカジュアル純正に以前のワゴンRのエアロを合体。「このデザインが凄く気に入ってるので」。



5 ルーフの塗り分けマジョーラ風のカラーで。これはエルグランドの純正色。「ただね、全高が高いせいで塗ってるのが全然見えないんですよ(笑)」
6 サイドミラーは前型のラバン純正を移植。丸みを帯びたフォルムがクルマに柔らかさを加える。



江田さんが以前乗っていたのはオレンジのMH23ワゴンR。このスペーシアはその当時、セカンドカーとして買ったもの。ということは、前のワゴンRはどうしたのだろうか？

「売っちゃったんですよ、少し前に。専門学校に行くことになったんですけど、とてもじゃないけどクルマに力を注ぐことができなくなっちゃって。リメイクするためにお店には入ってたんですけど、『やっぱりいいや』って途中で放り出してしまったんです。今思えば、どん底まで落ちてしまってたんでしょね」。

学校と仕事の両立のため忙殺されるだけの日々。結局ドレスアップに対する熱意が再びともったのは、学校の卒業が見えた頃のこと。本格的な復活は社会人に戻ってからだった。

「正直、ワゴンRを売ったことに未練や後悔はありましたよね。思い出の詰まったクルマだったし、全国をまわってましたから。もうイベントにも行けないのか、つて。最近ようやくです。ワゴンRよりも良いクルマができたかなって思えるようになったのは」。

最新仕様の完成は8月。しかし、製作期間は相当に長い。内装で約1年、前後のバンパーはそれぞれ半年ずつ。パーツがないためにワンオフが必要だったというのもあるが、それにしても、これにはドレスアップに対する心境の変化も大きかったという。

The Masterpiece. SPACIA CUSTOM MK32S 平成25年式

「二度降りた身なんでね、今はもうあんまりガツガツした感じじゃないんですよ。それよりものんびりと自分のペースで楽しんでいけたらいいと思うんです」。実はこのスペーシア、まだ完成した姿をチームメンバーにも見せていないという。そのため、周囲の反応もまったくの未知数。「車検範囲内」って作り方も含めて好きっていう人も嫌いな人も両方いると思うんです。だから、今後のことはその評価を聞いてから。今は心に余裕ができたというか、あんまり焦らなくていいかって。なんか「ただのクルマ好き」に戻ったような感じなんです(笑)」。



1 シートカバーはグレイス。内装は赤をベースに黒を差し色に加えてまとめあげた。2 張り替えではなく植毛塗装で仕上げた天井&ピラー。「自分で張り替えようと思ったんですけど、アールがキツくてちょっと厳しかったですね」。



3 ダッシュマットはダイヤのサイズをシートカバーに合わせた特注品。エアコン吹き出し口の下にはレースを仕込む。4 パネル類は敢えての純正残し。運転中も気を遣わなくて済むように、というのが狙い。5 インテリアの雰囲気に合わせて赤色でワンオフしたフロアマット。



6 トランクにはアンプボックスを設置。当初はスウェードで張っていたが、ドア内張りと同じダイヤキルト柄に変更。7 オーディオは運転中の楽しみのひとつとして製作。なので、キレイな音を出すのが第一の目的。とはいえ装飾性も◎。

SPECIFICATIONS

WHEEL BBS・RE-L2(17×7J+48)
TIRE ナンカン(165/35-17)
AERO PARTS F=純正+BMW M4純正ニコイチ、R=純正+MH23S用ニコイチ
EXTERIOR グリル=AMS、ドアミラー=ラバン純正、ルーフ=マジョーラ塗装、テールレンズ=クリアワールド
INTERIOR ステアリング=イソotta、シートカバー&ダッシュマット=グレイス、フロアマット=ワンオフ、天井=植毛塗装、ドア内張り=張り替え、シートベルト=エヌデザイン
SUSPENSION 車高調=ファイナルコネクション(バネレート変更)、リアアクスル=イデアル、ロアアーム=バルテック
BRAKE キャリパーキット=イデアル
MUFFLER レクサスIS-F用
AUDIO ヘッドユニット=カロッツェリア、アンプ&スピーカー=ロックフォード



OWNER 江田耕治さん 茨城県
「フェンダーを出さない作り方では、広島のア
タッカーズさんは凄い。なので、スぺーシア
もそこにおかしくないがテーマです」。

8 乗り心地を良くするためにフ
ァイコネ車高調はバネを変更。
かなり柔らかい足にしている。
「リアのみツメ折り。これは今
回一番の妥協点ですね」。9
フロントにはブレーキキットを追
加。これは「いざという時に止
まれるよう機能性を重視」。10
「リムの深さで勝負できないなら、
キレイに見せよう」とワンピー
スのメッシュホイールを選んだ。



あくまでベースは普段乗り
かつ、イベントでも負けない仕様



超盛り上がりまくりの
ハスラーカスタムをいち早くおとどけ!!

はっする ハスラー

可愛いハスラー、速いハスラー、カッコイイ
ハスラーなどオールジャンルで楽しめるのが
このクルマの良いところ。
今回は、人気パーツブランド「ライツ」と
「アルディメント」から、
ハスラーの最新パーツを紹介するぞ!

人気の高い光りモノパーツ
の代表といえばテールレンズ
だろう。ハスラーも例外では
なくLEDテールレンズは人
気のアイテムだ。そんな
LED系のテールレンズの最
新バージョンが、ライツからリ
リースされた! 上下2段の
サークルタイプデザインがと
てもクール! もちろんフル
LED仕様で後方からの視
認性とアピール性も高いのが
特徴だ。カラーバリエーショ
ンも驚くほど豊富で、ボディ
カラーやスタイルにあわせて
チョイスできるのも嬉しい。

REIZ ライツ オールLED テールランプ ALL LED TAILLAMP

問:エルシー ☎0774-52-3336 <http://reiz.biz>

SPECIFICATION

価格:3万9960円(左右セット)

カラー:クリアレンズ/インナークローム/クリアバー、クリアレンズ/インナークローム/レッドバー、クリアレンズ/インナークローム/ブルーバー、レッド・クリアレンズ/インナークローム、レッド・スモークレンズ/インナークローム、スモークレンズ/インナークローム/クリアバー、スモークレンズ/インナーブラッククローム/クリアバー、クリアレンズ/インナーブラッククローム/クリアバー

人気テールレンズの 最新バージョンをいち早く!



取り付けは、P155へ

点灯パターンはこんな感じ!
ブレーキ、スモール、バックなど、ライト点灯もオシ
ヤレ。後方へのアピールもクールかつ機能的に!



クリアレンズ/
インナークローム/レッドバー



レッド・スモークレンズ/
インナークローム



クリアレンズ/インナーブラック
クローム/クリアバー

カラーバリエーション

とにかく豊富にラインアップされたカラーバリエーション。シックなモノからクールなモノまで、自分のスタイルにあったタイプをチョイスできる。



レッド・クリアレンズ/
インナークローム



クリアレンズ/
インナークローム/ブルーバー



スモークレンズ/インナーブラック
クローム/クリアバー



スモークレンズ/
インナークローム/クリアバー

問:セルフトレーディング
☎075-972-0505
http://self-tr.com

ARDIMENTO

ハスラーのパーツを豊富にリリースするアルディメントから、最新のアイテム情報をキャッチ！今回は3点紹介しよう。イチオシはこのドアインサイドレザーパネル。レザーの質感がハスラーの内装に確実な高級感を演出する。ダブルステッチを施し、盛り上がる厚みが見た目もさることながら重厚なさわり心地も◎。

もうひとつは人気の高いサンバイザーカバー。被せるだけの簡単なアイテムなのだが、スタイリッシュなコーディネートだけでなく機能性も備えている。二石二鳥のアイテムだ。最後にコンビニフック！とにかく便利！使うときだけフックを出して、普段は目立つこともない画期的アイテム。さて、今回はどれを購入しますか？



装着後



取り付けも
簡単！



取り付けは、接着剤で貼るだけと簡単！詳しくは、DIYコーナーで公開中。ぜひチャレンジしてみよう！

取り付けは、P157へ

ドアインサイドレザーパネル

DOOR INSIDE LEATHER PANEL

SPECIFICATION

価格:8640円(左右セット)

カラー:オレンジ、ホワイト、レッド、ブラック、ピンク

見た目も機能性も◎！



サンバイザーカバー

SUN VISOR COVER

SPECIFICATION

価格:6480円(左右セット)

カラー:オレンジ、ホワイト、レッド、ブラック、ピンク



黒をベースにピンクのアクセントをあしらわれたサンバイザーカバー。他にもブルーやレッドなど、全5色のラインアップを用意。詳しくはホームページでチェック！

取り付けは、P157へ

手軽で簡単なのに 高級感は確実にアップ！



コンビニフック

CONVENI HOOK

SPECIFICATION

価格:5400円

カラー:ブラック、ベージュ

取り付けは、P156へ



装着後



装着前

ヘッドレストのスポークにサクリとサスだけ！カラーもブラックとベージュの2色揃えているぞ。フック部分は収納可能で、普段は目立たない仕様なのも嬉しい。

EVENT GIRLS COLLECTION

イベントガールズコレクション Kカー大好き女子が大集合

第25回TRUE杯 Queen Cup 2015
●開催日:8月9日(日)
●開催場所:清水マリナパーク(静岡県)
●主催:TRUEイベント事務局

ガールズオーナーのみのイベント「第25回TRUE杯 Queen Cup 2015」に集まったイベントガールズをピックアップ。初心者からママさんまで、それぞれのこだわりのドレスアップをご覧ください。



グラムライツからのぞくのは、リアルなヴァルトメント表面削り出しタイプ2。



D.A.D.モノグラム生地を貼り付け、ウーファーとアンプのまわりは青く光らせる。



L375S タントカスタム
平成21年式

岐阜県 愛さん

01



オリジナルなスーパーカーを目指しています。

QUESTION?

Qお仕事は何ですか?
水道工事、設備工事。
Q好きな食べ物は何か?
うなぎ。スタミナが付きまから。
Q得意料理は何ですか?
ゴーヤチャンプル。
沖縄の人も絶賛?
Q密やかな自慢は?
めいだらすごいです。

次はバトルワークスでフル武装

元は13クラウンや14マジェスタに乗っていたVIPセダンオーナー。Kカーの魅力にハマってからは、怒濤の勢いでドレスアップ。現在でも十分にカッコ良いが、これから「バトルワークスのオバフェンをビス止めする予定です。目標はハイパーユーロなんですけど、ちょいワルな感じにしたいですね」と愛さんは、まだまだやる気まんまん。

SPECIFICATION

WHEEL●レイズ・グラムライツ57FXX(16×6.5J+40) TIRE●ヨコハマ(165/40-16)
AERO PARTS●F=D.A.D.+ケイブレイクニコイチ、S=バタフライシステム、R=ケイブレイク
EXTERIOR●ヘッドライト=プロジェクター4灯、テールランプ=クリスタルアイ、ボンネット=ハイワークス加工 INTERIOR●シートカバー=D.A.D. SUSPENSION●車高調=F RS-Rブラックi、R シューベゲル、リアススル=ジェーライン、ロアアーム=ジェーラインwithモードパルファム BRAKE●イデアル MUFFLER●ケイブレイク AUDIO●ヘッドユニット&ウーファー&スピーカー=ロックフォード MAKING SHOP●VICTORY

大好きなケイブレイクエアロを加工して装着

エアロは大好きなケイブレイクを付けたかったが、コンテ用はないため、タントカスタム用を加工して装着。違和感はまったくなく、まるで「最初からコンテ用?」と思わせるような仕上がり。また密かな自慢としては、ボディカラーを彼のクルマとお揃いのトヨタ3P2ボルドーマイカにオールペンしていること。愛の深さを感じさせますね。



彼氏とお揃いのボディ色が自慢です。

L575S ムーヴコンテカスタム
平成23年式

山梨県 璃香さん

03



シートカバーはキュートな雰囲気のプロッサム。次はオーディオをカスタムする予定です。



SPECIFICATION

WHEEL●ワーク・リザルトードメッシュ(16×F5.5J+40、R6.0J+35)
AERO PARTS●F/S/R=ケイブレイク(タントカスタム)加工 EXTERIOR●テールランプ=ギャルソン INTERIOR●シートカバー=プロッサム、インパネ=塗装 MUFFLER●ケイブレイクトライバル4本出し MAKING SHOP●CAR HOUSE Pure.ism

QUESTION?

Qお仕事は何ですか?
製造業。高校が工業高校だったから。
Q好きな食べ物は何か?
スイーツ。甘いものが大好き。
Q嫌いな食べ物は何か?
辛いもの全般。
Qクルマ以外の趣味は?
コマさん集め、キティちゃん集め。



L710V アルト
平成13年式

長野県 愛美さん

02

塗装した日章旗カラー

インパクト大の日章旗カラーはカットペイントではなくて、塗装。旧車風のイジリ方が好きで、ホイールは昔っぽい星形タイプを選んでいる。今後は足まわりをさらに煮詰める予定で、ラテラルコンロッド組み替え後に、フロントとリアのサスを加工するとか。バイクも大好きな愛美さんだ。

SPECIFICATION

WHEEL●オートウェイ・AW・195(13×7.5J)
TIRE●ダンロップ(145/65-13) EXTERIOR●テールレンズ=自家塗装、フェンダー=ビス留めオーバーフェンダー SUSPENSION●ダウンサス=ズーム AUDIO●ヘッドユニット=カロツゼリア、スピーカー=アルパイン

勢いを感じさせる日章旗カラー。黒いホイールはビス留めして旧車風。



足まわりをもっと煮詰めたいです♥

QUESTION?

Qお仕事は何ですか?
クルマのパーツ製造。
Q好きな食べ物は何か?
パン、めん、唐揚げ。鶏肉が好き。
Q得意料理は何ですか?
洋食系。女の子に好評です。
Q好きな芸能人は?
黒木メイサ、香里奈。

いつか大きな
トロフィーが
欲しいな。



QUESTION?

Q好きな食べ物は?
海鮮。おいしいから。
Q嫌いな食べ物は?
骨のある魚料理。
Q得意料理は何ですか?
お弁当。4つ星です。
Qクルマ以外の趣味は?
園芸。

L375Sタントカスタム
平成21年式

滋賀県 まーたんとさん

04

SPECIFICATION

WHEEL●ワーク・リザルタードメッシュ(16×6.5J) TIRE●ナンカン(165/40-16) AERO PARTS●F/S/R=ケイブレイク・コンプリートプラチナム EXTERIOR●グリル=ケイブレイク、ヘッドライト=レンズカバー INTERIOR●シートカバー=ケイブレイク SUSPENSION●エアサス=イデアル、リアアクスル=ジェーライン MUFFLER●ケイブレイク MAKING SHOP●AQUA



フェンダーには大きめのダクトラインを入れてアクセントに。カット部分は黒に塗装。

ケイブレイクのリアバンパーには86用のリアマーカーを移植している。



素敵な笑顔がピンクボディにピッタリ



「いつか4本脚の大きなトロフィーが欲しいです」というまーたんとさん。元気ハツラツの笑顔がピンクのボディカラーにぴったりだ。彼氏もカスタムしたワゴンRに乗っていて、仲良く2台でイベントに参加するとか。これからは「室内とオーディオをやってみたいです」。車高はイデアルのエアサスキットで落とす。

低さでは
誰にも負けたく
ないんです。



MH23SワゴンRスティングレー
平成21年式

静岡県 実咲さん

05

SPECIFICATION

WHEEL●ワーク・マイスター-S1R(16×F6.5J、R7.0J) TIRE●ハンコック(165/40-16) INTERIOR●フロアマット=グレイス SUSPENSION●車高調=日正、リアアクスル=ワンオフ AUDIO●スピーカー=カロツツェリア

QUESTION?

Qクルマ以外の趣味は?
旅行。
Q理想の男性のタイプは?
優しい人。
Q好きな芸能人は?
ローラ。
Q好きな言葉は?
ありがとう。



リアアクスルはワンオフ加工し、キャンバー角はツラウチの12度。フロントも10度。

走っていてイノシシと遭遇しました(笑)

LA600Sタントカスタム
平成26年式

静岡県 絵美さん

06



SPECIFICATION

WHEEL●共豊コーポレーション・シャレンシングネチャーシリーズXF-55(17×6.5J+42) TIRE●ルッチーニ(165/40-17) EXTERIOR●アイライン=シルクブレイス、ボンネット=エンボス加工 INTERIOR●シートカバー=クラツツィオ SUSPENSION●車高調=ファイナルコネクション

QUESTION?

Qお仕事は何ですか?
某自動車ディーラー。
Q好きな食べ物は?
タピオカ。ローカロリーだから。
Q嫌いな食べ物は?
グラタン。片付けが面倒。
Q密やかな自慢は?
ムラサキ愛が強いです。



ムラサキのカーボンシートにはチーム名の「NEXT」をエンボス加工で施している。



まーたんとさんの
タントは
憧れです。

指を指している
ピンクのステッカーには「み
いたんと」の文
字が。

17 インチのシャレンを履き、車体のポリウム感が増した絵美さんのタントカスタム。ムラサキが大好きで、ボンネットやウィンドウなどに、アクセントで添えている。これからは「バッドフェイスにしてみたいです。まだ誰もやってないと思うから」。最近、ビックリしたことは「走っていてイノシシと遭遇しました(笑)」。

「純」 正の良さを保ちながらドレスアップしていきたいです」と智美さん。一見ノーマルだが、ヘッドライト内にはイカリングを移植して、プロジェクターはピンクアイに。サイドストライプは右側は「蝶」、左側は「スティングラー」の英文字を入れた特注品を貼っている。ケイブレイクのリリスを履いているのも自慢のひとつ。

蝶が舞うピンストライプはオリジナル。黒ボディにピンクが華やか。



SPECIFICATION
WHEEL ●ケイブレイク・リリス S01(16×F5.5J、R6.0J)
EXTERIOR ●ヘッドライト=イカリング&ピンクアイ SUSPENSION ●車高調=レオン
MAKING SHOP ●Custom Project2300

QUESTION?

Qお仕事は何ですか？
保育士。子供が好きだから。
Q得意料理は何ですか？
チャーハン。好評ですよ。
Qクルマ以外の趣味は？
スタバに行くこと(笑)。
Q理想の男性のタイプは？
クルマ好きで、かまってくれる人。

ケイブレイクのリリスも自慢のひとつ

スティングラーは23の時から2台目です。



MH34SワゴンRスティングラー 平成25年式

静岡県 智美さん

07

コンテらしさを残すため あえてフロントはハーフ

7 年前に購入してマイペースにイジリ続けている幸美さん。内外装までキッチリ仕上げていますが、フロントバンパーまわりは、あえてムーブコンテらしさを残すためハーフタイプを採用。ボディカラーは大好きなオレンジに7色ラメをたっぷりと含ませている。「実はこれから大幅な仕様変更を予定しています。どんな風になるかは内緒です」。

QUESTION?

Qお仕事は何ですか？
ないしょ♡
Q好きな食べ物は？
グレープフルーツ。
Q得意料理は何ですか？
煮込みハンバーグ。
Qクルマ以外の趣味は？
おかし作り。

リアバンパーは、これでもかというぐらいのワンオフ加工。フェンダーも自然な形で叩き出される。



内装はベージュとブラウンの植毛ツートン。シート&ステアリングカバーはグレース。

L575Sムーブコンテ 平成20年式

山梨県 幸美さん

08

SPECIFICATION
WHEEL ●ワーク・シーカー CX(17×F8.0J、R9.0J) TIRE ●ナンカン(F185/35-17、R195/40-17) AERO PARTS ●R=ワンオフ EXTERIOR ●オーバーフェンダー=ワンオフ、カラー=オレンジ7色ラメ入り INTERIOR ●シートカバー=グレース、フロアマット=エルティード SUSPENSION ●エアサス=イデアル、リアアクスル=パルテック BRAKE ●イデアル MUFFLER ●ワンオフ MAKING SHOP ●GLANZ

QUESTION?

Qお仕事は何ですか？
歯科の受付と助手。
Q好きな食べ物は？
オムライス。
Q得意料理は何ですか？
ふわふわたまごが好き。
Qクルマ以外の趣味は？
からいものはダメ。
Q理想の男性のタイプは？
価値観の合う人。



漆黒のプロフェッサー SP4Rに、赤のイデアルブレーキがワンポイントになっている。

紫パールが浮かぶ ホワイトがお気に入り

「本」 誌のホワイトボディ特集にも登場してくれた有沙さんのムーヴカスタム。内外装に至るまで仕上げており、その完成度の高さは定評がある。「大阪のCKカンパニーで作ってもらいました。作りもキレイだし、紫のパールが浮かぶホワイトも気に入っています」。この日は、大阪から単独で参戦。「ちょっと疲れました(笑)」。



L175Sムーヴカスタム 平成18年式

大阪府 有沙さん

09

SPECIFICATION
WHEEL ●SSR・プロフェッサー SP4R(17×8.0J) TIRE ●ナンカン(185/35-17) AERO PARTS ●F/S/R=モードパルファム加工 EXTERIOR ●ウイング=モードパルファム、オーバーフェンダー&ボンネット=ワンオフ INTERIOR ●シートベルト&ステアリング=張り替え SUSPENSION ●エアサス=ユニバーサルエア、リアアクスル=純正加工 BRAKE ●イデアル MUFFLER ●ワンオフ AUDIO ●スピーカー=カロッツェリア MAKING SHOP ●CKカンパニー

カスタムはすべて義父の手作りです♥



次のクルマ
でもがんばり
ますよ〜。

L900Sムーブカスタム
平成11年式

静岡県 佑衣さん

10

SPECIFICATION

WHEEL●クリムゾン・リミックスリネアLL-03(17×6.5J) TIRE●ナンカン(165/35-17) AERO PARTS●F/S/R=バタフライシステム
EXTERIOR●ウイング=バタフライシステム、テールランプ=LED加工 ボディカラー=ムラサキレインボーメ入り INTERIOR●ステアリング=ナルディ シートカバー=ベレッツァ SUSPENSION●車高調=RS-R MUFFLER●フルストリート自作 AUDIO●ヘッドユニット=ストラダ、スピーカー&アンプ=カロッツェリア



このオーディオも自作品。アンプやウーファーなどシンプルだが機能的に配置されている。

QUESTION?

Qお仕事は何ですか?
ガソリンスタンド。
クルマが好きなので。
Q好きな食べ物は?
海鮮ものなら何でもOKです。
Q得意料理は何ですか?
言われれば何でも作ります。
Q理想の男性のタイプは?
ワイルドちっくで笑うとかわいい人。



レスアップを始めたキッカケは、結婚して嫁いだ先がクルマ好きの家族だったため(笑)」という佑衣さん。詳しくは月号のアンサーストーリーを読んでいただくとして、実はクルマを変えてドレスアップする計画を進行中。車種も仕様もまだ内緒なんだとか。

この子も将来
はクルマ好きに
なるかも。



MH23SワゴンR
平成21年式

静岡県 弥生さん

11

普段使っている仕様を追求する



QUESTION?

Q好きな食べ物は?
ラーメン。
Q嫌いな食べ物は?
うなぎととろろ。
Q得意な料理は?
チャーハン。コンソメ風。
Qクルマ以外の趣味は?
ボーリングです。

マさんオーナーとして頑張っている弥生さんのワゴンRは、普段使いにこだわった仕様だ。理想車高調で落としているが、なるべく生活の中で支障をきたさないように配慮。あえてエアロも付けずに、走りやすさを追求している。次はヘッドライトとテールランプの加工、そして内装のフルチェンジを考えている。

SPECIFICATION

WHEEL●SSRヴィエナリヴァイア(16×6.5) TIRE●ヨコハマ(165/40-16)
EXTERIOR●ヘッドライト=クリスタルアイ SUSPENSION●車高調=イデアル、リアアクスル=ジェーライン MUFFLER●ファイナルコネクション

フロントマスクをより攻撃的にデザイン変更

おなじみ絵理ライフは、フロントまわりを大幅リメイク。開口部を大きくし、サイド部には別体風のフィンを設け、より攻撃的にデザイン変更。丸みのあるライフの顔面をシャープに引き締めている。「次はドアミラーを変えて、オールペンもしてみたいですね。ほんだ塗装さん、よろしくお願いします(笑)」。



台座の裏にはエアサススタックが、ここにトイストーリーのエアアブラが入る。



内装もブルーとグリーンでさわやかに。フロアマットはトイストーリー仕様。

お金が貯まったらオールペンしたいな〜。

JB1ライフ
平成12年式

岐阜県 絵里さん

12

QUESTION?

Qお仕事は何ですか?
調剤薬局の事務。
Q嫌いな食べ物は?
きゅうり。味がだめです。
Q密やかな自慢は?
来年にガレージハウスが建つ。
Q理想の男性のタイプは?
いざという時、頼りになる人。



プロジェクターを3つも並べたヘッドライト。よく見るとウッディがいるぞ。

SPECIFICATION

WHEEL●ワーク・マイスターS1R(16×F6.5J、R8.0J) TIRE●ヨコハマ(165/40-16)
AERO PARTS●F/S/R=スベック+モードバルファムニコイ EXTERIOR●グリル=スベック、ウイング=バルファム加工、フェンダー=ワンオフ、ヘッドライト=ワンオフ INTERIOR●シートカバー=張り替え、フロアマット=エルティード SUSPENSION●エアサス=ACC加工、リアアクスル=ジェーライン BRAKE●エンドレス MUFFLER●スベック AUDIO●ヘッドユニット&スピーカー=アルパイン、ウーファー&スピーカー=JBL MAKING SHOP●ほんだ塗装

最新仕様は「グリルスポイラー」

ベ テランと言っても失礼だが、長年のキャリアを持っているさとぴさん。愛車ライフダンクは、ほぼ完成の域だが、コツコツを進化させている。最近の仕様変更箇所は「グリルスポイラーです。これはまだだれもやってないと思いますよ」。薄ムラサキのボディカラーは命名「ブルーベリーヨーグルト」。おいそうな名前だ。

SPECIFICATION

WHEEL●ワーク・エクイップ03(15×F7.0J-3、R9.0J-31) TIRE●ピレリドラゴン&ダンロップ(F165/40-15、R195/40-15) AERO PARTS●F/S/R=ケースベック・シルク加工 EXTERIOR●ウイング=シルクワンオフ、フェンダー=ワンオフブリスター、ボンネット=ワンオフ INTERIOR●シートカバー=インパネ=張り替え SUSPENSION●車高調=エイムゲイン、リアアックスル=ケースベック MUFFLER●ワンオフ AUDIO●ヘッドユニット=カロッツェリア、ウーファー&アンプ=VIBE

QUESTION?

Qお仕事は何ですか?
調剤薬局の事務。
Q好きな食べ物は?
和食。野菜。くだもの。
Qクルマ以外の趣味は?
手芸、工作、絵。
Q密やかな自慢は?
人差し指がすごく曲がる。



このダンクは
まだまだ乗り
続けますよ〜。

JB3ライフダンク
平成15年式

神奈川県 さとぴさん

12

L350Sタントカスタム
平成19年式

静岡県 佑紀さん

13

車高とミニにはなりたいですね！



自分では
男勝り仕様と
呼んでいます。



ヘッドライトはプロジェクター4灯化。さりげないが、見る人が見ればわかる存在感。

これが、さとぴさんアイデアの「グリルスポイラー」。もしかしらば、流行するかもね？



ライフとは思えないポリウレタン感満点のリアビュー。バンクフックは16アリスト用を使う。

QUESTION?

Qお仕事は何ですか?
介護福祉士。
Q好きな食べ物は?
好き嫌いはないです。
Q得意料理は何ですか?
これから頑張ります(笑)。
Qクルマ以外の趣味は?
おでかけすること。

父 や彼氏の影響でドレスアップを始めたという佑紀さん。「テーマはシンプル&スポーティ。通勤車ですが、車高、ツラ、運転のしやすさにはこだわってます」。理想車高調のバネレートは(F)10K、(R)12Kと乗り心地重視ながらも、やや固めのセッティングとしている。内装の張り替え、ビッグキャリアパーなどやりたいことはいっぱい。



SPECIFICATION

WHEEL●ワーク・リザルタードメッシュ(17×F6.5J+48、R7.0J+30) TIRE●ルッチーニ&ナンカン NS-2(165/35-17) AERO PARTS●R=KLC加工 EXTERIOR●グリル=KLC、ヘッドライト=プロジェクター4灯化 INTERIOR●シートカバー=ファイナルコネクション、インパネ=カーボンシート張り替え SUSPENSION●車高調=イデアル、リアアックスル&ロアアーム=ジェーライン MUFFLER●プレジアティンモ4本出しマフラー AUDIO●スピーカー=キッカー MAKING SHOP●よんりんかん



ブラックインナーにして、緑と紫のリングを付けたプロジェクターを配置する。

QUESTION?

Qお仕事は何ですか?
ガソリンスタンド。
Q好きな食べ物は?
チョコレート。甘いものが好き。
Qクルマ以外の趣味は?
リトルグリーンメン集め♡♡
Q密やかな自慢は?
こう見えて裁縫、料理カンベキ。

ア ナーザーストーリーにも登場した幹奈さん。ムーヴの佑衣さんは増子パパの次男のお嫁さんだが、幹奈さんは娘さん。なのでドレスアップに目覚めたきっかけは「パパの背中を見て育ったため。もうドノーマルには乗れません(笑)」。オーディオからマフラーまで、すべてが増子パパの手作りで、レモンイエローのボディカラーもかなりの注目度。

SPECIFICATION

TIRE●ヨコハマ(165/50-15) AERO PARTS●F/S/R=プロスター EXTERIOR●ウイング=純正加工、ヘッドライト=プロジェクター&イカリ加工、テールレンズ=LED加工 INTERIOR●シートカバー=ベレッツァ SUSPENSION●車高調=タナベ MUFFLER●ワンオフ AUDIO●スピーカー&アンプ=カロッツェリア

オーディオシヨップ願掛けの完成度。音はもちろん、配置など見せるための要素も加えている。



HM1パモス
平成16年式

静岡県 幹奈さん

14

もうノーマルには乗れません



ラグジュアリーオーディオのリメイクを考えています。

母はクラウン、娘はワゴンR

娘がクルマ好きなのは、嬉しいですね。

MH23SワゴンRステイングレー
平成21年式

千葉県 智代さん

15

SPECIFICATION

WHEEL●S-hold AERO PARTS●F/S/R=ジェイモード EXTERIOR●テールレンズ=ギャラクス
SUSPENSION●車高調=テイン、リアアクスル=ジェーライン MUFFLER●MOORE AUDIO●ウー
ファー&スピーカー=カロツツェリア MAKING SHOP●宮本自動車工業

QUESTION?

Qお仕事は何ですか？
介護施設の調理師。
Q好きな食べ物は？
ラーメン。店によって味が違う。
Qクルマ以外の趣味は？
写真。カメラ。
Q密やかな自慢は？
セカンドカーがクラウン。

母の影響でクルマ好きになったという智代さん。この日はその陽子ママの210クラウンと一緒に仲良くイベントに参加。「まだまだこれからですが、パールホワイトを引き立てる17インチとルーフ&フロントのブラックフィルムが気に入っています」。これからはヘッドライトと Fog まわりを加工する予定。母親公認なので心強い。



10年間かけて進化させる

人ッドライ加工やLED加工をお仕事をしている若菜さん。愛車のワゴンRは鮮やかなスバルのWRブルーが自慢。最新仕様は「前は17インチの6.5Jでしたが、より引っ張るために16インチの7Jにしました」。19歳の時に購入し、10年近くたつが、エアロをフルリメイクしたいなど、まだまだ進化させる予定だ。



中央のウーファーと左右のアンプは、ミッドには好きなブランド、ダイヤモンドをインストール。

QUESTION?

Qお仕事は何ですか？
ヘッドライトやテールランプの加工。
Q好きな食べ物は？
ラーメン。県外にも食べにいきます。
Qクルマ以外の趣味は？
お酒を飲むこと。
Q密やかな自慢は？
実はいろいろな資格を持っています。

SPECIFICATION

WHEEL●BBS(16×7.0J) TIRE●クムホ(165/40-16) AERO PARTS●F/S=グッドワンファクトリー、R=グッドワンファクトリー+プレジアティモ EXTERIOR●ウイング=翔プロデュース、フェンダー=グッドワンファクトリー、ヘッドライト=プロジェクター移植、テールランプ=ファイバーテール INTERIOR●ステアリング=ガングリップタイプ SUSPENSION●車高調=ファイナルコネクション BRAKE●スリットローター MUFFLER●プレジアティモ AUDIO●ウーファー&アンプ=ロックフォード MAKING SHOP●城陽自動車

ヘッドライト表面ではなく、インナーをフルに塗装。高級感がよりアップする。



MH21S ワゴンR
平成18年式

岐阜県 若菜さん

16

普段は娘も
乗せて走って
ますよ。



お幸せな優香ファミリー。旦那様もドレスアップには理解があるご様子。



内装はベージュとブラックのアルカンターラ貼り。オシャレな雰囲気に仕上げています。



運転中に
脱輪した時には
驚きました。

L675Sミラココア
平成25年式

静岡県 優香さん

17

かわいい顔して 自慢の純ベタスタイル

愛車のミラココアは「かわいい顔なのに、4本出しマフラー、純ベタスタイル」が自慢ですと優香さん。足まわりはJICの車高調に日正のバネ(Rのみ)を入れて、低くても「走れる脚」にセッティング。普段乗りでは、まったく問題のない乗り心地だという。これからは内装とオーディオ関係を考えている。

QUESTION?

Qお仕事は何ですか？
主婦。結婚したので。
Q好きな食べ物は？
チョコ。大好きなんです。
Q嫌いな食べ物は？
ブロッコリー。
Qクルマ以外の趣味は？
インテリアに凝っています。

SPECIFICATION

WHEEL●ウェッズ・クレンツェ
エルアボラ(16×6.5J) TIRE
●クムホ(165/40-16) INTE
RIOR●シートカバー=クラッツィ
オ、インパネ=アルカンターラ生
地貼り SUSPENSION●車
高調=JIC、リアアクスル=バル
デック可変式 MUFFLER●
ワンオフ4本出し

気になるホイールを
クローズアップ!
**HOT
WHEELS!!!**



DSMC
(ダークシルバー/
ミラーカット)

LEONIS レオニス/ナヴィア04

NAVIA 04

問:ウェッズ ☎03-5753-8201 <http://www.weds.co.jp>

最新のテクノロジーで 究極の機能美をアピール



リム奥手には小粒ながらきざりと存在感を放つエンブレムを配置。奥行き感がアピールできるうえに、高級感もさり気なく訴求。



花びらの花弁を思わせる美しいセンターハート。キャップもシンプルにして清楚な印象、レオニスの叡智がここに結晶している。



複雑にして気品に満ちた多角カットが美しく映えるスポーク。工芸品を彷彿とさせる、思わず息を飲むほどのクオリティを誇る。



MBK (マットブラック)

ドレッシーな魅力が味わるマットブラックカラー。重厚なコーデを求めるならば、こちらを選択するのがジャストといえるかも知れない。

エレガントな正調高級メッキで迫るならば、ダークシルバー/ミラーカット仕様がオススメ。装着するだけで、愛車の車格が確実に高まる。

鍛造製法に匹敵するリム成型技術AMF製法により、高強度と軽量性を獲得しつつ、特殊な二重クリア塗装を施すことによって塗装密着性と耐食性を向上させる。そんな、上級ホイールに勝るとも劣らない最新の技術が惜しげもなく投入されたウェッズの入魂作、それが「レオニス/ナヴィア04」である。

デザインホイールならではの精緻なスポークのカットアレンジ、複雑な陰影を浮かべる貴金属のような雰囲気をもつセンターディスク、光輝度のきわめて高いペインティング。豊富なサイズ設定とも相まって、愛車の質感を劇的に向上させてくれるのはもはや必至。履きこなした瞬間から、ストリートの主役を張れる逸品といっておこう。

サイズ:15×4.5J~17×6.5J (4H-100)
価格:2万7500円~3万6500円
カラー:DSMC (ダークシルバー/ミラーカット)、
MBK (マットブラック)



そんなこだわりのモデルをワークでは幅広い車種へ向けてサイズ設定しており、当然ながらもKカー向けとして15・17インチをラインアップ。リム幅やインセット量、カラー設定も豊富に揃っているのが、リアルスポーツメイクを心掛けるすべてのフリークにとって大きな武器となり得るに違いない。

ワークが誇るスポーツホイールの最高峰、それが「ワークエモーション」シリーズ。なかでも、今回紹介するT7Rは過去最高傑作との呼び声も高く、応力分散性に優れた7本スポークをディープテーパーで大きくセンター部に落とし込んだ、モータースポーツシーン関係者も納得の機能美あふれる名作へと昇華されているのだ。

ディープテーパーで訴求する リアルスポーツのあり方



放射状に伸びる6本スポークが、シンプルなスポーツテイストを訴求。正統派デザインだけに見飽きることもなく、末永く装着が楽しめそうだ。



スポーク天面とリムエンドが融合した造形を採用することで、実サイズよりも大きく見える演出効果も採用する。リム奥手にはロゴが映える。



スポーク側面にエッジ処理を施すことで、より凛々しい表情を創り出した。ワークエモーションのロゴも入るなど、スポーツテイストは満開!

グリミットシルバー (GTS)



アッシュドチタン (AHG)

マットカーボン (MGM)

ホワイト (WHT)



サイズ:15×5.0~17×7.0(4H-100)
価格:2万8000円~4万5000円(税抜き)
カラー:アッシュドチタン(AHG)/ マットカーボン (MGM)/ ホワイト (WHT)/ グリミットシルバー (GTS)

Bahnsport パーンシュボルト/タイプ902

TYPE 902

問:ニューレイトン プレスト事業部 ☎03-3676-2992
http://www.blest-wheel.com

サイズ:15×5.0~18×7.0(4H-100)
価格:2万1000円~3万4000円
カラー:セミグロスブラックブルーリボン/SBC

セミグロスブラックブルーリボン



選べるセンターキャップ!!



センターキャップは好みや仕様などに応じてデザインの異なる2タイプの2枚が付属。盾風デザインと植物風アレンジの効いたモノが用意されている。



ブルーを用いたリムアレンジがクールな印象をホイール全体にプラスしており、高級感を訴求する。面白い試みであり、今後流行りそうな予感。

好感度の高い9点交叉ラフメッシュデザインの採用により、幅広いコーデに対処。スポーク側面のエッジ処理が表情をより重厚に導く点も○。

剛性感と奥行きを醸成する エッジ処理がスポーティ

かゆいところに手が届くタイムリーな作品づくりで定評をもつプレストが提案するのが「バーンシュボルト/タイプ902」。

欧州風味が濃厚に香るシンブルな9点交叉のラフメッシュデザインを基本軸に、スポーク側面にエッジ処理を施すことで力強さを陰影に富んだ表情を形成することに成功。リム天面円周部にはブルーのカラーアレンジを加えるなど、クールな演出も小気味良く、コスパ高くスポーティイストをうたうにはジャストな作品に仕上がっているのだ。

設定サイズは15~18インチと幅広い。好みや愛車の仕様にあわせてセンターキャップのカラーが選択できる点もユーザーフレンドリーといっていだろう。

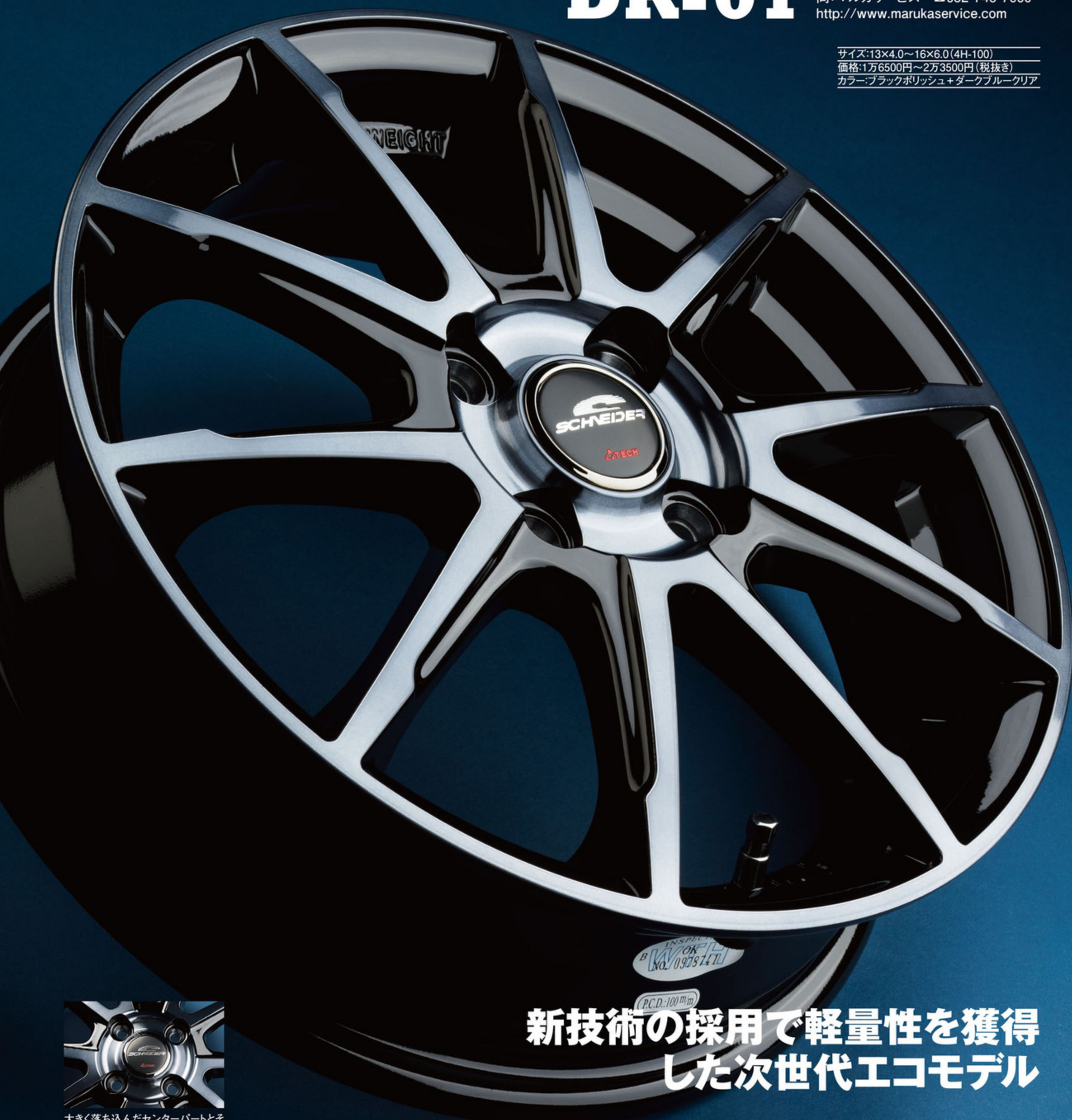
A-TECH

エーテック / シュナイダー ディーアールゼロワン

SCHNEIDER DR-01

問: マルカサービス ☎052-746-7000
http://www.marukaservice.com

サイズ: 13×4.0~16×6.0 (4H-100)
価格: 1万6500円~2万3500円 (税抜き)
カラー: ブラックポリッシュ+ダークブルークリア



新技術の採用で軽量性を獲得 した次世代エコモデル

冷却時間のバラツキを抑えて均一な冷却が可能となる新技術 SMC (スーパーミストクーリングシステム) の採用により、アルミ結合内部分子の結晶組織の細分化と緊密化、ひいては柔軟にして高強度を得ることに成功した「シュナイダー DR-01」。

緊張感をともなう鋭角的な10本スポークがかもすスパルタンな風味も相まって、次世代型エコホイールの旗手として発売以来早くも注目されているとか。

そんな力作には豊富なサイズ設定が与えられており、幅広い車両に実装することが可能。Kカーはもちろん高級セダン用サイズも用意するあたり、このエコホイールに対する自信のほどがうかがえる。ブラックポリッシュ+ダークブルークリア処理も絶妙!



大きく落ち込んだセンターパートとそのなかに収まるシンプルなロゴ入りセンターキャップが、ホイールにシャープな印象をプラスしている。



ディスク天面を走るのはダークブルークリア処理。定番のブラックとの相性もすこぶる良く、高級感が味わえる絶妙のカラーリングといえる。



対となるスポーク間を大きく挟むことでスポークに躍動感をプラス。ソリッドな魅力が味わえるアプローチであり、高級イメージも訴求可能だ。

マナレイスポーツ / ヴァーテック シーケー ライン

MANARAY SPORT

VERTEC CK LINE

問: マルカサービス ☎052-746-7000

http://www.marukaservice.com

ブラックポリッシュ+ブルーブラッククリア



ブラックポリッシュ+
ブロンズクリア



幾何学的なセンターディスクの造形、そこから伸びる二股スポークなど、どこか懐かしいような温故知新的ニュアンスを秘めた新作、それが「ヴァーテックCKライン」最大の特徴。Kカーやコンパクトクラス向けのメッシュホイールとして開発されており、ネオクラ系を狙うフリークにはまさしくジャストなモデルに仕上がっている。

また、ブラポリ×ブロンズクリア、ブラポリ×ブルーブラッククリアが放つ色ツヤと質感は手軽に買えるエントリーモデルというにはあまりにも格上感があり、装着するだけで愛車のグレード感を向上させてくれるのは必至。豊富なリム幅設定を活かしてスタンスを決め込むもよし、存分に履きこなすべし。

オールドスクールを意識した 温故知新デザインに注目!



大きく落ち込んだセンターパートや、筆記体風のロゴも古風な印象を醸す舞台装置のひとつ。ネオクラ感を高めるにはジャストな選択肢といえる。



設定色はブラポリベースのブロンズクリアとブルーブラッククリアの2種。スポークやリム内側に塗られた黒地こそが天面を際立たせるのだ。



幾何学的な文様を描く味わい深いディスクデザイン。そんなセンター部から伸びるツインスポークが実サイズ以上の存在感を錯覚させてくれる。

サイズ: 13×4.0~16×6.0 (4H-100)

価格: 2万1000円~2万9000円 (税抜き)

カラー: ブラックポリッシュ+ブルーブラッククリア /
ブラックポリッシュ+ブロンズクリア

Fenice フェニーチェ/TW1

TW1

問:ドウオール アルジェノン事業部
☎03-5725-3625 <http://WWW.doall.jp>



ベゼルカラーに応じたセンターキャップが採用されているので、カラーホイールならではの魅力を相乗効果にてアピールすることが可能だ。

ベゼルにばかり気を取られがちだが、実はデザイン性にも長けており、やや骨太な6本ツインスポークがオーガニックな魅力を訴求している。

リムエンド部を走るオレンジとブルーのライン。このくっきりとした輪郭がカジュアルにもドレスにも映る、絶妙なキャラクターを演出。

サイズ:15×5.0～16×5.0(4H-100)
価格:2万2000円～2万5000円(税抜き)
カラー:マッドブラックブルーライン/グロスブラックオレンジライン/
マッドブラックポリッシュ

グロスブラックオレンジライン



マッドブラックブルーライン



限定カラーで輪郭を縁取る
TW1の最旬作が登場!

6本ツインスポークとリム上を走るベゼルリングがアバンギャルドな作風を生み出す人気作「フェニーチェTW1」に限定モデルが追加投入された。この登場願うのはオレンジとブルーに縁取られた数量限定モデルであり、ともにハスラーやウエイクなどのボディ色との相乗効果を高めるパステル調の色彩が与えられているのが特徴だ。

基本デザインは通常版に準じるものの、鮮やかなベゼルを得たことでホイール全体の表情はよりいっそう豊かなものとなっており、カジュアルな味わいのなかにどこか高級感が香るようだ。オーダー殺到はまず間違いないので、興味がある向きは即買いをオススメしたい。

K'S P
RECOMMEND

ファイナルコネクションのアンテナショップとしても知られる東京都のプロショップライブラが新店舗へと移転、リニューアルオープンした。移転と言っても以前の場所から、道路を挟んだ真向かいなので、これまでパーツの取り付けなどをお願いしていたご最顧さんも心配ご無用。

新店舗は作業スペースが拡大された上、最新のアライメントテスターの導入やコーティング専用の作業室が併設され、プロショップとしての機能を強化。そして入り口はフラットになり、低車高のクルマでも安心して遊びに行けるようになった。2階は商談スペースとショールームを兼ねており、今後はファイナルコネクションを実際に手にとってチェックできるようになるそう。



新店舗完成!! プロショップライブラ リニューアルオープン

問:プロショップライブラ ☎042-550-4333 <http://www.libra-inc.net>

住所●東京都あきる野市牛沼67-5 ☎042-550-4333

営業時間●10:00~19:00 水~18:00 定休日●日曜日・祝日・イベント開催日 <http://www.libra-inc.net>



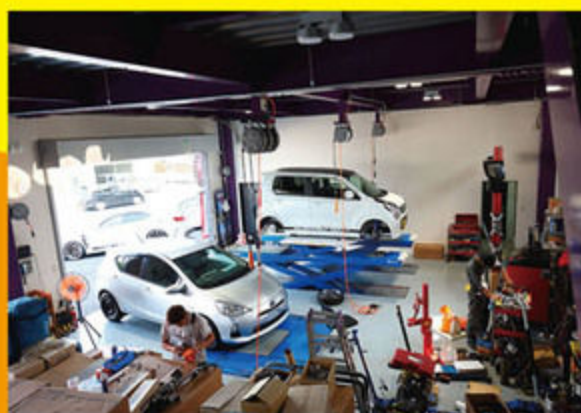
最新の
アライメント
テスターを導入!



センサーで正確な数値を測定するアライメントテスターを導入。タイヤの偏摩耗防止や乗り心地アップが期待できる。

リニューアル記念キャンペーン!!

リニューアルオープンを記念して、キャンペーンを実施! 最新アライメントテスターを使ったアライメント調整が1万円ぽっきりで受けられる。ただし1日先着2名まで、車種によってはキャンペーンの対象にならない車種もあるので、詳細は事前に店舗に確認してね。期間は10月25日(日)まで!



新社屋では作業場の面積が大きく拡大。さらにリフトが2基導入され、これまで以上に効率的な作業がおこなえるようになった。



新たに設けられたコーティングルーム。屋内での施工は天気や埃の心配が要らない上、冷暖房完備なので一年を通して作業が可能に。



2階は広々とした商談スペース。またファイナルコネクションのアンテナショップとして、今後はショールームも兼ねることになる。



ファイナルコネクションでは現在DA17系エブリイ用パーツを開発中。写真の64型同様にエアロや足まわりとトータルコーデが可能になるそう。続報を待て!

ファイナルコネクションでは
17エブリイを開発中!



リアのシート&ドアが大音量を放てる秘密



RS-R車高調でローダウンし、ホイールはウェッズ。ボンネットやボディサイドに入れた赤×黒のビンストがアクセントとして映える。

**HG215
セルボ**
平成19年式
上達野さん
(福島県)

「Kカーズスペシャルにはぬいぐるまを撮ってもらったこともあるんです」とは恋人の未賀さん。上達野さんの次なるステップは「外装……?」。

AUDIO●ヘッドユニット=カロツツェリア、スピーカー&ウーファー&アンプ=グラウンドゼロ、リアシートアンプ埋め込み WHEEL●ウェッズ・マーベリック316M(17×5.5J+45) TIRE●ハンコック(165/40-17) AERO PARTS●F=スズキスポーツ EXTERIOR●ヘッドライト=後期RS用 INTERIOR●シートカバー=グレイス SUSPENSION●車高調=RS-R MUFFLER●柿本ほか MAKING SHOP●EXPERT

トランクスペースをいっぱいに使った迫力十分のトランクオーディオ。ただだと思ったら大間違い。なんとアンプはリアシートの背もたれに埋め込んでいる。さらに、ドア内張りのスピーカーも目立つ!!

ACG2015 in 関東

カスタムの楽しみはドレスアップだけじゃない。どれだけデカイ音が出るか? どれだけ良い音が出るか? で勝負するカーオーディオの世界だって魅力は十分。そこで、今回ACGを大紹介。



フロントマスクもリアビューも、アグレッシブな加工で超個性的に。ちなみにグリルはレクサスIS用を移植。マフラーも「凄い!!」の一言。



ミッドスピーカーの奥には15インチのウーファーが2発鎮座。手前にモニターを配置して、音だけでなくドレスアップ性も大きく上げているのが特徴だ。



「目指したのはショーカーのようなオーディオ。リアシートを潰して製作したのも、そのためなんです」。ただ、レザー張りはかなり大変だった模様。

**H81W
eKワゴン**
平成14年式
近藤友樹さん
(東京都)

ダッシュボードは純正スピーカーと同じ位置に埋め込み。アクリルパネルも入れて、フロントガラス越しでも目立つようにしている。



AUDIO●ヘッドユニット=カロツツェリア、スピーカー&ウーファー&アンプ=ロックフォード WHEEL●ウェッズ・グレンツェ ヴェアラーエ(17×F8.5J+5、R9J-1) TIRE●グッドイヤー(F195、R205/40-17) AERO PARTS●F/S/R=ワンオフ、グリル=レクサスIS移植 EXTERIOR●ヘッドライト=ワンオフ、ガルウイング化 INTERIOR●シート=レカロ張り替え、インパネ=張り替え SUSPENSION●エアサス=ボルドワールド、リアアクスル=ワンオフ MUFFLER●ワンオフほか MAKING SHOP●カスタマイズファクトリーNACKS(オーディオ)

見た目も音もインパクト十分
最新仕様はオーディオメイク

小さなボディに 超ビッグなウーファー2発

コンセプトは「小さなクルマに大きなスピーカー」。そう語るように、トランクから2列目シートのスペースを使って、特大のウーファーボックスを製作。この存在感はアリエナイ?



AUDIO●ヘッドユニット=カロツツェリア、スピーカー=ロックフォード、ウーファー=マッツ ジャガーノート、アンプ=MTX&ミューデメンション&ライトニング WHEEL●ワーク・マイスター S1 (15×6.5J+38) TIRE●ビレリ(165/45-15) INTERIOR●ステアリング=モモ SUSPENSION●車高調=ファイナルコネクション、リアアクスル=純正加工 ほか MAKING SHOP●JOY WORX EXPERT



ガンメタをベースに、キャンディレッドを差し色としたオシャレなトウディ。車高調でセッティングしたバツバツのリアホイールも見所。

Welcome to the festival of the car audio!!



開催日:8月30日(日) 開催場所:ロングウッドステーション(千葉県)
主催:イース・コーポレーション ☎055-991-5130 <http://www.escorp.jp>

JA4
トウディ
平成9年式
皆川 章さん
(福島県)



「まさか!!」というほどもっりと突き出たドアスピーカー。ドアを開けるために、シートは中のアンコを抜いてスペースを作っているという。

「ボディサイドのラインにはブランドのモノグラムロゴも塗装で入れているんです」。オーディオシステムは様々なメーカーを組み合わせて構築。

洋楽をキレイに聞くための フルJLオーディオシステム



オーディオはシステム「運転中にキレイな音で音楽を聞くため」に製作。トランクにはウーファー2発を斜めに配置したボックスを。ブラック×ブラウンの落ち着いた色合いも普段使いに最適。

「よく聞く洋楽を鳴らすのに合っているの、ユニットはJLオーディオで統一しました」。オーディオの友和さん&七海ちゃんと一緒にACGに参加。



L575S
ムーヴ コンテ
平成21年式
日野佳絵さん
(東京都)

オーディオじゃないけど
自作タッセルも見て!!



イベント前日から一晩かけて奥様が自作したというカーテンタッセル。ジュエリー風のアレンジで女性らしい高級感たっぷりの雰囲気を持つ。



サイドデカールはJLオーディオのブランド名でワンオフ。車高調にレオニスホイールを合わせて純正を活かしたエクステリアを構築。

AUDIO●ヘッドユニット=カロツツェリア、スピーカー&ウーファー&アンプ=JLオーディオ WHEEL●ウェッズ・レオニスLV(16×6.0J+32) TIRE●ハンコック(F165/45、R165/50-16) INTERIOR●シートカバー=ベレッツァ SUSPENSION●車高調=RS-R MUFFLER●柿本改 ほか MAKING SHOP●RY Sound

自慢のシステムで戦う オーディオ競技も 盛り上がりまくり!!



ACGでは自慢のオーディオを競う競技も開催。例えばクックアウト式のデシベル勝負など、オーディオ好きなら大興奮間違いナシ。今度は自分のクルマで作り上げて参加してみよう。



内装の張り替えはビビットなピンク色で。ブラックベースの内装とのコントラストが、キュートな雰囲気を引き立てる。



ブランドロゴの入ったピンクパールのシートで部分ラッピングし、高級感をアップ。エアロはフルでシルクブレイズを選択。

ドレスアップを始めたきっかけは「旦那の影響♥」という葵さん。今後はオーディオのリメイクも計画中。「エアロの加工もしてみたいですね」。



LA600S
タント カスタム
平成26年式
鈴木 葵さん
(福島県)

スリキリとしたボックス型のウーファーボックスに、マルチカラーのLEDを仕込んで「大人な派手さ」を演出。音だけでなく光でもアピール力MAX。



マルチカラーLEDで彩る
大人の派手さオーディオ

AUDIO●ヘッドユニット=カロツツェリア、スピーカー&ウーファー&アンプ=ロックフォード WHEEL●ワーク・リザルタード(17×6.0J) TIRE●ルッチーニ(165/30-17) AERO PARTS●F/S/R=シルクブレイズ、部分ラッピング EXTERIOR●テールレンズ=エヌエー・ジャック INTERIOR●シートカバー&ダッシュボードカバー=グレイス SUSPENSION●エアサス=イデアル ほか MAKING SHOP●EXPERT



フロントのプロフェッサーホイールの奥にはブレーキキットがチラリ。足まわりのインパクトがかなり向上している。



ドアの下側をアウターバッフル化し、スピーカーを装着。周囲を外装に合わせた赤色にするなど、ドレスアップ性も強く意識した作り込み。



ボディカラーはフェラーリレッドにオールペン。決して新しいクルマではないが、まるで新車のようなキレイな状態に保っているのが凄い。

「オーディオメイクを始めたのは8年前なんです」と渡辺さん。音圧をさらに上げるために、アンプを新調したのが最新仕様だという。

HA21S
アルトワークス
平成9年式
渡辺恵一さん
(東京都)

やれたボディとオーディオと狙い澄ましたギャップが絶妙



ウーファーのサイズはまさかの「18インチ(約45センチ)」。今回撮影した中では最大級サイズだ。しかも「ハイルーフだからギリギリ入るかもと思ってやっちゃった」。



ドア内張りにはスピーカーをこれでもかと埋め込み、赤と黄色で色分け。「ドアを開けたら最新の作り込み、がテーマなんです」とボルジムさん。



JA11
ジムニー
平成2年式
ボルジムさん
(神奈川県)

元々クルマ好きなボルジムさん。「今まで温めてたアイデアをカタチにしたのがこのジムニーなんです」。自作バックカメラも実は面白い仕様。

AUDIO ●ヘッドユニット=ダイヤトーン、スピーカー=ロックフォード、ウーファー=グラウンドゼロ、アンプ=OTK&ロックフォード WHEEL ●メーカー不明(15インチ) TIRE ●フォルケン(225/80-15) EXTERIOR ●フェンダー=トップランカーカスタムズ INTERIOR ●シートカバー=K-productsほか MAKING SHOP ●カーファイ

特大ウーファー×ウォール仕様

男は黙って音圧勝負!!

音楽は聞くもの? それとも聞かせるもの? いやいや、音圧勝負のためのものでしょう!! ってなわけで、オーディオメイクの中でも人気を誇る大迫力の壁仕様を持つクルマを一挙大公開。

最新アレンジはアンプ交換 全ては音圧を上げるため

ルーフの低いアルトワークスでは15インチが縦に並ばず。角度を付けて「くの字」型にインストール。壁の製作にあたっては、もちろんリアシートも取っ払い。何よりも音圧を重視。

AUDIO ●ヘッドユニット=Pol&カロッツェリア、スピーカー&ウーファー=ロックフォード、アンプ=ロックフォード&OTK WHEEL ●SSR・プロフェッサー MS1R(15×F6.5J+40、R6.5J+36) TIRE ●ビレリ(165/45-15) AERO PARTS ●F=テイクオフ SUSPENSION ●車高調=802オリジナルほか MAKING SHOP ●カーファイ&802カスタム



ベース車は「スバル360をモチーフにした」と言われるプレオ ニコット。笑顔をモチーフにしたロゴエンブレムが付くなど、希少車としての魅力も十分。



ウォールタイプのボックスを後ろから見たこんな具合。トランクがギッシリ詰まっているため、ゲートを開けたインパットは見事。



オーディオの鳴りっぷりを高めるため、リアドアにホーンツイーターを追加。イエローのスピーカーがかなり目立つ。

AUDIO ●ヘッドユニット=カロッツェリア、スピーカー=ヴァイプオーディオ、ウーファー=グラウンドゼロ、アンプ=OTKほか MAKING SHOP ●カーファイ

4発の特大ウーファーは1枚が15インチ(約38センチ)もある代物。なおボックスは外装色と相性の良いブルーに。差し色のイエローが内外の統一感を高める。

ホーンツイーターを追加し 音の鳴りっぷりを徹底強化

ACG in 関東
K スペ賞は
この方に!!



MK32S スペーシアカスタム
平成26年式
Yuna mamaさん
(神奈川県)

ACG 関東のKカーズスペシャル賞は、前号のKカー女子でも紹介したYuna mamaさんに決定。ピンク色のボディは会場でも目立ちまくったぞ。



RA1
プレオ ニコット
平成13年式
曾根純一さん
(神奈川県)

「今一番自慢したいのは、やっぱりホーンツイーターの鳴りっぷりです」と曾根さん。このプレオ ニコットは2年前から乗っている愛車だという。

新作モノコレ

SHINKE
Bros.Clazzio
SP set問:シンケ ☎0725-53-3719 <http://www.shinke-box.com>

上質なシートカバーと多彩なサブパーツで
完璧コーディネート！

大ヒット商品「ラブベッド」でお馴染みのシンケが、老舗シートカバーメーカーイレブンとコラボレーションしたスペシャルセットを発売した！イレブンのベーシックシリーズ「ブロス クラッツィオ」のシートカバーをベースに、シンケのアイテムを組み合わせ、完成度の高いインテリアコーディネートを実現した。今回は、新型工

ブリイ(DA17W用)一部グレード除くをいち早くリリース！まだまだパーツの少ない新型エブリイのインテリアを丸ごとコーディネートできちゃう上に、まとめて買えばお買い得の嬉しいセットとなっているのだ。スタイリッシュなベージュとシックなブラック、選べるカラーも良い。このチャンスにぜひゲットしてみよう！

SHINKE
Clazzio

人気のインテリアブランド
クラッツィオとシンケが手を組んだ！



運転席&助手席のシート下の部分をコーディネートしてくれる画期的アイテム。シートカバーとの相性も抜群。



足元にはフロアマットをセット、1列目&2列目の足元をトータルでコーディネートする。



ドアをコーディネートしてくれるサイドベール。取り付け簡単なのでDIYも楽しめる。4枚セットのお得商品。



バイザーミラーもそのまま使える万能タイプのサンバイザーカバー。ポケットも付いて便利な仕様。



ラインが入った、スタイリッシュなデザインのハンドルカバー。被せるだけで手元をオシャレに演出してくれる。

SPECIFICATION (DA17W)

●イレブンインターナショナルコラボ商品	
ブロス SP セット	
ブロス クラッツィオシートカバー+サイドベール+フロント&リアデッキカバーセット	3万円
●その他のシンケアイテム	
キルティングシートカバー	2万7500円
サンバイザーカバー	6000円
ブロス サイドベール	5000円
ハンドルカバー	3500円
ダッシュマット スピーカー有/無	7600円/7000円
ダッシュボードトレイ	1500円
オールフロアマット	1万7000円

間切りカーテン(ハイルーフ/標準ルーフ)	1万3800円/1万3000円
ブロス フロントデッキカバー	8000円
ブロス アンダーリアデッキカバー	5000円
ラブベッド 専用サイズ	1万3800円~3万4800円
●セット価格	
ダッシュマットスピーカー有リ+トレイ	8600円
ダッシュマットスピーカー無し+トレイ	8000円
ブロス フロントリアデッキカバー	1万2000円
シートカバーキルティング+ブロス サイドベール+ブロス フロント&リアデッキカバーセット	4万円

カラーはブラック&ベージュを用意!

選べるカラバリ!

カラーは選べるベージュとブラック。(商品によって1色も有り)インテリアのコーディネートに合わせてチョイスしてみよう~!



シートカバー



オールフロアマット



フロントデッキカバー



ステアリングカバー



サイドベール



簡単！楽しい！
人気パーツの
取り付け方
教えます！

チャレンジ

DIY

HUSTLER
編

車種別お手軽 DIY 企画

外装

EXTERIOR.....P154-156



定番アイテムを
確実に取り付け！



内装

INTERIOR.....P156-158

最新アイテムで
いち早くDIY♪



ドレスアップの醍醐味といえば
ドレスアップパーツを装着したときの変わった感。
さらに、自分で作業すれば、
愛車のことをもっと好きになること間違いなし！
というわけで、ピックアップしたクルマをベースに、
人気アイテムのDIYをレクチャーするこのコーナー！
しっかりチェックしてね！

ワンランク上品な
光りを提案するフォグランプ

チャレンジDIY『ハスラー編』

外装

EXTERIOR

ライティング系を中心に、DIYで交換可能なパーツが豊富なハスラーのエクステリア。装着パーツは、エアロをはじめハスラー用パーツを豊富にラインアップするライツ。話題の新作パーツを中心に、カンタンな取り付け工程と、装着時に覚えておきたいポイントなどをレクチャーしながら紹介していくぞ。

LEDイカリングハイパワー フォグランプ

価格●2万520円 備考●交換式

問:エルシー ☎0774-52-3331 <http://reiz.biz>

純正交換タイプのLEDイカリングハイパワーフォグランプ。イカリングとCCFLリングを採用し、フォグランプと同時に点灯や単体での点灯も可能。HID取り替えも可能の万能タイプだ。

作業目安 約30分

難易度	超簡単	簡単	普通
	難しい	超難関	



交換を始める前に、まずは純正バンパーを外す! ボディに傷が付かないようにマスキングを!



ボンネットを開け、グリル上部のビスを外す。全部で4カ所止まっているので全部外そう。



2カ所ネジ留めされている部分を外す。グリルとバンパーは別体だが一緒にまとめて外れるぞ。



タイヤハウスからもビスを2カ所外す。タイヤを切ることでドライバーを差し込みやすくなるぞ。



忘れちゃいけないのが、下面からのビス。コレも2カ所止まっているので、忘れず全部外そう。



忘れがちなのがナンバープレートの裏側のビス。ナンバープレート自体は、見えているビスをゆるめればオッケー。



ナンバープレートを外すと見えるビスを外す。コレを忘れるとバンパーは外れないぞ。



フェンダー脇からグッと外に開くように引っ張るとバリッと剥がれるフロントバンパー。



全部外す前に純正のフォグランプのコネクタを抜いてあげよう。



ポイント!

コネクタを外したら、バンパー全体を上を持ち上げるように引き抜くとバンパーは綺麗に外れる。



バンパー外しはここまで。ボディから引きはがしたバンパーを傷が付かない場所に置いて次にフォグを変える作業だ。



まずは純正のフォグランプをバンパーから外す。2カ所のネジを外すだけなので簡単だ。



ネジを外したらガバッと引きはがすだけ。コネクタを外すのを忘れないように。



純正と入れ替えてLEDイカリングハイパワーフォグランプを差し込む。同じようにネジで留めるだけ。



配線を通してボディ側のコネクタと繋いだら、外したときは逆行程でバンパーを装着すれば完成!

フルLEDのテールレンズを取り付けチャレンジだ!



ポイント!

オールLEDテールランプ

価格●3万9960円(左右セット) カラー●クリアレンズ/インナークローム/クリアバー、クリアレンズ/インナークローム/レッドバー、クリアレンズ/インナークローム/ブルーバー、レッド・クリアレンズ/インナークローム、レッド・スモークレンズ/インナークローム、スモークレンズ/インナークローム/クリアバー、スモークレンズ/インナーブラッククローム/クリアバー、クリアレンズ/インナーブラッククローム/クリアバー

問:エルシー ☎0774-52-3331 <http://reiz.biz>

取り付けも比較的手軽なのに見た目の効果がとても高い人気アイテムテールレンズ。今回ののは、純正のメッキモールを活かしつつカラーバリエーションも豊富なライツの新製品だ!

作業目安	約30分
難易度	超簡単 簡単 普通

1. リアハッチを開けるとテールレンズを止めているネジが見えるのでそれを外し、手前に引っ張るとテールレンズは外れる。
2. DIYの基本といえはまずはマスキング! この手間をかけることで後工程での作業をスムーズにかつ安全に行える。
3. 純正テールレンズを引き抜くと、配線とコネクタが現れるのでそれを外しテールレンズを切り離す。
4. 今回は純正のメッキリングを流用するので、テールの中から引っかかっているツメを外す。
5. ツメを外したら、グイグイとメッキリングを引きはがしていく。ツメさえ外れていれば簡単に引きはがせる。
6. 引きはがした状態がコレ! このメッキリングをそのまま新しいテールレンズに使用します。
7. 外したメッキモールをそのまま交換するテールレンズにそのまま同じように戻す。
8. 外したときと反対作業で、パチンと音がするまではめ込むだけ!
9. 後は戻す作業。交換するテールレンズのコネクターをボディ側と繋ぎ、はめ込むだけ。
10. 最後に外したネジでテールレンズを固定すれば完成! マスキングが貼ってあれば、外したり付けたりの時も安心だ。

クールな見た目と機能性を手に入れろ!

ポイント!

1. マスキングテープを忘れずに! マスキングをしたらヘラを使って丁寧に持ち上げるように外す。
2. ある程度持ち上がったところで、グイッと引っ張ればボディから取り外すことができるぞ。
3. テールレンズを外したら裏側のコネクタを外し、交換するテールレンズと差し替える。
4. 交換したら、そのままテールレンズを差し込めば作業は終了。完成だ!

LEDハイマウントストップランプ Ver.1

価格●9720円 カラー●クリアレンズ/ホワイトフレーム

問:エルシー ☎0774-52-3331 <http://reiz.biz>

ライトバーとインナーのカラーの組み合わせで個性を演出できるLEDハイマウントストップランプ ver.1。確実な視認性と車検タイプの安心タイプ。豊富なカラーバリエーションでユーザーのカスタマイズを完全サポートするオシャレアイテムだ。

作業目安	約15分
難易度	超簡単 簡単 普通



AFTER

横からのイメージを
ガラリと変えるオススメアイテム!

ドアミラーカバー

価格●1万1880円(左右セット)
カラー●クローム、カーボン

問:エルシー ☎0774-52-3331 <http://reiz.biz>

ノーマルのカバーとの交換タイプ。カーボンタイプとメッキタイプの2種類を用意しているぞ。

作業目安 約30分

難易度	超簡単	簡単	普通
	難しい	超難関	

ポイント!



ミラー下部にマスキングテープを貼る。ミラーの隙間部分までしっかりカバーしておく。



ドライバーなどでミラーをてこの原理で外す。パチンッと音がするはずだ。



外れるとミラーの配線が見えるはず。このコネクタを外してミラーを取り除こう。



ミラーを取り除くと中にカバーが止まっているツメが見える。



ハスラーのミラーカバーは上下二段になっているので、上と下を同時に外す必要がある。



上のカバーを交換する元の変えて、外した時と同じ要領で装着していく。



後は外したコネクタを元通りに繋いで、ミラーを元に戻す。



ミラーを装着するときは、場所を合わせたらグイッと押し込むだけ。完成だ!

AFTER

チャレンジDIY「ハスラー編」

内装

I N T E R I O R

ポップで可愛い内装がハスラーの特徴のひとつ。そんな個性的な内装をさらに楽しめるパーツをセレクトしてみたぞ。エクステリアに比べてインテリアは貼るだけ、被せるだけと、DIYで比較的簡単に装着できるパーツが多く、初めての人でも失敗せず楽しめるのが良いよね。

ポイント!

便利でスタイリッシュ!
絶対欲しい素敵アイテム

コンビニフック

価格●5400円 カラー●ブラック、ベージュ

問:セルフトレーディング ☎075-972-0505
<http://self-tr.com>

ヘッドレストとシートの間にはめるだけで、便利なフック機能をゲットできる素敵なアイテムがコレ。取り付けも簡単だ!

作業目安 約10分

難易度	超簡単	簡単	普通
	難しい	超難関	



ヘッドレストを外す。本体の方にレールが付いているのを上手く使う。



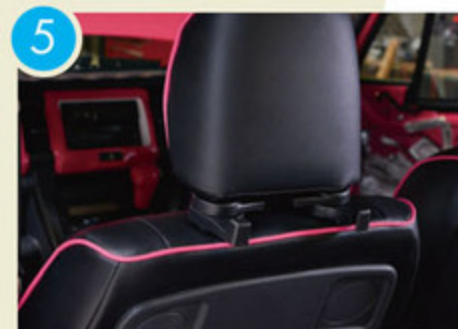
ヘッドレストの土台部分に本体のレールを引っかける。押し込みつつ横へスライドする。



本体をシート側に固定したら、ヘッドレストを元通りに差し込む。



たったこれだけで完成! 普段はほとんど目立たないこんな感じだ!



実際にフックを使いたいときだけ、フック部分を押し込むと外側に出てくるぞ。



ワンランク上の質感を手軽に演出できる!

ドアインサイドレザーパネル

価格●8640円(左右セット)

カラー●オレンジ、ホワイト、レッド、ブラック、ピンク

問:セルフレーディング ☎075-972-0505

<http://self-tr.com>

ベタリと貼るだけで重厚なドアのイメージを楽しめるアルディメントの新製品。

作業目安 約45分

難易度	超簡単	簡単	普通
	難しい	超難関	



1 ドアの布部分(写真参照)のフチを囲むようにボンドを付けていく。



2 グリルと一周付けた状態がコレ。ドアパネル部分にはみ出ないように慎重に作業しよう。



3 ドア部分のボンドを一度乾燥させる。その間にドアインサイドレザーパネルにもボンドを付ける。



4 商品のフチ部分にボンドを付けた状態。10分程度の作業だ。



ポイント!

5 商品にボンドを付けている間に、ドアの方も乾燥するので、2度目のボンドを! 2度塗りすることで粘着力を高めるのだ。



6 作業が完了したら、ドアインサイドレザーパネルの裏の両面テープのリレー紙を剥ぐ。



7 後は場所を調整してガバッとめ込もう。



8 フチのボンド、真ん中の両面テープがしっかりくっつくようにまんべんなく押しつけて完成だ!

チャックを絞めるだけでオシャレサンバイザーに早変わり



BEFORE

AFTER



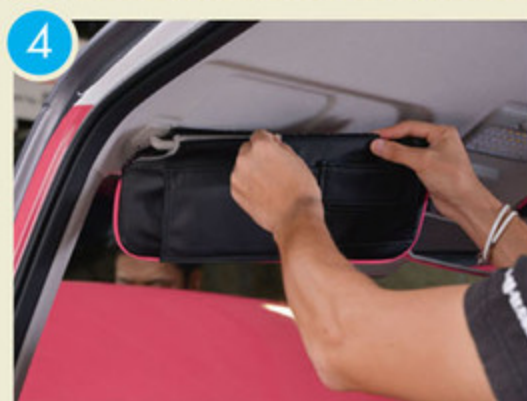
1 ノーマルのサンバイザーを作業しやすい角度に!



2 サンバイザーカバーのチャックを開く。



3 ノーマルのサンバイザーの先にカバーを差し込み押し込んでいく。



4 完全に差し込んだら、カバーのチャックを締めて完成だ!



5 サンバイザーのミラーもそのまま使えるし、便利なポケットも兼ね備えるオススメアイテム。

サンバイザーカバー

価格●6480円(左右セット)

カラー●オレンジ、ホワイト、レッド、ブラック、ピンク

問:セルフレーディング ☎075-972-0505

<http://self-tr.com>

ノーマルのサンバイザーに被せて、チャックを絞めるだけであっという間にオシャレなサンバイザーに早変わりする!

作業目安 約5分

難易度	超簡単	簡単	普通
	難しい	超難関	

カラフルで上質な ガングリップタイプ



まずはエンジンルームにあるバッテリーから、マイナス端子を取り外す。エアバッグを取り出す際の誤動作を防ぐため、確実に行いたい。



エアバッグはステアリングの左右と下の3カ所にあるトーションスプリングで留まっている。マイナスドライバーを差し込み解除する。



エアバッグを固定する金具が赤く囲んだ部分。マイナスドライバーを差し込むことで、金具のロックを解除できる仕組みだ。



取り外したエアバッグと接続されているエアバッグのコードを外す。黄色い部分をマイナスドライバーで立ち上げてロックを解除する。



ホーンのコードを取り外す。このコードもロックされているのだが、工具を使わずにロック部を下げれば外れる仕組みになっている。



17mmの十字レンチを使って、ステアリングを固定しているナットを緩める。この際、ナットを取り外さないのがポイントだ。



ステアリングを左右に揺らしながら引っ張る。ナットを取り外していないので、思いっきり手前に引っ張っても、ケガをする心配はない。



ステアリング裏のカバーを取り外す。上部2カ所と下部1カ所でカバーを留めているツメを取り外せば、簡単にカバーが外れる。



エアバッグの左右にあるパネルを取り外す。ステアリングを裏返し、パネルを固定しているボルトを、プラスドライバーを使い取り外す。



ステアリングから、エアバッグを固定するトーションスプリングを外す。上部2カ所、下部1カ所。あとは逆の順番をすれば、完成だ。



オリジナルシリーズ・ステアリング

価格●3万6000円～(税別)
カラー●9色(写真はキャンディピンク) 対応●全車

問:リアル ☎052-625-9994
http://www.real-s.biz

純正ステアリングと完全交換タイプ。※メーカーとしては、プロショップでの取り付けを推奨しているのでDIYは基本自己責任で。

作業目安	約30分～
難易度	超簡単 簡単 普通 難しい 超難関



純正ドア スピーカーを チャームポイントに!

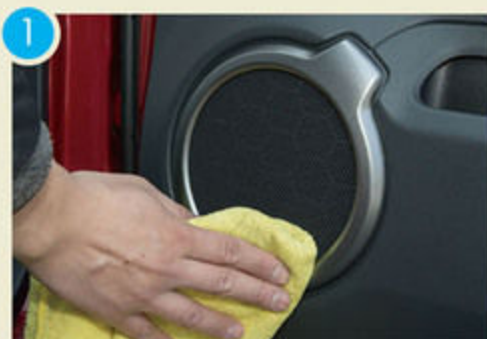
フロントドア スピーカーパネル

価格●7500円(税別) カラー●クローム
タイプ●チェッカー 対応●全車

問:ハルトデザイン ムート事業部
☎072-702-1872
http://www.mut-parts.jp

フロントドアの純正スピーカーに貼り付けるパネル。付属の両面テープで貼り付けるだけで、カジュアルなムードに仕立てられる。写真のタイプチェッカーのほかにもデザインをラインアップしている。

作業目安	約10分～
難易度	超簡単 簡単 普通 難しい 超難関



パーツクリーナーなどを吹き付けたウエスを使って、純正スピーカーに付着しているホコリや汚れを拭き取る。



装着するパネルにあらかじめ装着されている両面テープのリケイ紙を剥がす。すべてを剥がさずに残しておくのがポイントだ。



剥がしたリケイ紙を外側に出し、スピーカーパネルを仮当てる。チェッカー柄が思った角度になっているかをチェックする。



パネルを押さえながら、出ているリケイ紙を剥がす。パネルをしっかりと押しつけて、全体を均等に圧着させれば完成だ。

貼り付けるだけで雰囲気が変わる!



エアコンベントリング

価格●7600円(税別)
クリスタルカラー●10色●対応:全車

問:ハルトデザイン ムート事業部
☎072-702-1872
http://www.mut-parts.jp

インパネ両サイドにあるエアコン吹き出し口のまわりに装着するエアコンベントリング。クロームリングにクリスタル(11色)を配し、コクピットをゴージャスに仕立てる。



パーツクリーナーなどを吹き付けたウエスを使って、純正パネルに付着しているホコリや汚れを拭き取ることから始める。



装着するパーツにあらかじめ装着されている両面テープのリケイ紙を剥がす。すべてを剥がさずに残しておくのがポイントだ。



リングを仮当てる。剥がしておいたリケイ紙を外側に出しておく。装着場所が決まったら、パネルを押さえてリケイ紙を剥がす。



リケイ紙を剥がしたら、リング全体をしっかりと純正パネルに押しつける。リング全体を均等に押しつけるのがポイント。

K.S.W. × D.A.D
Keitai Style Wagon

スペシャルコラボ

新規入会 キャンペーン開始!



NOW PRINTING

ケータイ★スタイルワゴンがGARSSON WEB DIRECTとスペシャルコラボ! 現在おこなわれている「D.A.Dオーナーズミーティング」にケースタ賞を設置するほか、スペシャルコラボ企画としてケータイ★スタイルワゴン新規入会者には新作非売品スペシャルコラボステッカーほか、激レア編集部グッズ全3種の中から好きなアイテムをプレゼント!

欲しい人は
今すぐ
アクセス!



※ステッカーの仕様は現在制作中につき、変わることがあります。

※非売品ステッカー・非売品ロゴTシャツ・編集部ロゴ名刺入れからご希望のものを1点お選びいただけます。

※入会時に賞品のご指定がない場合は「新規非売品コラボステッカー」を送付させていただきます。

11/30まで

三栄書房 〒160-8461 東京都新宿区新宿 6-27-30 新宿イーストサイドスクエア7F TEL 03-6897-4611 (受付時間/平日10:00~17:30)

※公式サイト(情報料300円+税)及び、無料版(情報料無料)はiモード/EZweb/Yahoo!ケータイでご利用になれます(一部端末を除く)。※パケット通信料は別途かかります。※「iモード」及び「i-mode」ロゴはNTTドコモの登録商標です。※「EZweb」ロゴはau by KDDIの登録商標です。※「Y!」ロゴは米国Yahoo! Inc.の登録商標です。※QRコードは一部ご利用にならない携帯電話もあります。※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

この半券で
一回スロットゲームが
プレイできるよ! ↓ ↓



▲昨年の様子

富士スピードウェイで今年もおこなわれるS.K.F.にケースタも参戦。エントリー要項に入っているチラシの半券またはこのページの半券を持ってケースタブースに来ると、スロットゲームに挑戦できるぞ!

10/25

スタイルワゴンKカーズスペシャルフェスタ

ケースタブースに集合!



スロットゲームには半券が必要です。チラシ・雑誌を大切にしてください。
S.K.F. 10周年記念
ゲームプレイ券
無料プレイ券
⑪ Kcar

K-CAR SPECIAL Meeting

リフェクト (((兵庫県)))

全国のKカーオーナーを紹介するKスピーティング。今月は舞台は兵庫県のプロショップ、リフェクト。ハイレベルなボディワーク、足まわりメイクによって生み出されるワイド&ローなクルマたちは、さすがリフェクトといったところ。最後までお見逃しなく。

|||||
PHOTO●伊勢馬場建次

MH22S ワゴンRスティングレー 平成19年式

上田真也さん(兵庫県)



リアからのツラを見てください!



ツラもこだわりのひとつ。フロント8J、リア9.5Jをアウトリップでセッティングした。

「Kカーは小さいので、インパクトを出すためにフェンダーを作りました」と上田さん。高い位置から膨らませているのがこだわり。ボディカラーは「人に見てもらいたくて、変

化がある色を選びました」とオリジナルのミッドナイトパープルをチョイス。「これからは内装、リアバンパーの短縮など自分なりにやっていきたいですね」。

ナチュラルな
フェンダーは必見!



フロントバンパーは「全体のバランスを取るために、シンプルに加工しました」。



マフラーはセンスブランドをチョイス。「バランス良く、左右から出しました」。

SPEC WHEEL●SSR・プロフェッサーSP1R(17×F8J-1、R9.5J-21) TIRE●F ナンカン、R ベイス(F185/35-17、R205/40-17) AERO PARTS●F/R=ケイブレイク・コンプリート加工、S=ケイブレイク・コンプリート EXTERIOR●フェンダー=純正加工 SUSPENSION●車高調=リフェクト、リアアクスル=バルテック MUFFLER●センスブランド ほか MAKING SHOP●リフェクト



インタークーラーはスカイライン用。「大きさにこだわって普通車用を付けました」。



マフラーはワンオフ。リアバンは同ブランドのコンプリートクワンタとニコイチした。

迫力満点の
インタークーラー!

若林貴矢さん(兵庫県)



インタークーラーをリアル化したいです



足元には「やっぱりスポーティなものが良かったので」とマイスターS1をセッティングした。

MH34S ワゴンRスティングレー 平成24年式



「流行のユーロよりは、スポーティで行きたいなと思って、インタークーラーを入れました」と若林さん。それに伴い、フロントバンパーのフィンを取り除き、しっかりとアビ

ールできる仕様に。足まわりはボルドワールドのエアサスでどっしりとしたローフォルムを構築。撮影直前に完成したマフラーもこだわりのアイテムだ。

SPEC WHEEL●ワーク・マイスターS1(15×7.5J+25) TIRE●F グッドイヤー、R ハンコック(165/50-15、R165/45-15) AERO PARTS●F=ケイブレイク・コンプリートゼロカスタム加工、S=ケイブレイク・コンプリートゼロカスタム、R=ケイブレイク・コンプリートゼロカスタム+ケイブレイク・コンプリートクワンタ SUSPENSION●エアサス=ボルドワールド、リアアクスル=JIC MUFFLER●ワンオフ ほか MAKING SHOP●リフェクト



リアアクスルはバルテックをチョイス。キャンバーはフロント3度、リア7度に設定。

MH23S ワゴンR 平成24年式

小西郁美さん(兵庫県)



SPEC WHEEL ● SSR・プロフェッサー MS3R (16×F6.5J+39、R7J+26) TIRE ● クムホ (165/40-16) INTERIOR ● シートカバー=クラッツィオ SUSPENSION ● 車高調=イデアル、リアアクスル=バルテック ほか MAKING SHOP ● リフェクト

街乗りができる低さを追求!

「街乗りができることが前提!」という小西さんだが、「それでもできるだけ低くしたい」というのはやはり根がドレスアップだから。純正バンパーに、イデアルの車高調でシンプルなローフォルムを構築した。



シートカバーはプロスクラッツィオ。インテリアもシンプルをコーディネートした。



スポーティなメッシュ、SSR・MS3Rをセット。カラーは足元を引き締めるブラック。

L175S ムーヴカスタム 平成16年式

足立 夢さん(兵庫県)



内装をやっていききたいです!

特徴はなんと言っても「オートメッセで見たBMW、ボルシェが良いなと思って、ワンオフしてもらいました」というバンパー。ボディカラーは光が当たるとシルバーに輝くオリジナルのグレーをチョイスした。



SPEC WHEEL ● バラマンディデザイン・スヌーク (16×F6.5J+22、R7.5J+22) TIRE ● ナンカン (165/40-16) AERO PARTS ● F/R=ワンオフ、S=ケイブレイク・コンプリート SUSPENSION ● エアサス=ボルドワールド、リアアクスル=バルテック BRAKE ● イデアル ほか MAKING SHOP ● リフェクト



フロントはボルシェを意識したラインを。デイトライトは30プリウスのウインカーミラー。



リアバンパーは「BMWをイメージしています」。3D感溢れるラインワークが見所。

欧州車意識のバンパーメイク



マフラーはエアロ専用部品を加工。見た目にはわからないけれど、より理想的な排気音を実現。



エアロは無加工ながら、ルーバー、フィンを塗り分けることでディテールを強調した。

SPEC WHEEL ● ウェッズ・クレンツェ エルアボラ (16×F6J+38、R6.5J+32) TIRE ● クムホ (165/40-16) AERO PARTS ● F/S/R=ケイブレイク・コンプリートプラチナム EXTERIOR ● ウイング=ケイブレイク、テールレンズ=ステラファイブ SUSPENSION ● 車高調=RS-R、リアホーシング=サティス MUFFLER ● ケイブレイク=加工 ほか MAKING SHOP ● リフェクト

鮮やかなブルーで塗り分け

MH23S ワゴンR スティングレー 平成24年式

杉原克弥さん(兵庫県)



杉原MH23Sは「バランスよく」がコンセプト。ボンネット、ルーフをブルーで塗装し、ホワイト×ブルーでコーディネート。エアロはコンプリートプラチナムをチョイスし、デザインはそ

のままに同じくブルーで塗り分けてディテールを強調している。足まわりはRS-Rの車高調にサティスのリアホーシングでツラウチにセットした。

こだわりのツラもお気に入りです



「できることは自分で」とドアの内張りもブルーで塗装。内外装の統一感をアップ。



クロコダイル柄のボンネットに注目!

ワンオフマフラーは大きく跳ね上げた竹槍デザインを採用。リアビューの迫力が倍増。



ボンネットは両サイドをクロコダイル柄にエンボス塗装。さりげなく個性を主張する。

この日はお友達の川上さん(右)と参加してくれた山本さん。ボディ全体はパールホワイトに各部をブラウンで塗装。グリルは初めて買ったクルマという33シーマ用を流用しフロントフェイスのインパクトをアップさせた。

MH23S ワゴンR

山本一貴さん(兵庫県)



ライトとオーディオをカスタムしたい!

SPEC WHEEL ● SSR・プロフェッサー MS1R (16×F6.5J+32、R6.5J+19) TIRE ● ナンカン (165/40-16) AERO PARTS ● F/R=ブローデザイン・モードバルファム ファントム雅夢加工 EXTERIOR ● グリル=Y33シーマ純正、テールレンズ=ステラファイブ INTERIOR ● シート=レカロ SUSPENSION ● 車高調=ビバライズ、リアアクスル=ジェーライン MUFFLER ● ワンオフ ほか MAKING SHOP ● リフェクト

藤原さやかさん(兵庫県)

L175S ムーヴカスタム 平成19年式

今度はオールペンしたいです!



ヘッドライト加工がみどころ!

SPEC WHEEL ● ウェッズ・マーベリック316M (17インチ) TIRE ● ナンカン (165/35-17) AERO PARTS ● F/S/R=ケイブレイク・コンプリート EXTERIOR ● ヘッドライト=純正加工 SUSPENSION ● 車高調=ボルドワールド、リアアクスル=バルテック MUFFLER ● ケイブレイク ほか MAKING SHOP ● リフェクト

「前のクルマは張り出しだったので、今回は丸いカタチのものを」とケイブレイクのフルエアロをまとったL175S。ボンネットの両サイドとエアロ各部分はシルバーで塗り分けた。この日はお友達の入倉由巳さん(左)と参加。



ヘッドライトはバルカン、イカリングを投入。インナーはラメフレーク塗装を施した。



手伝ってもらいながら挑戦したというビラーの塗装。「そろそろ塗り直したいです」。

L675S ミラココア

高尾有沙さん(兵庫県)

シンプルでカッコよく乗れる仕様!

「シンプルでカッコよく街乗りしたい」という高尾さん。フロントはロアアームのワンオフをはじめ、RS-Rの車高調とジェーラインのリアアクスルはそれぞれ375tantu用

を流用するなど足まわりには徹底的にこだわった。エアロレスのシンプルなエクステリア、そして低くてもストレスなく走れる仕様を作り上げた。



ホイールの変更を
考えています!



キャンバーは「あえて控え目」という5度に設定。テールレンズは純正を加工し、LED化。

SPEC WHEEL ●ワーク・エモーション11R(16×6.5J+48) TIRE ●クムホ(165/40-16) EXTERIOR ●テールレンズ=純正加工 INTERIOR ●シートカバー=グレイス SUSPENSION ●車高調=RS-R、リアアクスル=ジェーライン ほか MAKING SHOP ●リフェクト、トラスト



足元には「シンプルでかっこいい」が決め手になったエモーション11Rをセットした。



「外はシンプルなので中は派手に」とオレンジを取り入れたグレイスのシートカバー。

L152S ムーヴカスタム 平成14年式

細谷健悟さん(兵庫県)



SPEC WHEEL ●SSR・プロフェッサー MS1R(15×6J+32) TIRE ●ハンコック(165/45-15) EXTERIOR ●ヘッドライト=純正加工、テールレンズ=コーリンプロジェクト SUSPENSION ●車高調=RS-R、リアアクスル=ジェーライン ほか MAKING SHOP ●リフェクト

新しいホイール
探してます!

「青が好きだったんですが、ブレーク入れて誰とも被らない色に塗りました」という細谷さん。また塗りたての色を活かすためできるだけシンプルにしたいそうで、目立つところではボンネットのパッドフェイス化にとどめた。

塗りたてのボディカラーが自慢!



純正のヘッドライトはバルカン投入、LEDイカリングで注目度をぐっと高めている。



足元には「ひと目で見て、うわ! かっこいいな」と思ったんです」と即決したSSRを。

純正バンパーにRS-Rの車高調、ちび鬼のリアアクスルでローダウンし、シンプルなベタ車高スタイルを披露する秋山MH23S。フェンダーはツメ切り、リアはソラウチにセットした。「通勤車で使える範囲でカスタムしてます」。

シンプルに足元で魅せる



足元にアクセントを加えるホイールナットは日正タイヤとリフェクトのコラボモデル。



「探してたわけじゃないんですけれど、良いなと思ったので履きました」というSSR。

MH23S ワゴンR スティングレー

秋山翔の輔さん(兵庫県)



SPEC WHEEL ●SSR・ヴィエナグリック(15×6J+38) TIRE ●ピレリ(165/45-15) SUSPENSION ●車高調=RS-R、リアアクスル=ちび鬼 ほか MAKING SHOP ●リフェクト

もっと車高を
落としたい!!

MH23S ワゴンR 平成22年式

やびさん(兵庫県)



SPEC WHEEL ●ホットスタッフコーポレーション・シュティツヒ レグザスPL-02(17インチ) TIRE ●ナンカン(165/40-17) AERO PARTS ●F/R=ブローデザイン・モードバルファム ファントム雅夢 INTERIOR ●フロアマット=エドハーディー SUSPENSION ●車高調=ファイナルコネクション、リアホーシング=サティス ほか MAKING SHOP ●リフェクト

内装の張り替えも
やってみたい!

撮影当日は蓮真くん(写真左)と一緒に参加してくれたやびさん。ホイールは旦那さんと一緒に選んだというシュティツヒをチョイスした。「ワンオフの加工を取り入れて自分らしさを出していきたい」とさらなる進化に意欲的。

ウインカーミラーをスワロでデコレーション



「子どもが小さいので内装ではなく、外装をやっています。器用でしょう」とスワロでデコレーション。



フォグに惹かれたというモードバルファムバンパー。塗り分けも気に入りのポイント。

求めたのは「ラテの可愛さを払拭するイカツさ」。パッドフェイスに加え、プレスラインを入れたボンネットが鋭いフロントフェイスを構築。波さの演出を狙ったエクイップはノーマルフェンダーで9Jを入れたのも自慢だ。

インパネをラップ塗装!



「クオリティはまだですが、内装はできるだけ自分でやりたい」とインパネを塗装にチャレンジ。



「アウトリップにしたことでワイド感も出せたと思います」と圧巻のソラ具合を披露。

L550S ムーヴラテ 平成17年式 岸本彩加さん(京都府)



アーチ上げて
車高を落としたい!



SPEC WHEEL ●ワーク・エクイップ01(15×F7J+22、R9J+7) TIRE ●Fハンコック、Rグッドイヤー(F165/45-15、R165/50-15) INTERIOR ●シートカバー=クラッツィオ、インパネ=塗装 SUSPENSION ●車高調=ファイナルコネクション、リアアクスル=バルテック ほか MAKING SHOP ●リフェクト

見て見て♡

ガールズドリー

MH23S ワゴンRスティングレー 平成23年式

石田麻緒さん(兵庫県)



内装、オーディオをやれたらいいな!



SPEC WHEEL ●ワーク・デュランダル DD5.2 (16×F6.5J+32, R6.5J+30) TIRE ●クムホ(16インチ) AERO PARTS ●F/S/R=純正加工 EXTERIOR ●グリル&ヘッドライト=純正加工、テールレンズ=ステラファイブ INTERIOR ●シートカバー=ディオーム SUSPENSION ●車高調=RS-R、リアアクスル=JIC MUFFLER ●フィール加工 ほか MAKING SHOP ●リフェクト、ボディショップハク

「前仕様がガチャガチャしていたので今回はシンプルにイカつくしてみました」と3点エアロは純正を加工し、スーパーカーを思わせるスタイルに。ボディはレクサスの白にピンクパールを混ぜた、オリジナルカラーでオールペン。

バンパー加工でシンプルにイカつく



「普通のデイトライトはたくさんいるので、アクリルにして名前を彫ってみました」。



「やりたいことをやった」というリアバンパー。4本出しマフラーも迫力アップに貢献。

気品溢れるシンプルメイク

ブローデザインのパンパーは 低車高化に伴い純正バンパーの丈よりも短く加工。グリルにはメッキルーバーを1本追加しさらなる高級感アップを図った。ルーフはブラックとしたことで視覚的な低さも演出。今後は内装をやりたいとか。

ホイールはスポーティなレイズをチョイス。さらにイデアルのブレーキが足元を彩る。



サテシスのホーシングでリムかぶりを披露。フェンダーモールでアクセントをプラス。



サイドステップなしでこの低さを実現。前後のバンパーを純正より短くしたのにも納得。

L175S ムーヴ 平成21年式

本田貴也さん(兵庫県)



SPEC WHEEL ●レイズ・ヴェルサス カンビオナート SS7 (16インチ) TIRE ●ピレリ (165/45-16) AERO PARTS ●F/R=ブローデザイン・モードバルファム ファントムバージョン加工 EXTERIOR ●グリル=純正加工 SUSPENSION ●車高調=ボルドワールド、リアアクスル=バルテック BRAKE ●イデアル ほか MAKING SHOP ●リフェクト

加味龍一さん(兵庫県)

CN32S セルボモード 平成7年式



古いクルマだけどわかってもらえるかな? (笑)



SPEC WHEEL ●スズカブレイン・ロンシャンXR-4 (13×6J) TIRE ●ファルケン (145/65-13) AERO PARTS ●F=純正+L600S ムーヴ純正、S=アルトワークス純正 EXTERIOR ●フェンダー&ヘッドライト&テールレンズ=純正加工 INTERIOR ●インパネ=張り替え SUSPENSION ●車高調=スズキスポーツ、リアアクスル=メーカー不明 MUFFLER ●スズキスポーツ ほか MAKING SHOP ●リフェクト

純正の上級グレードを思わせる装い

「ベースのクルマが古いので純正の雰囲気を活かしながらキレイに作っていききたい」という加味さん。フロント&サイドは他車種の純正パーツを流用するなどドレスアップパーツが少ない中でもしっかり

と変わった感を演出している。ホイールはひと目惚れだったというロンシャンをセット。旧式車のかもし出す雰囲気にベストマッチ。今後はトランクオーディオを作りたいそうだ。



フロントバンパーは純正と600ムーヴのリップをニコイチ。さらにカナードを装着した。



サイドステップはアルトワークスの純正。サイドビューにスポーティさをプラスする。



ドア内張りには好きな色というオレンジで張り替え。「ほかの部分もやりたいですね」。



リフェクト

住所 ●兵庫県多可郡多可町中区森本23-1
☎0795-20-7482
営業時間 ●9:30~19:00
定休日 ●イベント開催日

巧みなボディワークでハイレベルなクルマを多数輩出!



ピットにはリフトと塗装ブースを完備している。ワンオフパーツ製作もおこなっている。

パーツ取り付けをはじめ幅広いカスタムメニューに対応してくれるリフェクト。なかでもエアロ加工や鉄板加工によるフェンダーメイクなどボディワークが得意で、ドレコン入賞車、雑誌掲載車を多数輩出している。「なにをやるか考えてなくてもOKなので、気軽に遊びに来てくださいね」。

MH23S ワゴンRスティングレー 平成20年式

中村有加里さん(滋賀県)



これからやりたいことは内緒です♡



SPEC WHEEL ●ワーク・マイスター S1R (17×F9J-9, R9.5J-15) TIRE ●ナンカン (F195/40-17, R205/40-17) AERO PARTS ●F/S/R=ケイブレイク・コンプリートクワタ加工 EXTERIOR ●フェンダー=ワンオフ、ヘッドライト=スズキスポーツ、テールレンズ=ステラファイブ SUSPENSION ●エアサス=ボルドワールド、リアアクスル=バルテック MUFFLER ●ケイブレイク加工 BRAKE ●ディーデマンド ほか MAKING SHOP ●リフェクト

迫力満点のワイド&ロー



フロントバンパーは開口のフィンを取り払い、デイトライトをインストールした。



裾を絞ったオバフェンにF9J、R9.5Jを組み合わせた。キヤンバー角は10度。

オバフェンに、ディープリムのマイスターをリムガードでセット。そこからディーデマンドのブレーキが覗く、隙のない足まわりが見どころ。ボディカラーは、明るいときと暗いときで見え方が変わるというオリジナルレッド。

- 開催日:9月6日(日)
- 開催場所:ナクア白神ホテル&リゾート(青森県)
- 主催:CLUB Sink

第7回を迎え、東北の夏の終わりのビックイベントとして定着した「北のドレコン」、通称「北ドレ」。今年もKカー、ミニバン、セダン、そしてSUVと東北中のハイレベルのカスタムカーが大集合。この日に向けてリメイクしてきたオーナーも多く、そのアイデアや完成度はトップレベル。

東日本大震災復興支援チャリティー 第7回北のドレコン



カワサキグリーンのこだわり



重低音がもの足りなく、リアシートを取り外し34cmのウーファーを設置する。音には大満足。



黒目から浮かぶ光は、スカイライン用のプロジェクターを移植し、ウインカーはLED加工を施す。



MH21S
ワゴンR
平成15年式

OWNER
真壁圭亮さん
(宮城県)

白からガンメタ、そしてカワサキグリーンに全塗装しました。7月末に完成したばかりです。



ESBをベースにフル加工。デイルイトをタテ置きし、サイドにもダクトをデザインする。

SPECIFICATIONS WHEEL●スポーツテクニック・モノ10ピジョン(16×6.5J) TIRE●クムホ(165/40-16)
AERO PARTS●F=ESB・CLSネオエディション加工、R=純正加工 EXTERIOR●ヘッドライト&テールレンズ=純正加工 INTERIOR●シートカバー=グレイス SUSPENSION●車高調=シュビーゲル、リアアクスル=純正加工 MUFFLER●ワンオフ MAKING SHOP●ガレージマイスター



スピーカー8発は「ズンズン響く」攻撃的なサウンドが好きで、グラウンドゼロをチョイスする。

ヘッドライトはハーレー用を移植



エアロはチンスボ形状が旧車風のロケットパニー。ガンメタの外装と赤い内装とのギャップがポイント。

SPECIFICATIONS WHEEL●ワーク SP-1(14×6.5J+14) TIRE●ヨコハマ(155/55-14) AERO PARTS●F/S=TRA京都・ロケットパニー、R=TRA京都・ロケットパニー加工 EXTERIOR●ウイング=ジェイソン、フェンダー=NR、テールレンズ=後期純正加工 INTERIOR●ステアリング=モモ、シート=フスバルコ、R張り替え、インパネ=塗装 SUSPENSION●ダウンサス=メーカー不明 MUFFLER●純正加工



ヘッドライトはハーレー用を移植。「大きさがピッタリ合ったんです。でも光軸が取れなくて、大変です。」



テールランプは後期用に変更してLED加工で今風のテイストを注入。

HM1
パモス
平成12年式

OWNER
サルダテさん
(岩手県)

イベントに来るとやっぱりやる気になりますね。これからはエアサスを組む予定です。



室内空間を活かしたラゲッジオーデオが自慢。ウーファー&アンプはロックフォード。



SPECIFICATIONS WHEEL●ワーク・マイスター-S1R(16×F6.5J+42、R6.5J+23) TIRE●クムホ(165/40-16) AERO PARTS●F=エイムゲイン・シグナス加工、S=ブローデザイン・モードバルファム、R=ESB・CLSネオエディション加工 INTERIOR●ステアリング=モモ、シート=レカロ SUSPENSION●車高調=フレオン、R日正タイヤ、リアアクスル=バルテック BRAKE●ディーガレージ MAKING SHOP●ディーガレージ



ESBのワゴンR用エアロはマフラーカッター部分をより強調して加工。ラインはあえてシンプルに作り直している。



深リムのマイスターS1Rを履き、奥にはTガレージのオンブレキが顔をのぞかせる。脚にはこだわっている。



MH22S
ワゴンR
スティングレー
平成20年式
OWNER
小林有希さん
(新潟県)

リアインナーはTガレージの社長に教えてもらいながら、彼氏に作ってもらいました。内装も自作ですよ。



スポーティをテーマにしているため、シートはレカロのセミバケットを装着している。高価なのにツインで。

彼と一緒に作ってます！

バトルワークスを選ぶ。「鼻が短くて、スタイリッシュな所が気に入っています」。



シートはSRJのセミバケット。内張りはアルカンターラ張り替えて高級感アップ。



MH21S
ワゴンR
平成17年式

OWNER
木村 皓さん
(青森県)



ESBのバトルワークスを選んだのは、ビス止めだったのがポイント。キャンバーを効かせて、ツライチを狙う。

SPECIFICATIONS WHEEL●スタンスマジック・#050(15×8J+5) TIRE●エコノミスト(165/45-15) AERO PARTS●F=Nデザイン、S=純正加工、R=後期RR純正加工 EXTERIOR●フェンダー=ESB、ヘッドライト=後期RR純正加工、テールレンズ=後期純正加工 INTERIOR●シート=F SRJ SUSPENSION●車高調=ワンオフ、リアアクスル=ワンオフ MUFFLER●ワンオフ



フェンダーをビス止めたため、リアドアが開かない仕様です(笑)。ほとんど自作ですよ。

スバルブルーに注目



ボディカラーは質感のあるスバルインプレッサブルーに全塗装。ハンドルはこの車高では全切りOK。



リアアクスルはチビ鬼可変でキャンバー角は12度。「これでデイトにも行けます。相手いらないけど(笑)」。

L700
ミラ
平成17年式

OWNER
ソノケンさん
(秋田県)



ホイールはユーロな雰囲気。BBSピニンファリーナの15インチのため、より車高を低くできる。

SPECIFICATIONS WHEEL●BBS・ピニンファリーナ(15×7J+40) TIRE●ナンカン(165/45-17) AERO PARTS●F=ケイブレイク・ブイラグ(MC7ゴンR用)加工、S=ミリアヴィ用、R=純正+L175Sムーヴ純正 EXTERIOR●ウイング=メーカー不明、テールレンズ=後期純正 INTERIOR●ステアリング=ナルディ、シート=レカロ、インパネ=ミラジーノ純正 SUSPENSION●車高調=レオン、リアアクスル=チビ鬼 MUFFLER●メーカー不明



実家で農業をしています。園部農園のCEOです(笑)。これからは内装を頑張りますよ〜。



L150S
ムーヴ
平成17年式

OWNER
高玉浩庸さん
(福島県)

サーキットでも走れる足まわりが目標。もっと落としたけれど、地元は道が悪くて落とせないんです。



ボディカラーはクラウンの桃太郎ピンク。パルファム&ケイブレイクエアロは低車高のため短縮加工を施す。



ダッシュボードもピンクに張り替え、黒い部分はトヨタ2002ブラックに塗装。



ホイールはBBSのRG。奥にはピンクのイデアルブレーキを装着している。



SPECIFICATIONS WHEEL●BBS・RG(16×6.5J+40) TIRE●クムホ(165/40-16) AERO PARTS●F/R=ブローデザイン・モードバルファム ファントム雅夢加工、S=ケイブレイク・コンプリート加工 INTERIOR●ステアリング=張り替え、シートカバー=アルティナ SUSPENSION●車高調=ワンオフ、リアアクスル=ジェーライン BRAKE●イデアル MAKING SHOP●デザイン

目を引く桃太郎ピンク

ベンツマスクが忘れられない存在感



ウインカー部は丸くLEDを埋め込んだオリジナル品。ガーニッシュにはLEDを4連で埋め込む。

MH21S
ワゴンR
平成15年式

OWNER
田中優樹さん
(新潟県)



フロントバンパーはケイブレイクを加工しました。これからはテールランプをLED加工したいです。



「いつかはベンツに乗りたい」との思いから付けたベンツマスク。「知り合いの所に偶然、あったんですよ」。



全面に広がるカッティングは、大好きなオイルメーカーライポジャパンをモチーフに描いたオリジナル。

SPECIFICATIONS WHEEL●BBS・LM(17×7J) TIRE●ナンカン(165/35-17) AERO PARTS●F=ケイブレイク・コンプリートクワタ加工、S=エヌエージャック・アリュール、R=純正+エヌエージャック・アリュール EXTERIOR●ヘッドライト=純正加工 INTERIOR●ステアリング=モモ、シートカバー=クラッツィオ SUSPENSION●車高調=ボルドワールド、リアアクスル=純正加工 MUFFLER●社外 MAKING SHOP●カイシンオート、K&T

キングオブKカーに行くぜ



足まわりは車高調だが、このフエンダーがふり。腹下のパイプはジェーラインの特注品。



ボディカラーはオリジナルゴールド。「でもみんなには茶色だといわれることが多いんです」。



ホイールは以前から好きだったBBSのRS。フルリペア加工で新品のよう仕上がり。



仕上がったばかりのベージュアルカンターラ貼りの室内。差し色に赤を入れている。

SPECIFICATIONS WHEEL●BBS・RS(16×6.5J) TIRE●ルッチーニ(165/40-16) AERO PARTS●F/R=ブローデザイン・モードバルファム雅夢加工、S=ブローデザイン・モードバルファム雅夢 EXTERIOR●グリル&ヘッドライト&テールレンズ=後期純正、フェンダー=純正加工 INTERIOR●ステアリング=張り替え、シートカバー=クラッツィオ、インパネ=ラップ塗装 SUSPENSION●車高調=タナベ、リアアクスル=ワンオフ BRAKE●ティーガレージ MUFFLER●ブローデザイン MAKING SHOP●ティーガレージ

できる所は自作で頑張ってます

前後バンパーは純正加工。特にフロントは、シンブルな形状ながらインパクトは抜群。



シートカバーはグレイス。ホワイトとオレンジのツートンが華やかかつオシャレ。



給油口のフタにはシンガーのYU-Aさんを描く。以前から大ファンなのだという。

SPECIFICATIONS WHEEL●レイズ・ヴェルサス カンピオナートSS7(17×7J+35) TIRE●ナンカン(165/35-17) AERO PARTS●F/R=純正加工 EXTERIOR●フェンダー&テールレンズ=ワンオフ INTERIOR●シートカバー=グレイス、インパネ=塗装 SUSPENSION●車高調=F326パワー、Rレオン、リアアクスル=なっちゃんファクトリー MUFFLER●ワンオフ



MF33S
MRワゴン
平成23年式

OWNER
三浦勇輔さん
(青森県)

加工はほとんど自作で頑張っています。これからやりたいのは全塗装ですね。

ロアアーム、リアアクスルはなっちゃんファクトリーワンオフで、この車高を実現させる。ハンドルは切れるのかな？

「がばい」から「北ドレ」に遠征



ステアリングやコラム部分は染めQで自作する。仕上がりが良く、自分でも満足の出来という。



「人と被らない」と考えてシーカーのFXを選んだ。車高調は34ワゴンR用を流用している。

MG33S
モコ
平成12年式

OWNER
キタさん
(青森県)



今は外観だけなので、これから足まわりやマフラーに手を加えて、内装もやりたいですね。



L175S
ムーヴカスタム
平成22年式

OWNER
たくちゃんさん
(京都府)



「走りを意識して作っています」。次はオールペンとツライチを極める予定だ。ホイールは自慢のBBS-RGF。

福岡の「がばいCUP」に行って、今回は「北ドレ」です。青森の友達に会いにきました。



エアロは完全ワンオフ。付け風のアンダーフラップやデイトライトなど見所はたくさん。



天井のボックス部分は、ブラックホール化している。「内装はすべて自作しています」。

SPECIFICATIONS WHEEL●BBS・RG-F(16×6.5J+40) TIRE●ルッチーニ(165/40-16) AERO PARTS●F/S/R=ワンオフ EXTERIOR●グリル&ヘッドライト=純正加工 INTERIOR●シートカバー=クラッツィオ、フロアマット=カーベティック SUSPENSION●車高調=Fファイナルコネクション、R辰巳屋興業、リアアクスル=ジェーライン MUFFLER●KLC加工 MAKING SHOP●ガレージデライト

自慢のワンオフエアロ



エアロはモコ用がまったくなく、純正を型取り後、プレジァティシモのエアロと合体させた。

SPECIFICATIONS WHEEL●ワーク・シーカーFX(16×F6J+38、R6.5J+34) TIRE●エコノミスト(165/45-16) AERO PARTS●F/R=プレジァティシモ(パレットSW用)加工、S=ケイブレイク・アスリート(23ワゴンR用加工) EXTERIOR●ワンオフ INTERIOR●シートカバー=クラッツィオ SUSPENSION●車高調=RS-R(34ワゴンR)加工、リアアクスル=JIC ほか MAKING SHOP●コダテスペシャル

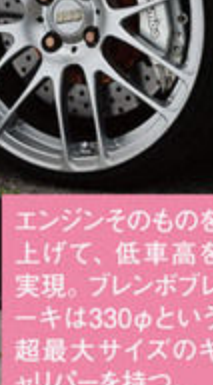
垂涎の名機で脚を固める



ホイールはジェーラインのJRD、ブレーキはモードバルファム、足まわりはカズサスの最強トリオで固めている。



極限の低車高はエンジン上げ



エンジンそのものを上げて、低車高を実現。フレンボブレーキは330φという超最大サイズのキャリパーを持つ。

極低で有名なEXE STYLE仕様



ホイール&車高調、ブレーキなど足まわりはジェーライン。仕上げたのは仙台の名門極低ショップ、エグゼスタイル310。



ボディカラーは黒のみ

ナンバーは「19」で揃える

脚に徹底的にこだわる

極低「黒」仕様

MH21S
ワゴンR
平成18年式

OWNER
小島洋介さん
(福島県)

LA100S
ムーヴ
カスタム
平成24年式

OWNER
池田興仁さん
(岩手県)

L175S
ムーヴ
平成17年式

OWNER
中澤 潤さん
(岩手県)

チーム名があるわけではないが、自然発生的に生まれた「極低黒仕様」。現在、東北を中心に5台が参加しており、イベントなどで良く顔を合わせている。黒ボディにナンバーは19、極低&シンプル、その共通したこだわりぶりは徹底している。これからも増える予感。



SPECIFICATIONS WHEEL●ジェーライン・JRD RD-M9(16×F6.5J+48、R6.5 J+38) TIRE●ルッチーニ(165/40-16) AERO PARTS●F/S/R=フローデザイン・モードバルファム ファントム雅夢加工 INTERIOR●ステアリング=ラバン純正、シートカバー=クラッツィオ、フロアマット=エグゼスタイル310 SUSPENSION●車高調=ジェーラインwithモードバルファム、リアアクスル=ワンオフ BRAKE●ジェーライン MUFFLER●ヴァルド MAKING SHOP●エグゼスタイル310

SPECIFICATIONS WHEEL●BBS・RE-L2(17×6.5J+42) TIRE●ルッチーニ(165/35-17) AERO PARTS●F=KLC・エターナル&フローデザイン・モードバルファム加工、S/R=KLC・エターナル加工 INTERIOR●シートカバー=クラッツィオ、フロアマット=ジェーライン SUSPENSION●車高調=ジェーラインウィズモードバルファム、スプリング&リアアクスル=ジェーライン BRAKE●キャリパーキット=ワンオフ MAKING SHOP●オートメッセ&ジェーライン

SPECIFICATIONS WHEEL●ジェーライン・JRD RD-M9(16×F6.5J+48、R6.5J+35) TIRE●ルッチーニ(165/40-16) AERO PARTS●F/S/R=フローデザイン・モードバルファムファントムバージョン加工 EXTERIOR●グリル=前期純正、ウイング=ワンオフ INTERIOR●シート=クラッツィオ、フロアマット=ジェーライン、インパネ=メッキ加工&塗装 SUSPENSION●エアサス=カズサス、リアアクスル=ジェーライン BRAKE●フローデザイン ほか MAKING SHOP●オートメッセ

LIVE!
660
OWNERS

●開催日:8月23日(日)
●開催場所:ひるぜんペーパー
スキー場駐車場(岡山県)
●主催:岡山タイヤガーデングループ
http://okayama-tire.jp

岡山県のタイヤガーデングループが主催する
ドレコンも今回で8回目。地元・岡山を中心に
西日本のドレスアップカーが集まった。ちょ
うど24時間テレビと同じ日ということもあり、
番組Tシャツを着たスタッフが募金活動を行
っていたぞ。ではでは、早速Kス
ペの気になるクルマをチェック!!

第8回 OTG 杯 ドレスアップミーティング with チャリティー

さり気なく違いをアピール!



ほかと違うことを意識して、ウイン
カーとバックの位置を逆にレイアウト。



エンブレムを取っ払ってスムージ
ングしたグリルは「ボディ色に近い方
が馴染む」と黒で塗装している。

B11A
eKスペース
カスタム
平成27年式

OWNER
しよーちゃん
(広島県)

SPECIFICATIONS WHEEL●SSR・
ヴィエナツウェル&ホットスタッフ
コーポレーション・シュティッヒレグザ
ス M900 (16 x F6J+38, R6.5J
+38) TIRE●ルッチーニ (165/
45-16) EXTERIOR●テールレ
ンズ=LED加工 SUSPENS
ION●車高調=ブリッツ、リアアク
スル=ちび鬼 ほか MAKING
SHOP●キャルサウンドラボ

パーツの少なさに苦労しているしよーちゃん。
「次はオーディオと張り替えをしたいです」。

シンプルを意識した作り込みは必見!!



L175S
ムーヴ
平成20年式

OWNER
ハレンチ
松本さん
(岡山県)

「トータルバランスでのカッコよさを追求しました」
とハレンチ松本さん。足まわりにもこだわっている。



シンプルをテーマにドレスアップした
L175S。エアロは短縮&絞り加工を
したほか、丸フックでスタイリッシュに。



張り替えと植毛塗装を駆使。ベントレ
ーなどの外国の高級車をイメージした。



「ニオイが気になるので給油は普通に
できるようにパイプをワンオフしました」。

SPECIFICATIONS WHEEL●スーパーター・レオンハ
ルトプログレスラインビューゲル(16x7J+34) TIRE
●クムホ(165/40-16) AERO PARTS●F/R=ブ
ローデザイン・モードバルファム加工 EXTERIOR
●グリル=メモリアルエディション用、ウイング=カス
タム純正、テールレンズ=カスタム用クリアテール
INTERIOR●シート=レカロ張り替え、インパネ=張り
替え SUSPENSION●車高調=RS-R加工&ワ
ンオフ、リアアクスル=ワンオフ BRAKE●キャリパー
キット=イデアル MUFFLER●ワンオフ ほか
MAKUNG SHOP●カープロデュースY's

マカン純正
シャンパン
ゴールド



後部座席まで占領したオーディオ。エ
アサスのメンテナンス性を高めたデザインに。



SPECIFICATIONS WHEEL●エイムゲイン・GIM&SSR・ヴィエナメリージア(16x6J+38) TIRE
●クムホ(165/40-16) AERO PARTS●F/R=ケイブレイク・コンプリート加工、S=ケイブレイク・
コンプリート加工 EXTERIOR●左フェンダー=ダクト加工、ヘッドライト=LED加工、
テールレンズ=純正塗装、サンルーフ=ベバスト INTERIOR●ステアリング=モモ、シートカバ
ー=ブローデザイン、インパネ=フロッキー塗装 SUSPENSION●エアサス=ボルドワールド、
リアホーシング=サティスファクトリー MUFFLER●自作 ほか



「ガラッと印象を変えたかった」とボディカラーをボルシェマカン純正ゴールド、
ルーフを新型レクサスGSのガンメタで塗装。モールドは旧GSのガンメタ。



JJB5
ライフ
平成16年式

OWNER
せーくん
(広島県)

「ライフは今年で最後で決める
ので、ラストイベに向けて塗装やマ
フラーなどリメイクするつもりです」。

足まわりにこだわる オーナーが集結!!!

超絶な低さで 圧倒!!



「擦って燃えてくるクルマがいるって聞いて怖くなったんです」とガソリンタンクをラゲッジに移設している。



いじりはじめて1年という依田さんのワゴンR。見どころは前後リムがぶりの極低車高だけど「乗り心地悪いです笑」。



MH23S
ワゴンR
平成23年式

OWNER
依田和希さん
(兵庫県)



「オートメッセに向けて、外装をシンプル系でリメイクします」と気合い十分の依田さん。



シートベルトは限定色のビヨウ柄「家のカーテンとかもビヨウ柄です笑」。

SPECIFICATIONS WHEEL ●ワーク・マイスター S1R (16x6.5J+32) TIRE ●クムホ (165/40-16) EXTERIOR ●ウイング=NA ジャック INTERIOR ●インパネ=張り替え SUSPENSION ●車高調=レオン&ボルドワールド、スプリング=日正タイヤ&326パワー、リアアクスル=純正加工 ほか MAKING SHOP ●ヴィヴィッドラスタ



小振りなデュアルテールでマフラーをワンオフ。後ろ姿のアクセント。



坂野コアラのポイントは足まわり。「コアラ用は落ちないと聞いていたのでムーウ用を使っています」。



L675S
ミラコアラ
平成22年式

OWNER
坂野良太さん
(岡山県)



「予定は未定ですけど、バンパー加工とか内装とかやってみてくださいね」と坂野さん。

SPECIFICATIONS WHEEL ●ホットスタッフコーポレーション・シュティットレグザス M900 (16x6J+43) TIRE ●クムホ&ハンコック (165/45-16) EXTERIOR ●フェンダーダクト=BMW用、ヘッドライト=プロジェクター&イカリング加工、テールレンズ=LED加工 INTERIOR ●インパネ=塗装 SUSPENSION ●車高調=イデアル、リアアクスル=純正加工 MUFFLER ●ワンオフ ほか MAKING SHOP ●カープロデュースY's



足元にはレグザスを装着。「BMW M5純正で、そのままつけてます」というフェンダーダクトも注目。



L175S
ムーヴ
平成19年式

OWNER
AKIIRAさん
(岡山県)



「ラゲッジオーディオや、ピラーの張り替えなどをするつもりです」とAKIIRAさん。



コンセプトは「街乗り通勤快速イベント車輛」ということで「ハンドル全切りは絶対」。ちなみにリアは全上げ状態。



「人と違うカスタムがしたい」とマフラーはバイク用をイメージしてワンオフ。



足元には懐かしのハヤシレーシングを履く。「あまり見かけないなので、挑戦したかったんです」。

街乗り通勤快速 イベント車輛(笑)

SPECIFICATIONS WHEEL ●ハヤシレーシング(14x6J+24) TIRE ●ナンカン(155/45-14) EXTERIOR ●テールレンズ=シャーク INTERIOR ●ステアリング=モモ、シート=レカロ張り替え SUSPENSION ●車高調=イデアル加工、リアアクスル=ワンオフ MUFFLER ●ワンオフ ほか

グリル加工で スッキリフェイス!

「前に乗ってたL175Sと違って、この車高でも腹下に余裕がないのが実際しんどいです笑」。



JG1
N-ONE
平成26年式

OWNER
羽田中 愛さん
(鳥取県)



「Hマークがイヤ」でグリルをエアロオーバーに交換。タテのラインをカットしてすっきり見せる。



マキシライトは「一番似合うと思ったデザイン。あえて16インチが発売されるのを待って購入」。

SPECIFICATIONS WHEEL ●RH-AQ マキシライト(16x6J+45) TIRE ●クムホ(165/40-16) EXTERIOR ●グリル=ケーファクトリー加工、テールレンズ=コブラスジャパン INTERIOR ●シートカバー&フロアマット=グレイス SUSPENSION ●車高調=JIC、リアアクスル=バルテック MUFFLER ●テイクオフ ほか MAKING SHOP ●ワーカービー、タイヤファクトリー



「ヘッドライトを変えたい」という愛さん(左)と「ツラを出したい」という由加菜さん(中)。友だちの舞子さんと一緒にピース。



「2年前からいじりはじめて、少しずつ車高が下がってます(笑)」という由加菜コンテ。

L575S
ムーヴ
コンテカスタム
平成22年式

OWNER
福島由加菜さん
(鳥取県)

ホイールは「メッシュが欲しくて」選んだという、プロフェッサーMS1R。



SPECIFICATIONS WHEEL ●SSR・プロフェッサー MS1R (16x F5.5J+45, R6J+39) TIRE ●ナンカン(165/40-16) EXTERIOR ●テールレンズ=後期純正 SUSPENSION ●車高調=日正タイヤ、リアアクスル&ロアアーム=ホーンズ&コー ほか MAKING SHOP ●チェリッシュ

低さにこだわる、和歌山仕様

足まわりは、日正タイヤ車高調とホーンズアクスル&ロアアームの「和歌山仕様」。「全切りできないけど、この車高で通勤してます」と由加菜さん。

見どころはリアディスクブレーキ化!



MH23S
ワゴンRスティングレー
平成23年式

OWNER
櫻井美咲さん
(鳥取県)

「これからは内装をやっていきたくて」と美咲さん。上品で大人っぽいコーディネートをしていく予定だ。



SPECIFICATIONS WHEEL ● BBS (17 × 7J + 38) TIRE ● ナンカン(165/35-17) AERO PARTS ● F=ブローデザイン・モードバルファムファントム雅夢&ジュン、S/R=ブローデザイン・モードバルファムファントム雅夢加工 EXTERIOR ● テールレンズ=ワゴンR純正 INTERIOR ● ステアリング=モモ、シートカバー=グレイス、天井&ドア内張り=張り替え SUSPENSION ● 車高調=日正タイヤ、リアアクスル=ワンオフ BRAKE ● キャリパーキット=ブローデザイン MUFFLER ● ブローデザイン ほか MAKING SHOP ● FREAX



「ヴェルファイアみたいな顔」が気に入ってバルファム雅夢を装着。さらにジュンをニコイチした。

リアもディスクブレーキ化。さらにモードバルファムのロゴを加えて、前後の統一感を高めた。

ボディカラーは「明るすぎず、暗すぎない茶色」のプレミアムディーブモカパール。シンプルで女の人が乗ってなさそうなクルマを目指してドレスアップ。

MH21S
ワゴンR
平成17年式

OWNER
しよーへーさん
(広島県)

「これから内装を仕上げてCK杯でデビューします!」と意気込むしよーへーさん。



リアは仕様変更しやすい別体パーツ仕様。デザインはプラバ意思識。



セダン意識のセミプリスターが魅せ場。「膨らませ方やミニ」にこだわりました。



セダン意識のフェンダーで魅せる



フロントにデイライトを使うのを基本に、ブラックパールをモチーフに、しよーへーさんなりのアレンジを加えたバンパーを製作。

SPECIFICATIONS WHEEL ● ワーク・マイスター CR01(16 × F8J-47、R8J-54) TIRE ● ナンカン(165/40-16) AERO PARTS ● F/R=ESB-CLS LXエディション加工、S=ブローデザイン・モードバルファム加工 EXTERIOR ● グリル=エイムゲイン、プリスターフェンダー=ワンオフ、ヘッドライト&テールレンズ=LED加工 INTERIOR ● ステアリング=インゾッタ、シート=レカロ張り替え SUSPENSION ● エアサス=ボルドワールド、リアホーシング=サティスファクトリー MUFFLER ● 5次元 ほか MAKING SHOP ● イノック

当時のワークスフェンダーを再現



車種不明感ぶんのネイキッド。ビス留めフェンダーはサバンナやセリカのワークス仕様をイメージして、下まで造型している。



XXRは1年ほど前に入手。「当時は、こんなに流行るとは思っていませんでした」。



ゲートスポイラーも、70年代らしき満開。ウインカーはドット部分から見える仕様だ。



L750S
ネイキッド
平成12年式

OWNER
まことさん
(高知県)

「MTに載せ換えて、このスタイルで山を走りたい」とまことさん。下準備も着々?

SPECIFICATIONS WHEEL ● XXR-527 (15 × 8.25J ± 0) TIRE ● ATR (155/45-15) AERO PARTS ● F=ピレット加工、S=スムージング、R=ワンオフ EXTERIOR ● グリル&オーバーフェンダー=ワンオフ、テールレンズ=LED加工 INTERIOR ● ステアリング=モモ、シート=ブリッド SUSPENSION ● 車高調=レオン加工&ランチョ MUFFLER ● ワンオフ ほか MAKING SHOP ● MKオートボデー

車高調でエアサスよりも低く!!



「低いまま走る」ことを目指し、エアロは短縮。さらに低く見えるように、ナンバー位置を下げるなど、低さには徹底的にこだわった。



バルファムのムーブ用開口部をニコイチ。「シンプルにしたかったんです」。



天板だけではなく、奥のパネルにもブラックホールを導入。奥行きを表現。

JB5
ライフ
平成16年式

OWNER
杉山
裕太郎さん
(岡山県)

次のステップは「フロントバンパーのマル秘加工します!!」という杉山さん。はるとくと。

SPECIFICATIONS WHEEL ● Verthandi (15 × 6.5J + 35) TIRE ● ハンコック (165/45-15) AERO PARTS ● F=ケイブレイクコンプリート&ブローデザイン・モードバルファム、S/R=ケイブレイクコンプリート加工 EXTERIOR ● ヘッドライト=純正塗装、テールレンズ=LED加工&塗装 INTERIOR ● シートカバー=ベレッツァ、インパネ=張り替え SUSPENSION ● 車高調=HKS加工、リアアクスル=ワンオフ MUFFLER ● AMG加工 ほか

人気ブランド

実は隠れた
ロングセラー



今回は軽トラ界のトップガン「翔プロデュース」の裏ヒットをご紹介。どれもユーザーの声を活かし、開発されたものだけに、その人気も納得のラインナップだ。

翔プロデュース

編

問:翔プロデュース ☎079-232-7877 <http://sho-produce.com>

オリジナル車高調 車低

■価格:10万8000円(税抜き)
■仕様:全長調整式/フルタップ、減衰力調整式15段

No.1



軽トラの車高調は、ずっと欲しいって声があったんです。だから発売した時の反響はすごかったですね。車高調としての機能は可能な限り入れて、価格もかなりがんばりました。ネーミングの通り、車体を低くしてくれるのはもちろん、舍弟のように心強い相棒になってくれること間違いなしの「脚」になりますよ。

車種	型式	駆動	スプリング バネレート	ダウン量
ハイゼット	S500	FF/4WD	F6.0/130	F0~60 R-45~60
ハイゼット	S200	FF/4WD	F6.0/130	F0~60 R-45~60
キャリイ	DA16	FF/4WD	F6.0/130	F0~50 R-45~50
キャリイ	DA63	FF/4WD	F5.0/120	F0~50 R-45~50

3D荷台FRPカバー

■価格:12万円、ダンパー付き13万円(税抜き)
■適合:DA63T/16Tキャリイ、S201/501Pハイゼット

No.3



これまで平面ものやシートばかりだった荷台カバーを、エアロ同様に立体感あるデザインにしてみました。これも人気、絶好調です(笑)。FRP製なので後部にウイングとか簡単に付けられるのもポイントです。蝶番と鍵が2個付いているので、荷物の保管にも役に立ちますよ。

オリジナルブレーキシステム 途真里奈

■価格:12万円(税抜き)
■仕様:6POTキャリバー、スリットローター、ブラケット、ブレーキホース、低ダストパット
■アルマイトカラー:レッド、オレンジ、ゴールド

No.2



これも要望が多かったブレーキシステムです。以前のよりも、より高い制動性を誇る6POTキャリバーとスリットローターを採用しながら、価格は12万円におさえました。カラーは3色ありますが、やっぱり、アルマイトレッドが人気ですね。「とまりな」ってネーミングもいいでしょ。



注目 軽トラ初のエアサス「翔ボンバー」

翔ボンバー
エアサスキット

■価格:42万円(税抜き)
■適合:ハイゼット、キャリイ他
■セット内容:Fスリプストラット×2、Rエアバック&ブラケット×2、4独ゲージ&スイッチ、ステンレス4GALタンク、クイックコンプレッサー、インフレーションバルブ圧力スイッチ、配線キット、W-LOCKフィッティング



軽トラ用として、唯一リリースされているエアサスキットが翔ボンバー。イベントなどで威力を発揮する「ベタ落ち」をスイッチだけで実現できる。多少、値は張るが、その利便性は価格以上の価値がある。ハイゼットとキャリイ以外の車種は応相談となる。

翔プロデュース代表 金岡浩志さん

軽トラドレスアップ界の若旦那。金岡社長の発想と行動力が軽トラをどんどん面白くしてくれる。パーツ開発はもとより、姫路市のショップではドレスアップの施工やコンプリートカーの相談にも乗ってくれる。



スタイル

※略して……
S.K.F.!!!!
(エス・ケー・エフ)

フェスタ

エントリー募集集中!!

2015.10.25(SUN) @FUJI SPEEDWAY (P7駐車場)

Kカー、ミニバン・SUV、コンパクトカーなどあらゆるジャンルのドレスアップカーが集結するスタイルワゴン&Kカーズスペシャル・フェスタ(略してSKF)

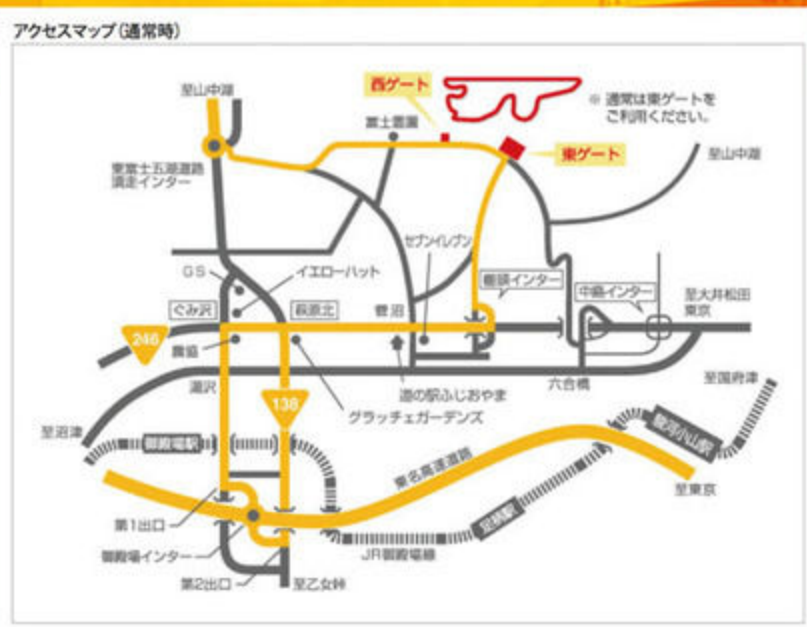
来場者が選ぶドレスアップコンテストをはじめ、仲間達とワイワイ楽しみたいという人達に向けたオフミーティングエリアや

最新デモカーやパーツが見られるメーカー&ショップブース、お楽しみ企画満載のステージイベントなど多彩なコンテンツを予定。

ドレコン、オフミともにエントリー期限は10月9日(金)。まだエントリーを済ませていないという人は今すぐ専用webサイトから応募(FAXも可)しよう!

昨年同様に、カスタムジャパンと称して、SBMやACGも同日同場所開催。SKFに参加しながら他ジャンルイベントも楽しめるのだ。

クルマ好きなら絶対丸一日楽しめる、10月25日は富士スピードウェイに集合!!



会場の
富士スピード
ウェイへの
アクセスは……

住所: 静岡県駿東郡小山町中日向694

Kカーズ

スタイルワゴン&

ROAD TO TOKYO AUTO SALON 2016

今年も3イベントが富士スピードウェイに集結
3つのイベントがすべて見られる!!



CUSTOM JAPAN 2015

昨年と同様に、10月25日(日)は、SKFだけではなく、カスタムCAR主催のSBM、イース・コーポレーション主催のACGという3イベントが富士スピードウェイに集結する。エントリーユーザーはもちろん、一般来場者も富士スピードウェイのゲートでカスタムジャパンの入場料(2000円)を払えば、3つのイベントすべてに入場することができる。しかも各会場を繋ぐ専用バスで楽々移動!! 1日に3イベントがじっくり見られる。クルマ好きにとって、こんな嬉しい日はない!

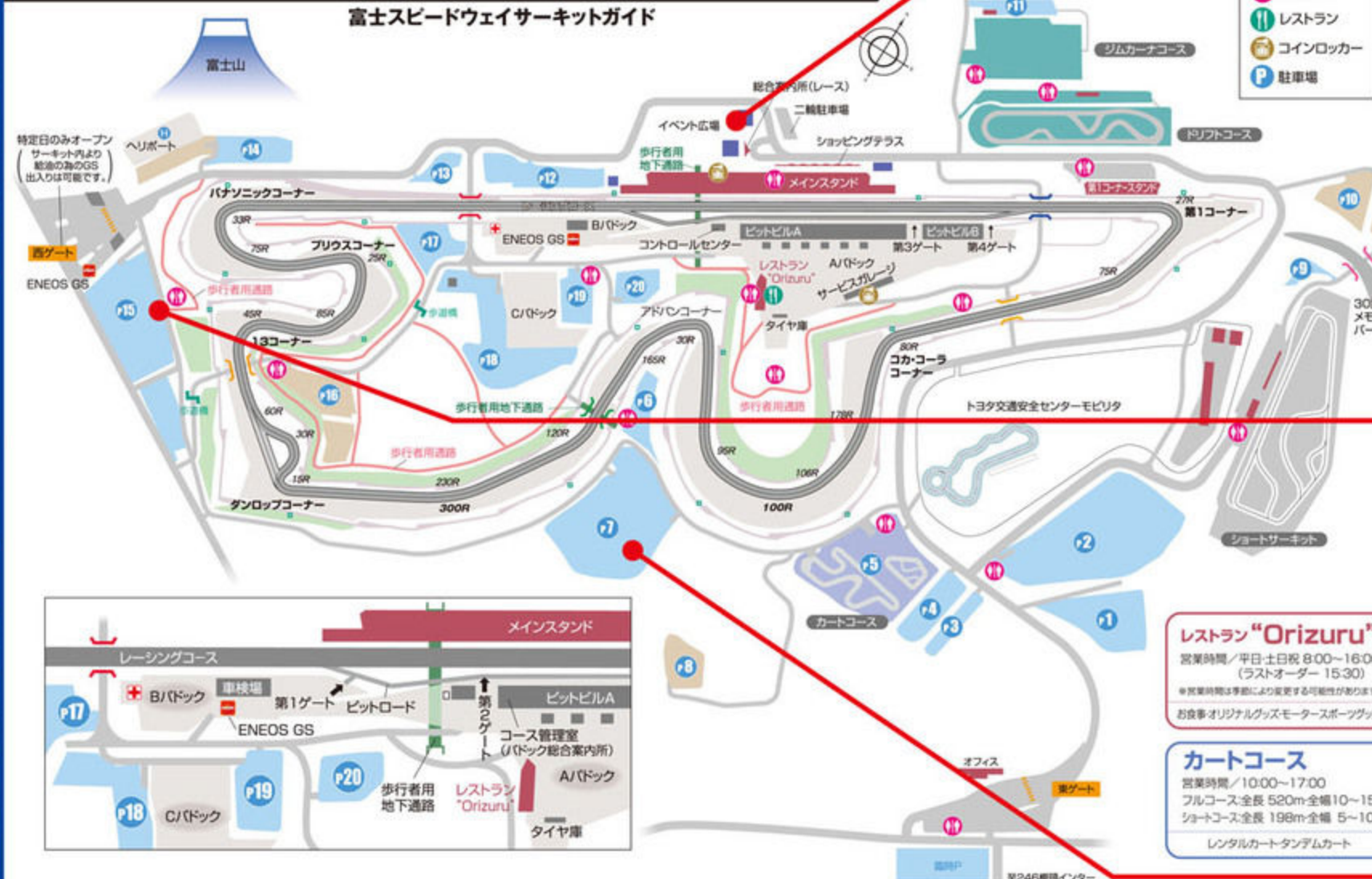
カスタムジャパン公式WEBサイト

<http://custom-japan.tokyo>

FUJI SPEEDWAY

CIRCUIT GUIDE

富士スピードウェイサーキットガイド



イベント会場P12 **SBM**

雑誌「カスタムCAR」が主催する1BOXのカスタムイベント、スタイルボックスミーティング(略してSBM)。年間を通して日本全国を転戦しており、10月25日は今年のファイナルとして開催される。ハイレベルなカスタムを施したハイエースやキャラバンが集まり、盛り上がること間違いなし!

<http://www.1box-sbm.com>

P15

ACG

AUDIO CAR GALLERY

ロックフォードなどの海外オーディオブランドを扱うイース・コーポレーションが主催する、オーディオカーギャラリー(略してACG)。前身のイベントも含めると2001年から続く超老舗イベントだ。音の良さだけを競うのではなく、カスタムの要素も色濃い、見応え満点のイベント。

<http://acg.ne.jp/acg>

P7

SKF

STYLEWAGON & K-CAR SPECIAL

★★ FESTA ★★

Kカー、ミニバン&ワゴン、SUVと幅広いジャンルをカバーするスタイルワゴン&Kカーズスペシャル・フェスタ(略してSKF)。ドレスアップコンテストだけではなく、オフミーティングのスペースやメーカー&ショップブース、ステージイベントなどコンテンツも盛りだくさん!

<http://www.sk-fes.com>

建物内、パドック内全面禁煙。指定場所以外の喫煙はご遠慮下さい。

<http://www.fsw.tv> 富士スピードウェイ株式会社 (2010年6月現在)

参加申し込みは**WEBサイトからのエントリーがオススメ!**

パソコン・スマホから簡単にエントリーできます。エントリー内容の確認もできるので安心です。もちろんチームごとのエントリーもWEBサイトから可能です。
最新イベント情報はWEBサイトに随時掲載するのでサイトをチェック!

http://www.sk-fes.com

スタイルワゴン&Kカーズスペシャル・フェスタ FAXエントリー用紙 (コピー可能)

- 以下の必要事項をご記入のうえ、下記番号へFAXしてください。
- FAXの場合、申込み内容の確認FAXは返信いたしておりません。送信面の「表裏間違い」などにご注意ください。

FAX 03-6897-4830 [スタイルワゴン&Kカーズスペシャル・フェスタ事務局]

参加したいカテゴリーの一カ所に☒を付けてください。

①ドレスアップコンテスト エントリーフィー6000円 (入場料1人分含む、車両1台展示、記念品付き、同伴者の方は1人につき入場料2000円が必要となります)

- ☐ミニバン部門 (例:アルファード&ヴェルファイア、ノア&ヴォクシー、エルグランド、オデッセイ、ステップワゴンなど)
- ☐ステーションワゴン部門 (例:アテンザワゴン、レヴォーグ、ステージア、クラウンエステートなど) ☐コンパクトカー部門 (例:bB、フィット、マーチなど)
- ☐Kカー部門 (例:ワゴンR、エブリイ、ムーヴ、タント、ミラ、ライフ、N-BOX、N-ONEなど) ☐ハイブリッドカー部門 (例:プリウス、アクアなどハイブリッド専用車種に限る)
- ☐SUV部門 (例:ランクル、ハリアー、CX-5、CX-3、ムラーノ、ジュークなど) ☐1BOX部門 (例:ハイエース、キャラバンなど)

※セダンおよびクーペ(Kカーは除く)のエントリーはできません。
※エントリーの状況に応じて車種ごとの部門賞を設定する予定です。

②オフミーティング ☐ エントリーフィー3000円 (入場料1人分含む、車両1台展示、記念品付き、同伴者の方は1人につき入場料2000円が必要となります)

フリガナ	男・女	年齢	歳
参加者氏名			

※参加証を郵送しますので必ず本名でお書きください。(ニックネームやハンドルネームは不可です)

住所 〒 - -

連絡先電話番号 自宅 - - 携帯電話 - -

e-mailアドレス

※運営事務局よりご連絡等にメールを使用いたしますので“必ず”メールアドレスをお書きください。(フリーメール等PCメールの利用をオススメいたします)

参加車種名 年式 平成 年 型式

所属チーム・クラブ名
※チームごとにまとめて展示したい場合のみ記入してください。

製作ショップ名&電話番号 ☎

ドレスアップ・アピールポイント (装着しているパーツのメーカーや自慢ポイントを記入してください)

1 ☐ エアロ →	7 ☐ サスペンション →
2 ☐ ホイール →	8 ☐ マフラー →
3 ☐ タイヤ →	9 ☐ その他アピールポイント
4 ☐ エクステリア →	
5 ☐ インテリア →	10 ☐ その他ご連絡事項
6 ☐ オーディオ →	

※チーム単位での申込みなど、匿名希望などがある場合はご記入ください。

注意!! エントリーフィーのお支払い方法は「代引き」のみとなります。
※エントリーの際にご記入頂きました個人情報は、当イベントの運営、参加証等の発送のために利用させていただきます。また、許可無く第三者への提供も致しません。個人情報につきましては、当イベント終了後、責任をもって破棄致します。

CUSTOM JAPAN

スタイルワゴン&Kカーズスペシャル・フェスタ

in 富士スピードウェイ

開催概要



募集要項

ドレスアップコンテスト&オフミーティングのエントリーは10月9日(金)が締め切りです。
 なお、キャンセル待ちは予定いたしておりませんので、お申込みはお早めに!!
 また、開催概要は9月1日時点での情報につき、変更になる場合があります。

1 開催概要

- 開催日:2015年10月25日(日) 10~16時(雨天決行)
- 会場:富士スピードウェイP7駐車場(静岡県駿東郡小山町中日向694)
- 一般来場者入場料:2000円/1人
- 一般来場者駐車場:無料
(当日は会場内をシャトルバスが運行します)

2 ドレスアップコンテスト概要

- エントリーフィー 6000円
(入場料1人分含む、車両1台展示、記念品付き、同伴者の方は1人につき入場料2000円が必要となります)
- 全車撮影&誌面もしくはWEBにて紹介。
- 特別賞受賞車は東京オートサロン2016にて車両展示を予定。

カテゴリー別クラス

- ミニバン部門
(例:アルファード&ヴェルファイア、ノア&ヴェオクシー、エルグランド、オデッセイ、ステップワゴンなど)
 - ステーションワゴン部門
(例:アテンザワゴン、レヴォーグ、ステージア、クラウンエステートなど)
 - コンパクトカー部門(例:bB、フィット、マーチなど)
 - Kカー部門(例:ワゴンR、エブリイ、ムーヴ、タント、ミラ、ライフ、N-BOX、N-ONEなど)
 - ハイブリッドカー部門(例:プリウス、アクアなどハイブリッド専用車種に限る)
 - SUV部門(例:ランクル、ハリアー、CX-5、CX-3、ムラーノ、ジュークなど)
 - 1BOX部門(例:ハイエース、キャラバンなど)
- ※セダンおよびクーペ(Kカーは除く)のエントリーはできません。
 ※エントリーの状況に応じて車種ごとの部門賞を設定する予定です。

3 オフミーティング概要

- エントリーフィー 3000円
(入場料1人分含む、車両1台展示、記念品付き、同伴者の方は1人につき入場料2000円が必要となります)
- 全車撮影&誌面もしくはWEBにて紹介。

エントリー方法 [エントリー:8月17日(月)~10月9日(金)]

ドレスアップコンテストとオフミのエントリー方法は2通り。WEBサイトからのエントリーがオススメ!!

① WEBサイトから(パソコン、スマートフォン)
<http://www.sk-fes.com>

② FAX03-6897-4830

- 次ページのエントリー用紙に必要事項を記入して事務局へFAXしてください。
- FAXの場合、エントリー内容確認のFAX返信はしていません。

※先着順、予定数に達し次第終了です。

エントリーフィーのお支払方法

エントリーフィーのお支払方法は代引きのみとなります

※イベント開催の1週間前(10/19頃)を目安に代引き宅配便にて参加証をお送りします。
 参加証を受け取る際に配達員にエントリーフィーをお支払いください。
 (ただし、別途代引き手数料がかかります)

エントリーに関するお問い合わせは……

スタイルワゴン&Kカーズスペシャル・フェスタ事務局
 TEL03-6897-4824(サンズ内)

(お電話でのお問い合わせは、平日10~17時までのご対応となります)

注意事項

- 本イベントはワゴン・ミニバン系のミーティングとなっているため、セダンおよびクーペ(Kカーは除く)のエントリーはできません。
- 一般ユーザー様のエントリーに限らせていただきます。ショップ様のエントリーはご遠慮ください。
- 当日エントリーはありませんので、必ず事前にお申込ください。
- エントリーは1回につき、1台しかできません。参加申込みをした車両以外での入場はできません。
 なお、参加証発送後の参加権利譲渡はできません。また、エントリーフィーの払い戻しもできません。
- 募集における個人情報、本イベントのみに使用させていただきます。
- 予定は変更となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- 参加証の発送は、エントリー締切後(10月上旬~中旬頃)を予定しています。
 エントリー状況により発送日が変更になる場合があります。

ドレコンで特別賞を獲得すると……

東京オートサロン2016に
 愛車が展示される

チューニング&カスタマイズの国内最大イベントである東京オートサロン。今回のSKFで特別賞を獲得すると、なんと愛車が東京オートサロンに展示される栄冠をゲットできるのだ。特別賞はSKFのドレコンの受賞車の中から選ばれる。



果たして、今年は誰が、
 栄冠をゲットするのか??





↑ 徳永 聡さん(新潟県) ムーヴカスタム&エブリイ

仕事も遊びもKカーで!!!

仕事車がエブリイ、ドレスアップ車がムーヴカスタムという徳永さん。しかし、エブリイもヘッドライトをエルシー製に交換、ボンネットにはカーボンシートを貼るなど、支障のない範囲でしっかりとドレスアップしているのだ。ちなみにムーヴは、シャレンにケイブレエアロがつつり。



↑ 彦姫さん ライフ

「若いやつには負けない」をモットーにドレスアップしてきた彦姫さん。ヒョウ柄ラッピングなどの外装リメイクのかわいもあって、見事ドレコンで入賞を果たしたそうだ。



↑ 自作工房さん(北海道) ムーヴカスタム(L160S)

DIYでドレスアップしている自作工房なべさん。パッドフエイス、レース塗装(なんと缶スプレー!)、さらに4WDでFF化してしまうほどスゴ腕も持ち主なのだ。



↑ あーちゃん(岡山県) ワゴンRスティングレー(MH23S)

買ってまだ半年というワゴンRスティングレー。ダウンサスにインチアップ、マフラー交換と一気にドレスアップ!。これからまだまだいじります」とさらなる進化に期待。



↑ ゆうさん(福島県) ムーヴカスタム(L175S)

ボルドワールドのエアサスでどっしりとしたローフォルムを構築したゆうさん。今回はシルバーカーボンでボンネットをラッピングした。「これからも進化させていきたい」。



↑ あやっくま MRワゴン

台風の翌日に冠水した道路を走っていたあやっくまさん。気がつくと、リアバンパーがない!? さらにメーターまわりはシート、ブレーキやエンジンやに水が入ってしまい。泣く泣くMRワゴンを降りることに。いまはクラウンに乗り換えたとか。



↑ あやっくま MRワゴン

リアバンパーが〜

掲載者全員にステッカープレゼント!

銀を5枚集めて金をGET!

スペシャルワンショット 略して...

スペワ

お久しぶりです! スペシャルワンショットです! しばらくの間、お休みをいただいておりますが、今月遂に復活です。お休みの間も投稿してくださった人たち、本当にありがとう! これからもじゃんじゃん投稿よろしくです!



↑ 桜むう"さん(佐賀県) ムーヴカスタム

桜むう"さんはムーヴカスタム、彼氏はミラというダイハツ車カプル。両車ともヘッドライト&フォグをばっちりドレスアップしており、夜でも目立てるふたりだ。



↑ しまむライオンさん(愛知県) タントカスタム(LA600S)

フロントグリルにイルミネーションを追加し、フォグバルブを交換したしまむライオンさん。「昼間でもカッコいいフロントが夜だともっとカッコ良く見えるんです(笑)」。



↑ 一ノ宮 光さん(山梨県) ワゴンR(MH21S)

ボンネットにカーボンシートを貼り付け、バンパーには牽引フックをセットするなど純正バンパーながらしっかりと変わった感をアピール。コンセプトはスポーティだとか。

DIY チャレンジ日誌!!

張り替えとレンズメイクにTRY!

↑ かずnmkさん(埼玉県) ワゴンR(MH23S)

エアロ、足まわりと外装メイクはばっちりワゴンR。今回は内装の張り替えにチャレンジ。ブラウンのレザーと黒のフェルト生地ではにか見え事なツートーンコーデを披露。

必要事項

- 名前(ペンネームも可! 本名は必須!)
- ステッカーの送り先
- 電話番号
- 車名
- 型式
- ドレスアップのポイント
- オフ会などは開催日時や次回開催の予定などできるだけ詳しく ※ナンバーの掲載を控えた方はあらかじめ消した上で投稿してください

愛車自慢! オフ会レポートなどなど!

投稿大募集

ケータイのカメラで撮影するときは「最高画質」で撮影&送信してね!

スペシャルワンショットはドレスアップした愛車の写真やオフ会の様子などクルマに関すること投稿を大募集(記載内容に不備があるもの、過去に掲載したことがある写真、公序良俗に反するものを除く!) 必要事項をよお〜読んでどしどし投稿してくださいね!

〒112-0004 東京都文京区後楽2-23-7 宮田ビル3F 「Kカーズ編集部 スペワ」

パソコン・携帯メールの場合はこちら kcar.sp@does.jp

Happy Wedding

おめでとう! さいさい! 長らくお幸せに~

↑ 確師★祐@Area45さん&ミラーユウコさん(長野県) スペーシアカスタム(MK32S)

スペーシアカスタム乗りの確師★祐@Area45さんとマーチ乗りのミラーユウコさんはこの度めでたく結婚! 6月6日(ジュンブライドですね!)に結婚式を挙げた。当日はお互いの愛車と一緒に記念撮影。ウェディングケーキもホンモノそっくりのクルマが乗せられたドレスアップ垂涎の逸品だったのだ。

NEW PARTS Information !!

ニュー パーツ インフォメーション

欲しいが見つかる!



▶ ブラックテールカバー

価格●1万4000円 対応●LA600S タントカスタム
※価格は税抜き

▶ ブラックライトカバー

価格●1万4000円 対応●LA600S タントカスタム
※価格は税抜き



K-BREAK

ケイブレイク

問:ケイブレイク ☎072-931-1000
<http://www.k-break.com>

簡単取り付けで印象激変の人気アイテム、ブラックライトカバーに待望のLA600Sタントカスタム用が登場。ヘッドライト、テールレンズ用のほかに、フロントグリルガーニッシュもラインアップ。同時装着ならより精悍な表情に。

▶ フロントグリルガーニッシュ

価格●1万2000円 対応●LA600S タントカスタム
※価格は税抜き

Forest Auto

フォレストオート

問:フォレストオート ☎0479-75-2726
<http://forest-auto.com>

▶ FAFリフトアップ スプリング

数多くのクルマでリフトアップメイクを手がけるフォレストオートのスプリングは純正と交換するだけで+35mmのリフトアップを実現。今回待望の新型エブリイ用がラインアップ。もちろん車検にも対応する。

価格●3万9800円
対応●DA17V/W エブリイ&ワゴン



IPF

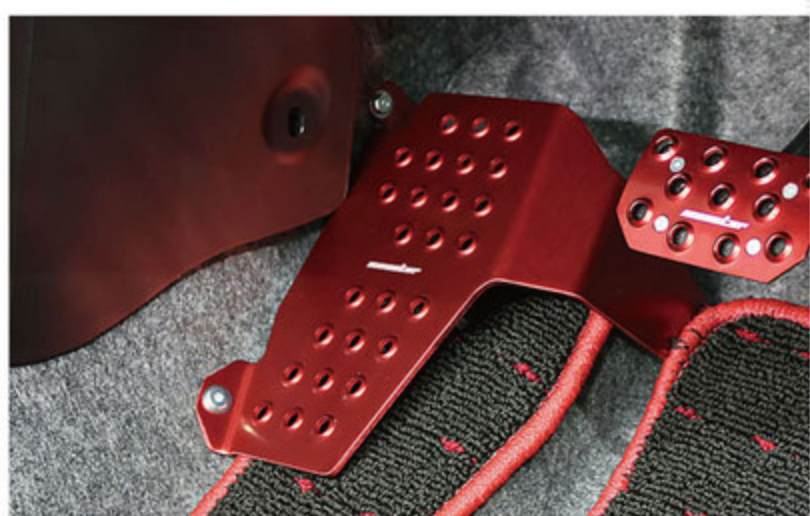
アイピーエフ

問:アイピーエフ ☎027-346-3316
<http://www.ipf.co.jp>

▶ LEDヘッドランプ H4 6500K

ハロゲンヘッドライトを手軽にLED化できるヘッドランプ。オールインワンタイプなので取り付けはカプラーオンのみと面倒な配線は不要なのが嬉しいポイント。大型ヒートシンク+放熱ファンで熱対策もばっちり。

価格●3万6000円 バルブタイプ●H4
明るさ●ハイビーム:4200lm、ロービーム:2000lm ※価格は税抜き



MONSTER SPORT

モンスタースポーツ

問:タジマモーターコーポレーション
モンスタースポーツ事業部
☎0538-66-6761
<http://www.monster-sport.com>

▶ アルトターボRS専用 スポーツフットレスト

軽量かつ高い剛性を誇るアルトターボRS専用のフットレスト。バーリング(穴あけ)加工を施したことでコーナリング時でも踏ん張り効き、長距離走行での疲れを軽減してくれる。カラーはアルマイト仕上げの2色をラインアップ。

価格●8640円 カラー●クリアアルマイト、レッドアルマイト
対応●HA36S アルトターボRS



KLINVIEW

クリンビュー

問:タイホーコーザイ
☎03-5446-3142
<http://www.taihokohzai.co.jp>

▶ ガラスコート 瞬速撥水スプレー 2本パック

雨が降っている時でも、直接フロントガラスにスプレーし、ワイパーを動かすだけで「雨はしき」コーティングをしてくれる。晴れている日に汚れを落とす上でも施工するとより高い効果を得られる2Wayタイプ。

価格●オープン

MBRO

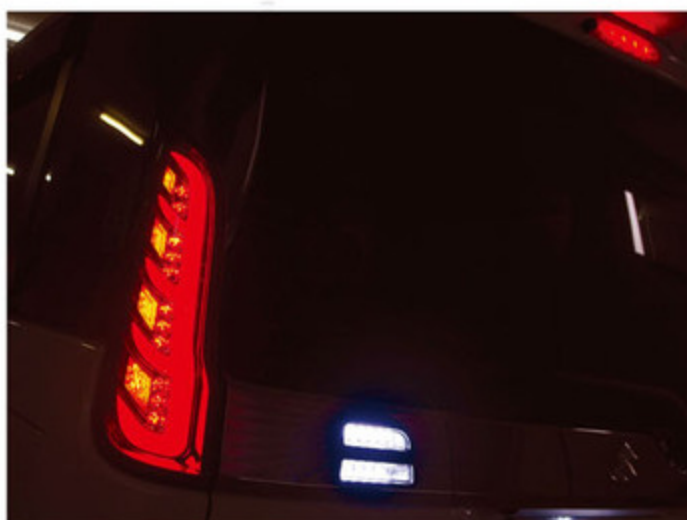
エムプロ

問:コーリンプロジェクト ☎092-957-0811
<http://www.wheel.co.jp>

▶ サンダーテール フルLED 4pcs/SET

スペース&カスタム用テールレンズはバックドア部もドレスアップしてくれる4ピース構成。スモール部は独特曲線を描くチューブLEDを採用している。インナーカラーは全4色をラインアップしている。

参考価格●4万2000円
カラー●クローム、クロームスモーク、インナーレッド、インナーレッドスモーク
対応●MK32S スペース&カスタム



FINAL MIND

ファイナルマインド

問:マルカサービス ☎052-746-7000
<http://www.marukaservice.com>

▶ GRネックス

シリーズ第2弾がこのGRネックス。スポーティな5×2のツインスポークは足元に軽快感をもたらす、シンプルなデザインなので幅広いスタイルにマッチしそう。ブレーキをアピールしたいオーナーにもオススメの一本。

価格●12×4B(1万4000円)～
15×5.5J(1万9500円)
カラー●メタリックグレー
※価格は税抜き



GARAGE VARY

ガレージベリ

問:ガレージベリ ☎048-469-1708 <http://www.vary.co.jp>

JW5 S660

- フロントリップスポイラー 2万円
- ハードトップ FRP製:6万円 カーボン製:12万円



ガレージベリの初となるKカー向けエアロが登場。車種はなんとS660。シンプルな造形ながらベース車の魅力を十分に引き出すリップに加え、交換型のハードトップもラインアップされる。スポーティさを求めるなら断然カーボン。



EuroSpeed

ユーロスピード

問:マルカサービス ☎052-746-7000
<http://www.marukaservice.com>

MC-02

シャープなツインスポークが生み出す独特のシルエットが目玉で、ユーロスピードシリーズ最新作。スポークをリムまで延ばしたことでワンサイズ上の大口径感を演出してくれる。初心者にも優しい幅広いサイズ設定も魅力。

価格●12×4B(1万4000円)～
15×5.5J(1万9500円)
カラー●メタリックシルバー
※価格は税抜き



MC-03

幾何学的な8交点メッシュフェイスを採用したのがこのMC-03。シンプルなデザインなので車種を選ばず、また飽きが来ることなく長く履き続けられそう。4穴専用モデルなのもKカーオーナーには嬉しいポイント。

価格●13×4B(1万4500円)～
15×5.5J(1万9500円)
カラー●メタリックシルバー
※価格は税抜き



BBS

ビービーエス

問:BBSジャパン ☎0120-57-4433 <http://www.bbs-japan.co.jp>

▼RP

軽快感溢れるメッシュデザインが人気のRPにS660専用サイズが追加された。強力なグリップ力を誇るS660純正タイヤには、強靱かつ軽量なRPがぴったりというわけ。今後はこれまでにない新色の追加も予定している。

価格●15×5J(4万3000円)～
16×6.5J(5万1000円)
カラー●ゴールド、ダイヤモンドシルバー、ダイヤモンドブラック
※価格は税抜き



D-WORKS

ディーワークス

問:ディーワークス ☎0284-64-7223
<http://www.d-works-ac.com>

◀エキゾースト

開閉バルブ&コントローラーセット

マフラーを加工し、装着したバルブを強制的に閉じることによってマフラーサウンドを調節する。さらに車内にいながらリモコン操作でおこなえるというから驚き。夜間時や住宅街を走行するときに重宝するはず。

価格●3万2000円
内径●50mm、60mm、70mm



見た目と便利さを向上させる新作ラッシュ!!

Amon

エーモン

問:エーモン工業 ☎0790-22-6262
<https://www.amon.co.jp>

▼スマートRGBフットライトキットfor 안드로이드

フットライトのLED発光色を好きな色、パターンで点灯させられるだけでなく、さらに専用のアンドロイドアプリで、それらをスマートフォン上で設定できるキット。点灯色は16万色から選択可能で自分だけのライティングを楽しめる。

価格●1万6524円(送料込み)



USB接続機器を2台同時に充電できる優れもの。埋め込みタイプは充電できるのはひとつまでだが、純正OP風のスマートなラッシュに。

▼USB電源ポート (埋め込み用)



参考価格●1834円

▼USB電源ポート



参考価格●2112円

▼低背ヒューズ電源



ヒューズボックスのヒューズと差し替えるだけで非常に手軽。ETC車載器やドラレコなど運転席まわりの電装品の電源取り出しにぴったり。参考価格●400円

▼プッシュスイッチ



純正のサービスホールを使って純正風のON-OFFスイッチを増設。電源マークの明るさはON-OFFに連動する。ON時のみの点灯も選べる。参考価格●1186円
対応●ダイハツ車・トヨタ車



◀電源ソケット (オフタイマー付き)

ドラレコなどの電源取り出しに最適なソケット。エンジン停止後も一定時間電装品が作動するオフタイマーは30分、60分の2パターン内蔵。参考価格●1834円









